

令和2年度 事業説明書



人と町がつながる
コトウライフ
KOTOURLIFE

鳥取県 琴浦町

令和2年度 事業説明書 目次

議 会 事 務 局	1
総 務 課	2
企 画 政 策 課	3
商 工 観 光 課	4
税 務 課	5
農 林 水 産 課	6
すこやか健康課	7
福 祉 あんしん課	8
子 育 て 応 援 課	9
建 設 環 境 課	10
出 納 室	11
農 業 委 員 会 事 務 局	12
教 育 総 務 課	13
社 会 教 育 課	14
人 権 ・ 同 和 教 育 課	15

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：議会事務局

単位：千円

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
議会費	2	議員人件費	継続	1-1	70,781	71,292	74,974	0.2	
	3	町議会運営一般	継続	1-3	10,116	12,008	10,523	2.0	1.0
小計					80,897	83,300	85,497	2.2	1.0
監査事務	66	監査事務	継続	1-5	1,301	1,427	1,209	0.8	
	小計					1,301	1,427	1,209	0.8
所属合計					82,198	84,727	86,706	3.0	1.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	2	事業名	議員人件費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	議会事務局		担当係	庶務・議事係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目			
	施策	2	自治会活動の推進によるコミュニティの醸成			施策			
予算区分	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	70,781					70,781	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	72,084	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町議会議員定数 16名(欠員1名)
事業の目的 (なんのために)	「議決機関」である議会は、町民の要望を町政に反映させるため、予算・条例などの議案を審議し決定します。
事業内容 (どうやって)	○ 1議員報酬 (15名分) 42,180 千円 <hr/> 議長 331,000円×1名×12ヶ月 = 3,972,000 円 副議長 240,000円×1名×12ヶ月 = 2,880,000 円 委員長 232,000円×4名×12ヶ月 = 11,136,000 円 議員 224,000円×9名×12ヶ月 = 24,192,000 円
	○ 3議員期末手当 (15名分) 14,342 千円 <hr/> 3,515千円(報酬月額)×1.2×1.700×2回 = 14,341,200 円
	○ 4議員共済会負担金 14,259 千円 <hr/> 議員共済会事務費 15,000円×16名(条例定数) = 240,000 円 議員年金廃止に伴う特別負担金 14,018,400 円 (計算式) 220,000円(標準報酬月額)×15名×12ヶ月×35.4/100
	前年度からの改善点等
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	76,179					76,179	74,975	
令和元年度	71,292					71,292		
令和2年度	70,781					70,781		
前年度増減	-511	0	0	0	0	-511	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	3	事業名	町議会運営一般		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	議会事務局		担当係	庶務・議事係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方 創生 ①	基本テーマ	3 コトウラで輝く		地方 創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	3 協働によるまちづくり			重点項目				
	施策	2 自治会活動の推進によるコミュニティの醸成			施策				
予算区分	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	10,116					10,116	
正職員人件費	13,026	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	2.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	1.0
トータルコスト	23,142	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町議会議員定数16名(欠員1名) 事務局 3名		
事業の目的 (なんのために)	議員研修等、議員の資質向上に資する経費及び議会だよりの発行、会議録の作成や議会広報など、議会を運営するために必要な経費です。		
	<p>○ 1報酬 33 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政治倫理審査会委員報酬 2,200円×3人×5回 33,000 円 <p>○ 7賃金 0 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員1名 7,500円×243日×1人 (任用職員制度へ移行) 0 円 <p>○ 8報償費 40 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議員研修 講師謝金 40,000 円 (大学教授等 25,000円×1回、一般学識経験者 15,000円×1回) <p>○ 9旅費 2,487 千円</p> <p style="margin-left: 20px;"><普通旅費> 計 145 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会研修随行職員分 72,300円×1人×2回 144,600 円 ・ 議運・広報委員会研修随行分 72,300円×2人 0 円 <p style="margin-left: 20px;"><費用弁償> 計 2,342 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議員運賃(議長会関係 研修会 鳥取) 29,100 円 1,940円×15人×1回 ・ 参考人 2,200円×2人×3回 13,200 円 ・ 議長出張 <ul style="list-style-type: none"> 正副議長研修会 150,600 円 議長全国大会 91,000 円 陳情・要請活動 3回分 224,660 円 東日本琴浦会総会(東京開催年1回) 75,300 円 県議長会関係 37円×53km×2×2回 7,844 円 中部議長会関係 37円×20km×2×4回 5,920 円 各種会合・式典等 37円×25km×2×15回 27,750 円 ・ 広報常任委員会日当 2,600円×6人×3日×4回 187,200 円 ・ 議員研修(JIAM)旅費 22,440円×4人 89,760 円 ・ 議員旅費(本会議・委員会・全協) 310,000 円 【改】・ 委員会視察(東京) 75,300円×15人分 1,129,500 円 ・ 議運・広報委員会研修 0 円 <p>○ 10交際費 360 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議長交際費 360,000 円 (慶弔関係 50千円、議会活動関係 310千円) 		

○ 11需用費	1,867 千円
<消耗品費>	計 327 千円
・事務消耗品（トナー代、新聞代、DVD等）	120,000 円
・法令集等追録代等	206,400 円
<印刷製本費>（2色刷り）	計 1,540 千円
・議会だより発行 6,100部（1部当り16,041円）×24部×4回＝	1,539,936 円
○ 12役務費	127 千円
<通信運搬費>	計 124 千円
【改】・議会改革 町民アンケート郵送費	郵便代 84円 × 1,000人＝ 84,000 円
	返信 99円 × 400人＝ 39,600 円
	計 123,600 円
<手数料>	計 3 千円
・議長室カバークリーニング代 2,500円×1回	2,500 円
	計 2,500 円
○ 13委託料	2,832 千円
・会議録テープ起こし料 （本会議） 1,210円×1,400枚×1.1(税)	1,863,400 円
	計 1,863,400 円
・会議録データ変換料 200円×1,400枚×1.1	308,000 円
	計 308,000 円
・会議録検索システム委託料	660,000 円
【新】・会議録テープ起こし料（全協）15,000円×50時間×1.1＝825,000	0 円
○ 14使用料及び賃借料	149 千円
・借上料 タクシー代 5,250円×6ヶ月	31,500 円
【改】・コピー機・FAXリース借上料 11,660×10ヶ月	116,600 円
○ 18備品購入費	40 千円
・図書購入代	40,000 円
【新】・ファックス・コピー複合機（小型）⇒（他課のコピー複合機使用）	0 円
○ 19負担金、補助及び交付金	2,182 千円
・県町村議会議長会負担金	1,965,801 円
・中部町村議会議長会負担金	153,000 円
・全国町村議員研修（JIAM研修）	62,400 円

前年度からの改善点等 タブレット導入事業：議会と執行部が連携して、ペーパーレス会議を実施します。委員会視察研修及び議員内部研修を実施します。

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()

規程の名称

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)							
	年度毎 KPI	指標	28	29	30	元	2		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。		活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
			千円	目標					
				実績					
				達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	12,863					12,863	10,522	
令和元年度	12,008					12,008		
令和2年度	10,116					10,116		
前年度増減	-1,892	0	0	0	0	-1,892	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	66	事業名	監査事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	監査委員事務局		担当係	庶務	
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	3	協働によるまちづくり		重点項目
	施策	2	自治会活動の推進によるコミュニティの醸成		施策
予算区分	款	2	総務費	項	6
事業期間	開始		終了		
				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,301					1,301	
正職員人件費	5,210	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.8
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員 0.0
トータルコスト	6,511	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	監査委員 2名
事業の目的 (なんのために)	公正で合理的かつ能率的な町の行政運営確保のため、違法不当の指摘にとどまらず、改善と改革指導に重点を置いて監査を実施し、もって町行財政の適法性、効率性の増進を図ります。
	<p>○ 1報酬 1,021 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表監査委員 50,700円×12ヶ月＝ 609,000 円 ・ 監査委員 34,300円×12ヶ月＝ 411,600 円 <p>○ 9旅費 179 千円</p> <p style="margin-left: 20px;"><費用弁償></p> <p>【改】・ 県内交通費 27,972 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員全国研修会(1泊2日) 150,600 円 (交通費 57,000円×2人、宿泊費 13,100円×2人、日当 5,200円×2人) <p>○ 11需用費 20 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 書籍購入費 20,000 円 <p>○ 19負担金、補助及び交付金 81 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取県監査委員協議会分担金 60,000 円 ・ 全国研修会参加負担金 2,000円×2名＝ 4,000 円 ・ 中部町村監査委員協議会分担金 17,000 円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 492="" 526="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">1-5</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,399					1,399	1,209	
令和元年度	1,427					1,427		
令和2年度	1,301					1,301		
前年度増減	-126	0	0	0	0	-126	0	

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：総務課

単位：千円

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
地域とつながる明るい行政サービス	58	戸籍住民登録事務	継続	2-1	25,123	21,952	21,263	3.5	0.0
	1324	個人番号交付事務	継続	2-3	4,995	5,956	3,470	2.0	1.0
	81	国民年金・敬老福祉年金事務	継続	2-5	52	1,874	1,852	1.0	1.0
	723	消費者対策	継続	2-6	964	872	848	0.3	0.0
				小計	31,134	30,654	27,433	6.8	2.0
職場管理	8	安全衛生委員会	継続	2-7	750	799	778	0.4	0.0
	632	職員厚生	継続	2-9	5,575	5,627	3,809	0.2	0.0
	609	秘書業務	継続	2-10	3,237	3,022	2,737	1.0	0.0
				小計	9,562	9,448	7,324	1.6	0.0
施設管理	5	一般管理事務	継続	2-11	62,953	73,500	73,127	3.9	7.0
	711	庁舎管理	継続	2-13	23,076	34,354	25,173	0.3	2.0
	409	駅前自転車駐車場管理運営	継続	2-15	253	257	257	0.1	0.0
	1404	公共施設等総合管理事業	継続	2-16	700	0	6,054	1.0	0.0
				小計	86,982	108,111	104,611	5.3	9.0
職員育成	7	職員研修	継続	2-17	6,117	6,556	4,948	0.4	0.0
				小計	6,117	6,556	4,948	0.4	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

財政管理費	12	財政管理事務	継続	2-19	17,096	15,274	174,276	2.6	0.0
	1276	ふるさと納税	継続	2-21	600,007	479,997	524,571	0.8	1.5
	355	起債償還元金	継続	2-22	1,443,882	1,429,430	1,408,378	0.1	0.0
	356	起債償還利子・一時借入金利子	継続	2-24	96,565	109,668	121,787	0.1	0.0
	615	財産管理（普通財産）	継続	2-25	5,469	4,483	4,848	0.1	0.0
				小計	2,163,019	2,038,852	2,233,860	3.7	1.5
交通安全対策	40	交通安全対策	継続	2-26	6,645	6,793	6,770	0.3	0.2
				小計	6,645	6,793	6,770	0.3	0.2
自治・地域振興	717	総合賠償保険加入事業	継続	2-28	1,809	1,840	1,659	0.1	0.0
	44	部落自治振興費補助	継続	2-29	36,745	18,130	17,573	0.2	0.0
	45	式典事業	継続	2-31	1,389	1,304	1,008	0.2	0.0
	1063	定期借地権設定事業	継続	2-33	7,000	7,000	64,205	0.2	0.0
				小計	46,943	28,274	84,445	0.7	0.0
行政事務	9	情報公開・個人情報保護等	継続	2-34	52	62	31	0.1	0.0
	1273	行財政改革	継続	2-36	695	10,746	0	0.5	0.0
				小計	747	10,808	31	0.6	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

選挙管理委員会の運営	59	選挙管理委員会の運営	継続	2-37	154	182	107	0.1	0.0
					小計	154	182	107	0.1
消防・防災	240	常備消防費	継続	2-39	245,306	242,966	232,532	0.1	0.0
	241	非常備消防事務経費	継続	2-40	62,422	35,720	66,469	0.6	0.5
	242	消防施設経費	継続	2-43	24,537	17,688	16,954	0.3	0.0
	928	地域防災力向上事業	継続	2-45	8,245	2,030	2,615	0.4	0.5
	1235	空き家対策事業	継続	2-47	3,890	3,890	4,300	0.3	0.0
				小計	344,400	302,294	322,870	1.7	1.0
電算管理	42	電算管理（ネットワーク関係）	継続	2-49	20,150	25,875	27,851	0.3	0.0
	1238	電算管理（職員用関連）	継続	2-51	36,410	7,679	11,738	0.2	0.0
	1239	電算管理（総合行政システム）	継続	2-53	60,239	116,871	70,438	0.5	0.0
	1260	個人番号運用事業	継続	2-55	7,394	6,960	7,361	0.2	0.2
	1422	ICT化推進事業	継続	2-57	4,897	4,173	0	0.3	0.0
				小計	129,090	161,558	117,388	1.5	0.2
				所属合計	2,824,793	2,703,530	2,909,787	22.7	13.9

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	58	事業名	戸籍住民登録事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課	担当係	総合窓口係				
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	地域福祉の充実	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	3	戸籍住民登録費	目
事業期間	開始	—		終了	—		実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	25,123	7,545	39			17,539	
正職員人件費	26,052	前年度	—	人件費/人(千円)		6,513	正職員 4.0
会計年度職員人件費		前年度	—				会計年度職員
トータルコスト	51,175	主な業務内容		住所異動・証明書の交付・届書の相談・受付等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	主に琴浦住民
事業の目的 (なんのために)	住民の住民票及び戸籍を適切に登録、管理します。 証明書等を適切に発行し、住民サービスの向上を図ります。
	<p>○ <u>戸籍の登録、管理 14,424千円</u></p> <p>戸籍システム保守料 266,000円×12カ月×1.10=3,512,000円 戸籍総合システムソフト使用料 250,000×12カ月×1.10=3,300,000円 副本管理システム保守料 10,000円×12カ月×1.10=132,000円 コンビニ交付本籍地証明サービスソフトウェア保守料 15,000円×12カ月×1.10=198,000円</p> <p>【新規】デジタル手続法に向けた戸籍附票システム改修 国外転出後も個人番号カードを利用可能とする対応 5,060,000円×1.10=5,566,000円(国10/10)</p> <p>【新規】戸籍法の一部を改正法律に向けた戸籍システム改修業務 本籍地以外でも戸籍の取得及び参照を可能とする対応 1,560,000円×1.10=1,716,000円</p> <p>○ <u>窓口での各種証明書交付事務 198千円</u></p> <p>住民票、戸籍、印鑑証明、税務証明等発行業務 消耗品費 146,000円 印刷製本費 12,000円 通信運搬費 40,000円</p> <p>○ <u>個人番号カードを利用したコンビニでの各種証明交付 10,501千円</u></p> <p>住民票、戸籍、戸籍の附票、印鑑証明、税務証明等をコンビニで交付します。 (対応コンビニ：ローソン、セブンイレブン、ファミリーマート等全国のコンビニ)</p> <p>証明交付システム利用料 661,000円×12カ月×1.10=8,726,000円 (契約期間H28.4.1~R3.3.31)</p> <p>証明交付回線利用料 60,000円×12カ月×1.10=792,000円 (契約期間H28.4.1~R3.3.31)</p> <p>【新規】次期証明書交付センターのシステム更改に伴うコンビニ交付システム改修 180,000円×1.10=198,000円 工程検査(東京・半蔵門)に参加します 普通旅費 58,000円</p> <p>コンビニ交付手数料 117円×34件×12月=47,736円 コンビニ交付に係る市町村負担金(J-ris) 679,000円</p>

前年度からの改善点等	・個人番号カードを利用した証明書自動発行機の導入により、住民の利便性の向上を図ります。また、同様の発行手順となるコンビニ交付サービスの利用促進に繋がります。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	21,295	202	51			21,042		
令和元年度	21,952	225	39			21,688		
令和2年度	25,123	7,545	39			17,539		
前年度増減	3,171	7,320	0	0	0	-4,149	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1324	事業名	個人番号交付事務			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	総務課		担当係	総合窓口係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	3	戸籍住民登録費	目	1	戸籍住民登録費
事業期間	開始	H27		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,995	3,916		40		1,039	個人番号カード・通知カード再発行 手数料
正職員人件費	26,052	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 4.0
会計年度職員人件費	1,527	前年度	-				会計年度職員 1.0
トータルコスト	32,574	主な業務内容		個人番号カード申請受付・カード交付			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内住民
事業の目的 (なんのために)	・個人番号カード交付の普及促進を図ります。
	<p>○消耗品費(事務用品) 80千円 ・通知カード、個人番号カード裏書印字システム(住所変更等を印字)の消耗品等 80千円</p> <p>○通信運搬費 191千円 ・個人番号カード交付事務に係る費用(本人限定郵便発送等) 191千円</p> <p>○委託料 3,866千円 ・事務委託(町→J-LIS)</p> <p>○使用料及び賃借料 858千円 <令和2年2月追加分(3年契約)> ・住基ネット統合端末使用料(2台) 52,000円×12ヵ月×1.10=686,400円 <令和3年1月更新分(5年契約)> ・住基ネット統合端末使用料(2台) 52,000円×3ヵ月×1.10=171,600円</p> <p>個人番号カード交付率(令和2年1月31日時点) 21.87% ・人口 17,274人 ・交付枚数 3,778枚</p>
前年度からの 改善点等	・統合端末の追加を行い個人番号カードに関わる各種手続きの効率化を図ります。 また、専用ブースを設置し、住民の個人情報を保護します。
根拠法令等	
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標		2,000	3,000	1,000	1,000

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,026	2,846		68		1,112		
令和元年度	5,956	4,936		58		962		
令和2年度	4,995	3,916		40		1,039		
前年度増減	-961	-1,020	0	-18	0	77	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

・マイナンバーカードの普及に努め、コンビニ交付サービスの利用促進を図ります。発行手数料の減額（50円）や役場の開庁時間外での発行などコンビニ交付サービスの利点について周知の徹底を行います。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	81	事業名	国民年金・老齢福祉年金事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	生活年金係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	国民年金事務費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	52	52				0	
正職員人件費	13,026	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	2.0
会計年度職員人件費	1,527	前年度	-			会計年度職員	1.0
トータルコスト	14,605	主な業務内容 各種届出の受理・報告、情報提供、相談対応、保険料納付案内					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国民年金加入者
事業の目的 (なんのために)	町民が老齢、障がい、死亡によって、生活の安定が損なわれることのないよう、制度年金によって生活の維持及び向上を図ることを目的とし、日本年金機構と協力・連携を図ります。
	<p>資格取得、種別変更等の申請書を受理し、日本年金機構へ進達を行います。 また、窓口で免除・学生納付特例制度や口座振替納付についての説明を行い、日本年金機構と連携し、年金受給権の確保につなげます。</p> <p>2 需用費 39千円 消耗品費 CD-R のびーるファイル タッグメモ 他 28,000円 印刷製本費 コピー代 9.1円×1.1×84枚×12ヶ月 =10,090円</p> <p>3 役務費 13千円 郵便代 250円×52 週 = 13,000円</p>
前年度からの改善点等	障害年金について、スムーズな対応ができるようマニュアル作成を行います。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 657="" 673"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>国民年金法、国民年金市町村事務処理基準</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,056	1,197				859	2,049	
令和元年度	1,891	1,016				875		
令和2年度	52	52				0		
前年度増減	-1,839	-964	0	0	0	-875	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	723	事業名	消費者対策	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	生活年金係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	964		73			891	
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	2,918	主な業務内容		相談対応、啓発活動			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全体
事業の目的 (なんのために)	悪質商法などの消費者被害を未然防止し、町民が安定した消費生活を送ることができるようにします。
	<p>高齢者クラブなどの町内の団体を対象に、消費者トラブルの事例や対処法についての出前講座を実施し、被害の未然防止を図ります。</p> <p>1 報償費 30千円 講師謝金(出前講座等啓発活動)10,000円×3回 30,000円</p> <p>2 需要費 44千円 啓発グッズ(出前講座時、公民館祭時配布)</p> <p style="margin-left: 20px;">カイロ 33円×480個×1.1 17,424円</p> <p style="margin-left: 20px;">ジッパー 45円×480個×1.1 23,760円</p> <p style="margin-left: 20px;">袋(100枚入) 360円×5個×1.1 1,980円</p> <p>3 負担金、補助及び交付金 890千円</p> <p style="margin-left: 20px;">中部ふるさと広域連合負担金 890,000円</p> <p>※中部消費生活センター専門相談員による定期巡回相談を毎月2回実施します。</p>
前年度からの改善点等	消費生活センターの専門相談員を講師とする出前講座の開催を推進するため、広報誌への掲載及び町内放送を活用して町内団体へ周知を実施します。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 671="" 686"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>消費者安全法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	820		80			740	790	
令和元年度	864		78			786		
令和2年度	964		73			891		
前年度増減	100	0	-5	0	0	105	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	8	事業名	安全衛生委員会		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	行政総務室						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	750					750	
正職員人件費	2,605	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,355	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町職員
事業の目的 (なんのために)	労働安全衛生法に基づき、職員の安全と健康を確保するための取り組みを行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>メンタルヘルス不調者早期発見のためのストレスチェック制度、職場の安全点検等を行うことにより、職員の安全・健康の確保に努めます。</p> <p>◆琴浦町役場職員総数（対象者数人数） 399人</p> <p>◆安全衛生委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員：統括衛生管理者（総務課長）、衛生管理者（保健師）、産業医、委員5人 ・ 取組状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月1回委員会を開催 ・ 「こころの相談窓口」の開設（委員が職員の相談対応） ・ 職場巡視 ・ 長時間労働者管理、有給休暇取得管理 等 <p>令和元年度メンタル不調による休職者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正職2人（内継続中0人）・臨時職員0人 <p>令和元年度実施ストレスチェック結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストレス度高値者：全体の8.24% <p>○消耗品費 4千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印紙代 1.5千 ・ 封筒代 2.0千 <p>○委託料 746千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業医委託料 600千 ・ ストレスチェック制度事務委託料 146千円
前年度からの改善点等	メンタルヘルスケア対策として、研修・高ストレス者への対応等は、共済組合事業を活用します。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 495="" 527="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>労働安全衛生法、琴浦町職員の安全衛生管理に関する規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">2-7</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度 指標	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	792					792	778	
令和元年度	799					799		
令和2年度	750					750		
前年度増減	-49	0	0	0	0	-49	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	632	事業名	職員厚生	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	行政総務室						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,575			124		5,451	
正職員人件費	1,303	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	6,878	主な業務内容		職員の健康管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町職員
事業の目的 (なんのために)	職員の健康増進による明るい職場をつくるため、健康診断・人間ドック等定期健診の義務付け、健診結果に基づくフォローの実施等予防衛生を行います。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公用分医薬・衛生用品 15千円 職員用医薬品、衛生用品 ○ 手数料 5,560千円 職員の健康診断等の手数料です。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 職員健康診断基本健診 2,470千円 (対象人数: 280人) (2) がん検診手数料 1,460千円 (対象人数: 330人) 内訳: 胃がん検診30人、肺がん検診50人、大腸がん検診80人、子宮がん検診100人、乳がん検診70人 (3) 人間ドック手数料 1,630千円 (対象人数: 128人) 内訳: 一般ドック54人、脳ドック4人、セットドック70人
前年度からの改善点等	要再検、要精検対象者を中心に医療機関受診勧奨を強化。 体調不良で休暇が必要と判断する職員に対しては、強制的に休暇取得をするよう管理に努めます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 620="" 635"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>労働安全衛生法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
再検対象者受診推進	%	目標					100
		実績					65
		達成率					65

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,498			109		5,389	3,809	職員がん検診自己負担
令和元年度	5,627			126		5,501		
令和2年度	5,575			124		5,451		
前年度増減	-52	0	0	-2	0	-50	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	609	事業名	秘書業務	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	行政総務室						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,237					3,237	
正職員人件費	6,513	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 1.0
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	9,750	主な業務内容					町長、副町長のスケジュール管理等の秘書業務

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町長、副町長、町職員及び来庁者
事業の目的 (なんのために)	各種会議・出張等、町長・副町長のスケジュール管理を行い、円滑な行政事務執行に資します。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○普通旅費 2,205千円 東京、大阪、広島等への出張旅費 ○町長交際費 950千円 各種会費、慶弔費用、琴浦町PR品等 ○その他経費 82千円 食糧費、消耗品費、高速道路使用料等
前年度からの改善点等	年賀状発出先の見直しを行い、発送範囲を縮小しました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 597="" 612"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,429					2,429	2,737	
令和元年度	3,022					3,022		
令和2年度	3,237					3,237		
前年度増減	215	0	0	0	0	215	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	5	事業名	一般管理事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課		担当係	行政総務室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目			重点項目			
	施策			施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	62,953		730	10,000		52,223	勤労者住宅建設資金貸付金元金収入 10,000千円、県政だより・県議会だ より配布事務委託金730千円
正職員人件費	25,401	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 3.9
会計年度職員人件費	16,749	前年度					会計年度職員 7.0
トータルコスト	105,103	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町職員
事業の目的 (なんのために)	行政運営上必要な庶務的業務を執り行います。夜間警備をはじめ各課例規集の加除等の管理を行い役場行政の安定した運営を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○委託料 4,972千円 例規システムの更新、区長宛文書配布等の委託料</p> <p>○各種負担金 26,815千円 中部町村会をはじめ各種協議会への負担金 中部町村会負担金 2,576千円 県町村会負担金 521千円 県町村総合事務組合一般負担金 249千円 ふるさと広域連合負担金 21,351千円 倉吉未来中心管理運営費負担金 1,608千円 琴浦大山警察署管内防犯協議会負担金 353千円 その他負担金 157千円</p> <p>○勤労者住宅建設資金貸付金 10,000千円 中国労働金庫への貸付を行うことにより、労働者への住宅資金貸付を促進する。 (4月初旬に中国ろうきんへ貸付を行い、同年度3月末に中国ろうきんから返済される。)</p> <p>○その他一般管理費 21,166千円 報償費132千円、消耗品費2,786千円、印刷製本費82千円、通信運搬費12,687千円、広告料55千円、手数料34千円、使用料694千円、借上料4,530千円、テレビ受信料66千円、見舞金100千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 253="" 52="" 791="" 805"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	75,908		730	10,000		65,178	73,126	勤労者住宅建設資金貸付金元金収入
令和元年度	73,500		730	10,000		62,770		勤労者住宅建設資金貸付金元金収入
令和2年度	62,953		730	10,000		52,223		勤労者住宅建設資金貸付金元金収入
前年度増減	-10,547	0	0	0	0	-10,547	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

就業管理システムにより職員の勤務実態等の把握をしていますが、システムの機能を充実し、働き方改革を推進していく必要があります。令和2年度で現在のリース契約が終了するので、システム更新についての検討を行います。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	711	事業名	庁舎管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課		担当係	行政総務室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目 1 一般管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	23,076			2,460		20,616	職員厚生会駐車場使用料：2,460千円
正職員人件費	1,954	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費	3,740	前年度					会計年度職員 2.0
トータルコスト	28,770	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町職員及び来庁者
事業の目的 (なんのために)	本庁舎、マイクロバス、公用車の管理をし、円滑な行政運営に資します。
事業の内容 (どうやって)	<p>住民の利便性の向上を図るため、本庁舎のオフィスカイゼン等環境整備に取り組みます。 また、電気料金等光熱費の削減に取り組みます。</p> <p>○オフィスカイゼン推進 476千円 ・【新】本庁舎カウンターへのブース設置 326千円 ・オフィスカイゼン委員会によるカイゼン推進費 消耗品費 50千円、修繕料100千円 ○AED設置 1,457千円 ・AED借上げリース(R2年8月から更新) 1,457千円 ○その他庁舎管理経費 21,143千円</p> <p>本庁舎、保健センター、厚生棟の光熱水費、設備点検費、業務委託料等を支払います。 本庁舎管理・公用車消耗品費 846千円、燃料費 1,825千円、光熱水費 6,336千円、 修繕料 700千円、公用車・マイクロバス点検等手数料1,585千円、 火災保険料 219千円、自動車保険料 459千円、業務委託料 6,815千円、使用料・賃借料509千円、 備品購入費1,649千円、自動車重量税 200千円</p>
前年度からの改善点等	プライバシー保護のため、カウンターへのブース設置等オフィス改善を推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 491="" 531="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町役場庁内管理規則、琴浦町マイクロバス使用管理規程、琴浦町役場連絡用自動車管理規程</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">2-13</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	24,861					24,861	25,509	
令和元年度	34,354			2,377		31,977		職員厚生会駐車場使用料 他
令和2年度	23,076			2,460		20,616		職員厚生会駐車場使用料 他
前年度増減	-11,278	0	0	83	0	-11,361	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	409	事業名	駅前自転車置場管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	財務監理室						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	財産管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	253					253	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	904	主な業務内容		駅前自転車置場の維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	町民のJR利用のため駅前自転車置場を適切に管理します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○JR浦安駅・八橋駅・赤碕駅前自転車置場の適正管理経費 253千円 各自転車置場の清掃をはじめ、放置自転車の撤去等を実施し自転車置場の適正管理を図ります。 安全確保のための街路灯管理も行います。</p> <p>(1) 報償金 60千円 (JROB会) (2) 電気代 56千円 (駐輪場街灯分) (3) 借地料 137千円 (八橋駅前、赤碕駅前)</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	自転車置場の適切な管理				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
—	千円	目標	—	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—	—

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	257					257	257	赤碕駅前借地料の移管
令和元年度	257					257		
令和2年度	253					253		
前年度増減	-4	0	0	0	0	-4		

6 参考資料

事業の抱える問題点	○放置自転車による自転車置場の景観が損なわれており、定期的な点検と対応が必要となっています。
-----------	------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1404	事業名	公共施設等総合管理事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	総務課		担当係	財務監理室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	財産管理費
事業期間	開始	平成30年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	700					700	
正職員人件費	6,513	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 1.0
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員
トータルコスト	7,213	主な業務内容		公共施設等総合管理計画に係る推進業務及び進捗管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	高度経済成長期に多く建てられた公共施設(建物)が老朽化しており、今後、補修、更新などが将来の町民の負担となってきます。人口減少が進む中、「量を減らし、質を高める」ことを前提に、公共施設の集約、複合化、廃止などによる公共施設の適切な配置を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○公共施設等総合管理計画に基づく公共施設に係る更新費用の削減 公共施設は、老朽化により更新時期を迎え、その更新には、町の負担が伴います。人口減少により町の収入や施設利用者の減少が進む中、すべての公共施設を維持することは、困難です。そのため、公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の延床面積を削減するため、施設の統合、複合化などにより施設の延床面積の削減を進めます。施設の統廃合などにあっては、「量を減らし、質を高める」ことを基本理念に進めます。</p> <p>○公共施設危険ブロック塀緊急撤去工事 700千円 無人庵に設置されている危険ブロック塀について、撤去を行います。</p>
前年度からの改善点等	○平成30年度に実施した公共施設レビューでの町民評価員(町民)の方の意見を参考に個別施設計画を策定し、将来の施設維持にかかる経費負担を軽減していく必要があります。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 619="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
		指標	2035(令和17)年度までに延床面積15%(2.2万㎡)の減(現在142,765㎡)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	-	-	-	-	-
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
複合化などによる総 床面積の削減(累計)	㎡	目標	-	-	-	-	-
		実績	-	144.00	445.97	445.97	-
		達成率	-	-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,704						6,054	
令和元年度	-							
令和2年度	700	0	0	0	0	700		
前年度増減	700	0	0	0	0	700		

6 参考資料

事業の抱える問題点	施設の廃止などにあっては関係者への説明をしっかりと行って、進める必要があります。
-----------	------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	7	事業名	職員研修		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	行政総務室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,117					6,117	
正職員人件費	2,605	前年度	1,954	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	8,722	主な業務内容		職場内研修の企画、実施事務、職員派遣事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町職員
事業の目的 (なんのために)	職員研修の実施及び人材開発センター等への受講促進を図り、町行政の運営のため、行政職員としての資質を高めます。
事業の内容 (どうやって)	<p>住民サービスの向上とこれからの時代に対応できる職員を育成するため、職員研修を充実し、職員の資質向上を図ります。</p> <p>○職員研修費 2,562千円</p> <p>(1) 「ことうら有隣塾」 1,000千円 大学教授等を講師に、政策企画研修を実施します。</p> <p>(2) 職員派遣 1,207千円 県外研修施設等で実施される各種研修に職員を派遣します。(派遣予定人数: 24人)</p> <p>■市町村アカデミー (6人) 住民窓口サービスの向上、地域保健と住民の健康増進、上下水道事業の経営管理 など</p> <p>■全国市町村国際文化研修所(JIAM) (10人) 地域公共交通の維持と確保に向けて、税務研修 など</p> <p>■専門研修 (4人) 東京税務協会滞納整理セミナー(税務課)、下水道処理場(管路施設)の維持管理(建設環境課) など</p> <p>■人権教育研修 (4人) 部落解放研究全国集会、人権啓発研究集会 など</p> <p>(3) 【新】展示会等情報収集 355千円 各地で行政・民間を対象に開かれるコンベンション等に職員を派遣、最新技術等に関する情報収集・知識研鑽を行い、町行政施策への迅速な適用を進めます。</p> <p>○研修委託料 572千円</p> <p>・人事評価研修 評価者研修や被評価者研修、目標設定など、民間講師を招いて研修し、意識の統一を図ります。</p> <p>○研修経費負担金 2,983千円</p> <p>(1) 県人材開発センター他研修負担金 2,345千円 県人材開発センターや研修委託先へ支払う経費負担金です。 ・令和元年度派遣実績 階層別研修 81人 能力開発・向上研修 106人</p> <p>(2) 職員派遣 638千円 県外研修施設等で実施される各種研修へ参加するための経費負担金です。</p>
前年度からの改善点等	変化の多い時代に対応できる様、最新技術・情報収集を通じた研修機会を設定しました。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 491="" 531="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地方公務員法第39条</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">2-17</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,497					4,497	1,660	
令和元年度	6,556					6,556		
令和2年度	6,117					6,117		
前年度増減	-439	0	0	0	0	-439		

6 参考資料

事業の抱える問題点
○能力開発・向上研修の受講者が限られている傾向が見られ、幅広く研修を受講する取組が必要です。
○研修に対する職員の意識を変える必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	12	事業名	財政管理事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課		担当係	財務監理室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	17,096			9,242		7,854	財政調整基金利子8,500千円 減債基金利子1千円 公共施設等建設基金利子1千円 地域活性化基金繰入金600千円 市町村共同事業負担金140千円
正職員人件費	16,934	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 2.6
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員 0.0
トータルコスト	34,030	主な業務内容 事業レビュー、地方公会計制度業務、基金管理業務等					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	地方交付税をはじめとする各種交付金の算定など、一般会計等の予算編成を行います。 安定した財政運営のため、起債の借入事務及び基金の管理、運用を行います。 地方公会計の財務諸表をはじめ、各種財政指標などを公開します。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○事業レビュー実施事業 4,446千円 町民目線による各種事業の評価をいただき、住民サービスの向上を図ります。本年度は、より住民に分かりやすく事業を説明し、評価をいただくため職員の説明能力向上に係る研修会を行います。 ○「2020年度ことしの仕事」作成委託料 682千円 財政状況や主な事業概要を町民の方へお知らせするための冊子を作成します。 ○地方公会計制度業務 2,843千円 全国統一基準による公会計制度を継続実施するものです。 ○財政研修 232千円 今後の財政運営に生かすため、他町との共催による財政研修会を開催します。 ○財政調整基金利子積立金他 8,893千円 財政調整基金等へその利子を積み立てるものです。
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度に引き続き、納税者目線で税金の使い方としての各種事業(サービス)に対して、町民の皆様より意見をいただくため「事業レビュー」を実施します。 ○基金の効果的な運用を行うため、一括運用を引き続き行います。 これに伴い、普通預金管理より優位な利回りの運用を行います。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	地方財政法、琴浦町財務規則

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	財政調整積立基金残高 R4年度末12億円(標準財政規模の2割)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	1,200,000	1,300,000	1,400,000	1,050,000	1,100,000
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
財政調整基金積立金	千円	目標	1,100,000	1,200,000	1,300,000	1,300,000	1,200,000
		実績	1,278,184	1,073,884	1,368,263	972,204	861,256
		達成率	116.2%	89.5%	105.3%	74.8%	71.8%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	60,159			5,340		54,819	174,276	
令和元年度	15,274			11,403		3,871		
令和2年度	17,096	0	0	9,242	0	7,854		
前年度増減	1,822	0	0	-2,161	0	3,983	0	

6 参考資料

県内市町村と比較して、起債残高は高い水準で、また、基金残高は低い水準です。今後、人口減少が進む中、財源の確保と歳出のスリム化のためより一層の効率的な歳出予算の編成を行う必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1276	事業名	ふるさと納税	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	財務監理室						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	2	地元産業の発展と新たな展開		重点項目				
	施策	1	琴浦ブランド化の推進と販路拡大		施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	財政管理費
事業期間	開始	平成20年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	600,007			599,901		106	寄附金(ふるさと納税) 410,000千円 ふるさと未来夢基金繰入金 189,900千円 ふるさと未来夢基金利子 1千円	
正職員人件費	5,210	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.8	
会計年度職員人件費	2,882	前年度				会計年度職員	2.0	
トータルコスト	608,099	主な業務内容					ふるさと納税に係る受付、記念品の発注、納税証明の発送等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町、琴浦町を応援する全国の寄附者
事業の目的 (なんのために)	ふるさと納税を通して全国から琴浦町を応援していただくとともに、財源確保と琴浦町のイメージアップを図ります。また、記念品送付を通して町内業者の販売促進を図ります。毎年のリピーターは「琴浦ファン」(関係人口)になり得る存在であり、更なる関係への発展が期待されます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ふるさと未来夢基金積立金 410,001千円</p> <p>○ふるさと納税の事務経費 190,006千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイトリニューアル委託料 1,199千円 … 寄附額の増加のため、ポータルサイトの掲載内容の充実を図ります。 ・クラウドファンディング型補助金 4,000千円 … 「ふるさと未来夢支援補助金」を開始します。 ・ポータルサイト委託料 22,583千円 … ふるさとチョイス、楽天等で寄附金を募集します。 ・返礼品 112,000千円 … 寄附金の3割以内で町内事業者から特産品を購入し、寄附者へお届けします。 ・その他 50,224千円 <p>消耗品、印刷製本費、通信運搬費、広告料、旅費、手数料、委託料(システム等)、負担金</p>
前年度からの改善点等	返品品の受注・発注を町へ一本化し、出品事業者の事務負担の軽減と複数サイトへの登録を促し、寄附の増額を目指します。また、「法人」を対象とした「企業版ふるさと納税」への着手も行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
		指標	寄附金総額2億円				
年度毎 KPI	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	180,000	200,000	200,000	260,000	310,000
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
ふるさと納税寄附額	千円	目標	100,000	180,000	200,000	200,000	260,000
		実績	189,532	331,891	289,179	361,319	372,935
		達成率	189.5%	184.4%	144.6%	180.7%	143.4%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	299,006			299,000		6	411,692	
令和元年度	392,059			391,960		99		
令和2年度	600,007	0	0	599,901	0	106		
前年度増減	207,948	0	0	207,941	0	7	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	寄附金の活用方法を見直し、より共感の得られる事業に充当していく必要があります。また、活用結果をPRすることで、町のPRにもつなげていきたいと考えます。
-----------	-----------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	355	事業名	起債償還元金		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課		担当係	財務監理室			
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	11	公債費	項	1	公債費	目 1 元金
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,443,882			38,082		1,405,800	町営住宅使用料(現年度分)36,746千円 船上山発電所管理特別会計繰入金1,336千円
正職員人件費	651	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,444,533	主な業務内容		起債にかかる協議・計画・償還・借入業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	過去に各種建設事業の財源として発行を行った地方債の元金の償還を行う。
事業の内容 (どうやって)	<div style="text-align: center;"> <p>今後の償還額の推移と見込み</p> <p>線上償還に伴う増</p> <p>1,541</p> <p>11,819</p> <p>1,475</p> <p>1,750</p> <p>1,700</p> <p>1,650</p> <p>1,600</p> <p>1,550</p> <p>1,500</p> <p>1,450</p> <p>1,300</p> <p>H27 H28 H29 H30 H31 R2 R3 R4 R5 R6</p> <p>■未償還元金 ■未償還利子 ●元利償還金</p> </div>
前年度からの改善点等	令和元年度末の地方債残高について、平成30年度末より未償還元金の減少が図られました。これは、元金償還に対し地方債発行を抑制したことによるものです。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 745="" 760"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	実質公債費比率について12%以下とする。				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定	指標	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満	
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標	10億円以下	10億円以下	10億円以下	10億円以下	10億円以下
		実績	7.47億円	9.35億円	19.97億円	10.26億円	5.77億円
		達成率	[達成]	[達成]	[未達成]	[未達成]	
起債借入額	億円						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,405,463		9,772	57,504		1,338,187	1,408,378	
令和元年度	1,429,430		9,772	49,995		1,369,663		
令和2年度	1,443,882			38,082	0	1,405,800		
前年度増減	14,452	0	-9,772	-11,913	0	36,137	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
<p>地方債については将来住民にも経費を負担していただくことにより借入年度に道路などの建設事業を実施することを可能としています。しかしながら、地方債の過度な発行は、後年度の住民に過重な負担を強いることにもなり、また、財政金融面にも影響を及ぼすこととなります。地方債の発行を控え、健全な財政運営を行う必要があるが、交付税の措置がある優位な地方債を活用する必要があります。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	356	事業名	起債償還利子・一時借入金利子		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	財務監理室					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	11	公債費	項	1	公債費	目	2	利子
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	96,565					96,565	
正職員人件費	651	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	97,216	主な業務内容		起債にかかる協議・計画・償還・借入業務			

3 事業の概要

事業の 対象(だれに)	町民					
事業の目的 (なんのために)	各種建設事業の財源として発行を行った地方債の利子の償還を行う。また、当該年度の歳出予算内の支出をするために、金融機関から借入れを行った際に生じる利息の償還を行う。					
事業の内容 (どうやって)	<div style="text-align: center;"> <p>今後の償還額の推移と見込み</p> <p>線上償還に伴う増</p> <p>■ 未償還元金 ■ 未償還利子 ● 元利償還金</p> </div>					
前年度 からの 改善点等	令和元年度末の地方債残高について、平成30年度末より未償還元金の減少が図られました。これは、元金償還に対し地方債発行を抑制したことによるものです。					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 6"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	実質公債費比率について12%以下とする。				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満	12.0%未満
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
起債借入額	億円	目標	10億円以下	10億円以下	10億円以下	10億円以下	10億円以下
		実績	7.47億円	9.35億円	19.97億円	10.26億円	5.77億円
		達成率	[達成]	[達成]	[未達成]	[未達成]	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	140,709			153		140,556	121,787	
令和元年度	109,668			0		109,668		
令和2年度	96,565	0	0	0	0	96,565		
前年度増減	-13,103	0	0	0	0	-13,103	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	地方債については将来住民にも経費を負担していただき、借入年度に道路などの建設事業を実施することを可能としています。今後も、起債の発行を控え、交付税の措置がある優位な地方債を活用する必要があります。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	615	事業名	財産管理（普通財産）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	財務監理室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまちづくり			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	財産管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,469			750		4,719	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	6,120	主な業務内容		普通財産の適切な維持管理、売却可能資産の売却			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	行政財産として利用されていた財産について、行政目的としての使用がなくなった普通財産を適切に維持管理します。売却可能な普通財産については、売却を推進していきます。
事業の内容 (どうやって)	<p>1 手数料 30千円 不用な公有財産をインターネットオークションにより処分し、財源確保を図ります。</p> <p>2 不動産の払い下げ手続き 200千円 ホームページ等で売却可能資産を一斉公開し、購入希望者の購入検討を促します。 分筆登記にかかる手数料を当初予算化し、早期に払い下げが実施できるように取り組みます。</p> <p>3 町有施設の適正管理 5,239千円 旧保育園舎・旧小学校舎をはじめとする普通財産の管理を行います。 ・経常経費（光熱水費、施設点検委託等） 4,579千円 ・修繕工事 660千円 （1）旧以西小学校高圧気中開閉器取替修繕 660千円 高圧気中開閉器が耐用年数を大幅に超えており、停電となる可能性があるため取替を行います。</p>
前年度からの 改善点等	公共施設等総合管理計画に基づき、他施設との複合化による活用や、売却を実施します。 売却にあつては、売却可能資産を一斉公開し、広く購入希望者を募るよう見直しを行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 631="" 646"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし	千円	目標	—	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—	—

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,756					4,756	6,264	旧東伯小法面竹伐採
令和元年度	4,483					4,483		
令和2年度	5,469			750		4,719		
前年度増減	986	0	0	750	0	236		

6 参考資料

事業の抱える問題点
○廃園、廃校舎などの未活用となっている施設も維持管理費が生じており、利活用や売却を推進する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	40	事業名	交通安全対策			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	消防・防災係								
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり					
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ					
	重点項目					重点項目					
	施策					施策					
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通安全対策費		
事業期間	開始				終了	-			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,645			2,792		3,853	交通災害共済事務交付金 2,758千円 交通安全旗売捌収入34千円
正職員人件費	1,954	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	175	前年度				会計年度職員	0.2
トータルコスト	8,774	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	全町民
事業の目的 (なんのために)	交通安全指導員、各部落交通部長、交通安全協会などの関係機関と連携を取りながら、交通事故防止の啓発活動を促進し、町交通安全基本条例に基づき交通事故のない安全で安心な町づくりを目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○交通安全指導員報償金・費用弁償等 4,408千円</p> <p>交通安全指導員の街頭啓発及び各種大会での交通指導を通して交通安全活動を推進します。指導員は、現在19人ですが、2人の増員を予定しています。</p> <p>隊長 55,500×1人 副隊長 52,200円×2人 班長 50,500×2人 隊員 48,000円×16人 報償金1,029千円・費用弁償3,176千円・制服等備品186千円、保険料17千円</p> <p>○その他交通安全関係経費 事業費 949千円</p> <p>年4回の交通安全運動を通して交通安全啓発を実施します。(交通安全呼掛け、グッズの配布等)</p> <p>また、琴浦大山警察署及び交通安全協会、大山町、その他各関係機関と緊密な連携を図りながら交通安全啓発活動を行います。</p> <p>各部落に交通安全のぼり旗やポール、ストップマーク補修用のペンキと刷毛を無償配布し、集落内で交通安全啓発をしてもらうことで交通安全意識の高揚を図ります。</p> <p>啓発グッズ等618千円・高齢者免許返納支援245千円</p> <p>【新】 懸垂幕の購入(交通死亡事故多発警報発令中) 55,000円×1.10=60,500円 【新】 赤色回転灯電気代(浦安、別所、大門橋) 700円×3箇所×12ヶ月=25,200円</p> <p>○交通災害共済普及事業 1,288千円</p> <p>交通災害共済への加入促進を行い、交通事故被害者の支援を行います。</p> <p>加入促進については、交通部長及び交通安全母の会会員にお願いし実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 61千円(加入者証・台帳送料) ・報償費 1,050千円(世話人謝礼 100円/人) ・消耗品費 51千円(世話人用夜光タスキ等) ・印刷製本費 126千円(申込書・加入者証・台帳)
	前年度からの改善点等
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 866="" 881"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町交通安全基本条例、琴浦町交通安全対策会議条例、琴浦町交通安全指導員規則
琴浦町運転免許証自主返納支援事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	交通死亡事故発生件数ゼロ			
		年度	28	29	30	元
	指標	0	0	0	0	0

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	注(現時点)
死亡事故ゼロ	人	目標	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	1	0
		達成率	100%	100%	100%	0%	100%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,085			3,156		3,929	6,769	
令和元年度	6,793			2,905		3,888		
令和2年度	6,645			2,792		3,853		
前年度増減	-148			-113		-35		

6 参考資料

事業の抱える問題点
交通安全指導員の高齢化、隊員数の減少が課題となっています。 マンネリだが積み重ねが必要な事業となっています。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	717	事業名	総合賠償保険加入事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	消防・防災係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目					重点項目				
	施策					施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	財産管理費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,809			300		1,509	その他(収入)内訳 賠償保険金
正職員人件費	651	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	2,460	主な業務内容		保険金の支払い事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町
事業の目的 (なんのために)	町村等が所有、使用、管理する施設の瑕疵および町村等の業務遂行上の過失に起因する事故について、町村等が法律上の損害賠償責任を負う場合の損害に対して総合的に保険金を支払う保険制度に加入し、行政業務の安定執行に資します。
事業の内容 (どうやって)	<p>全国町村会が損害保険会社と加入町村（琴浦町）等を被保険者とする団体保険契約を締結して実施します。</p> <p>町村等が主催・共催する行事（活動）および社会奉仕活動（ボランティア活動）に参加する住民等第三者が死亡または身体障害（後遺障害を伴うものにかぎりません）もしくは入院・通院を伴う傷害を被った場合、町村等が制定する「総合災害補償規程」に基づいて、その被災者に支払う補償費用に対して保険金を支払います。</p> <p>総合賠償保険料 $17,295人 \times 87.2円 = 1,508,124円$ 総合賠償補償金 $30,000円 \times 10人 = 300,000円$</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 652="" 667"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町総合災害補償規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,856			300		1,556	1,660	全国賠償補償保険
令和元年度	1,840			300		1,540		全国賠償補償保険
令和2年度	1,809			300		1,509		全国賠償補償保険
前年度増減	-31	0	0	0	0	-31		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	44	事業名	部落自治振興費補助		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	行政総務室、消防・防災係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根付く	
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目	1	移住・定住希望者のIJU(イジュ)支援	
	施策	2	自治会活動の推進によるコミュニティの醸成			施策	3	地域の拠点の整備促進	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	諸費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	36,745			16,600		20,145	一般財団法人自治総合センター 16,600千円
正職員人件費	1,303	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員
トータルコスト	38,048	主な業務内容		補助金交付事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各部落、自治会及び自主防災組織等の団体	
事業の目的 (なんのために)	地域自治の振興を図るため、自治会活動に対し、各種補助金及び交付金を交付します。	
事業の内容 (どうやって)	○区長会補助金 事業費 312千円 各地区の区長会に対して、運営補助金として補助金を交付します。 2,000円×156自治会	
	○自治振興交付金 事業費 19,423千円 町内154自治会を対象 自治活動振興分 基本額 25,000円+700円×住基世帯数 行政事務委嘱分 基本額 22,000円+700円×広報配布世帯数 特別交付金 認可地縁団体となった自治会に対する支援交付 10,000円×3自治会	
	長寿者を祝う事業分(115部落 3,600人) 3,585千円	
	○自治会集会施設整備費補助金 410千円 勤自治会公民館建設補助(借入額の5%) 8,200千円×5%	
前年度からの改善点等	平成28年度から実施した、コミュニティ施設バリアフリー化支援事業補助金は、令和2年度より福祉まちづくり推進事業補助金への移行を検討する。また、事業目的が同一であることから、コミュニティ助成事業補助金の事業費目を組替えた。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町部落自治振興交付金交付規則、琴浦町コミュニティ施設バリアフリー化支援事業補助金交付要綱、琴浦町地区区長会運営費補助金交付要綱、琴浦町コミュニティ助成事業補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
		指標	公民館のバリアフリー化を20%達成(30部落) 自治会の女性役員を増加し、役員の30%を女性となるよう目指します。				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	-	-	-	-	-

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
バリアフリー化	件	目標	—	—	10	6	6
		実績	—	—	6	6	4
		達成率	—	—	60%	100%	67%
自治会の女性役員の率	%	目標	—	—	10.0	15.0	20.0
		実績	—	—	17.1	22.0	22.8
		達成率	—	—	171%	147%	114%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	19,240					19,240	17,956	
令和元年度	18,240					18,240		
令和2年度	36,745			16,600		20,145		(一財)自治総合センター
前年度増減	18,505	0	0	16,600	0	1,905	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
<p>区長会補助金については、継続としていますが、引き続き検討課題とします。 コミュニティ施設バリアフリー化支援事業補助金のうち、洋式トイレ改修については、2020年度より福祉のまちづくり推進事業補助金への移行を検討します。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	45	事業名	式典事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	行政総務室						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	諸費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,389			1,000		389	地域振興基金 1,000千円
正職員人件費	1,303	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	2,692	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内団体等
事業の目的 (なんのために)	成人式を開催することにより、新成人を祝い、故郷である琴浦町に誇りを感じ、ふるさと愛をより強める機会とします。また、町政振興に寄与された方を対象に条例表彰を行い、町の自治振興を促進します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○成人式事業費 928千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新成人への写真等の記念品代、各団体への謝礼金、会場の借上料などに使用します。 記念品代 727千円 報償金(オープニング演奏、青年団) 25千円 その他経費(消耗品、郵便代) 176千円 <p>○条例表彰 461千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】町の政治・経済・文化・社会活動等において町政振興に寄与された方を対象に表彰を行います。 審査委員報酬 20千円 表彰記念品 190千円 表彰筆耕料 153千円
前年度からの改善点等	新成人へ贈る記念品を写真のみとし、簡素化しました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 691="" 706"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,193					1,193	1,009	
令和元年度	1,304					1,304		
令和2年度	1,389			1,000		389		
前年度増減	85	0	0	1,000	0	-915	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1063	事業名	定期借地権設定事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	財務監理室						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援		重点項目				
	施策	2	空き屋の活用や宅地にかかる移住・定住促進		施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	諸費
事業期間	開始	平成22年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	7,000					7,000	
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員			
トータルコスト	8,303	主な業務内容		定期借地権の契約事務、登記事務、貸付料の徴収業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	きらりタウン赤碕及び槻下住宅団地への移住・定住希望者
事業の目的 (なんのために)	全国的な少子高齢化、人口減少が進む中、琴浦町においてもその影響が顕著です。定期借地権制度により、琴浦町への移住・定住促進を行い人口減少に歯止めをかけます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○分譲地販売者より町が分譲地を購入し、移住・定住希望者へ土地の貸付を行います。</p> <div style="text-align: center;"> <p>【残区画数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きらりタウン 35区画 ・槻下団地 4区画 <p>①分譲地購入の費用支払い</p> <p>②分譲地の販売</p> <p>③分譲地の貸付 (51年間)</p> <p>④土地賃料の支払い (年額：土地価格の1%)</p> </div>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 629="" 644"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	定期借地権導入区画				
		年度	28	29	30	元	2
指標	10	10	10	10	10		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
定期借地権 導入区画数	千円	目標	10	10	10	10	10
		実績	9	16	7	10	7
		達成率	90.0%	160.0%	70.0%	100.0%	70.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,000					7,000	64,205	
令和元年度	7,000					7,000		
令和2年度	7,000					7,000		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点	定期借地権用地購入費の負担が多額となっており、財政に影響を与えています。
-----------	--------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	9	事業名	情報公開・個人情報保護等			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	総務課		担当係	行政総務室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業期間	開始	平成16年度			終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	52					52	
正職員人件費	651	前年度	651	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員
トータルコスト	703	主な業務内容		開示請求対応、審査会事務局			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	情報公開審査会・個人情報保護審査会、町民
事業の目的 (なんのために)	町政に対する町民の知る権利を保障し、町民参加による開かれた公正な町政の推進に資することを目的とします。また、個人の尊厳と基本的人権の尊重のため、個人の権利利益の保護を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○情報公開審査会・個人情報保護審査会委員報酬 20千円 委員5名×2,000円、年2回開催予定(過去3箇年の開催実績より) 情報公開審査会・個人情報保護審査会を開催し、審議を行います。</p> <p>○情報公開・個人情報保護WEBシステムの活用 32千円 情報公開・個人情報保護WEBシステム使用料 2,400円×1.1×12月 情報公開・個人情報に関する書籍をインターネット接続することで検索を容易にし、事務の効率化を図ります。</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 633="" 648"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町情報公開条例、琴浦町情報公開条例施行規則、琴浦町情報公開事務取扱要綱、琴浦町情報公開審査会規則、琴浦町個人情報保護条例、琴浦町個人情報保護条例施行規則、琴浦町個人情報保護事務取扱要綱、琴浦町個人情報保護審査会規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	62					62	32	
令和元年度	62					62		
令和2年度	52					52		
前年度増減	-10	0	0	0	0	-10	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

個人情報取扱事務の更新及び要配慮情報の有無を追加する必要があります。
また、個人情報の目的外利用及び外部提供に係る審査会を行う必要があります、該当事業の洗い出しが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

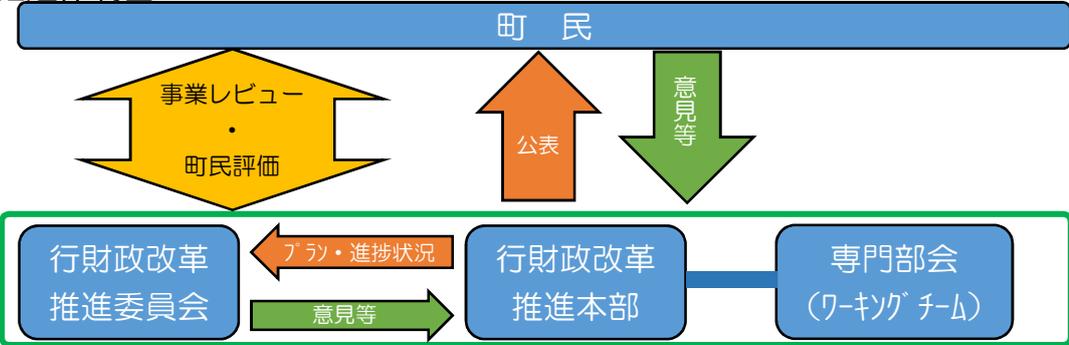
1 基本情報

事業番号	1273	事業名	行財政改革推進事業			事業区分	■新規 □継続		
担当課	総務課		担当係	財務監理室					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	財政管理費
事業期間	開始	平成31年度			終了	-		実施主体	■琴浦町 □その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	695					695	
正職員人件費	3,257	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	3,952	主な業務内容		行財政改革審議会事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	本格的な人口減少、少子高齢化社会への社会構造の変化にあわせ、財政運営、行政体制を見直し、持続可能な質の高い行政サービスを提供します。 毎年度、町民及び外部有識者で構成する行財政改革推進委員会にて、行財政改革プラン、アクションプランの進捗状況等を検証し、意見等を反映することにより確実な行財政改革を進めます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○行財政改革プランの推進 695千円 委員報酬(行財政改革推進委員) 261千円 費用弁償(委員分) 434千円</p> <p><令和2年度の主な取組> ・事業レビュー対象事業の選考 ・公の施設の使用料等基本方針(使用料の見直し) ・プランの進捗状況 ・各種目標に対する取組内容の検証</p> <p><推進体制図></p> <div style="text-align: center;">  </div>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
	指標	年度	28	29	30	元	2

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9							
令和元年度	10,746					10,746		
令和2年度	695					695		
前年度増減	-10,051	0	0	0	0	-10,051	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	59	事業名	選挙管理委員会の運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	行政総務室					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	1	選挙管理委員会費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	154					154	
正職員人件費	651	前年度		人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員
トータルコスト	805	主な業務内容		選挙管理委員会事務局事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内有権者
事業の目的 (なんのために)	国及び地方公共団体の選挙に関する事務、政治団体に関する事務等を実施します。 選挙が明るく正しく行われるよう、選挙人の政治・選挙に対する意識の向上を図るため、鳥取県明るい選挙推進協議会が実施する各種研修会等に参加する他、啓発活動を実施します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○選挙管理委員会の運営</p> <p>選挙人名簿の定時登録(年4回) 裁判員候補者予定者名簿、検察審査員候補者予定者名簿の調製(年1回) 委員数 4名</p> <p>○明るい選挙推進協議会</p> <p>正しく明るい選挙の推進を図り、有権者の政治・選挙に対する関心を高めるための活動を実施 委員数 19名(協議会長、各地区公民館長及び主事) 活動内容 政治や選挙に関する常時啓発活動、選挙時における街頭啓発活動</p> <p>○選挙に対する啓発活動</p> <p>出前講座(高等特別支援学校) 投票箱、記載台の貸与(小中学校) 選挙時の街頭啓発</p>
前年度からの改善点等	若年層を対象とした啓発活動の一環として、例年夏休みに課題として募集している明るい選挙推進ポスターコンクールの作成指導を琴の浦高等特別支援学校の美術部生徒と連携して実施。双方の啓発に繋げる。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 758="" 772"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町選挙管理委員会規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	投票率の向上、政治参加意識の向上				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	-	-	-	-	-	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
投票率	%	目標	70	70	70	70	70
		実績	65	54	62	63	57
		達成率	93%	77%	89%	90%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	184					184	102	
令和元年度	182					182		
令和2年度	154					154		
前年度増減	-28	0	0	0	0	-28	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

投票率は、年度毎に低下しています。
政治参加、投票行動の確保のための施策を引き続き検討する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	240	事業名	常備消防費	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	総務課	担当係	消防・防災係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目				
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり		施策				
予算区分	款	8	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	245,306					245,306	
正職員人件費		前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	245,306	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	鳥取県中部地区の住民
事業の目的 (なんのために)	鳥取中部ふるさと広域連合に対し消防負担金を支出し、広域消防を運営し住民の生命、財産を守ります。
事業の内容 (どうやって)	1 消防負担金 事業費 234,972千円 2 消防庁舎建設負担金 事業費 10,334千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 633="" 647"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	232,358					232,358		
令和元年度	242,966					242,966		
令和2年度	245,306					245,306		
前年度増減	2,941					2,941		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	241	事業名	非常備消防事務経費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	消防・防災係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	8	消防費	項	1	消防費	目	2	非常備消防費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	62,422		635	3,238	26,800	31,749	退職消防団員報償金等 2,737千円 全国町村会災害対策費用保険 500千円 消防団員災害補償費 1千円
正職員人件費	3,908	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.6
会計年度職員人件費	1,042	前年度				会計年度職員	0.5
トータルコスト	67,372	主な業務内容 コミュニティ活動に直接必要な整備等の購入費を助成するもの					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町民・琴浦町消防団員
事業の目的 (なんのために)	琴浦町消防団を組織し、琴浦町民の生命・財産を守ります。
	<p>1 団員報酬 7,959千円 消防団活動を通して、火災発生時や災害時に町民の生命財産を守るとともに、日頃から消防防災意識の啓発を行います。 実団員数157人(172人) 内訳：本部5人(7人)、女性消防団員5名(15人)、第1分団15人(15人)、第2分団15人(15人)、第3分団15人(15人)、第4分団15人(15人)、第5分団13人(15人)、第6分団15人(15人)、第7分団15人(15人)、第8分団15人(15人)、第9分団14人(15人)、第10分団15人(15人)。※()内は定数。 実団員数は、157人ですが、9人の増員を予定しています。(9人=本部2人+第5分団2人+第9分団1人) (増員予定の9人=本部2人+第5分団2人+第9分団1人+女性消防団員4人)</p> <p>2 費用弁償 8,273千円 消防団出動手当(災害、訓練など) 出動1回当たり4,200円 H28年度実績8,442,000円 H29年度実績8,106,000円 H30年度実績7,828,800円 } 8,125,600円/平均 消防大学校(副団長2名) 146,800円(旅費、日当)</p> <p>3 職員手当 1,100千円 時間外勤務手当(避難所開設・警報発令時の待機等) 1,000千円 管理職員特別勤務手当 100千円 警報発令時の待機及び、災害時迅速に避難所開設などを実施し、町民の生命財産を守ります。</p> <p>4 消耗品費 1,240千円 福祉避難所資機材 600千円【県支出金50% 300千円】 災害発生時の一般避難所での生活が困難な高齢者及び障がい者等の要配慮者を受け入れるため、必要な資機材を整備します。 【内容】段ボールベッド、マットレス、間仕切りボード、片手用歩行器、食食用テーブルなどを整備します。 自衛官募集チラシ作成 18千円【県支出金100% 18千円】 消防団の消火活動、訓練用消防器具など 242千円 災害対応備蓄品(県連携備蓄品目)380千円 【内容】保存水、簡易トイレ(凝固剤等)、毛布、懐中電灯を重点的に整備します。</p> <p>5 通信運搬費 452千円 防災行政無線移動局、衛生携帯電話、公用携帯電話の電話代 444千円 自衛官募集郵券代 17千円 【県支出金100% 17千円】</p>

事業の内容 (どうやって)	6	手数料 697千円 ・ポンプ車車検手数料 (R2年度車検 2.5.6.7.10分団、レガシー) 57,780円×6台 ・避難所用毛布リパック 3,000円×100枚×1.10
	7	賃借料 40千円 浦安駅周辺設置防犯カメラ3台設置分
	8	備品購入費 29,248千円 【新】消防ポンプ自動車 (第8分団) 27,785千円 【新】消防用ホース 35,000円×38本×1.10=1,463千円
	9	負担金 6,734千円 県消防協会等各種団体への負担金を拠出します。 防災行政無線電波利用料 103千円 中国5県消防大会参加負担金 (町村会へ) 45,500円×3人 R2年度は山口県で開催されます。 消防大学校入校負担金 (副団長2名) 91千円 鳥取県被災者住宅再建支援基金負担金 (10年計画) 2/10 1,551千円 中部地震対応により減額した県基金残高を10カ年で20億円にするため、県に対して負担金支出します。 救急安心センター事業負担金 52千円 (県事業) 緊急時に救急車の出動判断を相談できる「救急安心センター」を鳥取県が設置するための負担金です。
	10	報償金 3,492千円 ・町ポンプ操法大会 (10分団)、郡ポンプ操法大会 (3分団)、県ポンプ操法大会 (1分団) の参加費 ・消防団員退職報奨金 (3名) 2,737千円
	11	記念品 104千円 町ポンプ操法大会メダル、トロフィー。表彰式典記章。
	12	燃料費 311千円 消防ポンプ自動車の軽油、オイル代
	13	光熱水費 701千円 消防団車庫の電気代、水道代、
	14	修繕料 200千円 ・消防自動車・ポンプ・ホース等修繕 200千円
	15	保険料 690千円 全国町村会災害対策費用保険料 510,000円+18,000人×10円 避難準備情報発令等で要した避難所運営費 (人件費、消耗品費) が補償される保険料です。(年額)
	16	その他消防団等関係費用 1,181千円 火災保険料、消防ポンプ車・車庫維持管理費用など
	前年度からの改善点等	・第8分団へ消防ポンプ車を配備します ・消防団の各分団に貸与する使用可能ホースが30本になるように不足分を購入します。
	根拠法令等	■法令(義務) □法令(任意) ■条例 ■規則 □訓令・要綱 □なし □()
	規程の名称	消防組織法、琴浦町消防団の設置等に関する条例ほか

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	建物火災件数 0件				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	0	0	0	0	0	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
建物火災件数	件	目標	0	0	0	0	0
		実績	6	5	7	3	3
		達成率	-	-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	59,007		1,391	2	23,400	34,214		
令和元年度	35,720		1,391	2,502		31,827		
令和2年度	62,422		635	3,238	26,800	31,749		
前年度増減	26,702	0	-756	736	26,800	-78		

6 参考資料

事業の抱える問題点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団員の確保、人材育成 ・ 消防団員の資機材等の充実

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	242	事業名	消防施設経費		事業区分	□新規 ■継続			
担当課	総務課	担当係	消防・防災係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方 創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方 創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	8	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設経費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	□琴浦町 ■その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	24,537		700		8,300	15,537	
正職員人件費	1,954	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	26,491	主な業務内容 コミュニティ活動に直接必要な整備等の購入費を助成するもの					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町民
事業の目的 (なんのために)	防災行政無線、消火栓、地域通信衛星ネットワークの維持管理を行い、消防・防災体制の整備を図ります。災害対応ベースキャンプ備品を購入し、災害時に備えます。
	<p>1 修繕料 3,932千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線用定期交換用バッテリー交換 3,749千円 ・ 防災行政無線直流電源装置整流器修繕 183千円 <p>※バッテリーの交換時期となったため。点検の結果、補修の必要性が判明したため。</p> <p>2 手数料 199千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】地蔵町防火水槽清掃手数料 132千円 【新】移動系無線初回登録料 59千円 【新】移動系無線免許申請印紙代 8千円 <p>3 委託料 4,424千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難行動要援護者台帳システム保守管理 423千円 ・ 防災行政無線・Jアラート保守点検委託料 3,671千円 ・ 防災行政無線移動系保守点検委託料 330千円 <p>4 使用料 1,450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】防災無線アプリ(コスモマスター) 594千円 【新】移動系防災無線 856千円 <p>5 備品購入費 9,119千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】防災無線アプリ(コスモマスター) 2,420千円 【新】移動系防災無線 5,893千円 【新】災害対応ベースキャンプ備品 804千円 (キャンピングオフィス兼用) <p>6 消火栓設備の維持管理 4,292千円</p> <p>部落要望等に基づき消火栓の新設、移設、修繕等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消火栓管理負担金(水道会計へ支出) 500千円 ・ 消火栓移設修繕工事負担金(緊急時用) 500千円 ・ 赤碕駅前消火栓修繕工事負担金(2基) 220千円 【10/10町負担】 ・ 桜ヶ丘消火栓修繕工事負担金 110千円 【10/10町負担】 ・ 花見消火栓修繕工事負担金 550千円 【10/10町負担】 ・ 美好消火栓修繕工事負担金 880千円 【10/10町負担】 ・ 竹内地内消火栓修繕工事負担金(3基) 792千円 【10/10町負担】 ・ 三保地区消火栓新設工事負担金 740千円 【10/10町負担】 <p>7 地域通信衛星ネットワーク負担金 1,121千円</p> <p>鳥取県が整備する地域通信衛星ネットワークの保守費用の負担を行います。(県・市町村双方が負担)</p>

前年度からの改善点等	災害時など、確実な情報伝達を行えるよう、防災行政無線用のバッテリー交換を行います。 防災行政無線がスマートフォンアプリで聞ける防災アプリ（コスモマスター）を導入します。 防災行政無線の移動系無線（MCAハイブリッド無線）を導入します。
根拠法令等	■法令(義務) □法令(任意) □条例 ■規則 □訓令・要綱 □なし □()
規程の名称	消防法、災害対策基本法、琴浦町消防施設整備事業補助金交付要綱ほか

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標						
KPI	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	13,771			479	2,200	11,092	
令和元年度	17,688			953		16,735	
令和2年度	24,537		700		8,300	15,537	
前年度増減	6,849	0	700	-953	8,300	-1,198	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	928	事業名	地域防災力向上事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	消防・防災係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	8	消防費	項	1	消防費	目	1	非常備消防費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	8,245	3,300	2,250			2,695	
正職員人件費	2,605	前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費	1,042	前年度				会計年度職員	0.5
トータルコスト	11,892	主な業務内容 コミュニティ活動に直接必要な整備等の購入費を助成するもの					

3 事業の概要

事業の対象	琴浦町民
事業の目的 (なんのために)	地域住民に対して各種事業を展開し、防災意識の向上、地域防災力の向上を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<div style="text-align: center; margin-bottom: 20px;"> <p>防災力向上への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練 ・ 組織づくり <p>自助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成 ・ ハード整備 <p>共助</p> <p>自治会・自主防災組織・ 防災士・支え愛マップなど</p> <p>公助</p> <p>町・中部消防局・消防団</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 防災訓練の実施 95千円 【新】4月中旬に災害対策本部訓練を実施し、役場及び関係団体との情報伝達方法の確認などを実施します。 【新】5月下旬に土砂災害を想定した住民避難訓練を実施し、役場及び関係団体と連携方法の確認を行います。 【新】11月に地震による津波浸水を想定した琴浦町総合防災訓練を実施します。 消耗品 95千円（アルファ米 避難所看板 等） 防災マップ作成 6,600千円【国庫交付金50% 3,300千円 県支出金25% 1,650千円】 【新】鳥取県が示した浸水想定区域、危険区域（レッドゾーン、イエローゾーン）等の最新情報を掲載した防災マップを作成し、全戸配布して災害に備えます。 防災力強化のための防災士養成 400千円 地域防災リーダーを養成するため、防災士養成研修に消防団員や自主防災組織役員、町内事業所従業員を派遣します。 防災士資格取得後は、町との連携体制を図るため定期的に連絡協議会を開催し、情報共有や防災知識の取得に努めます。 16,000円×25人 400千円【県支出金50% 200千円】 過去3カ年の養成人数 49人（H29：22人・H30：15人・H31：12人） 自主防災組織及び自助・共助向上に対する各種補助を行います。1,150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ わが町支え愛マップ推進事業補助金 25千円×2団体 ステップアップ事業50,000円×2団体 社会福祉協議会が実施する当該事業を実施する組織に対して補助を行います。（社協への間接補助） ・ 防災資機材整備補助金 1,000千円 37千円×27組織（12組織+15組織）

町に登録している自主防災組織の、防災資機材（消防ホース除く）の整備に対して事業費の1/2（上限5万円）の補助を行います。1組織3カ年に1回
R 1実績 12組織 454千円（昨年度実績の平均37,000円）
※自主防災組織結成促進補助金 昨年度実績 15組織 1,483千円

前年度からの改善点等 自主防災組織と防災士の連絡協議会の研修会を実施し、連絡協議会の充実を図ります。
町民の避難訓練や、避難所運営訓練などを行います。
最新の防災情報を掲載した防災マップを作成します。

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()

規程の名称 災害対策基本法

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標	平成31年度末で自主防災組織の組織率70%					
	年度毎KPI	年度	28	29	30	元	2
	指標		33.10%	46.10%	59%	72%	-

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主防災組織の結成率	組織	目標	-	51	71	89	109
		実績	31	33	42	48	80
		達成率	-	64%	60%	52%	74%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,595		960			1,635		
令和元年度	2,030		167	1,800		63		
令和2年度	8,245	3,300	2,250			2,695		
前年度増減	6,215	3,300	1,683	1,800		3,732		

6 参考資料

事業の抱える問題点
・自主防災組織の結成率が目標に届いていません。自主防災組織の結成、活動促進を行い、結成率の向上を図ります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1235	事業名	空き家対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課・建設環境課		担当係	消防・防災係 住宅係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	8	消防費	項	1	消防費	目
事業期間	開始	平成26年度		終了	-		実施主体
							<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,890	1,500	750			1,640	
正職員人件費		前年度		人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,890	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	空家等の所有者
事業の目的 (なんのために)	空き家等の適正管理を所有者へ働きかけ、危険家屋の除却を目指します。
	1 報償金 70千円 空家等対策審議会の開催 7千円×5人×2回(審議内容:特定空家勧告及び空家対策計画の策定) 2 消耗品費 10千円 事務用品費 3 修繕費 800千円 所有者不存在物件緊急対応費 400,000円×2件(瓦撤去・壁崩落危険部分撤去を想定) 4 通信運搬費 10千円 空家等所有者への対処依頼、指導、勧告等10千円 5 補助金 3,000千円 空家等除却費用補助金 3,000千円(国1/2、県1/4補助) 60万円×5件 対象経費の1/2、上限60万円を補助
前年度からの改善点等	所有者不存在物件への緊急対応経費の計上による危険回避を実施します。 空家所有者への指導・指導勧告及び空家等の解体経費補助による空家除却の推進を実施します。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 750="" 764"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>空家等対策の推進に関する特別措置法、琴浦町空家等の適切な管理に関する条例ほか</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	危険家屋の除却15件				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	-	-	5	5	5
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
危険家屋所有者への 指導・勧告を行う		目標	-	71	71	71	71
		実績	-	10	54	68	68
		達成率	-	14.1%	76.1%	95.8%	95.8%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	655					655	2,635	
令和元年度	12,561	900	682	6,452		4,527		
令和2年度	3,890	1,500	750			1,640		
前年度増減	-8,671	600	68	-6,452	0	-2,887	-2,635	

6 参考資料

事業の抱える問題点
<ul style="list-style-type: none"> ・空家所有者に連絡するものの、反応が低調です。 ・所有者不存在物件の取扱いに苦慮しています。(代執行の実施など手続き及び経費) ・空家所有者の確定作業に時間を要しています。(不動産未登記及び相続未登記など)

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	42	事業名	電算管理（ネットワーク関係）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	情報政策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電算機管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20,150	0	0	0	0	20,150	
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	22,104	主な業務内容		庁内、出先機関のネットワークの維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町役場 全職員：約300名（会計年度任用職員 含む） 各施設（本庁・分庁・まなびがや・こども園・学校・公民館・文化センター・給食センター・総合体育館）		
事業の目的 (なんのために)	庁内及び出先機関のネットワーク設備の維持管理を行い、安定した情報通信環境を提供します。		
	<p>○ネットワーク設備の維持管理に関する経費 20,150千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク機器に関する消耗品を購入するための費用です。 消耗品費 104 千円 ・ネットワークの改修・保守に関する費用です。 鳥取情報ハイウェイ接続機器保守委託料 1,026 千円 ネットワーク機器及びプリンタ処分委託料（TCC局舎・旧八橋保育園保管） 715 千円 ネットワーク機器保守委託料 7,847 千円 ・インターネット等の回線を使用するための費用です。 公衆用Wi-Fiインターネット回線使用料 62 千円 公衆用Wi-Fi接続認証ソフトウェアライセンス使用料 559 千円 自治体セキュリティ向上プラットフォーム使用料 100 千円 ・ネットワーク機器のリース料です。 庁舎内ネットワーク及び庁舎と各出先機関接続用機器リース料 7,803 千円 ・LGWANルータのレンタル料です。 第四次LGWAN接続用ルータレンタル料 68 千円 ・県内自治体で共同運用している自治体セキュリティクラウドに関する負担金です。 自治体セキュリティクラウド運用経費 1,670 千円 自治体セキュリティクラウドインターネット接続回線使用料 196 千円 		
前年度からの改善点等	リース満了を迎え、保守対応が困難な機器が見られるようになって来ましたが、代替予備機を確保する等、安定的な稼働を図るための保守対応を行っていきます。		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町情報資産利用規程、琴浦町情報管理規程		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	経常費用のため、特になし				
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	28,599					28,599	27,851	
令和元年度	25,875					25,875		
令和2年度	20,150					20,150		
前年度増減	-5,725	0	0	0	0	-5,725	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
<p>平成25年度の本庁舎移転以降に、行政ネットワークの変更や追加が多数生じたほか、平成27年度に行ったセキュリティ強化を図るためにネットワークの分離を行っており、その都度、既存ネットワークに継ぎ足しをしていった結果、非効率部分が生じてきています。令和3年度に主要なネットワーク機器の全てがリース満了を迎えるため、機器更新に合わせた対策を検討する必要があります。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1238	事業名	電算管理（職員用関連）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	情報政策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電算機管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	36,410	0	0	0	0	36,410	
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	37,713	主な業務内容					職員用パソコン、プリンタ等の維持管理

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町役場 全職員：約300名（会計年度任用職員 含む） 各施設（本庁・分庁・まなびがや・こども園・学校・公民館・文化センター・給食センター・総合体育館）
事業の目的 (なんのために)	職員用パソコン・プリンタ・複合機の維持管理を行い、安定稼働及び業務効率化を図ります。
	<p>○職員用パソコン・プリンタ・複合機の維持管理に関する経費 36,410千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員用プリンタトナー代、複合機インク代、複合機消耗品を購入する費用です。 消耗品費 2,406 千円 職員用パソコン、シンクライアント方式への移行に伴う各種サービス使用料 <ul style="list-style-type: none"> 【新】 ファイル無害化転送サービス使用料 872 千円 ※LGWAN⇄インターネット間のファイルをセキュリティを確保して収受することが可能になります。 【新】 ゼンリンLGWAN対応住宅地図サービス使用料 418 千円 ※ゼンリン住宅地図がシンクライアントから利用可能になり、常に最新の状態、かつ、地図上に街路灯設置箇所等の各種情報の展開が可能になります。 職員用パソコン等のリース料です。 <ul style="list-style-type: none"> シンクライアントシステム関係リース料（サーバー、クライアント） 26,392 千円 インターネット用PCリース料 816 千円 職員用プリンタリース料（H29年度～R1年度導入） 1,703 千円 公民館・こども園複合機リース料 2,059 千円 本庁舎複合機リース料 1,744 千円
前年度からの改善点等	セキュリティ向上のため、インターネットから取得したファイルを無害化して行政ネットワーク内に取り込むためのシステムの運用を行います。システムは自庁構築よりコストメリットに優れたクラウド型サービスを利用します。 公民館及びこども園で稼働しているコピー機・プリンタ・スキャナー等の機器が老朽化しているため、ランニングコストや機能性・操作性に優れた複合機を導入することにより効率化を図ります。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	琴浦町情報資産利用規程、琴浦町USBメモリ取扱要綱、琴浦町情報管理規程

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）				
		指標	経常費用のため、特になし			
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元
		指標				

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	12,586					12,586	11,737	
令和元年度	7,679					7,679		
令和2年度	36,410					36,410		
前年度増減	28,731	0	0	0	0	28,731	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
シンクライアント方式は、ネットワーク上にあるアプリケーション用のサーバーで全ての処理を行い、結果をクライアントに返すものであり、ネットワークの停止が許されないため、行政ネットワークの冗長化を図る等、更なる信頼性の向上が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1239	事業名	電算管理（総合行政システム）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課	担当係	情報政策係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電算機管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	60,239	0	0	14,103	0	46,136	他会計負担金 1,562千円 国保事業会計繰入金 2,541千円 ふるさと未来夢基金繰入金 10,000千円
正職員人件費	3,257	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度職員人件費		前年度	-				会計年度職員
トータルコスト	63,496	主な業務内容		総合行政システムの維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町役場 全職員：約300名（会計年度任用職員 含む） 各施設（本庁・分庁・まなびタウン・保育園・学校・公民館・文化センター・給食センター・総合体育館）
事業の目的 (なんのために)	総合行政システムの維持管理・改修を行い、安定稼働及び業務効率化を図ります。
	<p>○総合行政システムの維持管理・システム改修・更新に関する経費 60,239千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口用プリンタ、電算室プリンタの消耗品を購入する費用です。 559 千円 ・ 納付書等の電算専用用紙の印刷費用です。 <ul style="list-style-type: none"> 納付書等各種専用用紙 1,208 千円 メールシーラー用紙 308 千円 ・ 電算室高速連帳プリンタで故障が発生した際に修繕対応を行うための費用です。 <ul style="list-style-type: none"> 【改】 高速連帳プリンタLB-F50修繕対応 500 千円 ※令和元年度で定額保守サービスが終了したため、スポットでの修繕対応に移行するものです。 ・ 総合行政システムのハードウェア及びソフトウェアの保守及びシステム使用に関する運用支援の費用です。 <ul style="list-style-type: none"> 【改】 総合行政システム保守・運用支援委託 23,117 千円 ※令和元年度末でシステム構築及び保守に関する5年間のリース契約が満了、令和2年度より単年度契約に切替えます。 自治体セキュリティ強靱化対策に伴うハードウェア保守 5,303 千円 ファイルサーバー群保守 3,256 千円 行政ネットワーク分離環境保守（データセンター、メール無害化等） 4,085 千円 財務会計電子決済システム保守ほか 1,335 千円 住民基本台帳ネットワーク共同利用機器保守 2,112 千円 ・ 総合行政システムの改修に関する経費です。 <ul style="list-style-type: none"> 【改】 制度改正対応業務（住民税、税申告、固定資産税、人事給与ほか） 8,289 千円 【改】 上下水道使用料コンビニ納付対応 1,155 千円 【改】 国保オンライン資格確認対応（債務負担行為による令和2年度分事業） 2,541 千円 【新】 証明書窓口申請ツール導入及び導入に伴うネットワーク設定変更・配線 2,089 千円 ※マイナンバーカードの個人認証機能を使用して、住民による各種証明書の発行が行えるシステムを導入することにより、窓口の混雑の緩和及び住民の利便性向上等の効率化を図ります。 ・ 鳥取県ICT推進協議会共同化事務に関する費用です。 947 千円 ・ サーバー等の使用料及びリース料です。 <ul style="list-style-type: none"> 総合行政システムウィルス対策ライセンス使用料 919 千円 総合行政システム窓口端末リース料 1,466 千円 【新】 ファイルサーバー群再構築リース 1,050 千円 ※現在使用しているサーバ群は、リース満了を経過して使用しています。 各業務執行する上で作成するファイルやメールで取り扱うファイルはサイズが肥大化傾向にあり、ファイルサーバへの容量不足のほか、読み出しの速度低下を招いているため、ファイルサーバ群の再構築を行います。

前年度からの改善点等	同一の総合行政システムを使用している県内西部2市4町でシステムの共同利用について協議を行いました。各種出力帳票の共通化を図り、制度改正等のシステム改修で適用工数を低減させてコストダウンを図ります。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町情報資産利用規程、琴浦町USBメモリ取扱要綱、琴浦町情報管理規程

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	経常費用のため、特になし				
	年度毎KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	69,831					69,831	70,438	
令和元年度	116,871					116,871		
令和2年度	60,239			14,103		46,136		他会計負担金ほか
前年度増減	-56,632	0	0	14,103	0	-70,735	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	システムの共同化は、同一の総合行政システムを使用しているベンダー単位での共同利用を行いつつ、県内市町村で協議中である地域の共通システムを令和8年度までに導入する二段構えとしていましたが、国が全国共通の標準システムの構築に向けて、急速に仕様をまとめていることが判明しました。令和2年夏ごろには住民基本台帳の仕様が公開される予定で、地域の共通システム構築に向けた協議を継続していくかの判断が必要です。
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1260	事業名	個人番号運用事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	総務課		担当係	情報政策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電算機管理費
事業期間	開始	平成27年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	7,394	3,867	0	0	0	3,527	中間サーバ次期システム設計・構築に関する交付金
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	-				会計年度職員 0.2
トータルコスト	8,697	主な業務内容		個人番号制度の環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	番号利用：全町民 情報提供ネットワーク：自治体、一部事務組合等
事業の目的 (なんのために)	平成28年1月に町民利用開始し、平成29年11月から自治体間の情報連携を開始した個人番号制度の環境について、引き続き整備を行います。
	<p>○マイナンバーシステムの運用及び整備に関する費用 7,394千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】マイナポイント制度を施行するための準備に要する費用です。 <ul style="list-style-type: none"> 事務用品等消耗品費 100千円 マイナポイント制度説明リーフレット印刷代 100千円 マイナポイント取り扱い店舗取りまとめ事務委託 400千円 <p>【マイナポイント概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇マイナンバーカードの認証機能を活用 ◇上限額20,000円のキャッシュレス決済による買い物に対して25%分のプレミアムポイント付与 <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 1</p> <p>マイナンバーカード 申請・取得</p>  </div> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 2</p> <p>マイキーID 作成・登録</p>  </div> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 3</p> <p>マイナポイント申込</p>  </div> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 4</p> <p>前払い等</p>  </div> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 5</p> <p>プレミアム分の ポイント取得</p>  </div> <div style="width: 15%;"> <p>STEP 6</p> <p>ポイントを買 い物などに利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●QRコード決済等で ●提携のオンラインショップで  </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーシステムの改修に関する費用です。 令和2年6月データ標準レイアウト改版対応 605千円 ・J-LISが実施している令和3年より稼働予定の次期システムの設計・構築に関する負担金です。 中間サーバ整備負担金 6,189千円
前年度からの改善点等	マイナンバーカードを活用した消費活性化策である「マイナポイント」制度の実施に向けて、住民への広報や必要な手続き等の準備を行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()

規程の名称	琴浦町特定個人情報取扱規程、琴浦町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
-------	---------------------------------------------------------------------------------

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,533					2,533	7,361	
令和元年度	6,960	2,391				4,569		
令和2年度	7,394	3,867				3,527		
前年度増減	434	1,476	0	0	0	-1,042	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

全国的にマイナンバーカードの普及が進まない中であって、マイナンバーカードを活用した各種業務システムも少ないため、業務の効率化までには至っていません。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1422	事業名	ICT化推進事業		事業区分	■新規 □継続	
担当課	総務課		担当係	情報政策係			
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目 9 電算機管理費
事業期間	開始	平成31年度		終了			実施主体 ■琴浦町 □その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,897	0	0	0	0	4,897	
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費		前年度	-				会計年度職員
トータルコスト	6,851	主な業務内容					タブレット会議、テレビweb会議のシステム導入

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町役場全職員及び町民
事業の目的 (なんのために)	限られたマンパワーを有効に発揮するためには「手助けとなる道具」が必要となります。本事業では、ICT技術を用い、行政の高度化・効率化はもとより、「防災対策」「子育て支援」「高齢者対策」といった自治体共通の課題の解決のための支援を行います。
	<p>○タブレット会議システムの利用 2,359千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 議会関連資料を電算化するペーパーレス化と議会運営の効率化を図るためのシステム利用のほか、Web会議システムによって、遠隔地の会議開催や災害時には被災現場の中継が可能となり防災面でも活用しています。 パーパレス会議システム使用料 396千円 タブレット端末リース料 1,811千円 タブレットLTE回線通信料 152千円 <p>○RPAツールの導入 2,538千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】増え続けるPCを使用・操作して行う定型業務が増え続けている状況があります。人に代わりRPAツールがそれらを実行することによって定型業務から解放された時間を、人でできない付加価値のある業務に充てる等、働き方を変えて行こうとするものです。 RPAツールライセンス使用料 1,272千円 ※処理シナリオ作成・実行可能システムライセンス×1台、処理シナリオ実行のみシステムライセンス×1台 RPAツール導入サポート費用 1,266千円 ※RPAツール講習会(基礎・応用の2回)、処理シナリオ作成支援
前年度からの改善点等	令和2年度からペーパーレス会議システムの本格運用を行います。Web会議は、防災訓練、県外福祉施設との打合せで使用しており、情報共有において有効性が確認できました。今後は、災害時における災害対策本部との連携等、情報収集の強力ツールとして活用していきます。定型事務を自動化するためのRPAツールの導入を行い、付加価値業務への時間配分の振替や働き方の見直しを行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 798="" 812"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0		
令和元年度	4,173					4,173		
令和2年度	4,897					4,897		
前年度増減	724	0	0	0	0	724	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
・ ICTシステムの課題は行政の課題の縮図、「見える化」が必要です。また、技術的側面だけでなく運用的側面を念頭に取り組むことが必要となります。

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：企画政策課

単位：千円

施 策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
行政情報の発信	10	情報発信事業	継続	3-1	5,825	5,261	3,471	1.2	0.0
	15	光ケーブル施設維持管理事業	継続	3-2	52,821	51,260	41,249	0.4	0.0
	1022	防災行政無線システム維持管理事業	継続	3-4	6,381	3,590	8,279	0.4	0.0
		小計			65,027	60,111	52,999	2.0	0.0
住みよい町づくり	38	公共交通対策事業	継続	3-5	124,789	111,147	64,110	1.5	0.0
	17	企画関係事務	継続	3-6	693	2,594	2,421	0.2	0.2
	1282	琴浦町総合戦略推進事業	継続	3-7	69	565	209	0.5	0.0
	1054	公共工事等の品質確保	継続	3-8	6,000	4,000	4,556	1.7	0.3
	1143	官学連携事業	継続	3-9	58	57	30	0.1	0.0
	1160	琴浦町男女共同参画推進事業	継続	3-10	261	411	8	0.3	0.0
	1229	縁結び事業	継続	3-11	328	370	256	0.1	0.0
	1231	子どもの遊び場環境整備事業	継続	3-12	808	324	1,203	0.1	0.0
	1411	熱中小学校事業	継続	3-13	8,560	10,696	14,475	0.3	0.0
	小計			141,566	130,164	87,268	4.8	0.5	
地域づくり	1193	地域おこし協力隊員活動事業	継続	3-14	2,586	11,956	13,608	0.3	2.0
	1195	町内地域づくり団体の連携	継続	3-15	2,870	3,959	920	0.2	0.0
	1308	集落支援員活動事業	継続	3-16	1,514	7,571	5,002	0.9	3.0
	1330	輝く地域づくり事業	継続	3-17	5,360	2,400	86	0.8	0.0
	小計			12,330	25,886	19,616	2.2	5.0	
	所属合計			218,923	216,161	159,883	9.0	5.5	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	10	事業名	情報発信事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ	-			地方創生 ②	基本テーマ	-	-	
	重点項目	-				重点項目	-	-	
	施策	-				施策	-	-	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	文書広報費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,825			270		5,555	広報紙有料広告料 30千円 ホームページバナー広告料 240千円
正職員人件費	7,816	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 1.2
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員
トータルコスト	13,641	主な業務内容		広報誌の作成、ホームページの保守管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民、その他
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙：毎月1回、町報紙「広報ことうら」を発行し、町からのお知らせ周知や町の魅力発信を図ります。 ・ ホームページの安定的な稼働を図るため、公開システムの維持管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙発行経費 5,424千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報ことうら印刷製本費 5,394千円 ・ 消耗品費 30千円 ○ ホームページ運用管理費 344千円 <ul style="list-style-type: none"> リニューアル、システム更新した町ホームページの運用について、各課職員に向けた研修等を実施します。 ・ ホームページ保守・運用業務委託 343,200円 28,600円×12カ月 【新】○ 広報担当職員研修 41千円 <ul style="list-style-type: none"> 広報紙面作成スキル向上のため研修に参加します。 ・ 広報基礎講座（京都） 受講料 9,250円 旅費 31,300円 ○ 日本広報協会会費 15千円
前年度からの改善点等	必要な情報が町民に伝わりやすい紙面づくりなどに関する担当者のスキルアップを図ります。また、「ちびっこ編集者」として、小学生を対象に編集者を募集、夏休み期間を利用して取材等を行い実際に広報紙を作る企画を掲載することでより幅広い層へのアプローチを図ります。
根拠法令等	
規程の名称	琴浦町広報公聴規程

4 事業達成度と数値目標

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
ホームページのアクセス数	千円	目標	1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,300,000	1,400,000
		実績	1,050,964	1,107,726	921,877	943,573	
		達成率	105.1%	100.7%	76.8%	72.6%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,392			786		4,606	3,954	
令和元年度	5,590			38		5,552		
令和2年度	5,825			270		5,555		ホームページ運営事業を統合
前年度増減	235	0	0	232	0	3		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	15	事業名	光ケーブル施設維持管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	CATV管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	52,821			22,136		30,685	光ケーブル施設使用料3,300千円 情報通信基盤施設保守料14,410千円 その他 4,426千円
正職員人件費	2,605	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	55,426	主な業務内容		光ケーブル施設の維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	光ケーブル施設の適切な維持管理を行い、行政情報及び地域情報等の提供を通じ、高度情報化社会に適した住みよい町づくりを推進します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○D-ONU購入費 1,980千円 ・D-ONU(10km)50台購入 ※光ケーブルを流れてくる光信号を電気信号に変換する機器</p> <p>○光ケーブル伝送路の保守委託料 14,517千円 【改】保守業務に関する契約を見直し、利用者の利便性向上と事務の簡素化を図ります。 ・光ケーブル施設伝送路保守業務 14,516,700</p> <p>○TCC本社、TCC湯梨浜支局、赤碕分庁舎設置の放送、通信施設の保守委託料 23,995千円 ・情報通信基盤施設保守業務(サブセンター) 13,624,457円 ・情報通信基盤施設保守業務(ISP設備) 10,370,349円</p> <p>○手数料 14千円 ・中電共架柱強度調査料 13,200円</p> <p>○火災保険料 896千円 ・鳥取中央有線放送(局舎、車庫) 67,191円 ・鳥取中央有線放送(収用品、ケーブル、設備) 709,936円 ・有線放送施設 117,992円</p> <p>○借上料 7,917千円 ・電柱共架料(中国電力) 4,832,520円 ・電柱共架料(NTT) 2,323,200円 ・自営柱敷地借上料 751,800円</p> <p>○賃借料 152千円 ・情報ハイウェイ賃借料 151,835円</p> <p>○負担金 48千円 ・広域光ケーブル共架負担金 47,520円</p> <p>○基金積立金 3,301千円 ・光ファイバーネットワーク施設基金積立金 3,300,066円 ・光ファイバーネットワーク施設基金利子 1,000円</p>
前年度からの改善点等	利用者の利便性向上と経費削減、事務手続きの簡素化に向けて光ケーブル施設伝送路保守業務と音声告知機保守業務の契約を一本化します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 496="" 527="" 956="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町光ファイバーネットワーク施設条例、琴浦町光ファイバーネットワーク施設条例施行規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">3-2</p>

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	37,119			20,291		16,828	41,249	
令和元年度	51,260			32,724		18,536		
令和2年度	52,821			22,136		30,685		
前年度増減	1,561	0	0	-10,588	0	12,149		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1022	事業名	防災行政無線システム維持管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	CATV管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,381					6,381	
正職員人件費	2,605	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	8,986	主な業務内容		防災行政			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	防災行政無線システムの適切な維持管理を行い、行政情報、緊急放送などの情報を的確に伝達します。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○防災行政無線機購入 2,941千円 ・32,670円(税込)×90台=2,940,300円 ○火災保険料 515千円 ・防災行政無線・音声告知システム 514,838円 ○防災行政無線機設置等業務委託 270千円 ・新設40件、移設3件、撤去7件 ○地区遠隔制御装置(部落放送機)の設置等業務委託 2,656千円 ・修繕料 220,000円 ・新規設置(5地区) 401,280円×5=2,006,400円 ・移設費 429,000円
前年度からの改善点等	光ケーブル施設伝送路保守業務と音声告知機保守業務の契約を一本化し、経費削減、事務手続きを簡素化します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 714="" 728"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町防災行政無線施設条例、琴浦町防災行政無線施設規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,298					7,298	8,279	
令和元年度	3,590					3,590		
令和2年度	6,381					6,381		
前年度増減	2,791	0	0	0	0	2,791		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	38	事業名	公共交通対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安全・安心で暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目 7 企画費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	124,789		31,660	7,816		85,313	運賃収入 6,816千円 ふるさと未来夢基金 1,000千円
正職員人件費	9,770	前年度	1,952	正職員年間人件費		6,513	正職員 1.5
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	134,559	主な業務内容 交通体系再編計画の策定と調整、運行管理、事業者調整、広報等					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町民、公共交通利用者（通勤、通学、観光客等）	
事業の目的 (なんのために)	町民の生活に必要な移動手段としての公共交通を確保します。持続可能な地域交通のあり方について推進を行います。	
事業の内容 (どうやって)	○町営バス運行委託	90,258千円
	町営バス運行委託料（東伯線、船上山線、琴浦海岸線）	89,238千円
	デマンドバス運行委託料（上中村線）	1,020千円
	○交通空白地タクシー利用料助成事業	967千円
	公共交通空白地タクシー利用料金助成、助成額1/2	
	○公共交通に関する委員会開催	124千円
	琴浦町公共交通体系再編計画検討委員会	72千円
	琴浦町地域公共交通会議	52千円
	○交通に関する補助制度	8,300千円
	広域路線バス運行補助金（倉吉赤碕線）	7,500千円
バス待合所設置補助金、補助率10/10（上限あり）、1自治会分	600千円	
【新】助け合い交通支援補助金、補助率10/10（上限あり）、2団体分	200千円	
○町営バス購入費用	23,100千円	
【新】29～33人乗り車両、1台購入、23,100千円、1台あたり5,000千円の県補助制度を利用		
○住民ドライバーを活用した交通の実証実験	1,000千円	
【新】上中村線（安田地区、成美地区の一部）におけるあらたな交通システムの実証実験 トヨタモビリティ基金及び県補助事業を活用		
○その他経費	1,040千円	
車両点検費用、バス停・車両修繕料、各種税金、時刻表等の印刷費、交通関係会議負担金など		
前年度からの改善点等	交通空白地タクシー利用料助成事業について、事業レビューの意見を踏まえて関係課と調整し変更しました。 琴浦町公共交通体系再編計画に基づき、老朽化している町営バスの更新を行います。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町営バスの運行及び管理に関する条例、琴浦町営バスの運行及び管理に関する条例施行規則 琴浦町営バス及び広域路線バス待合所設置費補助金交付要綱、琴浦町バス運行対策費補助金交付要綱など	

4 事業達成度と数値目標

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
利用者数	千円	目標	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
		実績	86,796	83,790	76,562	73,547	66,281
		達成率	108.5%	104.7%	95.7%	91.9%	82.9%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	60,899		12,907	7,267		40,725	64,311	運賃収入
令和元年度	111,147		30,189	17,010		63,948		運賃収入、基金
令和2年度	124,789		31,660	38,216		54,913		運賃収入、基金
前年度増減	13,642		0	1,471		0	-9,035	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	17	事業名	企画関係事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス		
地方創生 ①	基本テーマ	-			地方創生	基本テーマ	-	
	重点項目	-			地方創生	重点項目	-	
	施策	-			地方創生	施策	-	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	693					693	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	0.2
トータルコスト	1,996	主な業務内容		事務用品の発注、各種請求書の伝票発行			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	
事業の目的 (なんのために)	企画関係事務等において円滑な事務を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○一般事務経費 693千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 公用車(2台)維持費 443千円 携帯電話移動通信施設維持費 43千円 中部地区行政振興協議会負担金 32千円 書籍・事務用品等 175千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 50="" 617="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,548					2,548	2,421	
令和元年度	2,594					2,594		
令和2年度	693					693		
前年度増減	-1,901	0	0	0	0	-1,901		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

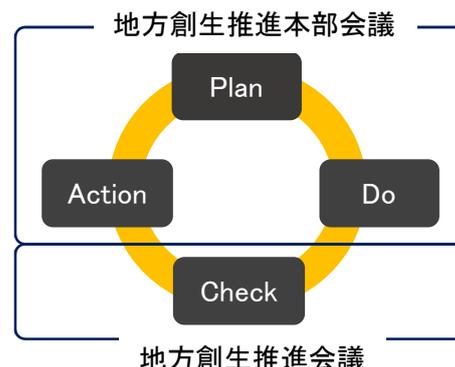
事業番号	1282	事業名	琴浦町総合戦略推進事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画情報課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	-			基本テーマ	-			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	平成27年度		終了	令和6年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	69					69	
正職員人件費	3,257	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,326	主な業務内容					総合戦略の検証、地方創生事業の推進、推進交付金事業の調整

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町民		
事業の目的 (なんのために)	「琴浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標達成のため、PDCAサイクルの実施とともに、地方創生事業の調査研究及び実践を行います。また、地方創生推進交付金事業やその他の制度の活用について庁内各課への情報提供を行い、実効性のある琴浦町の地方創生を推進します。		
事業の内容 (どうやって)	<p>○地方創生総合戦略のPDCAサイクルの実施 69千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生推進本部会議（町長以下管理職で構成） 【役割】 人口ビジョン、総合戦略の企画及び策定並びに推進地域活性化対策の横断的かつ総合的な視点での検討 人口減少対策、地域活性化対策の検討 ・地方創生推進会議（産官学金労言士より委員選出） 大学教授、一般委員により構成 3回開催 (7,000円×1人+2,000円×8人) ×3回=69,000円 【役割】 人口ビジョン、総合戦略の策定検討 人口減少対策、地域活性化対策の検討 総合戦略の進捗評価及び検証 		
	<p>○地方創生推進交付金事業の推進</p> <p>令和2年度対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大人の社会塾」を中心とした人材育成による地域活性化事業 ・鳥取県養殖技術創出事業 ・コトウラ観光産業化プロジェクト ・名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト ・2次交通整備によるFIT受入対応実験事業 ・スマート農業を活用した新規就農者確保と規模拡大による地域活性化対策事業 		
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> まち・ひと・しごと創生法、琴浦町地方創生推進本部設置規程、琴浦町地方創生推進会議設置規程		



5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	362					362	209	
令和元年度	565			500		65		地域振興基金
令和2年度	69					69		
前年度増減	-496	0	0	-500	0	4		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1054	事業名	公共工事等の品質確保			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	営繕係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,000					6,000	
正職員人件費	11,072	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.7
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.3
トータルコスト	17,072	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	全町民
事業の目的 (なんのために)	町が発注する公共工事等について、適切な発注、入札、契約及び検査により品質確保の促進を図り、町民の福祉の向上及び経済の健全な発展に寄与することを目的とします。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共施設の営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術顧問業務委託 委託料・・・6,000千円 職員が技術者不足を補うため、高度な専門知識を有する各分野の技術士から、指導・助言・支援等を受けるため業務委託します。 ○ 指名審査会・入札の執行・契約締結事務 ○ 随意契約の指導業務 ○ 工事等の検査業務
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 50="" 660="" 676"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町技術顧問制度実施要領</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,000					4,000	4,556	
令和元年度	4,000					4,000		
令和2年度	6,000					6,000		
前年度増減	2,000	0	0	0	0	2,000		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1143	事業名	官学連携事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目		
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			施策		
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7 企画費
事業期間	開始			終了	—	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	58					58	
正職員人件費	651	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	709	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	県内大学・高校等、町内企業、町内団体等
事業の目的 (なんのために)	鳥取大学と幅広い分野で連携を行うことにより、活力あるまちづくりを推進します。 地元高校生などによる地域に関する調査研究に学校と連携し協力することで、ふるさと教育の場とします。
事業の内容 (どうやって)	<p>○鳥取大学との連携 58千円</p> <p>事業仕分けや健康寿命延伸にむけた検討など琴浦町が実施する事業に鳥取大学に参画を求め、また地方創生政策体験学習など鳥取大学が実施する事業に町が協力するなど、相互連携を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償：鉄道@860円×2（往復）×5人×5日＝43,000円 ・振興協会会費：15,000円 <p>○鳥取中央育英高校との連携</p> <p>同校が進める「地域探求の時間」の取り組みに関して協力、支援することで、地域の高校生のふるさと教育を推進します。</p>
前年度からの改善点等	鳥取中央育英高等学校と「地域探求の時間推進に関する協定」を締結、同校と連携して事業を推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 50="" 650="" 665"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	64					64		
令和元年度	57					57		
令和2年度	58					58		
前年度増減	1	0	0	0	0	1		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1160	事業名	琴浦町男女共同参画推進事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	261					261	
正職員人件費	1,954	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,215	主な業務内容		主に地域住民を対象にした男女共同参画啓発			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般、女性団体連絡協議会、男女共同参画推進会議	
事業の目的 (なんのために)	男女共同参画社会の形成を促進します。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○男女共同参画に関する啓発活動 130千円 第3次琴浦町男女共同参画プラン及びプラン実施計画に基づいて、町内関係機関・団体と連携して啓発活動を展開します。 ・男女共同参画週間啓発（中部地区で連携した番組の作成） ・琴浦町男女共同参画推進会議活動補助金 130千円 ・男女共同参画フォーラム開催支援</p> <p>○琴浦町男女共同参画審議会開催事務経費 31千円 開催回数 年間2回程度 内容 男女共同参画の取り組み、第3次琴浦町男女共同参画プランについて審議 委員報償費 2,000円×7人×2回=28,000円 審議会等事務費 3,000円</p> <p>○各種女性団体の連絡協調と地域課題の解決 100千円 琴浦町女性団体連絡協議会補助金</p>	
	前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 男女共同参画基本法、琴浦町男女共同参画推進条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えに反対の割合60%(H33)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	54				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	385					385		
令和元年度	381					381		
令和2年度	261					261		
前年度増減	-120	0	0	0	0	-120		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1229	事業名	縁結び事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ	-	-	地方創生 ②	基本テーマ	-	-		
	重点項目	-	-		重点項目	-	-		
	施策	-	-		施策	-	-		
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	企画費
事業期間	開始	2020年4月1日		終了	2021年3月31日		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	328			300		28	ふるさと未来夢基金【次世代】
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	979	主な業務内容					婚活支援員との連絡会、広域婚活イベント連携

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	結婚を希望する独身男女
事業の目的 (なんのために)	結婚を希望する独身男女の出会いの場の創出や、セミナー等の開催により、人口減少の一因でもある未婚・晩婚化の解消を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○縁結びコーディネーターの活用 128千円 縁結びコーディネーター（7名）を活用し、独身男女に出会いの場を提供、成婚につなげます。町内及び中部地区の婚活支援員の連絡会に参加し、情報交換を図ります。 縁結びコーディネーター活動報償金 2,000×7人×7回=98,000円 成功謝礼 30,000×1組=30,000円</p> <p>○広域婚活事業負担金（ふるさと広域連合負担金） 200千円 中部ふるさと広域連合と中部市町が連携し、中部圏域の独身男女に対し、婚活イベントや婚活セミナーを実施し、中部圏域での婚活支援を図ります。 イベント財源（県補助金1,000千円、1市4町負担金1,000千円）</p>
前年度からの改善点等	・婚活支援員の個別活動の強化を図るため、中部地区の婚活支援員で連携し、婚活支援を行っていきます。また、広域婚活事業においては市町の担当者と支援員が積極的に関わり、中部全域で連携が図れる仕組みを作ります。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 662="" 677"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町縁結びコーディネーター事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	事業による成婚者数(累計)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	-	1組	1組	2組	2組
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
広域婚活事業参加者 数(町内)	人	目標		15	20	20	25
		実績		16	13	20	28
		達成率		107.0%	65.0%	100.0%	125.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	400					400	256	
令和元年度	370					370		
令和2年度	328			300		28	ふるさと未来夢基金	
前年度増減	-42	0	0		0	-42		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1231	事業名	子どもの遊び場環境整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまち			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成			施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	H31.4		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	808					808	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,459	主な業務内容		遊具の修繕及び撤去に要する経費			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内の園児・児童及びその保護者			
事業の目的 (なんのために)	子どもが安心・安全に遊ぶことができる環境を整備します。			
事業の内容 (どうやって)	○委託料 808千円			
	公園遊具撤去・修繕工事 一式 808千円			
	場所	工種	金額(千円)	遊具
	分乗寺農村公園	撤去	60	鉄棒
	金屋農村公園	修繕	52	鉄棒
	八幡農村公園	修繕	109	すべり台、ジャングルジム
	上中村農村公園	修繕	20	スイング遊具
	籠津農村公園	修繕	77	すべり台、鉄棒
	水辺公園	修繕	72	ブランコ
	八橋農村公園	修繕	79	コンビネーション遊具、ロープウェイ
大父農村公園	修繕	52	鉄棒	
旧安田小学校	撤去	127	雲梯、吊り輪	
旧以西小学校	撤去	160	のぼり棒、コンビネーション遊具	
合計		808		
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・H31年度に実施した点検結果に基づき、優先度の高いものから修繕工事を行います。 ・使用頻度が低い等の遊具については、地元調整のうえ撤去を行います。 			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()			
規程の名称				

4 事業達成度と数値目標

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(現時点)
公園遊具修繕等工事	箇所	目標					
		実績		12	8	19	10
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,330					1,330		
平成31年度	324					324	231	
令和2年度	808					808		
前年度増減	484	0	0	0	0	484		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1411	事業名	熱中小学校事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを支えるひとづくり			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	平成30年度		終了	令和2年度		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	8,560	4,280				4,280	
正職員人件費	1,954	前年度	6,505	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	996	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	11,510	主な業務内容		熱中小学校の運営に要する業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び熱中小学校生徒	
事業の目的 (なんのために)	「熱中小学校」(大人の社会塾)プロジェクトに継続して取組み、熱中小学校という「場」を通じた交流人口・関係人口の増加促進を行うとともに、地域の将来を担う人材の育成や地方創生につながる取り組みを検討します。さらに、ネット通販を活用した地域の物産等の販売も行います。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○熱中小学校運営事業費補助金 8,560千円 事業実施主体となる組織に対して運営費等の補助を行い、第4期と第5期の円滑な運営を支援します。</p> <p>【内訳】 事務局費 2,960千円(事務局人件費、旅費、消耗品等) 授業運営費 2,260千円(講師等費用弁償@80千円人×27人、授業関係消耗品等) 収益事業費 3,000千円(熱中通販委託料等) 負担金 340千円(連携負担金、フェア出展負担金等)</p>	
前年度からの改善点等	運営主体を民間による運営組織に移行し、町は円滑な運営に向けたサポートと地域おこし協力隊等による人的支援を行います。生徒同士や地域との交流を促進するとともに、地方創生に資する取り組みについて検討します。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> とっとり琴浦熱中小学校運営費補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	新規起業件数9件(総合戦略P15)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	1	0	3	4	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
熱中小学校開催	回	目標					7
		実績					7
		達成率					100.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	18,600	9,300				9,300	14,475	
令和元年度	10,696	5,348		5,000		348		地域振興基金
令和2年度	8,560	5,178				3,382		
前年度増減	-2,136	-170	0	-5,000	0	3,034		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1193	事業名	地域おこし協力隊活動事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	5住民が自らつくる活力あるまちづくり		基本テーマ	1住民参画・地域活動の推進				
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目			
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			施策			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	平成26年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	2,586					2,586	特別交付税措置	
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3	
会計年度職員人件費	4,755	前年度				会計年度職員	2.0	
トータルコスト	9,295	主な業務内容					隊員の活動支援、各種支払・契約、各種相談体制	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	三大都市圏を初めとする都市地域等から町内に住民票を移し、まちおこしに取り組む隊員
事業の目的 (なんのために)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市部から転入した人材の意欲や能力を活かした新しい発想の地域おこし策による地域活性化、移住定住による地域力の充実・強化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○地域おこし協力隊の活動経費 2,586千円</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾匠真隊員：熱中小学校事務局、琴浦町のイベント・名所・熱中小学校等のPR等の動画作成、SNSを活用した情報発信 など ・久和温実隊員：行政や地域に関するデザイン、まちづくりネットワーク及び地域活性化団体の支援、SNSを活用した情報発信 など <p>【内訳】</p> <p>旅費（普通旅費：500千円）、 需用費（消耗品費：414千円、燃料費：252千円、印刷製本費：73千円）、 役務費（通信運搬費：264千円、自動車保険料：34千円）、 使用料及び賃借料（借上料：558千円）、 備品購入費：145千円・負担金補助及び交付金（負担金：106千円、補助金：240千円）</p>
前年度からの改善点等	広報での活動紹介、SNSでの情報発信、町民を対象にした活動報告会について、前年度より頻度・回数を増やし活動の周知強化を図ります。退任後の起業に向けた試行的な取り組みを進めます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 664="" 679"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地域おこし協力隊推進要綱（総務省）、琴浦町地域おこし協力隊員の設置及び勤務条件等に関する要綱（町）</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	地域おこし協力隊の卒業時の定住人数（累計）				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	1人	2人	3人	5人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
協力隊の委嘱人数 (OB含む累計)	人	目標	4	5	6	6	6
		実績	3	3	4	6	6
		達成率	75%	60%	67%	100%	100%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	15,123					15,123		
令和元年度	11,956					11,956		
令和2年度	2,586					2,586		
前年度増減	-9,370	0	0	0	0	-9,370		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1195	事業名	町内地域づくり団体の連携		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係			
総合計画	基本理念	5住民が自らつくる活力あるまちづくり		基本テーマ	1住民参画・地域活動の推進		
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目	
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目 7 企画費
事業期間	開始	平成26年度		終了	-		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,870			2,200		670	地域活性化基金
正職員人件費	1,303	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	398	前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	4,571	主な業務内容 まちづくり団体（まちネット含む）の活動支援と、補助金の交付業務					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内で活動する地域活性化団体及び琴浦まちづくりネットワーク
事業の目的 (なんのために)	町内地域活性化団体の連携を目的に設立した中間支援組織「琴浦まちづくりネットワーク」の維持・発展支援及び町内地域活性化団体を対象とした補助金による支援を行うことで、協働によるまちづくりの推進を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○一般財団法人地域活性化センター負担金 70千円</p> <p>○琴浦まちづくりネットワーク運営費補助金 1,800千円</p> <p>・町内の各種地域活性化団体などを横断的に取りまとめる組織として「琴浦まちづくりネットワーク」の活動を支援するため、事務局運営費の一部とまちづくりに関する催しの開催に係る経費を助成します。</p> <p>【改】○琴浦町元気づくり応援事業費補助金 1,000千円</p> <p>地域活性化に取り組む団体の活動を支援するため、補助金を交付します。</p> <p>①スタートアップ型（上限100千円、補助率10/10）×2件分</p> <p>②ステップアップ型（上限200千円、補助率2/3）×4件分</p>
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちネットへの地域おこし協力隊による人的支援を継続します。（情報発信やイベント支援ほか） ・元気づくり応援事業費補助金の協働型を廃止し、ステップアップ型と統合します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 668="" 682"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦まちづくりネットワーク運営補助金交付要綱、琴浦町元気づくり応援事業費補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
まちネット会員数	団体	目標	23	23	24	25	25
		実績	21	21	20	23	24
		達成率	91%	91%	83%	92%	96%
会員同士の協働の取り組み	回	目標		3	3	3	2
		実績		1	2	3	2
		達成率		33%	67%	100%	100%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,470					1,470	鳥取県市町村交付金	
令和元年度	3,959			3,800		159	地域振興基金	
令和2年度	2,870					2,870	地域活性化基金	
前年度増減	-1,089	0	0	-3,800	0	2,711		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1308	事業名	集落支援員活動事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり		
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	3	協働によるまちづくり
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7 企画費
事業期間	開始	平成29年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,514					1,514	
正職員人件費	5,862	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.9
会計年度職員人件費	5,933	前年度				会計年度職員	3.0
トータルコスト	13,309	主な業務内容		集落支援員の活動支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	以西地区、古布庄地区、安田地区住民
事業の目的 (なんのために)	以西地区、古布庄地区、安田地区に集落支援員を設置し人的支援を行うことにより、組織作りや地区内の話し合いの場づくりを促進させていただきます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○集落支援員活動費 1,514千円</p> <p>以西・古布庄・安田各地区の協議会組織の事務局として集落支援員を配置。 地区公民館と連携して、地域課題の把握や解決に向けた取り組みについて検討・実施します。</p> <p>【具体的業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館と連携し、地域課題の把握や解決策の検討 ・地域住民が主体的に地域自治や暮らしを守る取り組みに関わる意識づくり ・目指すべき将来像とその実現に向けた地域プランの作成 ・地域内外の情報共有と情報発信 など
前年度からの改善点等	各地区公民館と連携しながら、自治センター化に向けた組織・施設・事業の統合を進めます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 50="" 663="" 678"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町集落支援員の設置及び勤務条件等に関する要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,476					5,476		
令和元年度	7,571					7,571		
令和2年度	1,514					1,514		
前年度増減	-6,057	0	0	0	0	-6,057		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1330	事業名	地域づくり事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	企画政策課		担当係	企画調整係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援		重点項目				
	施策	3	地域の拠点の整備促進		施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
事業期間	開始	平成28年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	5,360			5,100		260	ふるさと未来夢基金【地域】 ふるさと未来夢基金【クラウド】	
正職員人件費	5,210	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.8	
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0			
トータルコスト	10,570	主な業務内容					各地域の課題解決に向けた取り組み等への補助金交付業務。	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内各地区ごとに組織し、地域課題の解決に向けて自主的かつ継続的な地域づくりに取り組むことを目的とした団体、及び地域住民。
事業の目的 (なんのために)	少子高齢化、若者の流出等により集落機能の低下が懸念され、自分たちの地域で将来にわたり安心して暮らしていくためには、地域住民が主体となって活力ある地域を築いていこうとする動きが重要となります。町内各地区において、自らその暮らす地域を考え、地域課題の抽出、把握及びその解決に向け取り組む団体等に対して支援することで、住民主体の地域づくりの推進に資することを目的とします。
事業の内容 (どうやって)	<p>○地域づくり事業補助金 3,600千円 【改】・地域課題の解決に向けた検討や試行・実践に取り組む団体に対して支援することで、地域主体のまちづくりの推進を図ります。 課題解決に向けた試行・実践 1団体あたり @200,000円×3団体(補助率10/10、上限200千円) クラウドファンディングによる地域の資金調達支援 3,000千円</p> <p>○地域づくりワークショップ実施事業委託料 1,760千円 【新】・令和元年度に作成した地域人口ビジョンを活用し、今後の地域での暮らしを「自分ごと」として考える意識づくりと体制づくりを進めるため、2地区でワークショップを実施します。</p>
前年度からの改善点等	対象とする団体を「複数の集落で組織する団体等」から、「琴浦町公民館条例に定める対象区域」で組織する団体へ変更(地域課題の解決に対応する地域運営組織)より大きなプロジェクトに取り組もうとする際はクラウドファンディングによる資金調達支援を行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 649="" 665"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町輝く地域づくり事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	地域協議会の拠点地区数				
		年度	28	29	30	元	2
	指標				5		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
地域運営組織の自主 運営	地域	目標			1	1	1
		実績			0	0	0
		達成率			0.0%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	400					400	86	
令和元年度	2,400			2,200		200	地域振興基金	
令和2年度	5,360			5,100		260	ふるさと未来夢基金	
前年度増減	2,960	0	0	2,900	0	60		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：商工観光課

単位：千円

施 策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
統計調査	913	基幹統計調査	継続	4-1	7,001	4,160	1,485	0.7	0.3
				小計	7,001	4,160	1,485	0.7	0.3
商工業の振興	210	商工業の振興	継続	4-2	20,710	62,265	27,130	1.0	0.0
				小計	20,710	62,265	27,130	1.0	0.0
観光の振興	215	観光振興事業	継続	4-4	14,698	20,678	15,426	0.3	1.8
	1395	地方創生推進交付金事業(観光)	継続	4-6	6,891	5,125	5,121	0.1	0.0
	1434	コトウラ観光産業化プロジェクト事業(地方創生)	継続	4-8	42,102	0	0	0.4	0.0
	217	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業	継続	4-10	4,931	4,913	4,928	0.3	0.0
	407	船上山管理運営	継続	4-11	2,818	2,814	2,538	0.1	0.0
	408	道の駅ポート赤碕運営管理	継続	4-13	2,882	3,682	4,123	0.1	0.5
	1079	道の駅琴の浦管理運営事業	継続	4-15	17,285	17,319	17,988	0.1	0.0
	411	船上山さくら祭り運営事業	継続	4-17	1,800	1,800	1,419	0.2	0.0
	35	白鳳祭	継続	4-18	4,000	4,000	4,000	0.3	0.0
	1142	旧中井旅館管理運営事業	継続	4-19	184	257	242	0.2	0.0
	25	八橋ふれあいセンター管理	継続	4-20	634	575	991	0.1	0.0
	26	三本杉ふるさと分校管理	継続	4-21	69	71	69	0.1	0.0
				小計	98,294	61,234	56,845	2.3	2.3

令和2年度 事業体系図及び要求額

国際交流の 推進	20	国際交流の推進	継続	4-22	471	713	529	0.1	0.0
	415	日韓友好交流公園 管理運営	継続	4-23	3,000	4,990	4,546	0.1	1.2
	小計				3,471	5,703	5,075	0.2	1.2
移住定住の 促進	23	きらりタウン・槻下 団地定住促進事業	継続	4-24	5,450	7,250	5,435	0.1	0.0
	414	関係人口創出事業	継続	4-25	2,366	1,486	466	0.2	0.0
	902	移住定住促進事業	継続	4-27	10,268	11,740	6,219	0.4	0.6
	1137	コトウラ暮らしお試 し滞在住宅事業	継続	4-29	533	557	854	0.1	0.4
小計				18,617	21,033	12,974	0.8	1.0	
所属合計				148,093	154,395	103,509	5.0	4.8	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	913	事業名	基幹統計調査			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	商工観光課		担当係	商工係					
総合計画	基本理念			基本テーマ					
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査費
事業期間	開始	平成16年度			終了			実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	7,001		6,998			3	
正職員人件費	4,559	前年度	6,505	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.7
会計年度職員人件費	816	前年度				会計年度職員	0.3
トータルコスト	12,376	主な業務内容		各種統計の調査事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各調査対象者、地区		
事業の目的 (なんのために)	統計法に基づき、計画立案のための統計情報を的確に収集します。		
事業の内容 (どうやって)	○統計調査事務費 7,001千円 学校に関する基本事項を調査する学校基本調査や、事業所・企業の経済活動を調査する経済センサス-活動調査準備、製造業を営む事業所を対象として調査する工業統計調査のほか、5年に1度全世帯を対象に調査する国勢調査を実施します。		
	国勢調査 6,818千円 経済センサス-活動調査準備 56千円 経済センサス-調査区管理 6千円 統計調査員確保対策事業 9千円	農林業センサス 26千円 工業統計調査 79千円 学校基本調査 7千円	
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 統計法		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,398		1,242			14	1,485	
令和元年度	4,160		1,397			1		
令和2年度	7,001		6,998			3		
前年度増減	2,841	0	5,601	0	0	-2,760		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	210	事業名	商工業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	商工係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	3	魅力あるしごとの創出			重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援	
	施策	1	企業誘致の推進と新たなしごとの創出			施策	1	コトウラ体験等による移住・定住促進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	2	商工振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20,710		58	13,652		7,000	ふるさと未来夢基金10,100千円 地域活性化基金800千円 預託金元金等 2,752千円
正職員人件費	6,513	前年度	6,505	正職員年間人件費		6,513	正職員 1.0
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員 0.0
トータルコスト	27,223	主な業務内容		各種補助金申請受付・交付、町内事業所対応、商工街路灯維持管理等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内事業者及び町内で起業する方等
事業の目的 (なんのために)	各事業者の自主的な努力を助長することで、人材確保及び地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 町内企業の振興 9,504千円</p> <p>商工会等と連携・協力し、町内企業の人材確保や経営基盤の安定などを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会補助金 6,500千円 ・労務改善協議会補助金 280千円 ・中小企業イメージアップ推進事業補助金(町1/2) 500千円 <p>人材確保のため、自社のイメージアップのための取組みを行う事業者を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃油高騰対策特別金融支援事業補助金 対象利息1/2(県1/4、町1/4) 118千円 ・小規模事業者経営改善資金利子補給金補助金(町1/2) 1,355千円 ・中小企業小口融資預託金 751千円
	<p>○ 起業支援 4,000千円</p> <p>町内で起業する移住者に対し、その初期投資に係る経費の支援ならびにクラウドファンディング型ふるさと納税を活用した資金調達支援を行うことで、経済の活性化及び移住定住促進を図ります。</p> <p>【改】・IJUターン起業支援補助金 4,000千円</p>
	<p>○ 地域経済循環の促進 5,016千円</p> <p>町内の飲食業を中心とした域内調達や生産、雇用に関わる波及効果を明らかにするとともに町民を対象とした品目別の家計調査を実施することで、域外流出の把握を行います。</p> <p>【新】・地域経済循環分析調査委託料 5,016千円</p>
	<p>○ 特産品ブランド化推進 850千円</p> <p>「とっとり琴浦グランサーモン」の特徴を活かした料理を提供するとともに、工夫を凝らしたフェスタをを民間との協働で実施することにより、サーモンのブランド化を加速させ、「安心・安全なサーモンが食べられる町こうら」を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とっとり琴浦グランサーモンフェスタ実施委託料 850千円
	<p>○ その他事務費等 1,340千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工街路灯維持管理ほか 1,340千円
	前年度からの改善点等
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町商工会補助金交付要綱、琴浦町中小企業イメージアップ推進事業補助金、琴浦町小規模事業者経営改善資金利子補給金交付要綱他

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	町内事業所の従業員数 6,880人					
		年度	28	29	30	元	2	
		指標	-	-	-	-		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
新規起業件数	千円	目標		2	2	2	2	2
		実績		1	1	2	2	0
		達成率		50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	15,994			15,448		546	27,130	
令和元年度	62,265		36	59,009		3,220		
令和2年度	20,710		58	13,652		7,000		
前年度増減	-41,555	0	22	-45,357	0	3,780		

6 参考資料

<p>事業の抱える問題点</p> <p>町内事業所の人手不足が深刻化しており、対策を講じる必要があります。 また、商工街路灯が老朽化しているため、今後の維持管理の検討が必要です。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	215	事業名	観光振興事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	14,698			1,516		13,182	地域振興基金1,000千円 観光自販機電気料516千円
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	3,929	前年度				会計年度職員	1.8
トータルコスト	20,581	主な業務内容		観光協会との連絡調整、観光に係る全般業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>【改】 ○「琴の浦」観光案内所運営委託料 5,100 千円 観光案内所を町観光協会に運営委託し、観光情報発信を図ります。</p> <p>【改】 ○町観光協会運営補助金（町1/2） 1,100 千円 観光情報発信など各種観光振興事業について運営補助を行います。</p> <p>【改】 ○町観光協会会費負担金 1,100 千円 観光協会の会費負担を行い、町の観光振興に寄与します。</p> <p>【新】 ○地域おこし協力隊（観光） 3,558 千円 観光案内所の業務支援や観光情報の収集とSNS発信などPR強化を行います。</p> <p>○『グルメめぐるウォーク』業務実施 1,178 千円 民間と協働でイベントを実施し、健康づくりと「グルメのまち琴浦」をPRします。</p> <p>○一般事務費等 2,662 千円 各種施設修繕・維持管理等経費、各種団体負担金</p>
前年度からの改善点等	観光情報発信業務委託事業を見直し、観光ビジョンにおける町と観光協会の役割分担を確立します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 740="" 755"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町自然公園美化推進補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)		
		年度	28	29	30	元	2
		指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	92.6
		実績	67.8	65.2	67.7	68	
		達成率	90.6%	83.0%	82.1%	78.1%	
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	
		実績	217	196	185	176	
		達成率	98.6%	85.2%	77.1%	70.4%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	17,350					17,350	15,426	
令和元年度	20,678		2,000	18,516		162		
令和2年度	14,698			516		14,182		
前年度増減	-5,980	0	-2,000	-18,000	0	14,020		

6 参考資料

事業の抱える問題点

道の駅「琴の浦」から町内の各観光地への誘導が必要です。
 新たな観光資源の掘り起こしや展開が出来ていないことなどから、情報発信力やブランド力が低下しています。
 旅行者に滞在時間を延ばしていただくことや、お金を落としていただく仕組みを構築することが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1395	事業名	地方創生推進交付金事業（観光）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成28年度		終了	令和2年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,891	3,320				3,571	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	7,542	主な業務内容		関係団体との連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客 (定住人口1名減 ⇒ 年間消費額124万円減 ⇒ 国内旅行者日帰り83人 ⇒ 外国人旅行者10人必要)
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○大山開山1300年祭の遺産を引き継ぐ大山圏域観光推進事業 3,007千円 H30年大山開山1300年祭の本祭を終えて、今後も県西部市町等と連携を図るため、大山山麓・日野川流域観光推進協議会に加入し広域観光事業を実施します。(5年計画の5年目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東大山古道を活用したトレッキング事業 1,000千円 ・大山山麓の謎解き宝探し 550千円 ・観光民泊推進事業 500千円 ・観光地めぐりデジタルスタンプラリー事業 141千円 ・その他共通・事務局経費 816千円 <p>○広域観光連携推進事業負担金（ふるさと広域連合） 3,884千円 鳥取中部ふるさと広域連合が（一社）鳥取中部観光推進機構に対して委託等する事業経費を負担します。(5年計画の5年目)</p> <p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6エリアスタンプラリー ・海外及び国内向けの観光客誘致活動 ・着地型総合観光商品冊子作成 ・山陰デスティネーションキャンペーン観光商品の造成 ・外国語対応を含む情報発信 ・広域マップ、イベントチラシ等作成
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 773="" 788"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元
	指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,021	2,510		2,000		511	5,121	
令和元年度	5,125	2,442		2,500		183		
令和2年度	6,891	3,320				3,571		
前年度増減	1,766	878	0	-2,500	0	3,388		

6 参考資料

事業の抱える問題点

--

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1434	事業名	コトウラ観光産業化プロジェクト事業（地方創生）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	令和元年度		終了	令和3年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	42,102	21,051			9,100	11,951	
正職員人件費	2,605	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	44,707	主な業務内容		観光ビジョンのアクションプランを実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	観光ビジョン 基本方針「稼ぐ観光で町産業全体の底上げを図る！！」
事業の内容 (どうやって)	<p>○観光戦略推進会議報酬等 700 千円 関係団体のほか外部有識者で構成する観光戦略会議を開催し、観光施策の検討を行います。</p> <p>○観光客動態調査分析業務委託 8,000 千円 AIBeaconシステムを導入し、人流解析データを観光施策に活用します。</p> <p>○観光情報発信機能強化事業委託 7,000 千円 観光パンフ、動画、HP等情報発信ツールを制作します。</p> <p>○観光商品開発委託 3,000 千円 観光関連商品等の開発を行います。</p> <p>○インバウンド対策業務委託 500 千円 観光施設の多言語化や海外向けSNS情報の発信を行います。</p> <p>○観光案内所 観光情報委託料 2,500 千円 観光施設の多言語化や海外向けSNS情報の発信を行います。</p> <p>○「道の駅琴の浦」施設の改修 20,402 千円 施設の改修を行い、ゲートウェイ機能強化を図ります。</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 488="" 523="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">4-8</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	92.6
		実績	67.8	65.2	67.7	68	
		達成率	90.6%	83.0%	82.1%	78.1%	
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	
		実績	217	196	185	176	
		達成率	98.6%	85.2%	77.1%	70.4%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度						0		
令和元年度						0		
令和2年度	45,102	17,551				27,551		
前年度増減	42,102	21,051	0	3,000	9,100	8,951		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,931		273	4,000		658	ふるさと未来夢基金4,000千円
正職員人件費	1,954	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	6,885	主な業務内容		キャンプ場と中国自然歩道の維持管理、指定管理者との連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○中国自然歩道維持管理 273千円 管理作業委託料243千円 消耗品30千円</p> <p>○登山道倒木処理・清掃作業委託料 80千円 適切な維持管理を行うことで利用者の安全性・利便性を高めます。</p> <p>○一向平キャンプ場指定管理料 3,000千円 指定管理者制度により、一向平キャンプ場とその周辺の管理運営を行います。</p> <p>○施設維持管理費等 1,578千円 一般修繕・浄化槽管理・火災保険料等</p>
前年度からの 改善点等	令和2年度から、民間業者による指定管理による運営を行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 605="" 620"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町一向平キャンプ場条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数	92万7千人 (H31 数値)	県中部観光入込客数	260万人 (H31 数値)	
		年度	28	29	30	元	2
指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
利用者数 (観光地点別入込客)	人	目標	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500
		実績	8,979	7,201	8,766	7,309	
		達成率	105.6%	84.7%	103.1%	86.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,010		209			4,801	4,928	
令和元年度	4,913		209			4,704		
令和2年度	4,931		273			4,658		
前年度増減	18	0	64	0	0	-46		

6 参考資料

事業の抱える問題点	新たな指定管理体制での運営開始にともない、森林体験交流センターの雨漏りなど施設修繕等を急ぐ必要があります。
-----------	-------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	407	事業名	船上山管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	2,818			2,388		430	ふるさと未来夢基金2,000千円 船上山万本桜公園整備基金364千円 電力販売料24千円	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0	
トータルコスト	3,469	主な業務内容					船上山万本桜公園・茶園原・登山等の維持管理	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○船上山登山道倒木草刈り処理・清掃作業委託料 200千円 西坂登山道を主として登山道の整備を行います。</p> <p>○トイレ維持管理経費 2,054千円 茶園原トイレ、さくらの里トイレ、滝下トイレ 清掃管理、浄化槽管理、火災保険料・修繕料等</p> <p>○万本桜公園周辺の桜の維持管理 364千円 万本桜公園周辺（駐車場・ダム下・茶園原）に植栽した桜（補植含む）の維持管理を行います。</p> <p>○船上山駐車場周辺の芝生維持管理 200千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 662="" 677"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町船上山万本桜公園整備基金条例 琴浦町船上山休憩所条例 琴浦町船上山人材活用加工販売施設条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)				
		年度	28	29	30	元	2
指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
利用者数 (観光地点別入込客)	人	目標	23,500	23,500	23,500	23,500	23,500
		実績	23,472	23,263	22,586	23,960	
		達成率	99.9%	99.0%	96.1%	102.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,858			1,932		926	2,538	
令和元年度	2,814			284		2,530		
令和2年度	2,818			2,388		430		
前年度増減	4	0	0	2,104	0	-2,100		

6 参考資料

事業の抱える問題点

- ・滝めぐりや各施設のPRの強化。
- ・登山道等の維持管理

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碕運営管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	2,882			2,769		113	テナント使用料2,769千円	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	1,226	前年度				会計年度職員	0.5	
トータルコスト	4,759	主な業務内容					道の駅の管理運営、国交省との連絡調整	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客	
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○ポート赤碕運営負担金 2,300 千円 施設管理費・ごみ清掃費等共同経費</p> <p>○下水道接続負担金 290 千円 施設管理費・ごみ清掃費等共同経費</p> <p>○施設維持管理費 292 千円 消防用設備点検、火災保険等</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;">  </div> </div>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	ポート赤碕物産館条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)		
		年度	28	29	30	元	2
	指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
利用者数 (観光地点別入込客)	人	目標	315,000	315,000	315,000	315,000	315,000
		実績	315,332	307,931	301,124	296,542	
		達成率	100.1%	97.8%	95.6%	94.1%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,089			2,769		1,320	4,123	
令和元年度	3,682			2,769		913		
令和2年度	2,882			2,769		113		
前年度増減	-800	0	0	0	0	-800		

6 参考資料

事業の抱える問題点

今後、観光客の誘客を図っていくため、ポート赤碕の適切な運営のあり方を検討。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1079	事業名	道の駅琴の浦管理運営事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	17,285			13,031		4,254	テナント使用料13,031千円
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	17,936	主な業務内容					道の駅の管理運営、国交省との連絡調整

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客及び町民 (定住人口1名減 ⇒ 年間消費額124万円減 ⇒ 国内旅行者日帰り83人 ⇒ 外国人旅行者10人必要)
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○物産館ことうら維持管理費 11,697千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気・水道・ガス・下水使用料 8,054 千円 清掃委託料 2,616 千円 ごみ収集委託料 500 千円 消耗品 120 千円 修繕料 100 千円 警備・電気保安・消防設備点検等 307 千円 <p>○道の駅公衆トイレ維持管理費 5,146千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品(トイレトーパー等) 900 千円 清掃委託料 4,246 千円 <p>○道の駅全体運営費 229千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 連結料(国交省) 24 千円 道の駅連絡会負担金 60 千円 看板維持管理等 145 千円 <p>○観光交流情報提供窓口維持管理費 334千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気・水道・下水使用料 170 千円 警備・電気保安等 164 千円
前年度からの改善点等	スマートインターチェンジの開通により道の駅琴の浦から町内各所へのアクセスが向上することを機に、観光情報等の発信を推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 485="" 527="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>物産館ことうら条例 物産館ことうら運営基金条例 物産館ことうら管理運営規則 物産館ことうら利用促進事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">4-15</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標	275,000	275,000	275,000	275,000	275,000
		実績	265,563	251,756	281,579	261,447	
		達成率	96.6%	91.5%	102.4%	95.1%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	18,250			12,749		5,501	17,989	
令和元年度	17,319			13,031		4,288		
令和2年度	17,285			13,031		4,254		
前年度増減	-34	0	0	0	0	-34		

6 参考資料

事業の抱える問題点
まちの重要拠点とするため、経営方法等の改善などが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	411	事業名	船上山さくら祭り運営事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝く人づくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,800			1,800		0	ふるさと未来夢基金1,800千円
正職員人件費	1,303	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	1,272			会計年度職員	0.0
トータルコスト	3,103	主な業務内容		補助金交付等の支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	祭りを開催する実施者（団体）	
事業の目的 (なんのために)	万本桜公園を会場にさくら祭りを開催する団体へ支援を行います。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○船上山さくら祭り運営費補助金 1,800千円</p> <p>開催予定日：4月26日（日） 実行委員会への参画メンバーを増やすとともに、実行委員会主体による祭りの開催や新たなイベントを企画していきます。</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）	
規程の名称	琴浦町船上山さくら祭り運営費補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人（H31 数値） 県中部観光入込客数 260万人（H31 数値）				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
来場者数	人	目標	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績	2,612	3,020	2,341	1,912	
		達成率	87.1%	100.7%	78.0%	63.7%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,800			1,500		300	1,800	
令和元年度	1,800			1,800		0		
令和2年度	1,800			1,800		0		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点
実行委員会を組織していますが、実態は町主体の事業となっており、祭りのあり方を検討する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	35	事業名	白鳳祭	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	商工観光課		担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝く人づくり				
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く	地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く		
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興		重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興		
	施策	2	観光振興による交流人口の増加		施策	3	広域観光の推進		
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-	実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,000			4,000		0	ふるさと未来夢基金4,000千円
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	2,040			会計年度職員	0.0
トータルコスト	5,954	主な業務内容		補助金交付等の支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	祭りを開催する実施者（団体）	
事業の目的 (なんのために)	白鳳祭を開催する団体へ支援を行います。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○白鳳祭運営費補助金 4,000千円</p> <p>開催予定日：8月22、23日（土、日） 第30回を記念し、前夜祭を含め2日間の開催を計画しています。 オリンピック、パラリンピックの影響を考慮した開催日となります。</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）	
規程の名称	琴浦町白鳳祭運営費補助金交付要綱	



4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人（H31 数値） 県中部観光入込客数 260万人（H31 数値）				
		指標	年度	28	29	30	元
		指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
実行委員会参加団体	団体	目標	30	30	30	30	30
		実績	26	26	26	18	
		達成率	86.7%	86.7%	86.7%	60.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,000			3,500		500	4,000	
令和元年度	4,000			4,000		0		
令和2年度	4,000			4,000		0		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点
平成31年度より、実行委員会主体の運営に大きくシフトしました。この体制を維持するとともに、町運営時のノウハウの継承が必要になります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1142	事業名	旧中井旅館管理運営事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	184			1		183	施設使用料1千円
正職員人件費	1,303	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	1,487	主な業務内容		施設の貸し出し、維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客、地域住民 (定住人口1名減 ⇒ 年間消費額124万円減 ⇒ 国内旅行日帰り83人 ⇒ 外国人旅行者10人必要)	
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○施設維持管理費 229千円</p> <p>小泉八雲ゆかりの地であることから、旅行会社の行うミステリーツアーの会場として活用するほか、コスプレ撮影者の受入れを行い、交流人口の増加を目指します。また、地元の高齢者サークルや有志団体の活動の場としても活用します。</p> <p>消耗品費 20千円、植栽剪定手数料等 122千円、 駐車場賃借料等 87千円</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町旧中井旅館条例 琴浦町旧中井旅館規則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31数値)		
		年度	28	29	30	元	2
	指標	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	町：90万人 中部：250万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
施設利用人数	人	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績	2,150	1,644	1,686	1,520	
		達成率	107.5%	82.2%	84.3%	76.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	252			1		251	242	
令和元年度	257			1		256		
令和2年度	184			1		183		
前年度増減	-73	0	0	0	0	-73		

6 参考資料

事業の抱える問題点	施設の老朽化により軽微な修繕等が増加しており、今後の施設のあり方を検討する必要があります。
-----------	-----------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	25	事業名	八橋ふれあいセンター管理			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	商工観光課	担当係	地域振興係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く			地方創生	基本テーマ		
	重点項目	3	協働によるまちづくり			地方創生	重点項目		
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			地方創生	施策		
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	634					634	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	1,285	主な業務内容		指定管理に係る事務処理、指定管理者との連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	主として八橋住民（やばせ振興魁の会）
事業の目的 (なんのために)	【経過】 地域住民の交流等を図るため、八橋ふれあいセンターを平成5年に設置しました。 また、八橋駅待合所としても利用されています。
事業の内容 (どうやって)	<p>○指定管理料 431 千円 指定先：やばせ振興魁の会</p> <p>○施設維持管理費 203 千円 火災保険料・消防設備保守委託料ほか</p> <p>【特記事項】 当施設は八橋地域の住民で組織する「やばせ振興魁の会」を指定管理者として指定しています。 平成30年8月31日に指定管理者との協定期間が終了し、9月1日～平成32年3月31日で指定管理の更新を行っています。</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町八橋ふれあいセンター条例

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,024					1,024	992	
令和元年度	575					575		
令和2年度	634					634		
前年度増減	59	0	0	0	0	59		

6 参考資料

事業の抱える問題点
施設の老朽化の問題など、今後の施設のあり方を検討する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	26	事業名	三本杉ふるさと分校管理			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	商工観光課		担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目			
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	69					69		
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度		会計年度職員	0.0			
トータルコスト	720	主な業務内容					指定管理に係る事務処理、指定管理者との連絡調整	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	主として古布庄南部地区住民（三本杉ふるさと分校管理委員会）	
事業の目的 (なんのために)	【経過】 地域住民の交流等を図るため、平成6年に設置し、運営しています。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○施設維持管理費 69千円 火災保険料、農業集落排水使用料</p> <p>【特記事項】 当施設は野井倉・中津原・上三本杉・下三本杉部落、やまびこサークルが組織する「三本杉ふるさと分校管理委員会」を指定管理者として指定しています。※指定管理料は無し 平成30年8月31日に指定管理者との協定期間が終了し、9月1日～平成32年3月31日で指定管理の更新を行っています。</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町三本杉ふるさと分校、琴浦町南部ふるさと広場条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	70					70	70	
令和元年度	71					71		
令和2年度	69					69		
前年度増減	-2	0	0	0	0	-2		

6 参考資料

事業の抱える問題点	現在の指定管理者への無償譲渡を含め、今後の施設のあり方を検討していく必要があります。
-----------	--------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	20	事業名	国際交流の推進			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	商工観光課		担当係	移住定住係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	471					471	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	651	主な業務内容		国際交流団体への支援、麟蹄郡等との連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	住民レベルでの国際交流を推進し、多様な文化・生活様式に触れることで文化等の違いに理解のあるまちづくりを目指します。
	<p>○麟蹄郡訪問に伴う経費 368千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通訳謝礼金 100千円 ・記念品 50千円 ・普通旅費2人分 208千円 ・通訳費用弁償 10千円 <p>○鳥取県中部地区日韓親善協会会費負担金 3千円</p> <p>○町国際交流協会補助金 100千円 琴浦町国際交流協会へ助成し、町内での国際交流を推進します。</p>
前年度からの改善点等	H30年度より町民主体の国際交流を推進するため、琴浦町民国際交流推進事業補助金をモデル事業として創設、公募を行いました。申請者が少なかったため廃止します。 国家間の情勢は不安定ですが、草の根レベルでの交流継続は必要であるため、情勢が安定し次第訪韓し、先進的な取り組みなどを視察します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 611="" 627"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町国際交流協会補助金交付要綱、琴浦町民国際交流推進事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	813					813	529	国際交流CD廃止
令和元年度	713					713		
令和2年度	471					471		麟蹄郡訪問
前年度増減	-242	0	0	0	0	-242		

6 参考資料

事業の抱える問題点	日韓の国家間の関係が不安定なことから、町としても交流の見通しがつけづらい状況になっています。 琴浦町民国際交流推進事業補助金をモデル事業として創設したものの応募が毎年1件しかなく、交流主体の確保が進まない状況です。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	415	事業名	日韓友好交流公園管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,000					3,000	
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	3,442	前年度				会計年度職員	1.2
トータルコスト	4,093	主な業務内容					企画運営委員会の運営、広報、施設管理

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び一般観光客
事業の目的 (なんのために)	同地での韓国船の漂着の史実を背景とした日韓友好についての理解を深めるとともに、誘客を図ります。
	<ul style="list-style-type: none"> ○施設維持管理費 2,603千円 <ul style="list-style-type: none"> 日韓友好交流公園管理委託料 1,029千円 光熱水費等その他維持管理費 1,284千円 資料館下水道接続負担金 290千円 ○日韓友好資料館企画運営委員会補助 200千円 ○恋人の聖地プロジェクト負担金 195千円 ○県ミュージアムネットワーク分担金 2千円
前年度からの改善点等	日韓友好資料館企画運営委員会において、展示内容の見直しを行います（平成30年度より3ヵ年計画）
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 639="" 653"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町日韓友好交流公園条例、琴浦町日韓友好交流公園規則、
琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間来館者数	人	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
		実績	9,722	9,067	9,100	6,950	6,645
		達成率	97.2%	90.7%	91.0%	69.5%	66.5%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,914					4,914	4,546	
令和元年度	4,990					4,990		
令和2年度	3,000					3,000	会計年度任用職員人件費を移動	
前年度増減	-1,990	0	0	0	0	-1,990		

6 参考資料

事業の抱える問題点
年間来館者数が減少傾向にある中、施設のあり方について検討する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	23	事業名	きらりタウン・槻下団地定住促進事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	商工観光課		担当係	移住定住係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援		重点項目				
	施策	2	空き地の活用や宅地にかかる移住・定住促進		施策				
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,450					5,450	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	651	主な業務内容					奨励金の交付、販売促進PR等

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	きらりタウン・槻下団地分譲地への入居者
事業の目的 (なんのために)	きらりタウン赤碕と槻下住宅団地の入居者に奨励金を交付し、分譲を促進します。
	<p>○定住促進奨励金 5,400千円</p> <p>琴浦町に定住することを目的として、きらりタウン赤碕に入居した方に60万円、槻下住宅団地に入居した方には30万円（県外者は60万円）を支給します。</p> <p>令和2年1月現在残区画数 きらりタウン赤碕135区画、槻下北住宅団地4区画 今年度は、槻下住宅団地の全区画分譲を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きらりタウン赤碕定住促進奨励金 4,200千円（600千円×7件） ・槻下住宅団地定住促進奨励金 1,200千円（300千円×4件） <p>○住宅供給公社との共同によるチラシの作成 50千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 622="" 637"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>きらりタウン赤碕定住促進基金条例、きらりタウン赤碕定住促進奨励に関する規則、琴浦町槻下住宅団地定住促進奨励金交付規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	残り50区画以内へ *現在、残り35区画(目標達成)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	販売 5区画/年	販売 5区画/年	販売 5区画/年	販売 5区画/年	販売 5区画/年	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
きらりタウン分譲地	区画	目標	5	5	5	5	5
		実績	8	9	4	7	6
		達成率	160.0%	180.0%	80.0%	120.0%	120.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,450			750		4,700	5,435	きらりタウン赤碕定住促進基金
令和元年度	7,250					7,250		
令和2年度	5,450					5,450		
前年度増減	-1,800	0	0	0	0	-1,800		

6 参考資料

事業の抱える問題点
平成35年3月以降、売れ残った区画は町が住宅供給公社から買い取る契約をしているため、奨励金等を活用して、早急に販売する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	414	事業名	関係人口創出事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	移住定住係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,366			2,155		211	地域活性化基金2,155千円
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	1,303	主な業務内容					琴浦会運営、若者のネットワークづくり、ふるさと住民票

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	県外在住の琴浦町出身者、ふるさと住民
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町出身者等で組織する琴浦会を運営し、会員相互の親睦を深め、郷土琴浦町の発展に寄与します。 ・ 将来の琴浦会を担う琴浦町出身の若者とのネットワークづくりに取り組み、組織の拡充を目指します。 ・ 「ふるさと住民票」制度を実施し、関係人口を拡大し、将来的な地域の活性化を目指します。
	<p>○琴浦会東日本交流会の開催 556千円</p> <p>会員同士の情報交換や親睦を図るため、交流会を開催します。</p> <p>日程 東日本(4月)</p> <p>記念品 30千円、食材等消耗品 100千円、会場等使用料 120千円</p> <p>職員旅費 288千円、参加負担金 18千円</p> <p>○関西の若者を対象としたネットワークづくり 361千円</p> <p>町内に在住する若者に協力を得て、関西での若者のネットワーク拡充に取り組みます。</p> <p>記念品 20千円、費用弁償 188千円、会場使用料 50千円、交流会負担金 40千円</p> <p>職員旅費 63千円</p> <p>【新】 ○ふるさと住民票 1,089千円</p> <p>町出身者やふるさと納税納税者など琴浦に関心のある方をふるさと住民として登録し、住民カードの送付やイベントの情報提供などのサービスを行います。</p> <p>記念品 40千円、消耗品費 150千円、チラシ印刷費 100千円、通信運搬費 118千円</p> <p>カード作成委託料 458千円、職員旅費 146千円</p> <p>【新】 ○ワーケーション推進事業 360千円</p> <p>ワーケーションの行き先として琴浦町を選んでいただき、町内の企業人材や地域との交流により地域課題の解決や関係人口の創出へと繋がります。</p> <p>ワーケーション：「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた造語。リモートワークを活用するなどし、リゾート地などで休暇や研修を兼ねて短中期的に仕事を行う取り組み。</p> <p>企業向け補助金 30千円 県内移動時のレンタカー代を助成します。</p> <p>個人向け補助金 345千円 町内事業所と都会の若者の雇用のマッチングに係る経費を助成します。</p>
前年度からの改善点等	R2年度よりこれまでの国内交流に関係人口拡大の視点を加え、事業名を「関係人口創出事業」とし、新事業として「ふるさと住民票」制度を加えました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 484="" 527="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町国際交流協会補助金交付要綱、琴浦町国際交流推進事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">4-25</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	849					849	466	東日本
令和元年度	1,486					1,486		東・西日本
令和2年度	2,366			2,155		211		ふるさと住民票開始
前年度増減	880	0	0	2,155	0	-1,275		

6 参考資料

事業の抱える問題点
琴浦会会員の高齢化が進み、会員数の減少と町との関わりが希薄になりつつあります。若年層と町との関係の構築や、関係人口拡大を強化するための対策が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	902	事業名	移住定住促進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援			重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援	
	施策	1	コトウラ体験等によるIJUターン支援			施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	10,268		4,790	4,001		1,477	ふるさと未来夢基金4,000千円 基金利子1千円
正職員人件費	2,605	前年度	3,253	正職員年間人件費		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費	1,256	前年度					会計年度職員 0.6
トータルコスト	3,861	主な業務内容 移住に係る相談等の対応、空き家の紹介、奨励金等の交付					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	移住定住者・希望者
事業の目的 (なんのために)	移住希望者の相談対応のほか、空き家の活用や奨励金等の交付により、移住者の増加を目指します。
	<p>○移住定住アドバイザーの設置 移住者の相談対応や空き家の登録、お試し住宅「琴浦さんち」の運営・維持管理業務を行います。</p> <p>○県外での移住相談会の開催 532千円 ・鳥取県IJUターンBIG相談会（東京2回、大阪2回） ・鳥取来楽暮（中部市町連携相談会 大阪1回）</p> <p>○移住者等への各種奨励金 8,780千円 【改】・空き家を利用したリフォーム補助金 3,300千円 空き家利活用型、家財撤去支援を追加。 空き家利活用型900千円×1件、従来型500千円×4件、町外業者利用型400千円×1件 【新】・空き家家財撤去支援補助金 900千円 売買・賃貸の決定した空き家ナビ登録物件の家財撤去費を助成します。 300千円×1/2×6件=900千円 【改】・空き家を利用した移住定住促進奨励金 2,580千円（430千円×6件） 空き家所有者への奨励金を廃止し、支給対象者を移住者と受入自治会としました。 【改】・ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金 1,000千円（200千円×5件） 「Uターン等定住化促進奨励金」を見直し、39歳以下のIJUターン世帯の引越し経費を助成します。 ・移住支援金 1,000千円（1,000千円×1件 地方創生推進交付金）</p> <p>○各種負担金等 956千円 【新】中部定住自立圏連携事業負担金 175千円 事業費7,000千円×1/10×1/4 【新】ふるさと回帰支援センター負担金 50千円 今年度より農林水産課から移管 【新】鳥取県空き家利活用推進協議会負担金 30千円 ・移住定住パンフレットの刷新 700千円 ・地域活性化基金利子 1千円</p>
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家リフォーム補助金に利活用型を導入し、また家財撤去支援補助金を新設し、空き家の登録と定住を促進します。 ・売却益や賃貸料収入が見込めるため、空き家所有者への移住定住促進奨励金を廃止しました。 ・ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金を新設し、若者世帯の移住を促進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町空き家情報登録制度設置要綱、琴浦町空き家情報登録制度を利用した移住定住奨励金交付規則 琴浦町移住定住促進リフォーム事業補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	人口の社会増減数 △200人 (H27からH31までの累計)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
社会増減数	人	目標	-40	-40	-40	-40	-40
		実績	-79	-18	-34	-78	-60
		達成率	50.6%	222.2%	117.6%	51.3%	66.7%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	8,014		2,350	12		5,652	6,219	
令和元年度	11,740		3,790	4,601		3,349		
令和2年度	10,268		4,790	1		5,477		
前年度増減	-1,472	0	1,000	-4,600	0	2,128		

6 参考資料

事業の抱える問題点
進学や就職をきっかけとした若者の流出に歯止めがかからない状況となっています。 空き家ナビへの登録物件は増加しつつあるものの、高額な物件は購入に結びつきません。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1137	事業名	コトウラ暮らしお試し滞在住宅事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	移住定住係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援			重点項目			
	施策	1	コトウラ体験等によるIJUターン支援			施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	533			212		321	お試し住宅利用料、光熱水費 212千円
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	838	前年度				会計年度職員	0.4
トータルコスト	2,022	主な業務内容		利用者への対応、お試し住宅の管理運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	移住希望者
事業の目的 (なんのために)	琴浦町への移住を検討されている方に、コトウラ暮らしを気軽に体験していただくため、「お試し住宅 琴浦さんち」を設置し、その管理運営を行います。
	○お試し滞在住宅「琴浦さんち」の管理運営 533千円 消耗品等 151千円、一般修繕料 50千円、役務費 120千円、警備委託料 73千円 テレビ受信料等使用料 119千円、地元負担金 20千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 588="" 604"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>コトウラ暮らしお試し住宅条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	人口の社会増減数 Δ200人 (H27からH31までの累計)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	社会増減数 Δ40人	社会増減数 Δ40人	社会増減数 Δ40人	社会増減数 Δ40人	社会増減数 Δ40人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
利用者数	人	目標	10	10	10	10	10
		実績	9	12	3	10	11
		達成率	90.0%	120.0%	30.0%	100.0%	110.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	983			322		661	854	公共下水接続
令和元年度	557			325		232		
令和2年度	533			212		321		
前年度増減	-24	0	0	-113	0	89		

6 参考資料

事業の抱える問題点
利用者数が伸びないので、ホームページから予約状況や利用申込ができるようにするなど利便性の向上が必要です。

所属名：税務課

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
賦課徴収業 務	55	税務総務	廃止		0	2,857	2,662	0.0	0.0
	1257	評価事務	継続	5 - 1	4,905	11,057	1,114	4.0	0.0
	1258	課税事務	継続	5 - 2	10,116	12,877	11,410	4.0	1.0
	1259	徴収事務	継続	5 - 3	13,235	16,656	16,234	4.0	0.0
				小計	28,256	43,447	31,420	12.0	1.0
国土地籍調 査事業	191	国土地籍調査事業	継続	5 - 4	36,669	32,217	19,957	3.0	2.0
				小計	36,669	32,217	19,957	3.0	2.0
				所属合計	64,925	75,664	51,377	15.0	3.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1257	事業名	評価事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	税務課	担当係	評価係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ	2	コトウラで創る		
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援		重点項目	3	魅力あるしごとの創出		
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住定住促進		施策	1	企業誘致の推進と新たなしごとの創出		
予算区分	款	2	総務費	項	2	徴税費	目	2	賦課徴収費
事業期間	開始		終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他			

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	4,905			30		4,875	その他(収入)30千円:農業投資価格調査等手数料	
正職員人件費	26,052	前年度	22,768	正職員年間人件費	6,513	正職員	4.0	
会計年度職員人件費		前年度	0			会計年度職員		
トータルコスト	30,957	主な業務内容					固定資産の評価、固定資産税の課税、納税通知の発送	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	土地・家屋・償却資産について評価、課税。
事業の目的 (なんのために)	固定資産税の適正かつ均衡のとれた評価と課税。 現地調査及び課税台帳の整備。固定資産評価について、令和3年基準評価替えの適切な対応。
事業の内容 (どうやって)	<p>○固定資産税の適正かつ均衡のとれた評価と課税の事務経費 4,905千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品費 148千円 ・戸籍請求用切手代 42千円 ・GIS(土地評価システム)保守委託料 165千円 ・公図修正業務委託料 200千円 ・【新】令和3年度評価替に係る家屋評価システム対応業務 539千円 ・【新】令和3年度評価替に係る土地評価データ更新業務 1,100千円 ・GIS(土地評価システム)機器リース料 108千円 ・【新】家屋評価システム機器(R2~R6)賃借料 1,536千円 ・中部ふるさと広域連合負担金(固定資産) 86千円 ・資産評価システム研究センター負担金 45千円 ・固定資産税補填交付金 375千円
前年度からの改善点等	平成17年に家屋評価システム導入後、家屋評価実施した物件については、GIS(土地評価システム)に、具体的に土地区画のどの位置にどのような形状で家屋が建築されているか明確に登録しています。今年度から、平成16年以前に家屋評価した物件についても順次登録作業を行っています。この登録により、これまで紙媒体で家屋の建築状況を確認していたものを、GIS(土地評価システム)で効率よく確認することが可能になります。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	28	29	30	元

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,936			30		1,906		
令和元年度	11,165			30		11,135		
令和2年度	4,905			30		4,875		
前年度増減	-6,260	0	0	0	0	-6,260		

6 参考資料

事業の抱える問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・適正かつ均衡のとれた評価と課税の為、現地調査や税務調査の継続が必要である。 ・令和2年度は地籍調査の成果が大量に登記完了予定の為、正確な台帳登録事務が必要である。
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1258	事業名	課税事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	税務課	担当係	課税係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	2	徴税費	目	2	賦課徴収費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	10,116			4		10,112	その他(収入)内訳:軽自動車標識紛失弁償金3千円、原付二輪登録確認事務取扱報労金千円
正職員人件費	26,052	前年度	24,069	正職員年間人件費	6,513	正職員	4.0
会計年度職員人件費	1,188	前年度	0	会計年度職員	1.0		
トータルコスト	37,356	主な業務内容					町県民税及び保険税(料)の賦課及び確定申告事務

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町県民税、法人税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の納税義務者
事業の目的 (なんのために)	地方税法並びに関係法令に基づく適正な賦課
前年度からの改善点等	<p>○確定申告実施に伴う経費 事業費 105千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申告書類等発送費用 30千円 ・事務用品費 75千円 <p>○町税等の賦課に伴う経費 事業費 10,011千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町県民税(特徴)税額決定通知書等印刷費 952千円 ・事務用品費 154千円 ・軽自動車税申告事務手数料 736千円 ・町県民税(特徴)個人用通知書シラー圧着作業委託料 130千円 ・地方税電子申告支援サービス利用料 1,532千円 ・eLTAX(国税連携システム)機器リース料 58千円 ・地方税共同機構負担金 375千円 (新)・軽自動車税環境性能割徴収取扱負担金 74千円 ・町税償還金 6,000千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・確定申告待ち時間の短縮 <p>申告マニュアルの見直しを行うことで、知識やスキルの研鑽を図り、多様化する申告内容に対応できるようにし、相談時間の短縮を図ります。</p>
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 675="" 690"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標				
		年度	28	29	30	元
	指標					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,669					7,669	11,410	
令和元年度	12,877					12,877		
令和2年度	10,116			4		10,112		
前年度増減	-2,761	0	0	4	0	-2,765		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1259	事業名	徴収事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	税務課	担当係	徴収係		
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	
地方創生 ①	基本テーマ		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目			重点項目	
	施策			施策	
予算区分	款	2	総務費	項	2
事業期間	開始		終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	13,235			172		13,063	滞納処分費（インターネット公売手数料等）
正職員人件費	26,052	前年度	35,778	正職員年間人件費	6,513	正職員	4.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	39,287	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	納税義務者(滞納者 約500人)
事業の目的 (なんのために)	税等収入並びに町民負担の公平性を確保します。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家宅搜索、差押の実施 事業費 550千円 ・ インターネット公売手数料(査定、搬送料他) 172千円 ・ 預金照会(約400人分) 88千円 ・ 事務費 290千円(消耗品費、燃料費、修繕料、保険料、通信運搬費) ○ 鳥取県中部ふるさと広域連合へ徴収委託 事業費 12,605千円 ・ 中部ふるさと広域連合負担金(滞納整理) 12,605千円 ○ 中部地区租税教育推進協議会の運営負担金 事業費 14千円 ・ 中部地区租税教育推進協議会負担金 14千円 鳥取県中部地区における租税教育の推進・充実をはかるため、協議会の運営費を負担しています。 (協議会の事業例：児童・生徒の習字や作文の募集支援と表彰、租税教室の開催等) ○ 口座振替納付の推進 口座振替納付を推進するお知らせを税・保険料の通知へ同封し、口座振替収納の割合を増やします。 転入や各種手続時の口座振替依頼書の交付や、ホームページ・広報の周知を行います。 ○ 琴浦町債権管理条例制定にむけた有識者会議の開催 事業費 66千円 ・ 琴浦町債権管理条例制定有識者会議 報償費 66千円 琴浦町債権管理条例(未収金の削減を目的とした条例)の制定に向けて、有識者会議を開催します。
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滞納処分マニュアルに基づき、全員が滞納処分のできる体制を整えました。 ・ 徴収職員の人材育成を図るため、滞納整理実施部会で研修を実施しています。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 700="" 716"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地方税法、国税徴収法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	令和2年度までに税等滞納繰越調定額を160,000千円以下にする。				
		指標	28	29	30	元	2
		210,000千円	190,000千円	180,000千円	170,000千円	160,000千円	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
家宅搜索、公売の実施	千円	目標	-	6	6	10	10
		実績	-	10	13	10	1
		達成率	-	166.7%	216.7%	100.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	19,720					19,720		
令和元年度	16,656			50		16,606		
令和2年度	15,133			172		14,961		
前年度増減	-1,523	0	0	122	0	-1,645		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	191	事業名	国土地籍調査事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	税務課	担当係	地籍調査係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	6	国土地籍調査事業
事業期間	開始	平成2年		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	36,669	15,918	7,959			12,792		
正職員人件費	19,539	前年度	26,020	正職員年間人件費	6,513	正職員	3.0	
会計年度職員人件費	3,907	前年度	1,847			会計年度職員	2.0	
トータルコスト	60,115	主な業務内容					調査計画、現地調査、登記事務	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	第7次国土調査事業十箇年計画面積29.32km ²
事業の目的 (なんのために)	国土調査法（昭和26年制定）に基づく第7次国土調査事業十箇年計画（R2～R11）により調査を実施し、地籍図及び地籍簿を整備します。また、登記完了後は地籍データを管理し、土地財産の保全を図ります。 琴浦町調査対象面積：121.68km ² （全町面積139.97km ² から国有林及び公有水面を除く）
事業の内容 (どうやって)	<p>○地籍調査事業 事業費 32,915千円（補助対象事業費33,458千円、補助率：国県3/4、町1/4） 大字大杉、福永、野田の各一部の林地（1.28km²）の一筆地調査及び測量を委託し調査を実施します。また、前年度一筆地調査実施地区の閲覧等を行います。</p> <p>1年目工程（一筆地調査、測量） 1地区 1.28km² 446筆 2年目工程（閲覧、地籍図・地籍簿作成） 2地区 0.22km² 821筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員報償金 442千円 ・業務委託費（一筆地調査、測量、地籍図・地籍簿作成） 30,500千円 ・調査公用車管理費 647千円 燃料費194千円、修繕料80千円、手数料31千円、自動車保険料53千円、リース料282千円、重量税7千円 ・調査事務費 626千円 消耗品費296千円、説明冊子印刷製本費60千円、現場用品修繕料30千円、医薬材料費10千円、通信運搬費166千円、コピー機パフォーマンスチャージ料53千円、立会者傷害保険料11千円 ・その他 700千円 研修会出張旅費7千円、測量・測量図作成手数料312千円、地籍図修正手数料281千円、県国土調査推進協議会負担金100千円 <p>○地籍データ管理運営 事業費 3,754千円 登記完了地区、19条5項指定地区の地籍データの更新など、地籍管理システムの維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ更新業務委託費（登記完了：5地区、19条5項指定：10地区） 2,200千円 ・数値情報化（データ化）業務委託費 550千円 ・管理費 1,004千円 図面用コピー機パフォーマンスチャージ料72千円、GIS保守料132千円、図面用コピー機及びGISリース料800千円
前年度からの改善点等	・1契約当たりの地区数の見直し 調査地区の事業遅延を防止するため、平成30年度から従来の契約方法を改善しました。調査地区を1契約1地区とし（年1地区を設定）、工程管理及び検査を適正に実施します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	国土調査法

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	法務局送付地区数(遅延を生じさせない)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	17地区	4地区	4地区	0地区	1地区	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
地籍調査	km ²	目標	0	17	4	4	0
		実績	0	0	0	23	
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	575.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	24,127	7,600	3,800			12,727	19,957	
令和元年度	32,217	11,900	5,950			14,367		
令和2年度	36,669	15,918	7,959			12,792		
前年度増減	4,452	4,018	2,009	0	0	-1,575	0	

6 参考資料

<p>事業の抱える問題点</p> <p>土地所有者等の高齢化が進み、また山林部は急傾斜な土地も多く、現地立会や測量作業の負担が大きくなります。現地立会の負担軽減や測量等の効率化を図るため、国では山林部の新しい地籍調査の手法として航空写真や航空レーザ測量データ等(リモートセンシングデータ)を活用し、現地立会を行わず土地の境界案を作成する方法が作られました。この方法では、現地に行かず公民館等において机上で境界の位置を確認することができます。本町でも、この新手法の導入を検討します。</p>

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：農林水産課

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
農業振興対 策	134	一般事務	継続	6-1-1	1,788	2,021	2,020	0.1	
	135	農業研修施設・広 場管理	継続	6-1-3	3,539	3,507	3,171	0.2	
	142	各種農林融資金利 子補給事業	継続	6-1-5	1,600	1,910	1,646	0.1	
	145	農業振興対策事業	継続	6-1-6	54,121	47,126	10,525	0.5	
	164	野菜振興対策事業	継続	6-1-8	656	11,294	18,268	0.1	
	801	有害鳥獣対策事業	継続	6-1-10	16,097	7,153	5,461	0.8	
	818	地産地消推進事業	継続	6-1-13	387	364	360	0.1	
	899	果樹振興対策事業	継続	6-1-14	4,911	10,436	23,749	0.2	
	1138	経営所得安定対策 推進事業	継続	6-1-16	4,390	6,890	6,767	0.4	2.0
	1443	スマート農業推進 事業	新規	6-1-18	7,000	0	0		
				小計	94,489	90,701	71,967	2.5	2.0
農業担い手 対策	162	担い手育成対策事 業	継続	6-1-20	323	483	305	0.2	
	1139	農業後継者育成対 策事業	継続	6-1-22	27,406	20,678	16,603	0.7	
	1237	農地中間管理事業	継続	6-1-24	5,502	8,606	3,024	0.4	1.0
	1412	農業研修事業	継続	6-1-26	6,075	9,988	1,913	0.5	3.3
				小計	39,306	39,755	21,845	1.8	4.3
畜産振興対 策	175	畜産振興対策事業	継続	6-1-28	39,175	29,404	46,325	0.2	
				小計	39,175	29,404	46,325	0.2	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

基盤整備促進対策	178	一般事務	継続	6-1-30	1,478	1,498	1,448	0.2	
	180	しっかり守る農林基盤整備事業	継続	6-1-32	7,880	8,900	12,404	1.1	
	183	県営ほ場整備幹線道路等事業費及び利子補給事業債務負担事業	継続	6-1-34	30,614	30,739	30,863	0.1	
	184	土地改良事業の推進	継続	6-1-36	104,154	92,907	85,384	0.4	
	185	国営かんがい排水事業	継続	6-1-38	12,108	12,183	12,151	0.5	
	159	中山間地域等直接支払推進事業	継続	6-1-40	46,670	47,476	47,794	0.5	0.5
	786	多面的機能支払交付金事業	継続	6-1-42	84,332	86,667	81,759	0.5	0.5
	1298	ため池防災減災対策推進事業	継続	6-1-44	3,080	14,682	4,282	0.1	
	1413	農地中間管理機構関連農地整備事業	継続	6-1-46	6,900	2,200	3,475	0.2	
	1441	農地耕作条件改善事業	新規	6-1-48	26,000	0	0	0.4	
1442	農山漁村地域整備事業(保全対策)	新規	6-1-50	3,500	0	0	0.2		
			小計		326,716	297,252	279,560	4.2	1.0
林業振興対策	194	一般事務	継続	6-1-52	442	5,512	4,498	0.1	
	196	森林病虫害等防除事業	継続	6-1-54	19,976	9,334	8,890	0.2	
	200	森林整備促進事業	継続	6-1-57	1,349	1,311	809	0.1	
	201	林業振興対策事業	継続	6-1-59	6,100	6,500	5,741	0.1	
	398	ふれあい交流会館管理運営	継続	6-1-61	1,079	1,070	1,022	0.1	
	864	とっとり共生の森森林整備事業	廃止		0	78	120	0.2	
	1430	森林環境譲与税関連事業	新規	6-1-63	13,548	0	0	0.2	

令和2年度 事業体系図及び要求額

				小計	42,494	23,805	21,080	1.0	0.0
水産振興対策	203	水産業振興対策事業	継続	6-1-65	9,708	7,139	22,142	0.4	
	1225	漁村センター管理事業	継続	6-1-68	527	528	498	0.1	
				小計	10,235	7,667	22,640	0.5	0.0
災害復旧	667	現年発生農地災害復旧事業	継続	6-1-70	20	20	83,504	0.0	
	354	現年発生農業用施設災害復旧事業	継続	6-1-71	20	20	124,819	0.0	
	669	現年発生農業用施設小災害復旧事業	継続	6-1-72	500	1,000	5,119	0.2	
	668	現年発生林道災害復旧事業	継続	6-1-73	20	20	7,477	0.2	
				小計	560	1,060	220,919	0.4	0.0
				所属合計	552,975	489,644	684,336	10.6	7.3
船上山発電所特別会計	1244	船上山小水力発電施設管理運営事業	継続	6-2-1	22,091	20,962	17,437	0.4	
				小計	22,091	20,962	17,437	0.4	0.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	134	事業名	一般事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,788					1,788	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	2,439	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町、施設利用者、地域振興対策協議会						
事業の目的 (なんのために)	地域改善対策事業等で建設した町有施設の火災保険料を支払い、適切な管理を図ります。 また、鳥取県山村振興協会へ負担金を支払い、協議会の適切な運営を支援します。						
事業の内容 (どうやって)	○農林水産課公用車管理 ・農林水産課が管理する公用車（4台）の維持管理をします。 燃料費 : 463千円 自動車保険料 : 76千円 借上料 : 1,077千円						1,616 千円
	○地域改善対策事業等で建設した施設の火災保険料 ・地域改善対策事業で建設した11施設の火災保険料を支払います。						97 千円
	○鳥取県地域振興対策協議会の山村関係振興負担金（単町）						53 千円
	○農林水産課職員県外旅費日当 ・県外出張日当 @2,200円/日×10日・人						22 千円
前年度からの改善点等							
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 農林水産業地域改善対策事業に係る施設条例 農林水産業地域改善対策事業に係る施設管理規定						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,071					2,071	2,020	
令和元年度	2,021					2,021		
令和2年度	1,788					1,788		
前年度増減	-233	0	0	0	0	-233		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	135	事業名	農業研修施設・広場管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせる街			基本テーマ	誰もが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目
事業期間	開始	平成16年		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,539			25		3,514	
正職員人件費	1,303	前年度	1,303	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	4,842	主な業務内容					委託事務、利用受付、受託者からの連絡対応

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般住民、地域住民		
事業の目的 (なんのために)	農林水産課の管理する広場や研修施設の維持管理を行います。		
事業の内容 (どうやって)	○公園管理委託料 1,705 千円		
	農林水産課が管理する公園や施設の清掃や管理について地域団体やシルバー人材センター等に委託し、利用する地域住民が快適に使用できるように維持管理を行います。		
	・大父木地親水公園管理運営業務委託料	431,000 円	
	・逢束農村公園トイレ清掃・草刈業務委託料	107,082 円	
	・八橋農村公園管理業務委託料	168,000 円	
	・白鳳館・水辺公園管理清掃業務委託料	997,920 円	
	白鳳館管理・清掃業務	266,520 円	
	水辺公園管理・清掃業務	731,400 円	
	○その他の維持管理費 1,834 千円		
	光熱水費、火災保険料、浄化槽・消防用設備保守点検料、修繕料などの管理費		
	需用費	970 千円	
	消耗品費	10,000 円	光熱水費 860,000 円
	修繕費	100,000 円	
	【修繕費内訳】		
	大父木地親水公園、八橋農村公園、白鳳館等	簡易な修繕	100,000 円
役務費	602 千円		
通信運搬費			
白鳳館	32,400 円		
浄化槽清掃料			
大父木地親水公園	153,010 円	八橋農村公園 79,090 円	
白鳳館	211,200 円		
浄化槽法定検査料			
大父木地親水公園	9,600 円	八橋農村公園 7,800 円	
白鳳館	13,100 円		
火災保険料			
大父木地親水公園	14,655 円	逢束農村公園 8,642 円	
八橋農村公園	38,107 円	白鳳館 17,513 円	
水辺公園	15,372 円		

	委託料（資産外）	221 千円		
	浄化槽保守点検委託料			
	大父木地親水公園	51,700 円	八橋農村公園	78,100 円
	白鳳館	44,000 円		
	消防用設備点検委託料			
	白鳳館	46,200 円		
使用料及び賃借料	41 千円			
使用料			テレビ受信料	
逢束農村公園下水道使用料	26,400 円		白鳳館	13,990 円
○【歳入】白鳳館使用料		25 千円		

前年度からの改善点等	
------------	--

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

規程の名称	琴浦町立多目的施設研修集会施設条例、琴浦町立多目的施設研修集会施設規則 大父木地親水公園条例、大父木地親水公園規則、琴浦町立農村運動広場等条例
-------	----------------------------------------------------------------------------

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	年間利用者数12,000人(農林水産課管理5施設合計)			
		年度	28	29	30	元
	指標	10,500	11,000	11,500	12,000	12,000

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
白鳳館利用件数	件	目標		100	150	200	250
		実績	79	81	67	60	
		達成率	#DIV/0!	81.0%	44.7%	30.0%	
白鳳館利用者数	人	目標			3,250	3,750	4,250
		実績	2,750	2,753	2,513	1,357	
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	77.3%	36.2%	

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,543			30		3,513	3,172	施設利用料
令和元年度	3,507			25		3,482		施設利用料
令和2年度	3,539			25		3,514		施設利用料
前年度増減	32	0	0	0	0	32		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	142	事業名	各種農林融資金利子補給事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,600		799			801	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	2,251	主な業務内容		補助金事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業経営基盤強化資金を借りた農家21名
事業の目的 (なんのために)	農家が借りた資金の利子助成を行い、負担を軽減することで経営安定を図ります。
	<p>○農業経営基盤強化資金利子補給金 (県1/2、町1/2) 1,600 千円</p> <p>・農業経営基盤強化促進法の農業経営改善計画の認定を受けている認定農業者又は認定を受けた法人の構成員若しくは構成員になろうとする者が効率的・安定的な経営体を目指し、農業経営改善計画に即して、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合、当該認定農業者の利子負担の軽減を図ります。</p> <p>○【歳入】農業経営基盤強化資金利子補助金 (県1/2) 799 千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 53="" 618="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>農業経営基盤強化促進法、琴浦町農業経営基盤強化資金利子助成要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,197		1,078			1,119	1,646	
令和元年度	1,910		945			965		
令和2年度	1,600		799			801		
前年度増減	-310	0	-146	0	0	-164		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	145	事業名	農業振興対策事業		事業区分	□新規 ■継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	■琴浦町 ■その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	54,121		36,527			17,594	
正職員人件費	3,253	前年度	-	人件費/人(千円)		6,505	正職員 0.5
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	57,374	主な業務内容		補助金事務、プラン作成支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各集落、農業者・農業法人・集落営農組織、芝生産者及び法人		
事業の目的 (なんのために)	意欲のある農業経営体の取り組みを支援することで、地域農業の振興と活性化を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	<p>○ <u>がんばる農家プラン事業費補助金(県1/3、町1/6補助)</u> 19,416 千円</p> <p>意欲ある農業者等が行う創意工夫を生かした取組についての計画の実現を支援することにより元気な農業者等を育成し、地域農業の振興、活性化を図ります。</p> <p>業務用米プラン(継続) 8,797千円×1/2=4,399千円</p> <p>ブロッコリープラン(継続) 7,111千円×1/2=3,556千円</p> <p>野菜プラン(新規) 21,367千円×1/2=10,500千円 R1. 12審査予定</p> <p>ミニトマトプラン(新規) 1,921千円×1/2=961千円 R2. 2審査予定</p> <p>【歳入】がんばる農家プラン事業費補助金 12,942千円(県1/3)</p>		
	<p>【新】○ <u>担い手確保・経営強化支援事業費補助金(国1/2補助)</u> 2,230 千円</p> <p>売上高の拡大や経営コスト削減など経営発展に関する目標を定めて、目標の達成に取り組む担い手を支援することにより、次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成・確保を図ることを目的します。</p> <p>(※国補正事業)</p> <p>対象者1名</p> <p>・大型予冷庫導入 4,460千円×1/2=2,230千円</p> <p>【歳入】担い手確保・経営強化支援事業 2,230千円(国1/2)</p>		
	<p>○ <u>園芸産地活力増進事業費補助金(県1/3、町1/6)</u> 30,000 千円</p> <p>主要園芸品目に係る集出荷施設の改良に要する経費を支援します。</p> <p>東伯予冷庫の冷凍機の機能向上 事業費 67,700千円</p> <p style="text-align: right;">補助上限額30,000千円</p> <p>【歳入】園芸産地活力増進事業費補助金 20,000千円</p>		
	<p>○ <u>環境保全型農業直接支払交付金(国1/2、県1/4、町1/4補助)</u> 1,808 千円</p> <p>・有機農業などに取り組む農業者団体に対して、交付金を支払います。</p> <p>見込面積：1,291a</p> <p>交付単価：13,000円/10a</p> <p>14,000円/10a×1,291a=1,808千円</p> <p>【歳入】環境保全型農業直接支払交付金 1,355千円</p>		
	<p>○ <u>【新】薬用作物等生産振興対策事業補助金</u> 667 千円</p> <p>生薬、機能性作物等の作付けに必要な苗、防草シート等の経費の一部を助成し、新たな特産物の振興、耕作放棄地の解消を推進します。</p> <p>苗：@250円×1,000本/10a×50a×1/3=416,666円</p> <p>防草シート：@150,000円/10a×50a×1/3=250,000円</p>		

前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 182="" 197"="" 257="" 51="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町がんばる農家プラン事業費補助金交付要綱
琴浦町環境保全型農業直接支払交付金交付要綱
琴浦町園芸産地活力増進事業費補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h4>4 事業達成度と数値目標</h4>

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎KPI	指標	地域プラン品目の作付面積 芝の作付面積				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
地域プラン品目の作付面積	ha	目標	—	542.1	542	—	
		実績	—	538	538	520	
		達成率	—	99%	99%	—	
芝の作付面積	ha	目標	—	307	308	—	
		実績	305	300	300	297	
		達成率	—	98%	97%	—	

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	23,456		16,585			6,871	10,526	
令和元年度	47,126		43,533			3,593		
令和2年度	54,121		36,527			17,594		
前年度増減	6,995	0	-7,006	0	0	14,001		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	164	事業名	野菜振興対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	656					656	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,307	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業者、特定野菜及び県ブランド野菜の生産者						
事業の目的 (なんのために)	価格差補給交付金の資金造成を行い、市場での販売価格が市場平均価格を大幅下回った場合の生産農家を受ける打撃の軽減を図ります。 急激な気象状況の変化に左右されにくい施設園芸作物の振興を図り、農業経営の安定化と農業所得の向上を図ります。						
事業の内容 (どうやって)	<p>○県ブランド野菜価格安定対策事業負担金（町15%） 656千円</p> <p>・春キャベツ・春ネギの販売価格が産地（農協）の平均価格を下回った際、その差額を補填するために負担金を支払います。</p> <p style="margin-left: 20px;">春キャベツ 366,000円×15%=54,900円</p> <p style="margin-left: 20px;">春ネギ 4,005,120円×15%=600,768円</p>						
前年度からの改善点等	特定野菜野菜等供給産地育成価格差補給事業は、現時点で令和元年度までに積み立てた基金で対応することができるため、町の負担金支払は無しとの予定です。（補給状況により補正が必要になる場合あり）						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）						
規程の名称	鳥取県ブランド野菜価格安定対策事業費補助金要綱 鳥取県ブランド野菜価格安定対策事業実施要領						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標	各生産部の販売額（ブロッコリー・ミニトマト）総額8億円				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	700,000千円	750,000千円	800,000千円	800,000千円		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
ミニトマト生産部販売金額	千円	目標	-	270,000	285,000	300,000	
		実績	279,241	249,142	274,238		
		達成率	-	92.3%	96.2%	0.0%	
ブロッコリー生産部販売金額	千円	目標	-	430,000	465,000	500,000	
		実績	371,253	332,697	371,313		
		達成率	-	77.4%	79.9%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	733		0			733		

令和元年度	11,294		8,883			2,411		
令和2年度	656					656		
前年度増減	-10,638	0	-8,883	0	0	-1,755		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	801	事業名	有害鳥獣対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課	担当係	農林水産振興係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまちづくり			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力のあるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成19年		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	16,097		12,069	220		3,808	琴浦町鳥獣被害対策協議会事業受託金 220千円
正職員人件費	5,210	前年度	4,885	正職員年間人件費		6,513	正職員 0.8
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	21,307	主な業務内容		補助金、有害鳥獣捕獲許可、捕獲奨励金確認等事務、農作物被害調査			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業者、鳥獣捕獲に従事する者、町民
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・ イノシシ、シカ、ヌートリアなど町内に生息する有害鳥獣から農作物への被害を防ぎます。 ・ 射撃練習や捕獲活動に対して助成を行うことで、有害鳥獣の捕獲に従事するものを支援します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○鳥獣被害総合対策事業 5,847 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲奨励金 5,025 千円 農作物に被害を出す有害鳥獣の捕獲に対して奨励金を支払うことで、捕獲を推進し個体数の減少を図ります。 (1) イノシシ(猟期外) @15,000円×250頭=3,750,000円(県1/3、町2/3(上乗せ1/3)) (2) ニホンジカ(猟期外) @15,000円×40頭=600,000円(県1/3、町2/3(上乗せ1/3)) (3) ニホンジカ(猟期) @7,500円×10頭=75,000円(県1/3、町2/3(上乗せ1/3)) (4) ヌートリア @3,000円×150頭=450,000円(県1/2、町1/2) (5) アライグマ @15,000円×10頭=150,000円(県1/3、町2/3(上乗せ1/3)) ・ 侵入防止柵設置補助金(県1/3、町1/3) 462 千円 有害鳥獣からの被害を防ぐために設置する侵入防止柵の購入を補助し、ほ場への侵入を防ぎます。 @691,816円×2/3=462千円 ・ 有害鳥獣捕獲業務補助金(県1/3、町1/3) 360 千円 JAが猟友会に委託して行う鳥獣捕獲業務に対して補助し、農作物の被害を防ぎます。 @540千円×2/3=360千円 <p>【歳入】鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 2,160 千円</p>
	<p>○鳥獣被害防止総合対策事業 10,020 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣被害防止施設設置器具(国10/10) 9,480 千円 有害鳥獣の侵入防止施設を設置するために資材を購入し、ほ場への侵入を防ぎます。 梅田地区電気柵 1,350m×2段=364,500円 松谷地区電気柵 900m×2段=243,000円 三保地区電気柵 500m×2段=130,000円 山川地区ワイヤーメッシュ 7,000m=7,392,000円 高岡地区ワイヤーメッシュ 1,500m=1,350,000円 ・ シカ緊急捕獲活動支援(国10/10) 320 千円 有害鳥獣捕獲活動に対する活動費を助成し、シカの個体数を減少させます。 成獣@7千円×45頭=315千円、幼獣@1千円×5頭=5千円 ・ 鳥獣被害対策実施隊活動費(鳥獣被害対策協議会10/1) 220 千円 夏から秋にかけて行うイノシシの捕獲活動等に対する活動費を助成し、農作物の被害を防ぎます。 @2千円×110人/日=220,000円 <p>【歳入】鳥取県鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 9,799 千円 鳥獣被害総合対策事業受託事業収入 220 千円</p>

○鳥獣捕獲者確保環境整備事業(県1/3、町1/3)	40千円
・射撃環境改善事業補助金 有害捕獲に従事する有資格者に対して、射撃練習に要する費用の一部を助成し、技術の向上を図ります。 @4,000円×2/3×15人分=40,000円	
【歳入】鳥獣捕獲者確保環境整備事業補助金	20千円
【新】ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業(県1/2、町1/2)	180千円
ツキノワグマ出没対応委託料 180千円 ツキノワグマが出没した場合に、追い払いや安全対策を行い、出没による農作物や人的・精神的な被害を防ぎます。	
【歳入】ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業補助金	90千円
○その他	10千円
捕獲確認事務に係る消耗品費	

前年度からの改善点等

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()

規程の名称 琴浦町鳥獣被害総合対策事業補助金交付要綱、鳥取県鳥獣被害防止総合対策事業補助金交付要綱
琴浦町射撃環境改善事業補助金交付要綱、鳥獣被害対策協議会運営費補助金交付要綱
琴浦町鳥獣被害対策実施隊の設置に関する規則、琴浦町鳥獣被害対策実施隊の設置に関する要綱
鳥取県ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	農作物の被害面積の軽減				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	100a	10a	88a	74a	62a

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
有害鳥獣の捕獲 (イノシシ、シカ、ヌートリア)	千円	目標	330	330	330	435	435
		実績	269	401	403	324	
		達成率	81.5%	121.5%	122.1%	74.5%	
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
侵入防止柵設置延長	千円	目標	9,000	9,000	9,500	12,500	10,000
		実績	10,180	9,208	6,500	4,350	
		達成率	113.1%	102.3%	68.4%	34.8%	

5 コストの推移

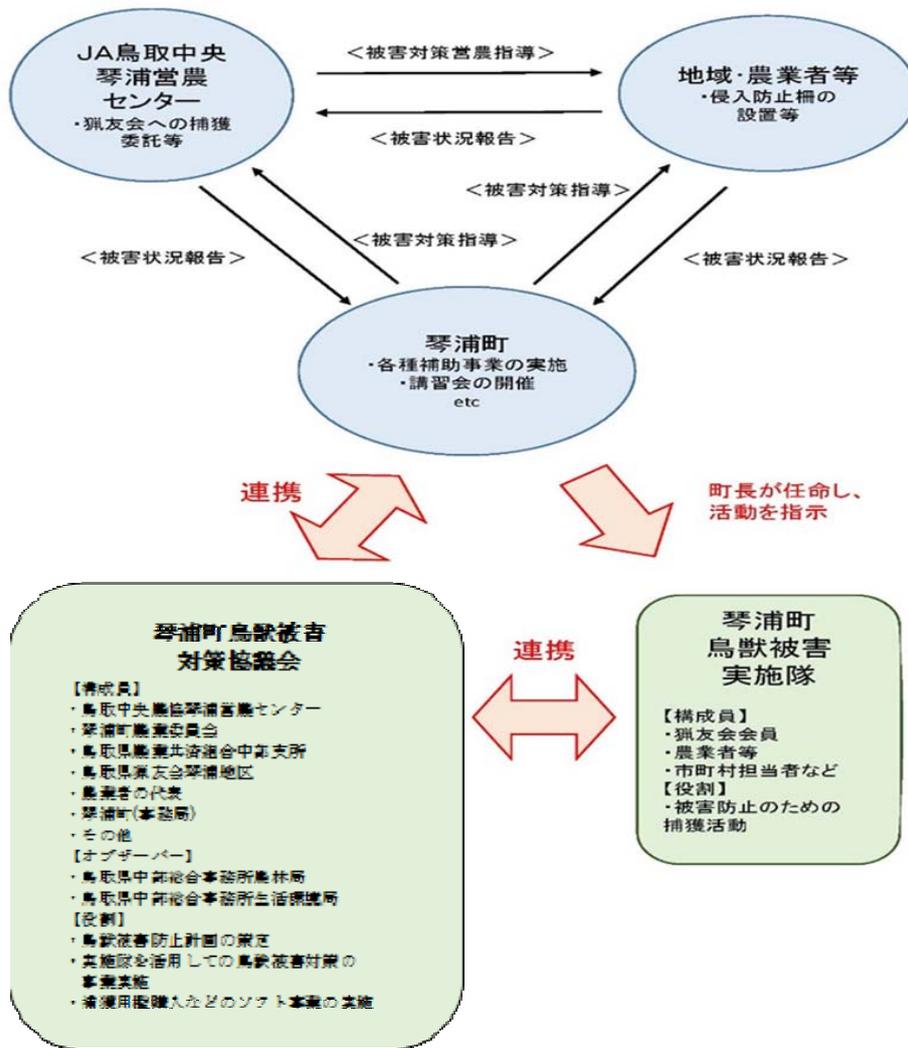
年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	13,789		9,938	120		3,731	5,461	事業受託金
令和元年度	7,003		3,147	148		3,708		事業受託金
令和2年度	16,097		12,260	220		3,617		事業受託金
前年度増減	9,094	0	9,113	72	0	-91		

6 参考資料

事業の抱える問題点

山間部だけでなく、三保や勝田、出上の平野部でもイノシシが出没し農作物被害を出すようになったため、山間部以外でも侵入防止柵の設置など対策が必要です。
捕獲奨励金等のための捕獲確認について農林水産課職員が行うようにしています。1回の作業に平均50分を要しており、年間約300時間を使っているため、確認方法の検討が必要です。

1. 鳥獣被害実施体制図



2. 有害鳥獣捕獲頭数

(単位：頭)

鳥獣名	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
イノシシ	104	204	172	264	179	220	271
ニホンジカ	18	16	27	26	34	36	34
ヌートリア	35	52	70	111	190	68	8
合計	157	272	269	401	403	324	313

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	818	事業名	地産地消推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力のあるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	地元産業の発展と新たな展開			重点項目			
	施策	1	琴浦ブランド化の推進と販路拡大			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成23年度		終了			実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	387					387		
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員		
トータルコスト	1,038	主な業務内容					食のみやこフェスティバル企画運営委員、スタッフ動員	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	食のみやこフェスティバル実行委員会	
事業の目的 (なんのために)	農林水産業への理解を深め、地産地消を推進します。町内の農林水産業をPRすることで、地域の特産物及び地場産業の振興を図り、農林水産業の生産・販売拡大を促進します。	
	<p>○中部発！食のみやこフェスティバル負担金 387 千円</p> <p>令和2年6月20日(土)、21日(日)に開催予定の、第10回食のみやこフェスティバルの運営費を負担します。</p> <p>(参考)H30年来場者 :26,000人 (22日 13,000人、23日 13,000人) 出展者数 78団体 (うち町関係団体13団体) 売上13,871千円でした。</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	360					360	360	
令和元年度	364					364		
令和2年度	387					387		
前年度増減	23	0	0	0	0	23		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	899	事業名	果樹振興対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち		基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成19年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,911		4,170			741	
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	6,214	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	J A、果樹生産部	
事業の目的 (なんのために)	梨と柿産業活性化のため、ブランド化を目的とした鳥取県育成オリジナル新品種の早期導入と、それに伴う生産基盤の整備を図ります。また、導入後5年間の育成経費相当額を交付することにより、生産農家の意欲を高め、新品種の生産体制の整備を図ります。さらに梨・ぶどう農家の果樹共済補助を行うことで、経営の安定化を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○鳥取梨生産振興事業費補助金（県1/2～2/3、町1/2補助） 4,274千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細事業名：「新甘泉・秋甘泉」生産拡大特別対策事業 ・鳥取県育成オリジナル品種の早期導入や、かん水施設等の整備に対して助成を行い、ブランド化の推進を図ります。 <li style="padding-left: 20px;">J A実施分：補助金 3,227千円（事業費4,739千円） <li style="padding-left: 20px;">生産部実施分：補助金 742千円（事業費1,116千円） <li style="padding-left: 20px;">個人農家実施分：補助金 305千円（事業費 457千円） 【歳入】鳥取梨生産振興事業 4,170千円 <p>○果樹経営安定化対策事業費補助金（町1/10補助） 637千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果樹栽培面積が減少していく中で、産地を維持するため、早期多収品種への切替を推進するとともに、その間の農家の所得保障の一助となる果樹共済掛金の助成をすることで農家の負担軽減、経営の安定化を図ります。 <li style="padding-left: 20px;">6,370千円×1/10=637千円 	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町鳥取梨生産振興事業費補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
	活動項目	単位	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	36,257		33,805			2,452		
令和元年度	10,436	0	9,173			1,263		
令和2年度	4,911		4,170			741		
前年度増減	-5,525	0	-5,003	0	0	-522		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1138	事業名	経営所得安定対策推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,390		4,350	40		0	
正職員人件費	2,605	前年度	2,602	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費	3,394	前年度	-				会計年度職員 2.0
トータルコスト	10,389	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町農業再生協議会	
事業の目的 (なんのために)	農業再生協議会は農業生産への意欲向上や米の生産調整等を目指し、経営所得安定対策交付金事業等の事務を行います。これに対する補助を行うことにより、地域農業の振興と活性化を図ります。	
事業の内容 (どうやって) ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。	1 琴浦町農業再生協議会事務経費【負担金10/10】 40千円 農業再生協議会事務に係る経費の一部を支払います。最終的には協議会からの負担金を充当することで、事務費の負担軽減ができます。 12 通信運搬費(再生協分立替) 直通電話代金 3,300円×12月 39,600円	
	2 経営所得安定対策等推進事業費補助金【国10/10】 4,350千円 農業再生協議会が行う経営所得安定対策等交付金事業の事務に必要な補助金を交付します。 19 経営所得安定対策推進事業補助金 (会計年度任用職員賃金・農業共済水田台帳システム委託料・その他事務費) 令和2年度所要見込額 4,350,000円	
前年度からの改善点等	会計年度任用職員への移行に伴い、臨時職員賃金を別事業に振り替えました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町経営所得安定対策等推進事業費補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	遊休農地面積を3.4ha減少				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	38.0ha	36.0ha	35.5ha	35.0ha	35.0ha	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
水田作付面積	ha	目標		1,394	1,398	1,402	1,402
		実績		1,420	1,402	1,395	
		達成率		101.9%	100.3%	99.5%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,122		4,000	3,122		0	6,767	
令和元年度	6,890		3,900	2,990		0		
令和2年度	4,390		4,350	40		0		
前年度増減	-2,500	0	450	-2,950	0	0	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

高齢により離農する農業者が増えており、水田農業においても耕作できなくなり借り手を求める農業者は多くなっているが、条件の悪い圃場ではなかなか借り手が見つからず、今後一層遊休農地や耕作放棄地が増えてしまう懸念があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1443	事業名	スマート農業推進事業		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	令和2年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	7,000		3,500			3,500		
正職員人件費	0	前年度	-	人件費/人(千円)	6,505	正職員		
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員		
トータルコスト	7,000	主な業務内容					環境モニタリングシステム等を利用したデータ収集、分析、共有化を支援する。	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内農業者	
事業の目的 (なんのために)	IoTやAIなどの農業新技術を導入し、新規就農者や研修生等の技術習得支援に活用することで、新規就農者等の技術習得支援及び町内生産者の栽培管理技術向上を図るため	
事業の内容 (どうやって)	<p>1 スマート農業推進事業 負担金、補助及び交付金 7,000 千円</p> <p>町内ほ場に、環境モニタリング装置（外気温、日射量、土中水分量等を計測予定）を設置し、ベテラン農家の栽培管理技術を見える化します。</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

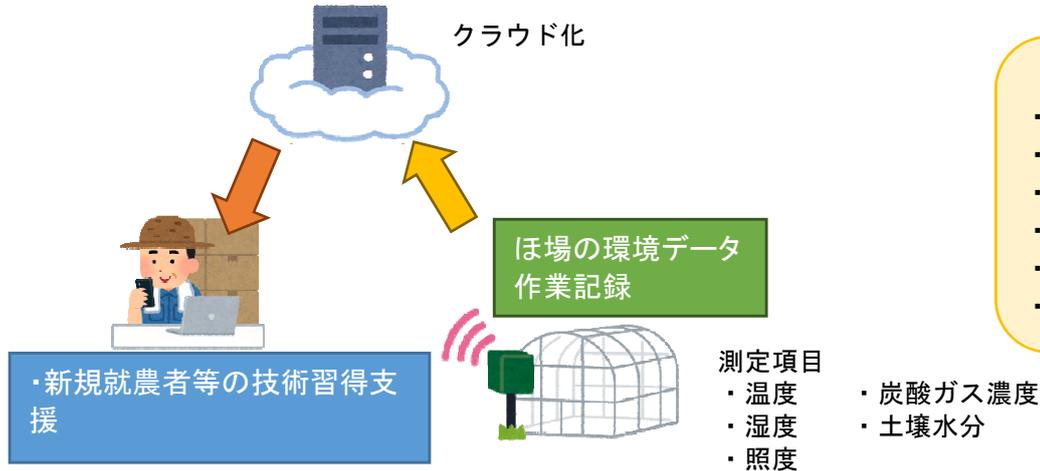
5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0							
令和元年度	0							
令和2年度	7,000		3,500			3,500		
前年度増減	7,000	0	3,500	0	0	3,500		

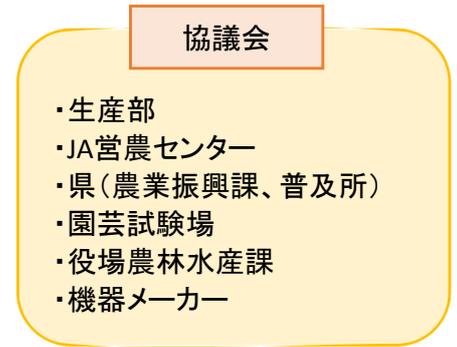
6 参考資料

補助金算定基準、図表・写真等を必要に応じて記載する。補正予算の理由について詳細を記載する。

○ スマート農業推進事業における事業内容イメージ



○ 事業推進体制



○ 事業の目的

- ・ 農業就業者の平均年齢は、2005年から2015年の10年間で、64歳から69歳まで上昇
- ・ 農業経営体数は、2005年から2015年の10年間で、1,531から1,132まで減少
- ・ 本事業で、ベテラン農家の勘や経験に基づく栽培管理をデータ化し、新規就農者や農業研修生の栽培管理に活用
- ・ 就農及び技術習得しやすい環境を整備することで、就農促進を図る。

○ スマート農業の取り組みで期待される効果

- ・ 栽培ノウハウのデータ化による新規参入者等への支援
- ・ センシング技術やデータ集積に基づくきめ細やかな栽培による高品質・多収を実現
- ・ アシストスーツ、ロボット等による軽労化
- ・ 自動走舵技術等による省力化、規模拡大を実現

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	162	事業名	担い手育成対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ	2	コトウラで創る	
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興	
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の確保			施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援	
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	323		76			247	
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,626	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	認定農業者・集落営農組織・法人等
事業の目的 (なんのために)	地域農業の中核を担う認定農業者等担い手農業者の活動支援及び育成を図ります。
	<p>1 認定農業者協議会等担い手の育成に係る費用 247 千円</p> <p>地域農業の担い手として位置づけるため、農業者から提出された経営改善計画を基に認定農業者として認定するための審査会を開催します。</p> <p>8 報償費 ○経営改善計画診断・審査会 報償費(年3回) @2,000円×7人×3回= 42,000円</p> <p>農業後継者の育成を目的とする東伯地区農業士会の活動に係る経費を負担します。</p> <p>19 負担金 ○東伯地区農業士会負担金 @指導農業士5人×7,000円= 35,000円</p> <p>認定農業者で組織する協議会の活動を支援することで、担い手農業者の確保と育成を図ります。</p> <p>19 補助金 ○認定農業者協議会活動費補助金 170,000円 認定農業者数 179名(会員数190名 内法人数20) 活動内容 ・3町(琴浦・北栄・大山)交流会 ・県内及び県外視察研修など各種研修事業 ・作目別の各部会での研修活動 など</p> <p>2 人・農地問題解決加速化支援事業【国10/10】 76 千円</p> <p>地域農業の中心となる経営体を示すなど、地域の将来像を描くプランの策定のため話し合いを進めます。また、その結果を人・農地プランにまとめ、検討委員会を開催します。</p> <p>8 報償費 ○人・農地プラン検討委員会 報償費(年2回)@2,000円×9人×2回= 36,000円</p> <p>11 消耗品費 ○人・農地プランに関する話し合いに要する消耗品 20,000円</p> <p>12 通信運搬費 ○人・農地プランに関するアンケート等に要する郵券料 20,000円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 469="" 548="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町認定農業者協議会活動費補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">6-1-20</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	担い手農業者数の増加(地域の中心となる経営体+認定農業者数)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	200	200	210	210	200	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
人・農地に関する 話し合い	回	目標	5	10	15	15	10
		実績	4	12	11	5	
		達成率	80.0%	120.0%	73.3%	33.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	711		400			311	305	
令和元年度	483		218			265		
令和2年度	323		76			247		
前年度増減	-160	0	-142	0	0	-18	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
令和元年度途中より、実質化された人・農地プランを策定した地域や、プランに地域の中心経営体として位置づけられている人であることが、一部補助事業の要件とされているため、補助事業の要望に応じて順次話し合いを進めていく必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1139	事業名	農業後継者育成対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ	2	コトウラで創る	
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興	
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援	
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成21年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	27,406		19,727	7,000		679	
正職員人件費	4,554	前年度	-	人件費/人(千円)		6,505	正職員 0.7
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	31,960	主な業務内容					就農相談、補助金事務、就農計画等作成支援、青年会議事務局

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	認定新規就農者及び農業研修生(経営主)、農業青年会議		
事業の目的 (なんのために)	新規就農者の就農初期の営農経費負担軽減を図り、就農定着を支援します。 後継者育成を図るため、農業青年の受け皿となる農業青年会議の活動を支援します。		
事業の内容 (どうやって)	<p>1 農業次世代人材投資資金(国10/10補助) 6,000 千円 次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対して就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の増大を図ります。 1,500千円×3名=4,500千円 750千円×2名=1,500千円 【歳入】鳥取県青年就農給付金等補助金 6,000千円</p> <p>2 就農応援交付金(県2/3、町1/3補助) 400 千円 新規就農者の経営が早期に安定し、本町の担い手として定着することを目的とします。 (3年目)40千円×10月=400千円 1名 【歳入】鳥取県就農応援交付金 266千円</p> <p>3 親元就農促進支援交付金(県2/3、町1/3補助) 6,600 千円 親元就農を促進し、農業経営の継続的な発展を図るとともに、親元就農者が、将来、地域農業の担い手として定着することを目的とします。 100千円×12月 5名 100千円×6月 1名 【歳入】鳥取県親元就農促進支援交付金 4,400千円</p> <p>4 就農条件整備事業費補助金(県1/3 町1/6補助) 13,593 千円 新規就農者の就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図ります。 動噴、石灰塗布機 1,467千円×1/2= 734千円 フォークリフトほか 5,346千円×1/2=2,673千円 ホイールローダーほか 7,046千円×1/2=3,523千円 灌水設備一式 1,325千円×1/2= 663千円 ミニトマトハウスほか 25,519千円×1/2=6,000千円※上限 【歳入】就農条件整備事業費補助金 9,061千円</p> <p>5 旧新規就農者住宅管理費 723 千円 新規就農者の住居を確保することにより、就農初期の負担軽減を図ります。 土地賃借料 723千円</p> <p>6 琴浦町農業青年会議活動助成事業(町1/2) 90 千円 下記の活動に要する経費の内、講師・指導者等への報酬費等、種苗代・肥料代等、農業用機械の賃借料及び燃料費の一部を助成します。 [活動内容] ①遊休農地対策としての飼料用稲等の栽培 ②保育園児の農業体験支援(ひまわりの種まき・餅つき) ③食のみやこフェスティバル、地方創生イベントの開催及び参加 ④琴浦町農業委員会等との意見交換会</p>		
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。			

前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町農業次世代人材投資資金交付要綱、琴浦町就農応援交付金交付要綱、琴浦町就農条件整備事業費補助金交付要綱、琴浦町親元就農促進支援交付金交付要綱、琴浦町農業青年会議活動助成事業補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎KPI	指標	新規就業者数 30人				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	4	5	8	13		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
新規就業者数	人	目標		4	5	8	13
		実績	11	4	6	1	3
		達成率		100%	120%	13%	23%

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	36,533		27,042			9,491	16,603	
令和元年度	20,678		15,721			4,957		
令和2年度	27,406		19,727	7,000		679		ふるさと未来夢基金
前年度増減	6,728	0	4,006	7,000	0	-4,278		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1237	事業名	農地中間管理事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成26年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,502		5,432	70		0	
正職員人件費	2,605	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費	1,920	前年度	-			会計年度職員	1.0
トータルコスト	10,027	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	認定農業者・農事組合法人・新規認定就農者・農地所有者 等	
事業の目的 (なんのために)	担い手農家への農地集積による農地の有効利用と遊休農地化の防止を目指します。また、土地改良事業や人・農地プランなどを検討し、今後の地域農業に関する話し合いを行います。	
	1 農地中間管理事業業務委託事業 70 千円 農地中間管理機構から農地中間管理事業等に関する業務の委託を受け、農地の貸借、調整などの事務を行います。 11 消耗品費 50,000円 12 通信運搬費 20,000円	
	2 機構集積協力金交付事業 5,432 千円 地域内のまとまった農地を農地中間管理機構に貸し付け、認定農業者等の担い手農家への農地集積や基盤整備事業による農地の有効利用を推進する場合に、地域や農業者に対して協力金を支払います。 19 交付金 5,432千円 ○機構集積協力金 5,432千円 地域でまとまった農地を機構に貸し付けた場合、その地域に対して交付されます。 交付された協力金は、それぞれの地域が話し合いで決めた用途に活用されます。	
前年度からの改善点等	会計年度任用職員への移行に伴い、臨時職員賃金を別事業に振り替えました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町経営所得安定対策等推進事業費補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	遊休農地面積を3.4ha減少				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	38.0ha	36.0ha	35.5ha	35.0ha	35.0ha
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
中間管理事業による 担い手への農地集積	ha	目標		5.0	10.0	10.0	10.0
		実績		2.1	8.2	12.7	
		達成率		42.0%	82.0%	127.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,860		2,866	1,994		0	3,024	
令和元年度	8,606		3,492	1,957		3,157		
令和2年度	5,502		5,432	70		0		
前年度増減	-3,104	0	1,940	-1,887	0	-3,157	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

また、不在地主の所有地が貸借できなかつたり耕作放棄地化してしまっていたりするケースが多く見られ、担い手への農地集積のハードルとなっています。農地中間管理事業を活用した農地の有効利用や流動化が、今後ますます期待されます。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1412	事業名	農業研修事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業期間	開始	平成30年		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,075			1,200		4,875	農業研修生宿泊施設利用料
正職員人件費	3,253	前年度	-	人件費/人(千円)		6,505	正職員 0.5
会計年度職員人件費	6,677	前年度	-				会計年度職員 3.3
トータルコスト	16,005	主な業務内容		研修生募集に係る相談会等への参加、受入れに関する生産部等との調整事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町での就農を希望する者
事業の目的 (なんのために)	琴浦町で就農を希望する者に農業研修を実施し、移住定住の促進及び新規就農者の確保を図ります。
	<p>1 農業研修に要する経費 4,881 千円</p> <p>地域おこし協力隊制度を活用し、町内での就農を目指して研修を行う者に対する経費です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 1,120千円 研修生受入れに伴う農家報奨金 40,000円/月・人×(12ヶ月×2人+2ヶ月×2人)=1,120,000円 ・ 旅費 112千円 研修などに出席するための旅費 56,000円/人×2人=112,000円 ・ 需用費 1,210千円 研修生消耗品費(基礎研修テキスト代等) 350,000円(125,000円×2人、50,000円×2人) 研修生公用車に係る燃料費 357,280円(145.0円/ℓ×80ℓ×1.1×28月分(4人)) 研修生宿泊施設に係るガス使用料 500,000円 (10,000円/月×26月分(4人)、20,000円/月×12月分(1人)) (12ヶ月×1人、10ヶ月×1人、2ヶ月×2人) ・ 役務費 100千円 研修生公用車に係る自動車保険料 25千円×4台=100,000円 ・ 委託料 220千円 指導農家の能力向上研修及び先進事例視察業務の委託費 200,000円×1.1=220,000円 ・ 使用料及び賃借料 1,436千円 研修生公用車リース料 28,400円/月×1.1×28月分=874,720円 研修生宿泊施設家賃 14,000円×16月分(3人)=224,000円、28,000円×12月分(1人)=560,000円 ・ 備品購入費 686千円 農業研修生宿泊施設エアコン(2台) 623千円×1.1=686千円 <p>2 研修生募集に要する経費 965 千円</p> <p>県外での就農相談会、移住定住相談会への出張に要する費用です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 510千円 農業人フェアなどへの職員旅費 大阪(3回) 174,480円 1回あたり 58,160円(JR運賃 15,980円×2人、日当 2,200円×2人、宿泊 10,900円×2人) 東京(2回) 276,400円 1回あたり 138,200円(飛行機 56,000円×2人、日当 2,200円×2人、宿泊 10,900円×2人) 生産部旅費(大阪) 58,160円 ※費用弁償 1回あたり 58,160円(JR運賃 15,980円×2人、日当 2,200円×2人、宿泊 10,900円×2人) ・ 使用料及び賃借料 385千円 相談会展ブース使用料 55,000円×3回=165,000円、110,000円×2回=220,000円

- ・需用費 50千円
事務用品等消耗品費 50,000円
- ・役務費 20千円
相談会等事務用品の荷物送付料 19,004円
東京 2,030円×往復×2回、大阪 1,814円×往復×3回

3 農業体験ツアー実施に要する経費

229 千円

琴浦町での就農を具体的にイメージできるよう、農業体験や現地相談会の開催に必要となる経費です。

- ・報償費 48千円
体験ツアー受入農家に対する報償費
6,000円×4人×2回=48,000円
- ・役務費 10千円
ツアー参加者の傷害保険料
615円×15人=9,225円
- ・使用料及び賃借料 21千円
ツアー参加者寝具賃借料
一組1,180円×15人+1,500円×2(配送料)=20,700円
- ・負担金、補助及び交付金 150千円
琴浦町での就農体験や現地視察を希望する者に対し、交通費の一部を助成します。
体験ツアー等交通費補助金
20,000円(関西圏を想定)×1/2×15人=150,000円

○歳入 宿泊施設使用料

- ・水道使用料 250千円(5千円/月×26月分(4人)、10千円/月×12月分(1人)) 総務課予算へ充当
- ・電気使用料 250千円(5千円/月×26月分(4人)、10千円/月×12月分(1人)) 総務課予算へ充当
- ・下水道使用料 250千円(5千円/月×26月分(4人)、10千円/月×12月分(1人)) 総務課予算へ充当
- ・ガス使用料 500千円(10千円/月×26月分(4人)、20千円/月×12月分(1人))
- ・家賃 700千円(14千円/月×26月分(4人)、28千円/月×12月分(1人))

前年度からの改善点等

令和2年度も、農業に特化した相談会への参加回数を中心としながら、移住定住部局とも連携しながら研修生の確保を図っていきます。

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()

規程の名称 琴浦町農業研修生宿泊施設設置条例

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	本事業による新規就農者数 5名(2023年までの累計)				
年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2	
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
就農相談会への参加	回	目標			0	7	5
		実績			0	6	2
		達成率				86%	40%
就農相談者数	人	目標				10	10
		実績				21	4
		達成率				210%	40%

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,231			2,412		6,819	1,914	
令和元年度	9,988			576		9,412		
令和2年度	13,762			1,200		12,562		
前年度増減	3,774	0	0	624	0	3,150		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	175	事業名	畜産振興対策事業		事業区分	□新規 ■継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ	2	コトウラで創る	
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目	2	地元産業の発展と新たな展開	
	施策	2	がんばる農家のチャレンジ支援			施策	1	琴浦ブランド化の推進と販路拡大	
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	■琴浦町 ■その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	39,175		21,600			17,575	
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	40,478	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内畜産農家、JA畜産関係生産部、大山乳業協同組合、畜産推進機構等		
事業の目的 (なんのために)	固体の品質向上や増産等に向け、畜産農家に各種補助金および奨励金等を交付し、畜産振興を推進します。		
事業の内容 (どうやって)	○鳥取県畜産推進機構負担金 89,700円		90千円
	鳥取県畜産推進機構へ負担金を支払います。		
	○琴浦町酪農振興対策関係事業（生産性向上支援事業）（町1/6補助）		3,000千円
	生産性向上に必要な機械等を、酪農の担い手（後継者）に貸付けるため、大山乳業農協が取得する費用の一部を助成します。（参考：県直接補助1/3）		
	大山乳業農協：事業費3,000千円×1/6（二重屋根改修）		
	大山乳業農協：事業費5,000千円×1/6（二重屋根改修×2件）		
	大山乳業農協：事業費5,000千円×1/6（トンネル換気）		
○琴浦町乳牛品評会出品奨励事業（町定額 3千円/頭）		210千円	
品評会出品にかかる経費を助成することにより、出品農家の負担軽減と畜産振興、改良促進を図ります。			
琴浦町酪農組合：3千円×70頭=210千円			
○琴浦町酪農生産基盤拡大強化事業（町1/2補助）		500千円	
本町の若手酪農家の人材育成やスキルアップのため、先進地視察など研修にかかる費用を助成し、生産基盤の拡大及び強化に係る支援を行うことで、町内の酪農振興を図ります。			
琴浦町酪農組合：500千円×2名×1/2=500千円			
○鳥取和牛振興総合対策事業（担い手の増頭に対する緊急支援）（県1/3 町1/6補助）		32,400千円	
和牛の担い手等が導入計画に基づき繁殖牛を増頭する際の購入経費に対する支援を行います。			
JA鳥取中央（13件54頭）：1,200千円×54頭×1/2=32,400千円			
【歳入】鳥取和牛振興対策事業費補助金 21,600千円			
○琴浦町和牛品評会出品奨励事業（町定額 3千円/頭）		60千円	
品評会出品にかかる経費を助成することにより、出品農家の負担軽減と畜産振興、改良促進を図ります。			
JA鳥取中央和牛生産部（東伯・赤碓支部）：3千円×20頭=60千円			
○琴浦町肉用牛肥育経営安定特別対策事業（町1/6補助）		1,540千円	
肉用牛の枝肉価格が低迷し、所得が低下した場合に交付される肉用牛肥育経営安定対策事業の積立金（国3/4 生産者1/4）の生産者負担軽減及び肥育農家の経営安定維持を図ります。			
JA鳥取中央：肉専用種 6,000円（生産者負担金/頭）×1,350頭×1/6=1,350千円			
乳用種 19,000円（生産者負担金/頭）×60頭×1/6=190千円			

	<p>○<u>琴浦町養豚経営安定特別対策事業（町1/6補助）</u> 467千円 豚肉の枝肉価格が低迷し、所得が低下した場合に交付される養豚経営安定対策事業の積立金（国1/2 生産者1/2）の生産者負担軽減及び養豚農家の経営安定維持を図ります。 JA鳥取中央：肉専用種 700円（生産者負担金/頭）×4,000頭×1/6=467千円</p> <p>○<u>琴浦町優良種雌牛飼育奨励事業報奨金（町定額 100千円/頭）</u> 500千円 優良雌子牛の導入・保留を行い、生産基盤の安定と畜産振興を図ります。 町内繁殖農家：100千円（1頭）×5頭=500千円</p> <p>○<u>琴浦町優良種雌牛審査委員会</u> 8千円 優良雌子報償金対象牛の選定にかかる審査委員報償金 2千円×4名=8千円</p> <p>【新】<u>全日本ホルスタイン共進会对策奨励事業（町定額 100千円/頭）</u> 400千円 令和2年宮崎県で開催される全日本ホルスタイン共進会展品にかかる運搬費を助成することで、出品者の負担軽減を図ります。 宮崎県共進会展場までの運搬費：200千円×4頭×1/2=400千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 523="" 538"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td> <p>琴浦町酪農振興対策関係事業費補助金交付要綱
琴浦町乳牛品評会出品奨励事業費補助金交付要綱
琴浦町酪農生産基盤拡大強化事業費補助金交付要綱
琴浦町鳥取和牛振興総合対策事業費補助金交付要綱
琴浦町和牛品評会出品奨励事業費補助金交付要綱
琴浦町肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金交付要綱
琴浦町養豚経営安定対策事業費補助金交付要綱
琴浦町優良種牝牛の造成に関する条例、琴浦町優良種牝牛の造成に関する条例施行規則
琴浦町優良種牝牛審査委員会条例</p> </td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h4>4 事業達成度と数値目標</h4>

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	平成37年度目標数値 乳牛飼養頭数：3,276頭、肉用牛飼養頭数：3,580頭、生乳生産量：20,490 t				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	乳牛飼養頭数：3,269頭 肉用牛飼養頭数：5,600頭 生乳生産量：20,250 t	乳牛飼養頭数：3,270頭 肉用牛飼養頭数：5,700頭 生乳生産量：20,275 t	乳牛飼養頭数：3,271頭 肉用牛飼養頭数：5,800頭 生乳生産量：20,300 t	乳牛飼養頭数：3,272等 肉用牛飼養頭数：5,900頭 生乳生産量：20,325 t	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
乳牛飼養頭数	頭	目標		3,269	3,270	3,271	
		実績	3,268	3,304			
		達成率		101%			
肉用牛飼養頭数	頭	目標		5,600	5,700	5,800	
		実績	5,979	5,491			
		達成率		98%			
生乳生産量	t	目標		20,250	20,275	20,300	
		実績	20,223	21,056			
		達成率		95%			

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	15,162		7,333	7,000		829	ふるさと未来夢基金繰入金	
令和元年度	29,404		16,400			13,004		
令和2年度	39,175		21,600			17,575		
前年度増減	9,771	0	5,200	0	0	4,571		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	178	事業名	一般事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成31年度 事業費	1,478			7		1,471	農道占用料	
正職員人件費	1,301	前年度	-	人件費/人(千円)		6,505	正職員 0.2	
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員	
トータルコスト	2,779	主な業務内容					農道の維持管理、点検。各種団体の負担金支払い	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	県土地改良事業団体連合会、中部土地改良事業団体連合会、建設技術センター
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良事業の実施及び施設の適正な維持管理に必要な体制を整えます。 ・国や関係機関に対する情報収集、国等へ協議会等より陳情・要望を行い事業実施の実現に寄与します。
	<p>○需用費 30千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 30千円 …技術図書(毎年度更新分)、図面用紙等 <p>○役務費 275千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 275千円 …CADソフトプログラム保守手数料 55千円 鳥取県版水土里情報システム年間保守手数料 220千円 <p>○負担金 1,173千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道台帳管理負担金 135千円 ・県土地改良事業団体連合会負担金(一般賦課金) 25千円 ・県土地改良事業団体連合会負担金(特別賦課金) 488千円 ・農業農村整備事業推進協議会負担金 24千円 ・中部土地改良事業推進協議会 16千円 ・農業土木技術職員研修費 33千円 …8講座(建設技術センター)×4,100円 ・農地法面管理省力化支援事業負担金(県営事業、県1/2、町1/2) 452千円 <ul style="list-style-type: none"> 第1期(H30~R2) <ul style="list-style-type: none"> 金屋集落協定(赤碓金屋) 事業費10千円×1/2=5千円 上中村地区資源景観保全活動組織 事業費12千円×1/2=6千円 第2期(R1~R3) <ul style="list-style-type: none"> 下法万集落協定 事業費440千円×1/2=220千円 大父木地集落協定 事業費432千円×1/2=216千円 第3期(R2~R4) <ul style="list-style-type: none"> 事業費10千円×1地区×1/2=5千円
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 469="" 549="" 954="" 969"="" checked="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>(契約、会費等)</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町行政財産使用料条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">6-1-30</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	土地改良事業の円滑な実施				
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,784			39		1,745	1,448	農道占用料
令和元年度	1,498			49		1,449		農道占用料
令和2年度	1,478			7		1,471		農道占用料
前年度増減	-20					22		

6 参考資料

<p>事業の抱える問題点</p> <p>持続可能な農業の確立を図るため、引き続き国等の土地改良事業を要望していく必要があります。また、職員の技術力向上に向け、建設技術センターが開催する研修への積極的な職員参加が必要です。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	180	事業名	しっかり守る農林基盤整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	平成21年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	7,880		3,440	832		3,608	地元負担金
正職員人件費	7,156	前年度	-	正職員年間人件費		6,505	正職員 1.1
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	15,036	主な業務内容		地元からの要望対応、測量、設計、積算、工事発注。			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業生産基盤及び林道等の新設、改良、補修等による受益農林業者
事業の目的 (なんのため に)	圃場整備から約30年経過し、施設も耐用年数を迎え、老朽化が著しい状況となっています。農林業を営むうえで必要となる農林基盤の改修・補修等を行い、農林業の振興を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○借上料 1,500千円 受益者自ら補修等を行うために必要となる重機等の借上料を助成します。 ・うち県交付金対象 1,000千円 [県50% 町50%] ・うち県交付金対象外 500千円 [町100%]</p> <p>○原材料費 1,500千円 受益者自ら補修等を行うために必要となるコンクリート等の原材料費を助成します。 ・うち県交付金対象 1,000千円 [県50% 町50%] ・うち県交付金対象外 500千円 [町100%]</p> <p>○工事請負費 4,880千円 [県50% (水路：町35% 受益者15% 農道等：町30% 受益者20%)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹内地区農道陥没修繕工事 N=2箇所 500千円 …農道の陥没箇所を修繕し、通行者の安全を確保します。 ・保地区用水路修繕工事 L=15m 900千円 …水路の老朽化に伴う漏水箇所、破損箇所を修繕し、水路の長寿命化を図ります。 ・光地区農道修繕工事 L=4m 1,000千円 …路肩の崩落した農道を修繕し、通行者の安全を確保します。 ・別宮地区排水路法面復旧工事 L=60m 1,980千円 …当該排水路法面の破損箇所を復旧し、排水機能の維持を図ります。 ・上赤碕地区農道防護柵再設置工事 L=30m 500千円 …路肩の崩壊に伴い破損した防護柵を再設置し、農道通行の安全確保を図ります。
前年度 からの 改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 811="" 826"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町営農林業基盤整備事業要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	農林業生産基盤の維持				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標					

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	22,387		10,693	2,788		8,906	12,404	
令和元年度	8,900		3,950	800		4,150		
令和2年度	7,880		3,440	832		3,608		
前年度増減	-1,020		-510	32		-542		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	183	事業名	県営ほ場整備幹線道路等事業費及び利子補給事業債務負担事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課	担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興				重点項目		
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成				施策		
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	—			終了	H47		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	30,614					30,614	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	31,265	主な業務内容		土地改良区への補助金交付			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯町土地改良区及びその受益者
事業の目的 (なんのために)	畑総事業受益者負担分の助成を行い、円滑な改良区運営を図るとともに受益者の負担軽減を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>【歳出】</p> <p>○土地改良事業地元負担軽減補助金 30,614 千円</p> <p>畑総事業に係る受益者負担金について助成を行います。</p> <p>事業主体：東伯町土地改良区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加勢蛇西地区（事業費分） 20,960,833 円 ・加勢蛇東地区（幹線道路分） 3,872,698 円 ・加勢蛇東地区（畑かん分） 3,231,900 円 ・加勢蛇東地区（畑かん繰上償還分） 2,548,526 円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	琴浦町土地改良事業地元負担軽減補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	30,864					30,864	30,864	
令和元年度	30,739					30,739		
令和2年度	30,614					30,614		
前年度増減	-125					-125		

6 参考資料

事業の抱える問題点

繰上償還等による総支出額の縮減を検討する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	184	事業名	土地改良事業の推進		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	—		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	104,154	0	51,453	15,242	0	37,459	北栄町負担分、発電所特別会計繰入金	
正職員人件費	2,605	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4	
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員		
トータルコスト	106,759	主な業務内容					基幹水利施設の管理委託、土地改良区、改良区連合の補助金交付	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町、東伯地区土地改良区連合、東伯町土地改良区、赤碕町土地改良区
事業の目的 (なんのために)	土地改良施設の維持管理を行う各団体を支援し、施設の適切な維持・管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○土地改良施設の維持管理費 101,604千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹水利施設管理委託事業(国30%、県35%、町35%(うち北栄町37.8%、琴浦町62.2%)) 65,152千円 … ダム、畑かん等の国営造成施設の操作委託を行います。 ・水利施設整備委託料(国50%、県25%、町25%(うち北栄町37.8%、琴浦町62.2%)) 10,000千円 … 国営事業で整備した土地改良施設において、緊急対応が必要な事故や故障に対処します。 ・土地改良区運営補助金(町10/10) 18,287千円 … 東伯町、赤碕町土地改良区へ運営に係る経費に対し補助金を交付します。 ・東伯地区改良区連合賦課金補助金(町10/10) 2,814千円 … 東伯地区農業水利事業に係る受益者賦課金に対し、補助金を交付します。 ・東伯地区土地改良区連合運営補助金(船上山発電所施設管理運営事業より10/10充当) 5,351千円 … 国営造成施設の維持管理を行っている東伯地区土地改良区連合へ運営に係る経費に対し、補助金を交付します。 ・その他 2,550千円 旅費、消耗品、通信運搬費、手数料、委託料(電気保安等管理)、使用料(電柱共架)
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 0;"="" list-style-type:="" none;="" padding-left:="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td> <ul style="/> ・琴浦町土地改良区運営補助金交付要綱 ・琴浦町東伯地区改良区連合運営補助金交付要綱 ・琴浦町東伯地区土地改良区連合賦課金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	土地改良施設及び土地改良区の適正な管理・運営				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし	—	目標	—	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—	—

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	90,976	0	44,527	12,622	0	33,827	85,384	北栄町負担分、発電所特別会計繰入金
令和元年度	92,907	0	44,561	13,741	0	34,605		北栄町負担分、発電所特別会計繰入金
令和2年度	104,154	0	51,453	15,242	0	37,459		北栄町負担分、発電所特別会計繰入金
前年度増減	11,247	0	6,892	1,501	0	2,854		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	185	事業名	国営かんがい排水事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	—		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	12,108	0	9,030	1,137	0	1,941	北栄町受託分
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	15,365	主な業務内容		国営・県営水利施設の管理支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯地区土地改良区連合
事業の目的 (なんのために)	国営・県営の水利施設の多面的機能発揮のため支援強化に関する経費の助成を行います。
	<p>○国営・県営水利施設の管理支援事業 11,990千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国営造成施設管理体制整備補助金(国50%、県25%、町25%(うち北栄町37.8%、琴浦町62.2%)) 11,990千円 … 国営・県営水利施設の多面的機能発揮を行うための施設強化支援を行います。 ・国営造成施設管理体制推進活動(消耗品費、国50%、県25%、町25%(うち北栄町37.8%、琴浦町62.2%)) 50千円 … 多面的機能発揮のための住民啓発及び管理軽減方策の樹立を行います。 ・その他 68千円 消耗品、負担金(国営土地改良区事業推進負担金)
前年度からの改善点等	なし
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 852="" 866"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町国営造成施設管理体制整備促進事業補助金</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	国営・県営の水利施設の多面的機能発揮				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	—

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
設定なし	-	目標	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-
		達成率	-	-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	12,202	0	9,104	1,147	0	1,951	12,151	北栄町受託分
令和元年度	12,183	0	9,030	1,137	0	2,016		北栄町受託分
令和2年度	12,108	0	9,030	1,137	0	1,941		北栄町受託分
前年度増減	-75	0	0	0	0	-75		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	159	事業名	中山間地域等直接支払推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	平成12年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	46,670		34,899	0		11,771	
正職員人件費	3,257	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	961	前年度				会計年度職員	0.5
トータルコスト	50,888	主な業務内容 交付金事務、取組推進、地元への指導等。					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	中山間地域などの農業生産条件が不利な地域において、5年以上農業を続けることを約束した集落協定																																																																						
事業の目的 (なんのために)	中山間地域は経営耕地面積の約4割を占め、国の重要な農業生産地域であるが、近年、後継者不足、高齢化等による耕作放棄が相次いでおり、中山間地域の農地荒廃を防ぎ地域を活性化するために交付金を交付します。																																																																						
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 ○ 需用費 100千円 ・ 消耗品費 100,000円 チューブファイル・フラットファイル等 ○ 交付金事業 46,570千円 ・ 負担金、補助金及び交付金 交付金額																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地目</th> <th>区分</th> <th>単価</th> <th>交付単価/ha</th> <th>面積</th> <th>小規模加算</th> <th>交付総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="7">通常</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>急傾斜(1/20~)</td> <td>10割</td> <td>21.0</td> <td>866,376</td> <td></td> <td>18,193,896</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>緩傾斜</td> <td>10割</td> <td>8.0</td> <td>2,896,771</td> <td></td> <td>23,174,168</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>急傾斜(1/20~)</td> <td>8割</td> <td>16.8</td> <td>117,503</td> <td></td> <td>1,974,049</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>緩傾斜</td> <td>8割</td> <td>6.4</td> <td>419,986</td> <td></td> <td>2,687,909</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>緩傾斜(8度~)</td> <td>10割</td> <td>3.5</td> <td>56,714</td> <td></td> <td>198,499</td> </tr> <tr> <td colspan="7">特認</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>急傾斜(1/20~)</td> <td>8割</td> <td>16.8</td> <td>14,917</td> <td></td> <td>250,605</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>緩傾斜</td> <td>8割</td> <td>6.4</td> <td>14,192</td> <td></td> <td>90,828</td> </tr> </tbody> </table>	地目	区分	単価	交付単価/ha	面積	小規模加算	交付総額	通常							田	急傾斜(1/20~)	10割	21.0	866,376		18,193,896	田	緩傾斜	10割	8.0	2,896,771		23,174,168	田	急傾斜(1/20~)	8割	16.8	117,503		1,974,049	田	緩傾斜	8割	6.4	419,986		2,687,909	畑	緩傾斜(8度~)	10割	3.5	56,714		198,499	特認							田	急傾斜(1/20~)	8割	16.8	14,917		250,605	田	緩傾斜	8割	6.4	14,192		90,828
	地目	区分	単価	交付単価/ha	面積	小規模加算	交付総額																																																																
	通常																																																																						
	田	急傾斜(1/20~)	10割	21.0	866,376		18,193,896																																																																
	田	緩傾斜	10割	8.0	2,896,771		23,174,168																																																																
	田	急傾斜(1/20~)	8割	16.8	117,503		1,974,049																																																																
	田	緩傾斜	8割	6.4	419,986		2,687,909																																																																
	畑	緩傾斜(8度~)	10割	3.5	56,714		198,499																																																																
	特認																																																																						
田	急傾斜(1/20~)	8割	16.8	14,917		250,605																																																																	
田	緩傾斜	8割	6.4	14,192		90,828																																																																	
【歳入】 34,899千円 ○ 県補助金(15.2.4.1.2)中山間地域等直接支払推進事業費補助金 34,899,005円 ※本体交付金34,899,005円																																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付金</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>46,506,954</td> <td>46,506,954</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>50% 23,228,068</td> <td>23,228,068</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>25% 11,670,937</td> <td>11,670,937</td> </tr> <tr> <td>町費</td> <td>25% 11,607,949</td> <td>11,607,949</td> </tr> </tbody> </table>		交付金	合計	事業費	46,506,954	46,506,954	国費	50% 23,228,068	23,228,068	県費	25% 11,670,937	11,670,937	町費	25% 11,607,949	11,607,949																																																								
	交付金	合計																																																																					
事業費	46,506,954	46,506,954																																																																					
国費	50% 23,228,068	23,228,068																																																																					
県費	25% 11,670,937	11,670,937																																																																					
町費	25% 11,607,949	11,607,949																																																																					
前年度からの改善点等	なし																																																																						
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 469="" 548="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">6-1-40</p>																																																																						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	広域組織設立への推進				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	0	1	1	2	0	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
広域化へ向けた取組	千円	目標	0	0	1	1	0
		実績	0	0	0	0	0
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	0.0%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	48,396		35,551			12,845	47,794	
令和元年度	47,476		35,416			12,060		
令和2年度	47,621		35,587			12,034		
前年度増減	145	0	171	0	0	-26		

6 参考資料

<p>事業の抱える問題点</p> <p>3期対策(H22~H26)から4期対策(H27~H31)へ移行の際には、5集落協定が取組を注視し、そのなかで集落のまとめ役の不在による理由が3集落あり、後継者の育成が急がれる。 また、集落協定の広域化に向けた推進を図っていく必要がある。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	786	事業名	多面的機能支払交付金事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	平成19年度		終了	—		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	84,332		63,175			21,157	
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	961	前年度				会計年度職員	0.5
トータルコスト	88,550	主な業務内容		多面的機能支払交付金に係る事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業者のみで構成される活動組織、又は、農業者及び地域住民等で構成される活動組織
事業の目的 (なんのために)	我が国の農地・農業用施設等の資源は、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。また、共同活動の困難化に伴い、地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されています。このため、地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進し、また、これにより担い手農家への農地集積という構造改革を後押しします。
事業の内容 (どうやって)	<p>【歳出】</p> <p>○多面的機能支払交付金 (国1/2、県1/4、町1/4) 84,232千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払 30,537千円 ……地域資源の基礎的な保全活動に対して交付します。 取組組織数：37 (集落活動組織35、広域活動組織 2) 取組面積：108,689a ・資源向上支払 (共同活動) 12,884千円 ……施設の軽微な補修、農村環境保全活動に対して交付します。 取組組織数：23 (集落活動組織21、広域活動組織 2) 取組面積：81,380a (長寿命化) 40,811千円 ……施設の長寿命化を目的とした活動に対して交付します。 取組組織数：34 (集落活動組織32、広域活動組織 2) 取組面積：104,289a <p>○多面的機能支払交付金事務経費 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 100千円 <p>【歳入】</p> <p>○多面的機能支払交付金 63,175千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的機能支払事業費交付金 63,175千円
前年度からの改善点等	なし
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 794="" 808"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律、琴浦町多面的機能支払交付金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	農振農用地面積に対する農地維持支払面積のカバー率				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	32.0%	33.6%	35.3%	37.0%	38.7%

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
カバー率	%	目標	29.7	31.8	33.4	34.8	36.2
		実績	29.7	33.6	32.8	32.7	34.0
		達成率	100.0%	105.7%	98.2%	94.0%	93.9%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	86,142		63,990			22,152	81,759	
令和元年度	86,667		65,093			21,574		
令和2年度	85,283		63,175			22,108		
前年度増減	-1,384	0	-1,918	0	0	534		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1298	事業名	ため池防災減災対策推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課	担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	H27		終了	R2		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,080				2,700	380	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,731	主な業務内容					ため池改修にかかる負担金支払、地元調整

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	松谷第1ため池受益者																																																				
事業の目的 (なんのために)	農村地域の防災力向上を図るため、ため池の防災・減災対策を行い農林業の振興に資するとともに、ため池の有する社会生活基盤としての機能の確保を図り、住民の安心と安全に寄与します。																																																				
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 3,080 千円 ○ 負担金、補助及び交付金 3,080 千円																																																				
	1 負担金 県営：農村地域防災減災事業（ため池等整備） 松谷第1地区 3,080,000 円 （事業概要） 事業内容 松谷第1ため池の改修工事を行います。 事業期間 H29-R2 負担割合 国（55）県（34）町（11）地元（0） 総事業費 295,000千円（R2 28,000千円）																																																				
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。	【歳入】 2,700 千円 ○ 起債 2,700 千円 ・地方債(21.1.2.1.18) 松谷第1地区 3,080千円×90%=2,772千円（10万円以下切捨て） 2,700,000 円																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">松谷第1地区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>28,000,000</td> <td></td> <td>28,000,000</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>55%</td> <td>15,400,000</td> <td></td> <td>15,400,000</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>34%</td> <td>9,520,000</td> <td></td> <td>9,520,000</td> </tr> <tr> <td>(町費)</td> <td>11%</td> <td>3,080,000</td> <td></td> <td>3,080,000</td> </tr> <tr> <td> 琴浦町</td> <td></td> <td>3,080,000</td> <td></td> <td>3,080,000</td> </tr> <tr> <td> [起債]</td> <td></td> <td>2,700,000</td> <td></td> <td>2,700,000</td> </tr> <tr> <td> [一般]</td> <td></td> <td>380,000</td> <td></td> <td>380,000</td> </tr> <tr> <td> 北栄町</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 地元</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				松谷第1地区			合計	事業費		28,000,000		28,000,000	国費	55%	15,400,000		15,400,000	県費	34%	9,520,000		9,520,000	(町費)	11%	3,080,000		3,080,000	琴浦町		3,080,000		3,080,000	[起債]		2,700,000		2,700,000	[一般]		380,000		380,000	北栄町				0	地元		0	0	0
	松谷第1地区			合計																																																	
事業費		28,000,000		28,000,000																																																	
国費	55%	15,400,000		15,400,000																																																	
県費	34%	9,520,000		9,520,000																																																	
(町費)	11%	3,080,000		3,080,000																																																	
琴浦町		3,080,000		3,080,000																																																	
[起債]		2,700,000		2,700,000																																																	
[一般]		380,000		380,000																																																	
北栄町				0																																																	
地元		0	0	0																																																	
前年度からの改善点等																																																					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>																																																				

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	ため池の防災対策の強化及び管理の向上を図る				
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	12,100		600		10,800	700	4,283	
令和元年度	14,682				13,200	1,482		
令和2年度	3,080				2,700	380		
前年度増減	-11,602		0		-10,500	-1,102		

6 参考資料

事業の抱える問題点
施工主体は県ですが、工事完成に向け地元（漁協等）との調整を図る必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1413	事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	平成30年度		終了	令和5年度		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	6,900		4,800		1,800	300	
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人 (千円)	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	8,203	主な業務内容		農地整備にかかる地元調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	認定農業者、農業法人、認定新規就農者 等		
事業の目的 (なんのために)	担い手への集積を進めるにあたり、基盤整備が十分でない農地は借り受けが進んでいません。このため、農家負担なく基盤整備事業を実施できる本事業を活用することで、担い手への集積を加速化させます。		
事業の内容 (どうやって)	<p>【歳出】</p> <p>○需用費 30 千円 消耗品 30,000 円</p> <p>○報奨金 570 千円 換地委員報奨金 10,000円×3人×19回 570,000 円</p> <p>○委託料 4,200 千円 森藤地区換地業務 4,200,000 円 (事業概要) 事業内容 森藤地区、平和地区の換地原案作成を行います。 事業量 A=11.2ha</p> <p>○負担金、補助および交付金 2,100 千円</p> <p>1 負担金 県営農地集積加速化農地整備事業 (森藤地区) 2,100,000 円 (事業概要) 事業内容 森藤地区、平和地区のほ場整備 (本年度は測量設計業務を行います。) 事業期間 H30- 負担割合 国 (62.5) 県 (27.5) 町 (10) 地元 (0) 事業費 R2 21,000千円</p> <p>【歳入】</p> <p>○県支出金 5,400 千円 森藤地区換地業務委託 (県→町) 5,400,000 円 うち600,000円は、技術者賃金として人件費にあてます。</p> <p>○起債 1,800 千円 一般公共事業等債 1,800,000 円 町負担金 2,100千円×90%=1,890千円 (10万円以下切捨て)</p>		
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()		
規程の名称	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	遊休農地面積を3.4ha減少				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	38.0ha	36.0ha	35.5ha	35.0ha	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
中間管理事業による 担い手への農地集積	千円	目標		5.0	10.0	10.0	10.0
		実績		2.1	9.5		
		達成率		42.0%	95.0%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,000		1,000			3,000	3,475	
令和元年度	2,200				1,900	300		
令和2年度	6,900		4,800		1,800	300		
前年度増減	4,700		4,800	0	-100	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点
<p>地元負担を求めない事業であるために公平性も大いに求められるため、周辺集落や耕作を希望する担い手農家に対して合意形成を図りながら進める必要があります。</p>

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1441	事業名	農地耕作条件改善事業		事業区分	■新規 □継続			
担当課	農林水産課	担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	令和2年度		終了	令和4年度		実施主体	■琴浦町 □その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成31年度 事業費	26,000		18,850	1,950	4,600	600	地元負担金	
正職員人件費	2,605	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.4	
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員	
トータルコスト	28,605	主な業務内容					農業水利整備にかかる設計、積算、工事監督、地元調整	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	認定農業者、生産集団、集落 等		
事業の目的 (なんのために)	本地区で営農する担い手（認定農業者）のニーズである水路改修を行い、営農リスクの低減を図ること で、担い手へ農地中間管理機構による農地集積への意欲向上に繋げ、集積実績の向上を図ります。		
事業の内容 (どうやって) ※欄が不足 する場合 は、概要を 記載し、補 足事項は 「6参考資 料」欄に記 載する。	【新】 【歳出】 ○委託料 6,400 千円		
	水路、樋門改修測量設計業務 6,400,000 円		
	(事業概要) 水路、樋門改修工事の測量設計を行います。		
	水路、樋門改修工事測量設計業務(その1) 3,200,000 円		
	水路 L=1.3km(杉下、保、金屋、下大江地区)、樋門1箇所(杉地地区)		
	水路、樋門改修工事測量設計業務(その2) 3,200,000 円		
水路 L=1.2km(上光好、古長地区)、樋門1箇所(伊勢野地区)			
○工事請負費 19,600 千円			
水路改修工事 19,600,000 円			
(事業概要) 水路改修工事を行います。			
杉下地区水路改修工事 L=100m 2,500,000 円			
金屋、杉下地区水路改修工事 L=650m 7,300,000 円			
上光好地区水路改修工事 L=300m 4,000,000 円			
古長地区水路改修工事 L=450m 5,800,000 円			
【歳入】 ○県支出金 18,850 千円			
農地耕作条件改善事業(東伯1,2工区)補助金 18,850,000 円			
一般部:県70%(国50%、県20%)、町20%、地元10%			
中山間地:県75%(国55%、県20%)、町20%、地元5%			
○地元負担金 1,950 千円			
負担率:一般部10%、中山間地5%			1,950,000 円
○起債 4,600 千円			
一般公共事業等債 4,600,000 円			
補助対象町負担 5,200千円×90%=4,680千円(10万円以下切捨て)			
前年度 からの 改善点等			
根拠法令等	□法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 ■訓令・要綱 □なし □()		
規程の名称	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0	0	
令和元年度	0					0		
令和2年度	26,000		18,850	1,950	4,600	600		
前年度増減	26,000		18,850	1,950	4,600	600		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1442	事業名	農山漁村地域整備事業		事業区分	■新規	□継続		
担当課	農林水産課	担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
事業期間	開始	令和2年度		終了	令和2年度		実施主体	■琴浦町 □その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成31年度 事業費	3,500		1,750			1,750		
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員	
トータルコスト	4,803	主な業務内容		橋梁点検にかかる積算、業務監督				

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	施設利用者、集落 等						
事業の目的 (なんのために)	農道の機能を適切に維持するため、点検に基づき損傷が軽微な段階から対策を検討し、保全対策費用の最小化、平準化を図りながら、構造物の保全対策を計画的、効率的に実施する予防保全を行います。						
事業の内容 (どうやって) ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。	【新】 【歳出】 ○委託料	3,500	千円		農道橋橋梁点検業務 (事業概要) 事業内容		3,500,000 円
	農道橋2橋(高野大橋、岩船橋)の橋梁点検を行い、個別施設計画を策定します。						
	【歳入】 ○県支出金	1,750	千円		農山漁村地域整備事業交付金(保全対策) 県50%(国50%)、町50%		1,750,000 円
前年度からの改善点等							
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()						
規程の名称	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0	0	
令和元年度	0					0		
令和2年度	3,500		1,750			1,750		
前年度増減	3,500		1,750			1,750		

6 参考資料

事業の抱える問題点

点検により修繕の必要が認められた場合の工事に係る地元負担のあり方を検討していく必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	194	事業名	一般事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	1	林業総務費
事業期間	開始		-	終了		-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	442					442	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.1
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	1,093	主な業務内容		林業に係る負担金、使用料等の支払事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	林野庁、鳥取県緑化推進委員会、天神川流域活性化センター等林業関係団体		
事業の目的 (なんのために)	負担金や、土地及びシステム使用料を支出し、林業振興の推進を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 林地台帳更新業務委託料 55 千円 所有者等の変更があった森林について、林地台帳の更新を行います。 50,000円×1.1 (100件) ○ 鳥取県森林クラウドシステム使用料 143 千円 クラウド上にある森林簿、林地台帳などを使用するため、使用料を支払います。 ○ 国有林野土地使用料 4 千円 船上山国有林野内に設置した砂防ダム及び堰堤敷の貸付料を支払います。 ○ 県緑化推進委員会負担金 35 千円 緑の募金や集められた募金を活用して行う緑化事業をとりまとめる県緑化推進委員会へ負担金を支払います。 ○ 天神川流域林業活性化センター負担金 10 千円 中部地域の森林整備と木材生産を促進し、林業振興に係る活動を行う団体へ負担金を支払います。 ○ 林業労働者福祉向上推進事業負担金 185 千円 林業労働者の共済年金掛金及び年末一時金支給の助成に対する負担金を、公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団へ支払います。 ○ 治山林道協会負担金 10 千円 治山林道協会へ負担金を支払います。 		
前年度からの改善点等			
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (国有林野有償貸付契約書)		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,015					5,015	4,499	
令和元年度	5,512	3,455		1,500		557		
令和2年度	442	0	0	0	0	442		
前年度増減	-5,070	-3,455	0	-1,500	0	-115		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	196	事業名	森林病虫害等防除事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課	担当係	農林水産振興係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
事業期間	開始		-	終了		-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	19,976		14,779	5,000		197	ふるさと未来夢基金繰入金	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.2	
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員	
トータルコスト	21,279	主な業務内容					松枯れ、ナラ枯れに対する防除等の対策を実施します。	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	松及びナラが植生する町内森林		
事業の目的 (なんのために)	公益的機能が高い松林を、松くい虫被害から守ります。 大山周辺で多く発生するナラ枯れの被害拡大を防ぎます。		
事業の内容 (どうやって)	1 松くい虫特別防除事業		10,691 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空中散布委託料 2,770,900円 ヘリコプターによる薬剤散布を委託により実施します。 高度公益松林 (14ha) : 165,880円【県 6.5/10、町 3.5/10】 地区保全松林 (134ha) : 2,605,020円【県 1/2、町 1/2】 ○ 地上作業委託料 7,840,716円 ヘリコプター薬剤散布に係る地上での作業 (薬剤充填、ヘリポート設置等) を委託します。 高度公益松林 (14ha) : 838,281円【県 6.5/10、町 3.5/10】 地区保全松林 (134ha) : 7,002,435円【県 1/2、町 1/2】 ○ 防除実施チラシ新聞折込手数料 22,110円 (県 11,368円、町 10,742円) 薬剤散布の実施に関し、散布場所、注意事項等を記載したチラシを新聞折込で配布します。 ○ 消耗品費 16,000円 (県 8,227円、町 7,773円) 配布用のチラシなど、事業の実施に係る消耗品を購入します。 ○ 補償費 40,000円 (県 20,000円、町 20,000円) 薬剤散布区域周辺の養蜂を移転するため、飼養者へ補償金を支払います。 		
	2 ナラ枯れ被害対策事業		9,285 千円
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ナラ枯れ予防事業委託料 956,227円【県 10/10】 ナラ枯れの原因となるカシノナガキクイムシを捕獲するため、船上山及び一向平周辺でのトラップ120基の設置、巡回等を委託します。 ○ 消耗品費 528,000円【県 10/10】 カシナガトラップ本体を新たに60基購入します。 ○ 【新】ナラ枯れ駆除事業委託料 7,200,000円【県 10/10】 枯れたナラの木内に存在するカシノナガキクイムシを立木くん蒸又は伐倒により駆除します。 ○ 【新】ナラ枯れ若返り対策事業費補助金 600,000円【県 10/10】 ナラ枯れ被害林を更新するため、被害木の伐採及び伐採木の搬出に要する経費を助成します。 200千円/ha × 3ha = 600千円 		
	【歳入】	鳥取県松くい虫等防除事業費補助金	14,779 千円

前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 105="" 119"="" 248="" 45="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h4>4 事業達成度と数値目標</h4>

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎KPI	指標				
		年度	28	29	30	元
		指標				

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	10,640		6,690			3,950	8,891	
令和元年度	9,334		5,055	4,000		279		ふるさと未来夢基金
令和2年度	19,976	0	14,779	5,000	0	197		
前年度増減	10,642	0	9,724	1,000	0	-82		

6 参考資料

補助金算定基準、図表・写真等を必要に応じて記載する。補正予算の理由について詳細を記載する。

1 事業の目的
松くい虫やナラ枯れなど、森林病虫害等を駆除し、そのまん延を防止することで、森林の保全を図る。

- 2 森林保全の必要性
- ・洪水や土砂崩れを防ぐ
 - ・地球温暖化を緩和する
 - ・動物や植物の生育を守る

- 3 その他
(1) ナラ枯れ被害対策
・ナラ枯れ被害の状況

カシナガモニタリング調査結果 (R1県実施)

調査地点	調査本数	R1捕獲数	H30捕獲数	増減
一向平	10	8,775	7,004	1,771
山川側道	10	1,636	6,267	△ 4,631
中津原	10	32,112	29,732	2,380
大父	10	3,450	44,241	△ 40,791



鳥取県のナラ枯れ被害状況 (枯損木) 推移

市町村	単位：本							
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
琴浦町	0	6	189	1,189	1,706	1,912	845	1,358
米子市	0	17	139	286	266	493	332	69
大山町	0	190	898	2,817	2,983	5,000	1,252	1,222
南部町	0	6	39	91	53	334	236	225
伯耆町	0	11	73	116	598	1,008	297	460
江府町	0	0	19	8	43	311	452	1,218

・駆除対策

○ナラ枯れ駆除

被害木を伐倒したもの、または立木のまま、薬剤によりくん蒸することで、カシノナガキクイムシを駆除する



伐倒くん蒸



立木くん蒸



トラップ設置状況

・予防対策

○カシナガトラップ

健全木にトラップを設置し、カシノナガキクイムシを捕獲する

○若返り対策

カシノナガキクイムシは大径木を好むため、皆伐を実施し、萌芽更新により森林を常に若々しく保つ



令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	200	事業名	森林整備促進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,349		1,347			2	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	2,000	主な業務内容		荒廃した竹林の伐採、作業道の設置など森林整備を支援します。			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	竹林所有者と協定を締結し竹林整備を行う森林組合等、林家	
事業の目的 (なんのために)	竹林の適正管理を推進するとともに、管理不足竹林の拡大防止、森林環境の改善を図ります。 森林の適正管理と森林資源の有効活用、林業従事者の安定的な確保を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 竹林整備事業費補助金 918,400円【県10/10】 919千円 荒廃した竹林の整備を実施する森林組合等に、費用の一部を助成します。 補助金額：1,148,000円×8/10 = 918,400円 事業量：0.5ha ○ 林業再生事業補助金 429,600円【県10/10】 430千円 森林整備を促進するため、古長地内の森林内作業道の整備に要する経費の一部を助成します。 補助金額：527,000円×8/10 = 429,600円 事業量：W=2.5m、L=250m 	
前年度からの改善点等		
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 663="" 678"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>	

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,845		1,845				809	
令和元年度	1,311		1,223			88		
令和2年度	1,349		1,347			2		
前年度増減	38	0	124	0	0	-86		

6 参考資料

補助金算定基準、図表・写真等を必要に応じて記載する。補正予算の理由について詳細を記載する。

1 竹林整備事業

○ 竹林整備の必要性

- ・水源かん養機能への影響

竹の地下茎は地中30cm位に集中しているため、雨水が地中深く浸透しなくなるほか、放置竹林の地下茎が腐食して土砂崩壊の危険を防ぐ

- ・他の樹木等への影響

竹は成長が旺盛で、根が森林内に拡大するほか、竹が光を遮ることで樹木が弱り枯れるのを防ぐ

2 林業再生事業

- ・目的

作業道の整備を支援することで、間伐を促進する。



作業道開設前



作業道開設後

・事業の実施により、重機による
間伐実施が可能

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	201	事業名	林業振興対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,100			6,100		0	ふるさと未来夢基金繰入金
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	6,751	主な業務内容		荒廃した竹林の伐採、作業道の設置など森林整備を支援します。			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	鳥取県造林公社、鳥取県中部森林組合等		
事業の目的 (なんのために)	森林の適正な管理の推進、間伐搬出量の増加を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	○ 緊急間伐実施事業補助金 6,100,000円【町10/10】 間伐材搬出に要する経費の一部を助成します。 $6,100\text{m}^2 \times 1,000\text{円}/\text{m}^2 = 6,100,000\text{円}$		6,100 千円
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()		
規程の名称			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,500					6,500	5,741	
令和元年度	6,500					6,500		
令和2年度	6,100			6,100		0		
前年度増減	-400	0	0	6,100	0	-6,500		

6 参考資料

補助金算定基準、図表・写真等を必要に応じて記載する。補正予算の理由について詳細を記載する。

○ 事業の目的

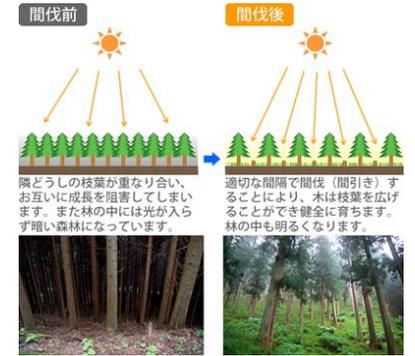
間伐の実施を支援することで、森林の適正管理を推進し、山林が持つ多面的機能を維持する。

○ 間伐の必要性

樹木密度を高くしすぎないことで、日光が差し込み、樹木の育成を促進するため

○ 間伐の効果

- ・ 土砂崩れしにくい森林にする
健康な樹木の育成により、木の根が張り、土砂崩れが起こりにくい
- ・ 緑のダムとしての機能を高める
雨水を貯蓄したりゆっくりと川に流すことで、洪水や濁水を緩和
- ・ 生態系を豊かにする
日光が差し込むことで、他の植物、生物も成長しやすい環境となる
- ・ 地球温暖化を防ぐ
光合成の効率が高まり、二酸化炭素の吸収を促進



令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	398	事業名	ふれあい交流会館管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	誰もが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,079			123		956	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,730	主な業務内容		施設管理、利用受付			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	施設を利用する一般町民
事業の目的 (なんのために)	木造施設普及のための拠点としてふれあい交流会館の維持管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ふれあい交流会館維持管理費 1,079 千円 ふれあい交流会館の全体清掃をシルバー人材センターに委託するなど適切に維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい交流会館清掃委託料 107,238 円 ・ふれあい交流会館消防用設備点検委託料 80,300 円 ・需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 20 千円 光熱水費 645 千円 修繕費 20 千円 ・役務費 <ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費 33 千円 火災保険料 131 千円 (建物損害共済 130,381円) ・使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 下水道使用料 27 千円 テレビ受信料 14 千円 <p>○【歳入】ふれあい交流会館使用料 123 千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 469="" 547="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町赤碕ふれあい交流会館条例
琴浦町赤碕ふれあい交流会館規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">6-1-61</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	年間利用者数 5,800人				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	年間利用者数 5,200人	年間利用者数 5,400人	年間利用者数 5,600人	年間利用者数 5,800人	年間利用者数 5,800人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間利用者数	人	目標	5,200	5,400	5,600	5,800	5,800
		実績	4,961	6,092	6,201	5,278	
		達成率	95.4%	112.8%	110.7%	91.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,048			250		798	1,022	施設利用料
令和元年度	1,070			135		935		施設利用料
令和2年度	1,079			122		957		施設利用料
前年度増減	9	0	0	-13	0	22		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1430	事業名	森林環境譲与税関連事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
事業期間	開始	令和元年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	13,548			3,616		9,932	森林環境譲与税基金 3,615 基金利子 1	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.2	
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員	
トータルコスト	14,851	主な業務内容					森林の適正管理に向けた経営管理権の設定、木材の普及啓発	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	森林所有者、町民
事業の目的 (なんのために)	水源の涵養などの機能を有する山林の適正管理、林業産業化、森林の大切さ等を伝える木育教育の推進を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営管理集積計画作成等委託業務 2,492 千円 令和元年度に、森林管理の意向確認を行った森林の中で、市町村へ管理を希望する森林について経営管理の委託を行うため、集積計画作成を委託します。 @78,100円/ha × 29ha × 1.1 = 2,491,390円 ○ 経営管理意向調査委託業務 656 千円 今後の森林管理の意向について、森林所有者に確認を行う業務を委託します。 @14,890円/ha × 40ha × 1.1 = 655,160円 ○ 木育教育実施委託業務 132 千円 町内の小学校等で、森林の大切さや木の素晴らしさ等を伝える木育教育の実施を委託します。 ・実施予定箇所：小学校、まなびタウン ○ 木育事業活用備品購入 335 千円 まなびタウン図書館や保健センター等で使用する木製おもちゃの購入等を行います。 ・木育事業活用備品 129,000円 × 1.1 ・木製ベンチ 25,000円 × 7園 × 1.1 ○ 森林環境譲与税基金積立金 9,932 千円 国から町へ交付される森林環境譲与税を基金へ積立てます。 ○ 森林環境譲与税基金利子積立金 1 千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	森林経営管理法

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

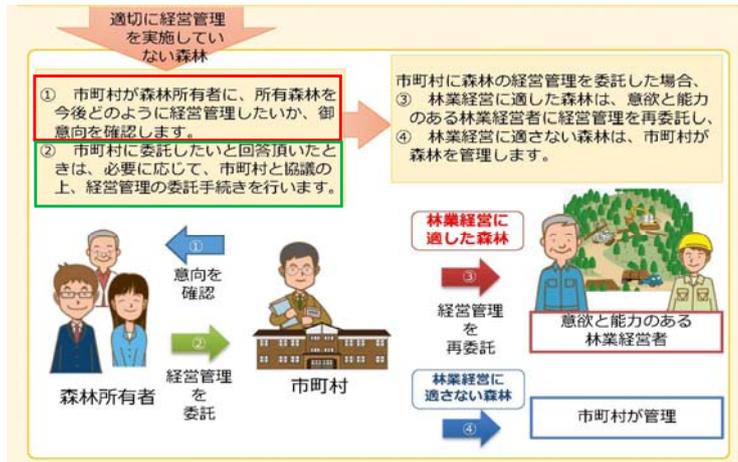
5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0		
令和元年度	0					0		
令和2年度	13,548			3,616		9,932	森林環境譲与税基金繰入金	
前年度増減	13,548	0	0	3,616	0	9,932		

6 参考資料

補助金算定基準、図表・写真等を必要に応じて記載する。補正予算の理由について詳細を記載する。

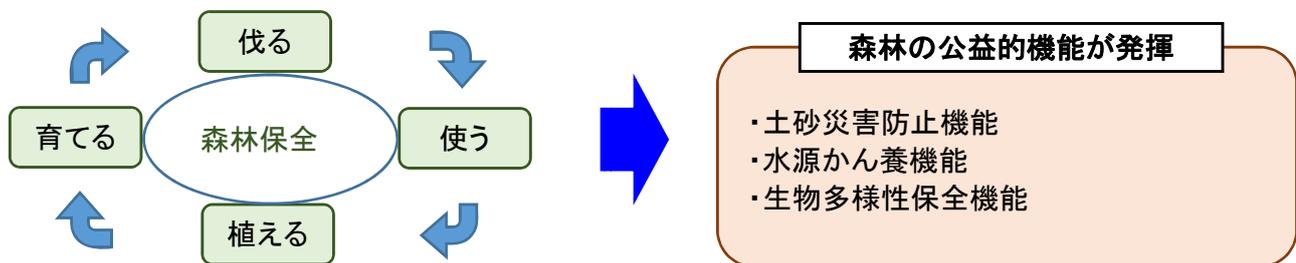
○ 新たな経営管理システムの概要



- ① 経営管理意向調査委託業務
- ② 経営管理集積計画作成等委託業務
R1に実施した倉坂、福永、尾張

○ 木育の必要性

森林との関わりに気づき、主体的に考えられる豊かな心を育むため、子どもから大人まで木育が必要



令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	203	事業名	水産振興対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係			
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目	
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援			施策	
予算区分	款	5	農林水産業費	項	3	水産業費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	9,708	23	7,935			1,750	
正職員人件費	2,605	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	12,313	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕町漁業協同組合、水産漁業者、水産養殖業者 等		
事業の目的 (なんのために)	水産業の振興を図るため、県事業の負担抛出、同組合員の資金利子補給、共済掛金の負担軽減等を支援します。		
	<p>○鳥取県町村水産業振興対策協議会負担金 60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県地域振興対策協議会の運営負担金を支払います。 負担予定金額：60千円（支部負担金40千円＋全国負担金20千円） <p>○漁業近代化資金利子補給事業補助金（町1/100以内） 228千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業近代化資金借受者の利子を助成し、漁業者の負担を軽減します。 対象者：8名 補助金額：227,217円 <p>○栽培漁業地域支援対策事業費補助金（県3/4以内、町任意1/6＋運送費2/3） 898千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤碕町漁業協同組合が購入するキジハタの放流用種苗費用の一部を支援し、水産資源の確保・増産を図ります。 キジハタ：100円/尾（税抜）×9,639尾＝963,900円（税抜） 輸送費：21,000円（税抜） 補助金額：963,900円×11/12＋21,000円×2/3＝897,575円 【歳入】栽培漁業地域支援対策事業補助金 722千円 <p>○漁獲共済掛金軽減事業補助金（町任意1/10） 181千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤碕町漁業協同組合員の共済掛金の漁業者負担額の一部を助成することで、漁業者の負担を軽減します。 契約者見込数：15件 契約者負担額：1,809,700円 補助金額：180,800円 <p>【改】栽培漁業ビジネスプラン推進事業補助金（県1/3、町1/6） 909千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤碕町漁業協同組合が購入するアワビ・サザエの放流用種苗費用の一部を支援し、水産資源の確保・増産を図ります。 サザエ：30,000個（税抜単価16.63円） アワビ：23,756個（税込単価55.45円） 補助金額：（16.63円/個×30,000個＋55.45円/個×23,756個）×1/2＝908,085円 【歳入】持続的栽培推進事業費補助金 605千円 		

事業の内容 (どうやって)	○水産多面的機能発揮対策事業補助金 (町15/100) 18千円																																								
	・環境・生態系の維持・回復や、安心して活動できる海域の確保など、漁業者が行う水産業の多面的機能の発揮に資する海域の活動を支援します。 海藻の種苗投入：協定面積1.06haの内、0.6ha 補助金額：120千円×15/100=18千円																																								
	○がんばる漁業者支援事業費補助金 (町任意1/6) 382千円																																								
	・県内の漁業者が省エネルギー化により漁業経営改善を図るために漁船用機器の購入、漁船改善等をするのに必要な経費に対して助成します。 対象者：2名 漁船用LED (SK-80D他)：289千円×1/6=49千円 漁船用機器 (魚群探知機他)：2,000千円×1/6=333千円																																								
	○漁業研修事業費補助金 7,032千円																																								
	・新規漁業就業希望者に対し漁業技術や経営方法を修得するための研修を行う際に必要となる指導経費、研修手当、研修用具費、通勤手当の助成を行うことで漁業への就業促進を図ります。 対象者：3名 (鳥取林養魚場1名、日本養魚技術2名・雇用型研修:新規) (県：研修手当2/3、指導経費以外10/10、町：指導経費1/2)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業費 (3名分)</th> <th colspan="4">負担区分</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>町</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①指導経費</td> <td>46,800</td> <td>23,000</td> <td>0</td> <td>400</td> <td>23,400</td> </tr> <tr> <td>②研修手当</td> <td>5,634,000</td> <td>0</td> <td>3,756,000</td> <td>0</td> <td>1,878,000</td> </tr> <tr> <td>③研修用具費</td> <td>90,000</td> <td>0</td> <td>90,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>④通勤手当</td> <td>90,000</td> <td>0</td> <td>90,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,860,800</td> <td>23,000</td> <td>3,936,000</td> <td>400</td> <td>1,901,400</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業費 (3名分)	負担区分				国	県	町	その他	①指導経費	46,800	23,000	0	400	23,400	②研修手当	5,634,000	0	3,756,000	0	1,878,000	③研修用具費	90,000	0	90,000	0	0	④通勤手当	90,000	0	90,000	0	0	合計	5,860,800	23,000	3,936,000	400	1,901,400
区分	事業費 (3名分)			負担区分																																					
		国	県	町	その他																																				
①指導経費	46,800	23,000	0	400	23,400																																				
②研修手当	5,634,000	0	3,756,000	0	1,878,000																																				
③研修用具費	90,000	0	90,000	0	0																																				
④通勤手当	90,000	0	90,000	0	0																																				
合計	5,860,800	23,000	3,936,000	400	1,901,400																																				
	対象者：1名 (赤碕町漁業協同組合・独立型研修：継続) (県：指導経費1/2、指導経費以外10/10、町：指導経費1/3)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業費 (1名分)</th> <th colspan="4">負担区分</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>町</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①指導経費</td> <td>1,200,000</td> <td></td> <td>600,000</td> <td>400,000</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>②研修手当</td> <td>1,878,000</td> <td>0</td> <td>1,878,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>③研修用具費</td> <td>148,100</td> <td>0</td> <td>148,100</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>④技術修得費</td> <td>46,000</td> <td>0</td> <td>46,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,272,100</td> <td>0</td> <td>2,672,100</td> <td>400,000</td> <td>200,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業費 (1名分)	負担区分				国	県	町	その他	①指導経費	1,200,000		600,000	400,000	200,000	②研修手当	1,878,000	0	1,878,000	0	0	③研修用具費	148,100	0	148,100	0	0	④技術修得費	46,000	0	46,000	0	0	合計	3,272,100	0	2,672,100	400,000	200,000
区分	事業費 (1名分)			負担区分																																					
		国	県	町	その他																																				
①指導経費	1,200,000		600,000	400,000	200,000																																				
②研修手当	1,878,000	0	1,878,000	0	0																																				
③研修用具費	148,100	0	148,100	0	0																																				
④技術修得費	46,000	0	46,000	0	0																																				
合計	3,272,100	0	2,672,100	400,000	200,000																																				
	【歳入】 漁業研修事業費補助金 6,608千円 地方創生推進交付金 23千円																																								

前年度からの改善点等

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()

規程の名称
 琴浦町漁業近代化資金利子補給事業費補助金交付要綱
 琴浦町栽培漁業地域支援対策事業費補助金要綱
 琴浦町漁獲共済掛金軽減事業費補助金交付要綱
 琴浦町栽培漁業ビジネスプラン推進事業費補助金交付要綱
 琴浦町水産多面的機能発揮対策事業費補助金交付要綱
 琴浦町がんばる漁業者支援事業費補助金交付要綱
 琴浦町漁業研修事業費補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	赤碕町漁業協同組合における直販事業全体売上高 (285,600千円)、加工事業売上高 (31,360千円)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	直販売上高 (267,750千円) 加工売上高 (29,400千円)	直販売上高 (280,500千円) 加工売上高 (30,800千円)	直販売上高 (285,600千円) 加工売上高 (31,360千円)	直販売上高 (267,750千円) 加工売上高 (29,403千円)	

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
鮮魚等売上高	千円	目標	235,500	247,275	259,050	363,760	
		実績	227,484	209,446	211,992		
		達成率	96.6%	84.7%	81.8%	0.0%	
惣菜売上高	千円	目標	11,500	12,075	12,650	12,880	
		実績	32,734	32,292	37,327		
		達成率	284.6%	267.4%	295.1%	0.0%	
行商等売上高	千円	目標	8,000	8,400	8,800	8,960	
		実績	4,071	2,800	947		
		達成率	50.9%	33.3%	10.8%	0.0%	
加工事業売上高	千円	目標		29,400	30,800	31,360	
		実績	33,640	32,195	32,195		
		達成率		109.5%	104.5%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	30,250	10,512	7,762	10,500	0	1,476		
令和元年度	7,139	10	4,999	0	0	2,130		
令和2年度	9,708	23	7,935			1,750		
前年度増減	2,569	13	2,936	0	0	-380		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1225	事業名	漁村センター管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	誰もが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業総務費
事業期間	開始	平成16年		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	527					527	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,178	主な業務内容		施設管理、指定管理者との連絡対応			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	漁業関係者や地域住民等、施設を利用される方々
事業の目的 (なんのために)	漁業関係者や地域住民等の研修や交流事業を行う場を維持管理し、快適に使用できるよう努めます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○漁村センター維持管理費 527千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤崎町漁業協同組合を指定管理者として選定し、適切に維持管理を行います。 需用費 光熱水費 339千円 修繕料 20千円 役務費 手数料 65千円 火災保険料 23千円 委託料(試算外) 浄化槽保守点検委託料 47千円 消防用設備点検委託料 33千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 469="" 549="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町漁村センター条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">6-1-68</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	年間利用者数:900人				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	年間利用者数 :750人	年間利用者数 :800人	年間利用者数 :850人	年間利用者数 :900人	年間利用者数 :900人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間利用者数	千円	目標		750	800	850	900
		実績	283	259			
		達成率	#DIV/0!	34.5%	0.0%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	565					565	478	
令和元年度	528					528		
令和2年度	527					527		
前年度増減	-1	0	0	0	0	-1		

6 参考資料

事業の抱える問題点
耐用年数経過後の対応（漁協へ譲渡または解体撤去）について協議を行う必要があります。 また、老朽化に伴い修繕の必要な箇所が増加している状況であるため、今後の方向性を踏まえながら必要最低限の修繕を行っていくべきと考えます。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	667	事業名	現年発生農地災害復旧事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目				
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策				
予算区分	款	10	災害復旧費	項	1	農林水産業災害復旧費	目	1	現年発生農地災害復旧費	
事業期間	開始	-			終了	-			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20		0	0		20	
正職員人件費	0	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	20	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	被災した農地の災害復旧による受益農業者
事業の目的 (なんのために)	自然災害により被災した農地について、国庫補助を受け復旧を行い、もって農業の維持を図り、あわせてその経営の安定に寄与します。
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 <input type="radio"/> 消耗品費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる図面用紙等 <input type="radio"/> 印刷製本費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる写真の現像費用
前年度からの改善点等	なし
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 588="" 603"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	被災した農地の復旧				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度			250			-250	5,119	
令和元年度			250			-250		
令和2年度			250			-250		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点	突発的に発生する自然災害に対して、職員の人員体制の確保が困難となっています。
-----------	----------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	354	事業名	現年発生農業用施設災害復旧事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目				
	施策	1	遊休農業用施設の解消と担い手の育成			施策				
予算区分	款	10	災害復旧費	項	1	農林水産業災害復旧費	目	2	現年発生農業用施設災害復旧費	
事業期間	開始	—			終了	—			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20		0	0		20	
正職員人件費	0	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	20	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	被災した農業用施設の災害復旧による受益農業者
事業の目的 (なんのために)	自然災害により被災した農業用施設について、国庫補助を受け復旧を行い、もって農業の維持を図り、あわせてその経営の安定に寄与します。
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 <input type="radio"/> 消耗品費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる図面用紙等 <input type="radio"/> 印刷製本費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる写真の現像費用
前年度からの改善点等	なし
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	被災した農業用施設の復旧				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	20					20		
令和元年度	20					20		
令和2年度	20					20		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点	突発的に発生する自然災害に対して、職員の人員体制の確保が困難となっています。
-----------	----------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	669	事業名	現年発生農業用施設小災害復旧事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	10	災害復旧費	項	1	農林水産業災害復旧費	目	2	現年発生農業用施設災害復旧費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	500		0	0		500	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,803	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国庫補助事業等の対象とならない小規模な農業用施設の災害復旧による受益農業者	
事業の目的 (なんのために)	自然災害により被災した農業用施設について、国庫補助の災害復旧事業に該当しない小規模な農業用施設の災害に対応し、復旧を支援し農業用施設の有する多面的機能の確保を行い、もって農業の維持を図り、あわせて、その経営の安定に寄与します。	
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 ○ 補助金 500 千円 ・ 琴浦町農業用水緊急確保支援補助金 500 千円	
前年度からの改善点等	なし	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	被災した農業用施設の復旧				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,000		250			750	5,119	
令和元年度	1,000		250			750		
令和2年度	500		0			500		
前年度増減	-500	0	-250	0	0	-250		

6 参考資料

事業の抱える問題点	突発的に発生する自然災害に対して、職員の人員体制の確保が困難となっています。
-----------	----------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	668	事業名	現年発生林道災害復旧事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目				
	施策	1	遊休林道の解消と担い手の育成			施策				
予算区分	款	10	災害復旧費	項	1	農林水産業災害復旧費	目	3	現年発生林道災害復旧費	
事業期間	開始	-			終了	-			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20		0	0		20	
正職員人件費	0	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	20	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	被災した林道の災害復旧による受益農業者
事業の目的 (なんのために)	自然災害により被災した林道について、国庫補助を受け復旧を行い、もって農業の維持を図り、あわせてその水源涵養機能等を有する森林の保全に寄与します。
事業の内容 (どうやって)	【歳出】 <input type="radio"/> 消耗品費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる図面用紙等 <input type="radio"/> 印刷製本費 10千円 災害発生時の査定設計書作成に必要となる写真の現像費用
前年度からの改善点等	なし
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 588="" 603"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	被災した林道の復旧				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	20					20		
令和元年度	20					20		
令和2年度	20					20		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

6 参考資料

事業の抱える問題点	突発的に発生する自然災害に対して、職員の人員体制の確保が困難となっています。
-----------	----------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

船上山発電所管理特別会計

事業番号	1244	事業名	船上山小水力発電所施設管理運営事業		事業区分	□新規 ■継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	1	電気事業費用	項	1	営業費用	目	1	水力発電費
事業期間	開始	H26		終了	-		実施主体	■琴浦町 □その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	22,091	0	0	22,091	0	0	売電収入、前年度繰越金、繰入金
正職員人件費	2,605	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	24,696	主な業務内容		発電所施設維持管理及び会計管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町、東伯地区土地改良区連合、中国電気保安協会
事業の目的 (なんのために)	土地改良施設に再生可能エネルギー発電装置を設置する等の農村地域の再生可能エネルギー活用を積極的に導入し、土地改良施設の維持管理費の削減を図ります。
	<p>【歳出】 22,091 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 15 千円 <ul style="list-style-type: none"> 1 普通旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・会議 日当2,200×1回 2,200 円 ・鉄道運賃(岡山往復) 5,940円×2×1回 11,880 円 ○ 需用費 1,117 千円 <ul style="list-style-type: none"> 1 消耗品 <ul style="list-style-type: none"> ・用紙代等 10,000 円 4 印刷製本費 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等補充 100,000 円 5 光熱水費 120,000 円 6 修繕費 <ul style="list-style-type: none"> ・6年目 886,813 円 建設費(209,153,936円)×(0.310+0.019×6)% ※執行残は船上山小水力発電施設管理基金積立金(修繕)へ積立します。 ○ 役務費 123 千円 <ul style="list-style-type: none"> 1 通信運搬費 <ul style="list-style-type: none"> ・NTT回線使用料 7,242円×12ヶ月 86,904 円 4 火災保険 <ul style="list-style-type: none"> ・建物 10,447円/年、水車等 24,747円/年 35,194 円 共済期間 R2.7.1~R3.7.1 ○ 委託料 3,705 千円 <ul style="list-style-type: none"> 1 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・発電所点検委託業務 通常・緊急点検(東伯土地改良区連合) 2,512,400 円 ・電気保安業務(保安協会) 556,028 円 【新】・発電施設年次点検業務(田中水力㈱) 635,000 円 H29のライナ修繕以降、年次点検が未実施であったため行うものです。 ○ 使用料及び賃借料 149 千円 <ul style="list-style-type: none"> 1 使用料 <ul style="list-style-type: none"> ・流水占用料(鳥取県) 148,915 円 ○ 積立金 8,859 千円 <ul style="list-style-type: none"> 47 船上山小水力発電施設管理基金積立金(建設改良(減価償却)) 8,794,394 円 54 船上山小水力発電施設管理基金積立金(修繕・利子積立金)利子積立金分 63,461 円

事業の内容 (どうやって)	○ 公課金	1,436 千円		
	2 消費税			
	R1年度の決算後(R2年9月議会後)確定した基準額により申請する見込み額を計上します。 一般課税方式 納付額=①課税売上にかかる消費税額-②課税仕入額に係る消費税額			
	① R1年度売電予想	20,122千円に係る消費税	1,701千円	
	② 旅費、需用費、役務費、委託料の決算見込み合計	3,211千円に係る消費税	265千円	
	①-②	1,701千円-265千円	1,436千円	1,436,000 円
	○ 繰出金	6,687 千円		
	23 一般会計繰出金(小水力発電委託・補助)			
	・土地改良負担軽減補助金(東伯地区土地改良区連合)		5,351,000 円	
	R1の繰越予備費から受け入れた後、一般会計(184土地改良事業の推進)に繰り出します。 ⇒繰出先(18.1.6.1.1.)101船上山発電所管理特別会計繰入金 ⇒充当先(5.1.5)184土地改良事業の推進(5,351千円)			
24 一般会計繰出金(小水力発電償還)				
平成24年から平成27年までの借入資金の償還(起債償還計画) 一般会計(355起債償還元金)に繰り出す ⇒繰出先(19.1.6.1.1.)102船上山発電所管理特別会計繰入金(償還) ⇒充当先(11.1.1)355起債償還元金 1,335,222円(1,336千円)				
※ 船上山発電所管理特別会計予備費	3,603 千円			
30 予備費(2.1.1.1.1)				
・R3年度の東伯地区土地改良区連合運営補助金として予備費に計上します。 3,603,000 円 R2歳入と、船上山小水力発電所施設管理運営事業歳出の差額 3,603千円を予備費とします。 (25,694千円-22,091千円=3,603千円)				
【歳入】	25,694 千円			
○ 電力料	20,280 千円			
1 電力料(1.1.1.1.1)				
見込み売電量 34円/kWh×1.1×542,246kWh=20,280,000円				
			20,280,000 円	
○ 預金利息	63 千円			
1 預金利息(1.2.1.1.1)				
船上山発電所基金(建設改良等) 昨年度実績 63,461 円				
○ 前年度繰越金				
1 前年度繰越金(2.1.1.1.1)	5,351 千円			
・R1予備費を土地改良負担軽減補助金として受け入れます。 5,351,000 円				
前年度からの改善点等	メーカーによる点検を実施するよう予算計上しました。			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 4"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町船上山発電所条例、琴浦町船上山発電所基金条例			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標	年間売電額26,520千円					
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
年間売電額の達成	千円	目標	26,520	26,520	26,520	26,520	
		実績	11,326	20,460	20,462		
		達成率	42.7%	77.1%	77.2%	0.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	19,794	0	0	19,794	0	0		売電収入、前年度繰越金、繰入金
令和元年度	20,962	0	0	20,962	0	0		売電収入、前年度繰越金、繰入金
令和2年度	22,091	0	0	22,091	0	0		売電収入、前年度繰越金、繰入金
前年度増減	1,129	0	0	1,129	0	0		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：すこやか健康課

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
高齢福祉・ 医療保険	651	国保財政基盤強化 対策繰出金	継続	7-1-1	144,985	139,099	143,782	0.0	0.0
	83	老人福祉事業	継続	7-1-2	10,108	14,255	13,893	0.1	0.0
	695	高齢者支援サービ ス事業	継続	7-1-3	890	1,171	3,393	0.2	0.0
	85	特別医療費助成事 業	継続	7-1-4	123,287	124,533	118,878	0.3	0.0
	572	心身障がい者医療 費	継続	7-1-5	4,239	4,358	4,049	0.2	0.0
	1252	自立支援医療事業	継続	7-1-6	21,596	21,963	20,037	0.4	0.0
	1312	腎臓機能障がい者 交通費助成事業	継続	7-1-7	778	1,223	963	0.1	0.0
	86	介護保険事業	継続	7-1-8	310,761	298,531	292,778	0.0	0.0
	866	後期高齢者医療事 務	継続	7-1-9	334,317	341,761	334,951	0.3	0.4
				小計	950,961	946,894	932,724	1.6	0.4

令和2年度 事業体系図及び要求額

健康推進	96	一般管理	継続	7-1-10	2,953	5,291	4,773	0.3	0.0
	99	献血推進事業	継続	7-1-11	83	95	40	0.1	0.0
	102	食生活改善推進事業	継続	7-1-12	958	991	957	1.0	0.0
	104	予防接種	継続	7-1-14	11,657	14,774	47,476	0.7	0.2
	105	精神保健福祉事業	107健康 教育へ		0	38	4	0.0	0.0
	1171	未熟児養育医療費 給付事業	継続	7-1-15	388	388	218	0.1	0.0
	107	健康教育	継続	7-1-16	3,274	4,347	229	1.4	0.0
	109	健康診査	継続	7-1-18	39,257	39,280	34,825	2.5	1.1
	1256	健康寿命延伸事業 (地方創生)	継続	7-1-20	920	1,148	685	1.0	0.0
	1306	まちの保健室事業	継続	7-1-22	515	511	126	0.4	0.0
	108	健康相談	107健康 教育へ		0	0	23		
	110	訪問指導	107健康 教育へ		0	0	48		
				小計	60,005	66,863	89,404	7.5	1.3

令和2年度 事業体系図及び要求額

国民健康保険特別会計	保険給付費	継続	7-2-1	1,550,753	1,528,404	1,492,449	0.5	0.0
	保険事業費	継続	7-2-2	22,337	19,852	14,233	0.2	2.6
	その他国保に関する事業	継続	7-2-3	553,609	544,459	577,139	0.7	0.0
			小計	2,126,699	2,092,715	2,083,821	1.4	2.6
介護保険特別会計	介護保険事業	継続	7-3-1	2,147,528	2,144,116	2,117,066	7.0	6.0
			小計	2,147,528	2,144,116	2,117,066	7.0	6.0
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療保険事業	継続	7-4-1	226,590	213,513	211,671	0.3	0.0
			小計	226,590	213,513	211,671	0.3	0.0
			所属合計	5,511,783	5,464,101	5,434,686	17.8	10.3

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	651	事業名	国保財政基盤強化対策繰出金			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	144,985	18,890	56,573			69,522	
正職員人件費	0	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	144,985	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国民健康保険被保険者																				
事業の目的 (なんのために)	国民健康保険事業事務の円滑な運営を図ります。																				
事業の内容 (どうやって)	国民健康保険特別会計に対し、一般会計から次のとおり繰出を行います。 (単位：千円)																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種別</th> <th style="width: 65%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>出産育児一時金に係る費用の2/3を繰出します。</td> <td style="text-align: right;">3,080</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基盤安定</td> <td>低所得者に対し保険税を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)</td> <td style="text-align: right;">62,837</td> </tr> <tr> <td>財政基盤の弱い国保財政のため、国、県、町が軽減対象者数に応じて負担します。 負担率(国1/2、県1/4、町1/4)</td> <td style="text-align: right;">37,781</td> </tr> <tr> <td>財政安定化支援</td> <td>国保の被保険者に低所得者や高齢者が多いことから、国保財政の健全化と保険税負担の平準化のために繰出します。</td> <td style="text-align: right;">15,848</td> </tr> <tr> <td>職員給与等</td> <td>国民健康保険に係る事務費について繰出します。</td> <td style="text-align: right;">21,347</td> </tr> <tr> <td>その他 (法定外)</td> <td>特別医療費助成制度の実施により国庫負担金が減額されるため、被保険者の責によらない負担増について繰出を行います。</td> <td style="text-align: right;">4,092</td> </tr> </tbody> </table>	種別	内 容	金額	出産育児一時金	出産育児一時金に係る費用の2/3を繰出します。	3,080	基盤安定	低所得者に対し保険税を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)	62,837	財政基盤の弱い国保財政のため、国、県、町が軽減対象者数に応じて負担します。 負担率(国1/2、県1/4、町1/4)	37,781	財政安定化支援	国保の被保険者に低所得者や高齢者が多いことから、国保財政の健全化と保険税負担の平準化のために繰出します。	15,848	職員給与等	国民健康保険に係る事務費について繰出します。	21,347	その他 (法定外)	特別医療費助成制度の実施により国庫負担金が減額されるため、被保険者の責によらない負担増について繰出を行います。	4,092
	種別	内 容	金額																		
	出産育児一時金	出産育児一時金に係る費用の2/3を繰出します。	3,080																		
	基盤安定	低所得者に対し保険税を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)	62,837																		
		財政基盤の弱い国保財政のため、国、県、町が軽減対象者数に応じて負担します。 負担率(国1/2、県1/4、町1/4)	37,781																		
財政安定化支援	国保の被保険者に低所得者や高齢者が多いことから、国保財政の健全化と保険税負担の平準化のために繰出します。	15,848																			
職員給与等	国民健康保険に係る事務費について繰出します。	21,347																			
その他 (法定外)	特別医療費助成制度の実施により国庫負担金が減額されるため、被保険者の責によらない負担増について繰出を行います。	4,092																			
前年度からの改善点等																					
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 51="" 772="" 787"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>国民健康保険法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>																				

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	135,322	18,633	58,140			58,549	143,783	
令和元年度	139,099	17,660	52,061			69,378		
令和2年度	144,985	18,890	56,573	0	0	69,522		
前年度増減	5,886	1,230	4,512	0	0	144		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	83	事業名	老人福祉事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	すこやか健康課		担当係	高齢福祉係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	高齢者の生きがい対策、福祉の充実				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6	老人福祉費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	10,108		1,505	8,000		603	ふるさと未来夢基金8,000千円	
正職員人件費	326	前年度	130	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0			
トータルコスト	10,434	主な業務内容					補助金等の申請、交付決定等事務処理。祝い品配布事業の準備等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	<ul style="list-style-type: none"> 単位高齢者クラブ会員・高齢者クラブ連合会団体・シルバー人材センター 部落単位に開催される敬老会 経済的・身体的・環境的事業により在宅生活が困難な高齢者で養護老人ホームに入所した方 														
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者クラブ会員の健康・生きがいづくり支援と、シルバー人材センターの就労活動を支援することで高齢者の健康増進を図り社会貢献を促します。 88歳、100歳以上の長寿者に祝品を贈呈し、長寿をお祝いします。 身体、環境、経済的事業により在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所します。 														
事業の内容 (どうやって)	<p>○単位高齢者クラブ・高齢者クラブ連合会・シルバー人材センター補助金 7,268千円</p> <p>・高齢者の社会活動の促進、教養の向上、就業機会の増大を図ります。 単位高齢者クラブ・高齢者クラブ連合会・シルバー人材センター活動に対して補助を行います。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">単位高齢者クラブ補助金</td> <td style="text-align: right;">700千円</td> <td rowspan="6" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="6" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【県2/3 町1/3】</td> </tr> <tr> <td>高齢者クラブ連合会運営補助金</td> <td style="text-align: right;">611千円</td> </tr> <tr> <td>高齢者クラブ連合会健康づくり補助金</td> <td style="text-align: right;">512千円</td> </tr> <tr> <td>高齢者クラブ支え愛活動補助金</td> <td style="text-align: right;">435千円</td> </tr> <tr> <td>シルバー人材センター運営補助金</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>県シルバー人材センター連合会負担金</td> <td style="text-align: right;">10千円</td> </tr> </table> <p>○長寿祝い金 1,012千円</p> <p>町内の88歳と100歳以上の高齢者の長寿を祝いことうら商品券を贈呈します。 長寿祝い品 88歳(米寿) 5,000円×160人 100歳以上 5,000円×32人 事務用品 52,000円</p> <p>○老人福祉施設入所措置事業委託料 1,828千円</p> <p>・身体、環境、経済的事業により在宅生活が困難な高齢者を支援します。 経済的・身体的・環境的事業により在宅生活が困難な高齢者に対して措置費を負担します。 老人福祉施設入所措置事業委託料 1,824千円 入所判定委員報償金 4千円</p>	単位高齢者クラブ補助金	700千円	}	【県2/3 町1/3】	高齢者クラブ連合会運営補助金	611千円	高齢者クラブ連合会健康づくり補助金	512千円	高齢者クラブ支え愛活動補助金	435千円	シルバー人材センター運営補助金	5,000千円	県シルバー人材センター連合会負担金	10千円
単位高齢者クラブ補助金	700千円	}	【県2/3 町1/3】												
高齢者クラブ連合会運営補助金	611千円														
高齢者クラブ連合会健康づくり補助金	512千円														
高齢者クラブ支え愛活動補助金	435千円														
シルバー人材センター運営補助金	5,000千円														
県シルバー人材センター連合会負担金	10千円														
前年度からの改善点等															
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()														
規程の名称															

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	14,837		2,157	8,021		4,659	13,893	
令和元年度	14,255		1,788	8,500		3,967		
令和2年度	10,108		1,505	8,000		603		
前年度増減	-4,147	0	-283	-500	0	-3,364		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	695	事業名	高齢者支援サービス			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	すこやか健康課		担当係	高齢福祉係・包括支援センター						
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	高齢者の生きがい対策、福祉の充実				
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目					重点項目				
	施策					施策				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6	老人福祉費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	890					890	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	2,193	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	65歳以上高齢者等で介護保険未申請の人	
事業の目的 (なんのために)	高齢者が住み慣れた自宅で自立した生活が送れるよう支援します。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○移動困難者外出支援サービス事業（高齢者）657千円</p> <p>自家用車や公共交通機関の利用が困難な高齢者等に対し、タクシー利用料の助成を行います。 独居または高齢者世帯で住民税非課税の高齢者対象。 チケット交付枚数：4枚×12月＝48枚（1/2補助。上限2,000円）</p> <p>タクシーチケット発行手数料 23人×500円+1,000円＝12,500円 委託料 利用者見込：23人 給付見込：644,000円</p>	
	<p>○事務費 233千円</p> <p>消耗品費 41,000円 燃料費 104,000円 (公用車ガソリン代) 修繕料 30,000円 (公用車修繕料) 手数料 35,000円 (公用車定期点検手数料) 自動車保険料 14,000円 自動車重量税 9,000円</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,338			2,448		1,890	3,393	
令和元年度	1,171			1,024		147		
令和2年度	890					890		
前年度増減	-281	0	0	-1,024	0	743		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	85	事業名	特別医療費助成事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	特別医療費助成事業費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	123,287		54,336	14,567		54,384	高額療養費戻入金(14,545千円)
正職員人件費	1,954	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	0				会計年度職員 0.0
トータルコスト	125,241	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	身体障がい者1,2級、重度知的障がい者、精神障がい者1級、特定疾病、ひとり親家庭、18歳の年度末までの人		
事業の目的 (なんのために)	医療費助成を行うことにより、対象者の健康の保持・生活の安定を図ります。また、子育て家庭の医療費にかかる経済的負担を軽減し、子育て支援を行います。		
事業の内容 (どうやって)	○扶助費 120,115千円		
	区 分	積 算	
		人数	1人あたり見込額
			予算額
	身 障	370人	138,000円
	重 度	30人	98,000円
	精 神	25人	191,000円
	特 定 疾 病	10人	35,000円
	ひ と り 親	110人	39,000円
	小 児	2,700人	21,000円
	合 計	3,245人	120,115,000円
	○審査支払手数料 3,125千円		
	種 別	積 算	
		単価	件数見込
			予算額
	国保・後期高齢	73.7円	15,400件
	社保(医科)	78.2円	17,600件
	社保(調剤)	39.8円	11,700件
	資格審査	3.3円	44,700件
	合 計		3,124,470円
	○その他 47千円		
	・通信運搬費(重度心身等の定期更新等)	46千円	
	・消耗品(重度心身等の定期更新事務)	1千円	
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町特別医療費助成条例、琴浦町特別医療費助成条例施行規則、琴浦町特別医療費助成条例施行規則取扱要綱		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	121,762		52,815	51,112		17,835	118,878	
令和元年度	124,533		54,405	15,646		54,482		
令和2年度	123,287		54,336	14,567		54,384		
前年度増減	-1,246	0	-69	-1,079	0	-98		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	572	事業名	心身障がい者医療費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	心身障がい者医療費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,239			34		4,205	心身障がい者医療費返納金
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	5,542	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	身体障害者手帳3・4級、療育手帳Bまたは精神障害者手帳2級所持者で本人非課税かつ滞納のない人(70歳以上および後期高齢者医療の者は除く。また、公費負担医療費は対象外。)												
事業の目的 (なんのために)	障がい原因となり、経済的な負担が多く医療機関への受診が遅れ健康の保持が困難な場合もあることから、心身に障がいのある人、その他特に医療費の助成を必要とする人の疾病の重度化を防ぎ、健康の保持及び生活の安定を図ります。												
事業の内容 (どうやって)	<p>対象者の医療費の自己負担分のうち、高額療養費等を除いた部分の2分の1を助成します。ただし、他の医療費助成制度を受けているものは対象外です。</p> <p>○扶助費 4,200千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>人数</th> <th>積算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身障3・4級</td> <td>21人</td> <td rowspan="4">80名 × 4,375円 × 12ヶ月 = 4,200千円</td> </tr> <tr> <td>療育B</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>精神2級</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>80人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○その他 ・通信運搬費(支給決定通知) 39千円</p>	種別	人数	積算	身障3・4級	21人	80名 × 4,375円 × 12ヶ月 = 4,200千円	療育B	11人	精神2級	48人	計	80人
種別	人数	積算											
身障3・4級	21人	80名 × 4,375円 × 12ヶ月 = 4,200千円											
療育B	11人												
精神2級	48人												
計	80人												
前年度からの改善点等													
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 50="" 726="" 739"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町心身障がい者医療費助成条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>												

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,067			84		3,983	4,049	心身障がい者医療費返納金
令和元年度	4,358			84		4,274		心身障がい者医療費返納金
令和2年度	4,239			34		4,205		心身障がい者医療費返納金
前年度増減	-119	0	0	-50	0	-69		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1252	事業名	自立支援医療事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	21,596	10,750	5,375			5,471	
正職員人件費	2,605	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	24,201	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	自立支援医療（更生医療、育成医療）を受ける人	
事業の目的 (なんのために)	障がいの軽減・除去や機能回復のために受けた医療に係る費用を公費負担することで、対象者及びその家族の経済的な負担を軽減します。	
事業の内容 (どうやって)	健康保険法上の医療費の自己負担額のうち、所得等に基づく自己負担分を差し引いた部分に対し自立支援医療費の支給を行います。	
	○更生医療給付費	20,940千円
	種 別	主な内容
	心臓機能障がい	ペースメーカー植込術等
	腎臓機能障がい	人工透析、腎臓移植後の抗免疫療法等
	積 算	13件×40,000円=520,000円 57人×15,000円×12ヶ月=10,260,000円 【生活保護分】 外来 2人×390,000円×12ヶ月=9,360,000円 入院 2人×400,000円×1ヶ月=800,000円
○育成医療給付費	560千円	
種 別	主な内容	積 算
音声・言語・そしゃく機能障がい	口蓋裂に対する形成術等	80,000円×7件=560,000円
聴覚・平行機能障がい	先天性耳奇形に対する形成術等	
肢体不自由	関節形成術等	
○その他	96千円	
・通信運搬費（交付決定通知用）	20千円	
・審査支払手数料	76千円	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、琴浦町自立支援医療費(育成医療)支給認定実施要綱、琴浦町自立支援医療(育成医療)意見書料助成金交付要綱	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	22,338	11,070	5,535			5,733	20,037	
令和元年度	21,963	10,908	5,454			5,601		
令和2年度	21,596	10,750	5,375			5,471		
前年度増減	-367	-158	-79	0	0	-130		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1312	事業名	腎臓機能障がい者交通費助成事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	778					778		
正職員人件費	326	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0	
トータルコスト	1,104	主な業務内容					透析患者への交通費の申請勧奨、支給決定を行います。	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	自宅から医療機関までの距離が2キロ以上の人工透析療法を受ける者																	
事業の目的 (なんのために)	腎臓機能障がい者が人工透析療法を受けるため通院した場合に、自宅からの通院距離に応じて交通費を助成することにより負担軽減を図ります。																	
事業の内容 (どうやって)	○扶助費 768千円																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="background-color: yellow;">通院距離</th> <th style="background-color: yellow;">助成額 (月額)</th> <th style="background-color: yellow;">対象者数</th> <th style="background-color: yellow;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2キロ以上5キロ未満</td> <td>1,000円</td> <td>10人</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>5キロ以上</td> <td>3,000円</td> <td>18人</td> <td>648,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>28人</td> <td>768,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【改】通院距離と助成額の見直しを行いました。また、対象者を住民税本人非課税で町税等の滞納が無い人とし、本事業の対象者は重度障がい者タクシー助成の対象外とします（2重給付防止のため）。</p>			通院距離	助成額 (月額)	対象者数	予算額	2キロ以上5キロ未満	1,000円	10人	120,000円	5キロ以上	3,000円	18人	648,000円	合計		28人
通院距離	助成額 (月額)	対象者数	予算額															
2キロ以上5キロ未満	1,000円	10人	120,000円															
5キロ以上	3,000円	18人	648,000円															
合計		28人	768,000円															
	○通院運搬費 10千円 ・申請勧奨通知、支給決定通知（各2回） 84円×28名×4通																	
前年度からの改善点等																		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()																	
規程の名称	琴浦町腎臓機能障がい者及び小規模作業所等通所障がい者交通費助成交付要綱																	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,176					1,176	963	
令和元年度	1,223					1,223		
令和2年度	778					778		
前年度増減	-445	0	0	0	0	-445		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	86	事業名	介護保険事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	高齢福祉係					
総合計画	基本施策	健やかで思いやりのあるまちづくり			主要施策	高齢者の生きがい対策、福祉の充実			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	10 介護保険事業	
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	310,761	6,832	3,468			300,461	
正職員人件費	130	前年度	130	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	310,891	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険第1号被保険者、要介護認定者等を支援する人 65歳未満時期に障害者自立支援法によるホームヘルプサービス利用者で境界域該当者が介護保険の対象者となった方並びに、町が認定した生活困難者に対して、介護サービス利用者負担軽減を行った社会福祉法人 																											
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業を運営する上で、一般会計に計上すべき事業費を計上し、介護保険サービスの適正運営を図ります。 障害者ホームヘルプサービス利用者の利用者負担額の免除や町が認定した生活困難者に介護サービス利用者負担軽減を行った社会福祉法人に対し軽減額の一部を補助することにより、介護を必要とする状態になっても自立した日常生活を営むことができることや、所得の低い方が安心して介護サービスを利用できる環境を整えます。 																											
事業の内容 (どうやって)	<p>○介護保険特別会計への繰出し 310,683千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業の適正運営のため、介護保険特別会計へ町負担分を繰出します。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>介護給付費</td><td style="text-align: right;">246,574,000円</td><td></td></tr> <tr><td>地域支援（介護予防）</td><td style="text-align: right;">10,159,000円</td><td></td></tr> <tr><td>地域支援（包括・任意）</td><td style="text-align: right;">7,504,000円</td><td></td></tr> <tr><td>職員給与費</td><td style="text-align: right;">17,100,000円</td><td></td></tr> <tr><td>事務費</td><td style="text-align: right;">15,680,000円</td><td></td></tr> <tr><td>低所得者保険料負担軽減</td><td style="text-align: right;">13,665,000円</td><td>【国1/2 県1/4 町1/4】</td></tr> <tr><td>過年度分介護給付費</td><td style="text-align: right;">1,000円</td><td></td></tr> </table> <p>○生活困窮者利用者負担軽減補助金 76千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者ホームヘルプサービス利用者の額免除及び社会福祉法人等による軽減措置への支援を行います。64歳まで障害者自立支援法によるホームヘルプサービス利用者で境界層該当者が介護保険の対象者となった方の利用者負担額の免除、並びに町が認定した生活困難者に対して介護サービス利用者負担軽減を行った社会福祉法人に対し軽減額の一部を補助します。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>生活困難者利用者負担軽減補助金</td><td style="text-align: right;">70,000円</td><td>【県3/4 町1/4】</td></tr> <tr><td>特別対策審査手数料ほか</td><td style="text-align: right;">6,000円</td><td></td></tr> </table>	介護給付費	246,574,000円		地域支援（介護予防）	10,159,000円		地域支援（包括・任意）	7,504,000円		職員給与費	17,100,000円		事務費	15,680,000円		低所得者保険料負担軽減	13,665,000円	【国1/2 県1/4 町1/4】	過年度分介護給付費	1,000円		生活困難者利用者負担軽減補助金	70,000円	【県3/4 町1/4】	特別対策審査手数料ほか	6,000円	
介護給付費	246,574,000円																											
地域支援（介護予防）	10,159,000円																											
地域支援（包括・任意）	7,504,000円																											
職員給与費	17,100,000円																											
事務費	15,680,000円																											
低所得者保険料負担軽減	13,665,000円	【国1/2 県1/4 町1/4】																										
過年度分介護給付費	1,000円																											
生活困難者利用者負担軽減補助金	70,000円	【県3/4 町1/4】																										
特別対策審査手数料ほか	6,000円																											
前年度からの改善点等																												
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()																											
規程の名称																												

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	309,947	1,441	795			307,711	292,778	
令和元年度	298,531	1,360	732			296,439		
令和2年度	310,761	6,832	3,468			300,461		
前年度増減	12,230	5,472	2,736	0	0	4,022		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	866	事業名	後期高齢者医療事務			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	12	後期高齢者医療費
事業期間	開始	平成20年度		終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	334,317		46,070	8,439		279,808	広域連合補助金等 817千円 健康診査事業収入 7,621千円
正職員人件費	1,954	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費	532	前年度					会計年度職員 0.4
トータルコスト	336,803	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	後期高齢者医療被保険者									
事業の目的 (なんのために)	後期高齢者医療制度の円滑な運用を図ります。 被保険者の疾病の早期発見及び健康増進を図るために健診を実施します。									
事業の内容 (どうやって)	○負担金 263,177千円 後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者医療の運営のための負担金を支払います。 (単位：千円)									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: yellow;">種別</th> <th style="background-color: yellow;">内容</th> <th style="background-color: yellow;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>療養給付費負担金</td> <td>後期高齢者医療に係る医療費の約8%を各市町村が負担します。</td> <td style="text-align: right;">248,271</td> </tr> <tr> <td>事務費負担金</td> <td>後期高齢者医療広域連合の運営にかかる事務費を負担します。</td> <td style="text-align: right;">14,906</td> </tr> </tbody> </table>	種別	内容	金額	療養給付費負担金	後期高齢者医療に係る医療費の約8%を各市町村が負担します。	248,271	事務費負担金	後期高齢者医療広域連合の運営にかかる事務費を負担します。	14,906
	種別	内容	金額							
	療養給付費負担金	後期高齢者医療に係る医療費の約8%を各市町村が負担します。	248,271							
	事務費負担金	後期高齢者医療広域連合の運営にかかる事務費を負担します。	14,906							
○繰出金 62,678千円 後期高齢者医療特別会計に対し、次のとおり繰出を行います。 (単位：千円)										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: yellow;">種別</th> <th style="background-color: yellow;">内容</th> <th style="background-color: yellow;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td>保険証の定期更新等に係る事務費を繰出します。</td> <td style="text-align: right;">1,251</td> </tr> <tr> <td>基盤安定</td> <td>低所得者に対し保険料を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)</td> <td style="text-align: right;">61,427</td> </tr> </tbody> </table>	種別	内容	金額	事務費	保険証の定期更新等に係る事務費を繰出します。	1,251	基盤安定	低所得者に対し保険料を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)	61,427	
種別	内容	金額								
事務費	保険証の定期更新等に係る事務費を繰出します。	1,251								
基盤安定	低所得者に対し保険料を軽減した分を県と町で負担します。 負担率(県3/4、町1/4)	61,427								
○保健事業費 8,461千円 被保険者の健康保持のため、健診等の保健事業を行います。 (単位：千円)										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: yellow;">種別</th> <th style="background-color: yellow;">内容</th> <th style="background-color: yellow;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後期高齢者健診</td> <td>被保険者の疾病の早期発見のため、健診を行います。</td> <td style="text-align: right;">7,645</td> </tr> <tr> <td>【新】 介護予防との一体的な保健事業</td> <td>健康寿命の延伸に向けて、企画調整担当と高齢者支援担当の医療専門職を配置し、介護と医療が一体となった保健事業を推進します。</td> <td style="text-align: right;">816</td> </tr> </tbody> </table>	種別	内容	金額	後期高齢者健診	被保険者の疾病の早期発見のため、健診を行います。	7,645	【新】 介護予防との一体的な保健事業	健康寿命の延伸に向けて、企画調整担当と高齢者支援担当の医療専門職を配置し、介護と医療が一体となった保健事業を推進します。	816	
種別	内容	金額								
後期高齢者健診	被保険者の疾病の早期発見のため、健診を行います。	7,645								
【新】 介護予防との一体的な保健事業	健康寿命の延伸に向けて、企画調整担当と高齢者支援担当の医療専門職を配置し、介護と医療が一体となった保健事業を推進します。	816								
前年度からの改善点等										
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 51="" 800="" 814"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>高齢者の医療の確保に関する法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>									

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	336,490		47,301	8,391		280,798	334,951	
令和元年度	341,761		47,412	9,390		284,959		
令和2年度	334,317	0	46,070	8,439	0	279,808		
前年度増減	-7,444	0	-1,342	-951	0	-5,151		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	96	事業名	一般管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	2,953	0	0	0	0	2,953		
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3	
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0			
トータルコスト	4,907	主な業務内容						

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	健康寿命日本一をめざして、よい生活習慣・運動習慣の定着、健康増進の推進を図り、町民の健康寿命の延伸を実現することを目的に策定した健康ことうら計画を効果的に推進します。 休日でも救急医療が24時間体制で提供できるよう、中部ふるさと広域連合に委託し、休日・夜間の医療体制の充実に取り組みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ○健康づくり推進委員会開催 20千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 2,000円×10人×1回 ○中部ふるさと広域連合負担金 2,804千円 <ul style="list-style-type: none"> ・休日急患診療所及び病院群輪番制病院運営費 ○保健師・栄養士の資質向上 109千円 <ul style="list-style-type: none"> ・保健師・栄養士の専門職研修(県外)参加旅費:73千円 ・市町村保健師会負担金 36千円 ○一般事務費 20千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 20千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 668="" 683"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>健康増進法、健康づくり推進委員会設置要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,400	0	0	0	0	6,400	4,773	
令和元年度	5,291	0	0	0	0	5,291		
令和2年度	2,953	0	0	0	0	2,953		
前年度増減	-2,338	0	0	0	0	-2,338		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	99	事業名	献血推進事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	83	0	0	0	0	83	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	734	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内事業所に勤務する者	
事業の目的 (なんのために)	血液製剤の安定した供給を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	○記念品：献血協力者奨励品 80千円 @400円×200人	
	○消耗品費：献血協力事業所取り組み表彰 3千円 @3,000円×1事業所	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律第5条	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	県が策定する献血計画の採血数、協力者数の琴浦町割当分に対し、100%達成を目指す。				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	215	250	225	181	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
献血協力者達成率	人	目標	230	215	250	225	181
		実績	244	274	213	209	176.0
		達成率	106.1%	127.4%	85.2%	92.9%	97.2%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	106	0	0	0	0	106	40	
令和元年度	95	0	0	0	0	95		
令和2年度	83	0	0	0	0	83		
前年度増減	-12	0	0	0	0	-12		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	102	事業名	食生活改善推進事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	958	0	40	71	0	847	講座参加費 養成講座テキスト代71千円
正職員人件費	6,513	前年度	6,505	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	7,471	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	町民が食や健康に関する知識と食を選択する力を身につけ、よい食習慣を実践できるよう各種食育推進事業を行い、健康寿命の延伸を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○町と食生活改善推進員が連携して行う食育推進事業 731 千円 【県2/3:按分率による】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所等栄養講座 (5回) 44 千円 働き盛り世代を対象として、メタボ予防を目的とした講座を事業所等で開催します。 ・ヘルスアップ教室 (3回) 78 千円 糖尿病予備軍および糖尿病患者等に対し教室を開催し、糖尿病の予防や重症化予防に努めます。 ・糖尿病予防講座 (20回) 218 千円 糖尿病予防を目的として、講話、尿検査、調理実習等を部落等で開催します。 ・血糖コントロール相談 4 千円 糖尿病患者やその家族等を対象として、食事指導を行います。 ・【改】低栄養予防講習会 (12回) 107 千円 地域で低栄養予防の講話と調理実習、口腔体操等を行い、高齢者の低栄養予防に努めます。 ・生活習慣病予防講習会 (20回) 178 千円 ・郷土料理講習会 (4回) 71 千円 ・その他食育推進に関する費用 31 千円 報償費：43千円 消耗品：399千円 委託料：289千円 <p>○食育推進委員会開催 20千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 2,000円×10人×1回 <p>○食生活改善推進員の資質向上・組織強化 207 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員教育講習 (3回×2会場) 60 千円 ・食生活改善推進員養成講座 (6回) 147 千円 報償費：29千円 消耗品：120千円 印刷製本費：26千円 委託料：32千円
前年度からの改善点等	地域における食生活改善推進体制を強化するため、食生活改善推進員の養成講座を開催します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 850="" 863"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>健康増進法、食育基本法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	健康寿命 1 歳延伸を行う。(平成27年度未比較)			
		年度	28	29	30	元
	指標	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
食生活改善推進員の 配置部落を増やす	部落	目標	85	85	85	85	85
		実績	80	77	76	74	
		達成率	94.1%	90.6%	89.4%	87.1%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,144	0	43	94	0	1,007	957	
令和元年度	991	0	39	58	0	894		
令和2年度	958		40	71	0	847		
前年度増減	-33	0	1	13	0	-47		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	104	事業名	予防接種	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり		施策
予算区分	款	4	衛生費	項	1 保健衛生費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—
				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	11,657	2,795	120			8,742	
正職員人件費	4,559	前年度	4,554	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.7
会計年度職員人件費	384	前年度	0			会計年度職員	0.2
トータルコスト	16,600	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	予防接種を実施し予防接種法に定める感染症の感染・発病・重症化を予防し、感染症の蔓延を予防します。 また、法に規定のない、風疹等の蔓延予防、重症化予防を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○需用費 116千円 ・消耗品費：100千円 ・印刷製本費：16千円</p> <p>○委託料 11,202千円 ・高齢者用肺炎球菌 2,205千円 ・高齢者インフルエンザ 7,440千円 ・成人風しん予防接種 1,557千円</p> <p>○扶助費 339千円 ・定期予防接種扶助費 26千円 ・任意予防接種給付費 240千円 ・生活保護対象者予防接種給付費 73千円</p> <p>【補助金】 風しん対策特別推進補助金（県1/2） 120千円 感染症予防事業費等国庫負担（補助金） 2,795千円</p>
前年度からの 改善点等	成人風しん抗体検査・予防接種について、昨年度送付対象ではなかった対象者へクーポン券を送付し、抗体検査・予防接種勧奨を行います。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 51="" 732="" 747"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>法令：予防接種法 訓令：琴浦町任意予防接種助成事業実施要綱、琴浦町インフルエンザ予防接種事業実施要綱、琴浦町高齢者用肺炎球菌ワクチン接種事業実施要綱、琴浦町委託外医療機関での定期予防接種助成要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	44,949	0	440	35,000	0	9,509	47,476	
令和元年度	14,774	1,853	160		0	12,761		
令和2年度	11,657	2,795	120		0	8,742		
前年度増減	-3,117	942	-40	0	0	-4,019		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1171	事業名	未熟児養育医療費給付事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	平成25年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	388	169	84	48		87	個人負担金 48千円
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.1
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員 0.0
トータルコスト	1,039	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児
事業の目的 (なんのために)	指定の医療機関で入院治療をする場合に医療費の自己負担分を公費負担し、保護者の負担軽減を図ります。
事業の内容 (どうやって)	扶助費 387千円 医療費 (80,100円 + (1,000,000円 - 267,000円) × 0.01) × 3ヶ月 = 262,290円 入院時食事代 460円 × 90回 × 3ヶ月 = 124,200円 手数料 1千円 審査支払手数料 単価40円 × 3件 = 120円 レポート電子データ提供料 単価1.5円 × 3件 = 4.5円
前年度からの 改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 622="" 637"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>母子保健法、琴浦町未熟児養育医療の給付等に関する規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	361	155	77	48		81	218	
令和元年度	388	169	84	48		87		
令和2年度	388	169	84	48		87		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	107	事業名	健康教育	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり		施策
予算区分	款	4	衛生費	項	1 保健衛生費
事業期間	開始	-		終了	-
				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,274	0	67	2,800	0	407	ふるさと未来夢基金 2,800千円
正職員人件費	9,118	前年度	9,107	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.4
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	12,392	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内事業所に勤務する者
事業の目的 (なんのために)	がんや生活習慣病の予防をテーマとした各種健康教育を実施して正しい知識の普及・啓発を行い、検診受診や生活習慣改善等健康管理への意識を高め、町民の健康寿命の延伸を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○町民対象の健康教育 3,145千円 【県2/3：按分率による】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンディショニングコーディネーターによる運動習慣の定着に向けた取り組みを行います。 ・健康づくり講演会：全町民を対象に、医師等を迎えて生活習慣病予防等の講演会を実施します。 ・部落健康教室：部落公民館で健康教育、健康相談及び運動指導を実施します。 ・希望部落へ『地元で実施大腸がん検診』を実施します。（講話、容器配付） ・一般健康教室：町内で活動している各種団体に対して、健康教育を実施します。 ・事業所健康講座：町内の事業所の勤務者に対して、健康教育を実施します。 ・ゲートキーパー研修：人に携わる職種や部落の健康づくり推進員・区長等を対象に実施します。 報償費：177千円 消耗品費：60千円 通信運搬費：56千円 委託料：2,852千円 <p>○各部落の健康づくり推進員対象の健康教育 62千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員研修会：年2回推進員の資質向上の研修会を医師を迎えて実施します。 報償費：36千円 通信運搬費：26千円 <p>○喫煙及び受動喫煙防止に対する正しい知識の普及・啓発 29千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙及び受動喫煙防止啓発チラシを町内飲食店・宿泊施設・事業所・各部落へ配布し、普及啓発を図ります。 ・受動喫煙対策の進捗状況確認のため、町内飲食店・宿泊施設へアンケートを行います。 印刷製本費：29千円 <p>○健康相談 38千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例健康相談：定期的に健康相談を実施します。（保健センターにて毎月1回、年12回実施予定） ・その他の健康相談：部落健康教室や栄養講座の際、希望する部落へ健康相談を実施します。 消耗品費：5千円 医薬材料費：33千円 <p>○訪問指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾病の発生予防や重症化予防のために、要指導者に対し訪問指導を行い、町民の健康づくりを推進します。
前年度からの改善点等	既存の生活習慣病予防の健康教育内容に、ロコモティブシンドロームやフレイル等の予防、介護・認知症予防等を追加し、対象者に適した健康啓発を行うため、健康教育のメニューの幅を広げています。また、受動喫煙に関する健康増進法の一部改正と法律施行に伴い、受動喫煙防止についての周知を図っていきます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 478="" 539="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>健康増進法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">7-1-16</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	健康寿命延伸 (基準=平成27年度末を0とする)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
部落健康教室の開催	回	目標	35	35	35	35	35
		実績	29	26	22	26	37
		達成率	82.9%	74.3%	62.9%	74.3%	105.7%
事業所健康講座の開催	回	目標	8	8	8	8	8
		実績	2	3	2	6	8
		達成率	25.0%	37.5%	25.0%	75.0%	100.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	411	0	77	0	0	334	229	
令和元年度	4,347	0	67	0	0	4,280		
令和2年度	3,274	0	67	2,800	0	407		
前年度増減	-1,073	0	0	2,800	0	-3,873		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	109	事業名	健康診査	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一をめざすまちづくり		重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり		施策
予算区分	款	4	衛生費	項	1 保健衛生費
事業期間	開始	—	終了	—	実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	39,257	0	555	115	0	38,587	各種がん検診負担金
正職員人件費	16,283	前年度	16,263	正職員年間人件費	6,513	正職員	2.5
会計年度職員人件費	1,958	前年度	0	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	57,498	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	19歳以上の町民
事業の目的 (なんのために)	各種がん検診を中心に、肝炎ウイルス検査・基本健康診査等を実施し、疾病の早期発見・早期治療で医療費の削減を図ると共に、町民の健康づくりの推進を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○<u>集団セット検診</u> 18,445千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種がん検診と肝炎ウイルス検査、基本健診等が一度に全て受けられるようセットで実施し、受診しやすい体制を整備します。 ・休日に集団セット検診を年2日間実施し、就労者でも受診しやすい体制を確保します。 ・レディース検診（乳がん及び子宮がん検診）を実施し、受診者の便宜を図ります。 <p style="margin-left: 20px;">消耗品費 279千円 印刷製本費 204千円 通信運搬費 477千円 委託料 17,493千円</p> <p>○<u>医療機関委託検診</u> 18,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん内視鏡検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診を中部医師会・厚生病院に委託し実施します。 ・人間ドック検診（社保）を中部医師会に委託し実施します。 <p style="margin-left: 20px;">印刷製本費 152千円 通信運搬費 17千円 委託料 17,931千円</p> <p>○<u>地元で実施大腸がん検診、大腸がん検診の役場窓口受付</u> 371千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元部落の公民館で検診容器の配付と提出を可能とするほか、役場窓口で随時検診受付・検診容器の配付を行い受診者の便宜を図ることで受診率アップを図ります。 <p style="margin-left: 20px;">委託料 371千円</p> <p>○<u>巡回肺がん・結核検診、大腸がん検診</u> 1,219千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内を検診車が巡回し、胸部X線撮影とハイリスク者（希望者）に対し喀痰検査を実施します。 また、同時に大腸がん検診も受け、より受診しやすい体制を整えます。 <p style="margin-left: 20px;">委託料 1,219千円</p> <p>○<u>検診PR・受診勧奨対策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町報、HP、音声放送による広報に加え、協会けんぽと連携して広報・受診勧奨を行います。 <p>○<u>未受診者対策</u> 244千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検診及び精密検査未受診者へ受診勧奨通知送付や訪問を実施し、受診率増加を図ります。 <p style="margin-left: 20px;">通信運搬費 244千円</p> <p>○<u>肝炎対策</u> 51千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス検査による陽性判定者に精密検査の受診勧奨及び定期検査受診の必要性を啓発、定期検査の受診勧奨を行い、肝臓がんの予防・早期発見を図ります。 <p style="margin-left: 20px;">印刷製本費 26千円 通信運搬費 25千円</p>

	<p>○歯周疾患検診 811千円</p> <p>・中部歯科医師会、西部歯科医師会に委託して実施します。歯周病罹患率が増加する40・50代を対象とし、歯周疾患予防を図ります。</p> <p>消耗品費 8千円 印刷製本費 50千円 委託料 753千円</p> <p>○事務費 16千円</p> <p>・扶助費 16千円</p> <p><補助金> 県健康増進事業費補助金:肝炎ウイルス検査、歯周疾患検診(県2/3)</p> <p>休日がん検診支援事業費補助金(県2/3) 大腸がん検診特別推進事業費補助金(県1/2)</p>
前年度からの改善点等	巡回肺がん・結核検診、大腸がん検診の日程・タイムスケジュールの調整を行い、効率的に巡回検診が実施できるよう見直します。また、年度当初に配付する検診計画表・各種検診受診券等に巡回検診の日程表も加えて配付し、巡回検診日程の周知徹底を図ります。
根拠法令等	■法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 ■訓令・要綱 □なし □()
規程の名称	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律、がん対策基本法、琴浦町胃がん内視鏡検診実施要綱、琴浦町医療機関委託乳がん検診実施要綱、琴浦町子宮がん検診実施要領、琴浦町医療機関委託大腸がん検診実施要綱、琴浦町医療機関委託肺がん検診実施要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	健康寿命1歳延伸を行う。(平成27年度末比較)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	0.25	0.5	0.75	1	1.25
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
各種がん検診受診率(平均)	%	目標	30	35	35	35	35
		実績	28.8	29.2	27.4	27.8	
		達成率	96.0%	83.4%	78.3%	79.4%	

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	40,007	0	597	304	0	39,106	34,825	各種がん検診負担金
令和元年度	39,280	0	537	141	0	38,602		
令和2年度	39,257	0	555	115	0	38,587		
前年度増減	-23	0	18	-26	0	-15		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1256	事業名	健康寿命延伸事業（地方創生）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	健康づくり推進事業費
事業期間	開始	平成27年度		終了	平成32年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	920	0	0	500	0	420	ふるさと未来夢基金 500千円
正職員人件費	6,513	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	7,433	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内事業所
事業の目的 (なんのために)	健診やレセプトデータ、介護保険データなどを分析し、町の健康課題を見つけ、解決のための施策を鳥取大学と連携して検討を行うほか、健康経営の推進、政策間連携の検討などから、幅広い世代の町民の健康に対する意識を向上させ実践を目指すことにより、健康寿命の延伸を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○健康寿命延伸事業アドバイザー 120千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 町の健康寿命延伸に関する事業の推進にあたり、鳥取大学医学部の教授等によるアドバイスを受け実施することにより、効果的な事業の展開を目指します。 報償金 @20千円×6回 <p>○【新】健康増進・介護予防事業にかかる先進地との政策間連携の検討 250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 本町の取り組みに共通するところを有する、かつ先進的に取り組んでいる兵庫県多可町の取り組みを参考に政策間連携を含めた健康増進・介護予防事業を展開するため、視察および関係する団体、町民と取り組みの実施に向けた検討などを行います。 報償費 124千円 旅費 122千円 需用費 1千円 借上料 3千円 <p>○【拡充】コンディショニングコーディネーター指導内容の記録 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年目となるコンディショニングコーディネーターの運動指導を持続可能なものとして指導員を養成するための教材等の作成にあたり、指導内容の記録（DVD作成）などを行います。 委託料 100千円 <p>○【新】健康経営支援事業 450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康経営の取り組みを希望する町内事業所に支援を行い、横展開を図ることで、町内事業所に対し健康経営の推進を図り、若年層の健康増進を図ります。 支援だけでなく役場も健康経営の取り組みを行うことで、率先して健康経営推進に努めます。 負担金、補助及び交付金 450千円 健康経営総合支援モデル事業補助金 450千円 <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小規模事業所 @200千円×1事業所 大規模事業所 @250千円×1事業所
前年度からの改善点等	健康経営の推進については、取り組みに対し助成をすることで、実践的な取り組みを促します。先進的な取り組みを行っている自治体の取り組みを視察し、実施に向けた検討を行います。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 478="" 539="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">7-1-20</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	健康寿命1歳延伸を行う。(平成27年度末比較)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
週2回以上汗をかく運動をする者の割合	%	目標	40	45	50	60	60
		実績	27.4	36.8	35.4	35.3	
		達成率	68.5%	81.8%	70.8%	58.8%	
1日1回30分以上の歩行をする者の割合	%	目標	40	45	50	60	60
		実績	27.6	28.1	27.9	31.3	
		達成率	69.0%	62.4%	55.8%	52.2%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	971	0	0	0	0	971	685	
令和元年度	1,148	0	0	0	0	1,148		
令和2年度	920	0	0	500	0	420		
前年度増減	-228	0	0	500	0	-728		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1306	事業名	まちの保健室事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	すこやか健康課		担当係	健康推進係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	健康づくり推進事業費
事業期間	開始	平成28年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	515	0	250	200	0	65	ふるさと未来夢基金 200千円	
正職員人件費	2,605	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4	
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0			
トータルコスト	3,120	主な業務内容						

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	下郷地区、古布庄地区、以西地区、安田地区住民を対象に実施（全町民参加可）
事業の目的 (なんのために)	地域住民が主体的・組織的に健康づくり活動を行うことができるよう、情報提供と実践の場を提供することにより、地域住民の健康意識を高め、健康づくり活動の定着を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○鳥取看護大学まちの保健室委託料 35千円 ・鳥取看護大学との連携でまちの保健室を共催実施します。委託料：35千円×1地区（安田地区開催分）</p> <p>○各地区まちの保健室委託料 480千円 ・各自主組織を主体としたまちの保健室を実施し、地区住民の健康づくりへの意識啓発を行います。 ・令和2年度は4地区において委託実施します。委託料：120千円×4地区 委託先：下郷地区（下郷地区まちの保健室実行委員会）、古布庄地区（古布庄地域振興協議会）、以西地区（以西地区振興協議会）、【新】安田地区（安田地区振興協議会）</p>
前年度からの改善点等	令和2年度は活動地区を拡大し、新たに安田地区を加えて実施予定であり、より多くの住民の健康啓発を図ります。また、委託実施地区以外の地区にも働きかけをしていきます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 604="" 619"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>健康増進法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	健康寿命延伸（基準＝平成27年度末を0とする）				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
参加者実数を増やす	人	目標			100	100	300
		実績			88	109	295
		達成率			88.0%	109.0%	98.3%
継続参加者を増やす (年2回以上参加)	%	目標			50	50	50
		実績			23.9	19.8	54.2
		達成率		#DIV/0!	47.8%	39.6%	108.4%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	185	0	92	0	0	93	126	
令和元年度	511	0	255	0	0	256		
令和2年度	515	0	250	200	0	65		
前年度増減	4	0	-5	200	0	-191		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

国民健康保険特別会計

事業番号	事業名		保険給付費	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係		
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策
予算区分	款	2	保険給付費	項	目	
事業期間	開始	平成16年度		終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,550,753		1,545,021	3,532		2,200	出産育児一時金等繰入金3,080千円 第三者納付金251千円 返納金201千円
正職員人件費	3,257	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.5
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員
トータルコスト	1,554,010	主な業務内容					国保連合会、被保険者等への保険給付の支払い

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国民健康保険被保険者	
事業の目的 (なんのために)	被保険者に対して、必要な医療を安心して受けていただくことを目的とします。	
事業の内容 (どうやって)	被保険者が医療を受けたとき、法令に定められた保険給付を行います。	
	平均被保険者数（見込） 3,940名	
	(単位：千円)	
	種別	内容
	療養給付費	医療機関等を受診した際にかかる医療費のうち、被保険者が負担割合に応じて支払った自己負担額を除いた部分を保険給付します。
	療養費	補装具、柔道整復、はり・きゅう・あんま、マッサージに関する費用を保険給付します。
	高額療養費	1ヶ月に支払った医療費が一定の限度額を超えた場合、限度額を超えた分を保険給付します。
	高額介護合算療養費	1年間に支払った医療費と介護サービス費が一定の限度額を超えたときに、限度額を超えた分を保険給付します。
	出産育児一時金	被保険者が出産したときの費用を支払います（最大42万円）。
	葬祭費	被保険者が死亡したときに喪主に対して支給します（2万円）。
移送費	医師の指示により移送された際の費用を保険給付します。	
審査支払手数料	鳥取県国保連合会へ支払うレセプト処理に係る手数料です。	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 国民健康保険法	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,620,196	0	1,613,536	3,920		2,740	1,492,449	
令和元年度	1,528,404		1,522,224	3,640		2,540		
令和2年度	1,550,753	0	1,545,021	3,080	0	2,652		
前年度増減	22,349	0	22,797	-560	0	112		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

国民健康保険特別会計

事業番号	事業名		保健事業費	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係		
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策
予算区分	款	6	保健事業費	項	目	
事業期間	開始	平成16年度		終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	22,337		11,220			11,117	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	1,425	前年度				会計年度職員	2.6
トータルコスト	25,065	主な業務内容					特定健診・特定保健指導、糖尿病性腎症重症化予防等の保健事業

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国民健康保険被保険者、その他町民（エイズ予防啓発のみ）	
事業の目的 (なんのために)	医療費の増加を抑制し、保険財政の安定化を図ることを目的とします。	
事業の内容 (どうやって)	増え続ける医療費を適切に抑制し、保険財政の安定を図るため次のとおり各種事業を行います。 (単位：千円)	
	種別	内 容
	エイズ予防啓発	中学3年生を対象とした性教育講演会を開催します。
	ジェネリック医薬品普及啓発	保険証更新時等にジェネリック医薬品希望シール・カードを配布します。また、ジェネリック医薬品差額通知を対象者に送付します。
	医療費通知	医療費通知を対象者に送付し、医療費に対する関心を促します。
	特定健康診査	特定健康診査（メタボリックシンドロームに着目した健康診査）を行い、生活習慣病の予防や重症化の抑制を行います。
	特定保健指導	特定健康診査受診者の結果から、生活習慣病の発症リスクが高い人に対して保健指導を行い、生活習慣病の発症や重症化を抑えます。
	人間ドック助成	疾病の早期発見及び健康増進を図るため、人間ドックの受診費用の一部助成を行いません。対象者は40～70歳の5歳刻みの被保険者です。
	糖尿病性腎症重症化予防	糖尿病の重症化による腎臓機能低下を未然に防ぐため、看護師による保健指導を行います。
特別調整交付金申請事業	県補助金（特別調整交付金）にある「結核・精神の医療費が多額であること」の申請可否の判断のため、医療費データを抽出・分析します。	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 国民健康保険法	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	17,308	0	4,800	0	0	12,508	14,233	
令和元年度	19,852	0	8,685	0	0	11,167		
令和2年度	22,337	0	11,220	0	0	11,117		
前年度増減	2,485	0	2,535	0	0	-50		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

国民健康保険特別会計

事業番号	事業名		その他国保に関する事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり		施策
予算区分	款		項		目
事業期間	開始	平成16年度		終了	実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	553,609	2,541	16,146	143,912		391,010	保険基盤安定繰入金（保険税軽減分） 62,837千円 "（保険者支援分）37,781千円 職員給与費等繰入金21,347千円 財政安定化支援事業繰入金15,848千円 その他（法定外）繰入金4,092千円 延滞金等2,007千円
正職員人件費	4,559	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.7
会計年度職員人件費	0	前年度	0				会計年度職員 0.0
トータルコスト	558,168	主な業務内容					県への納付金の支払い、その他国保に関する各種調査・報告等

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国民健康保険被保険者、職員等、県	
事業の目的 (なんのために)	国民健康保険事業の円滑な運営を図ることを目的とします。	
事業の内容 (どうやって)	保険給付費、保健事業費以外に、次のような事業を行います。 (単位：千円)	
	種別	内 容
	一般管理費	正規職員2名の給与等、国保連合会に支払う各種手数料等を支払います。
	運営協議会費	国保運営協議会に関する経費（主に委員報酬）です。
	国民健康保険事業費納付金	平成30年度からの国保広域化に伴い、県が決定した納付金を保険税その他の財源を元に県に対して納付します。この納付金等を財源として県は市町村が医療費を支払うために必要な金額を交付金として全額市町村に交付します。 また、市町村が納めた納付金により、後期高齢者支援金、介護納付金を県が診療報酬支払基金へ支払います。
	基金積立金	被保険者から徴収した保険税のうち、納付金や保健事業に充てた余剰分を将来に備えて財政調整基金に積み立てるものです。
諸支出金	保険税が過誤納となったときの還付金・還付加算金や、前年度以前の国庫支出金等の返還を行うための費用です。	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 国民健康保険法	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	527,460		5,856	145,159		376,445	577,139	
令和元年度	544,459		15,971	137,869		390,619		
令和2年度	553,609	2,541	16,146	143,912	0	391,010		
前年度増減	9,150	2,541	175	6,043	0	391		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

介護保険特別会計

事業番号		事業名	介護保険特別会計		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課	担当係	高齢福祉係				
総合計画	基本施策	健やかで思いやりのあるまちづくり			主要施策	高齢者の生きがい対策、福祉の充実	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款		項		目		
事業期間	開始		終了		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,147,528	549,653	297,856	1,300,012			保険料 429,674千円 支払基金554,542千円 繰入金 310,683千円 諸収入 5,118千円
正職員人件費	45,591	前年度	43,584	正職員年間人件費	6.513	正職員	7.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	6.0
トータルコスト	2,147,528	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	本町のすべての高齢者及び高齢者を支援する者
事業の目的 (なんのために)	高齢者が住み慣れた地域で、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう支援します。 介護サービスの確保及び健康、介護、介護予防、地域での社会参加を支援する体制の重要性を念頭に置き、高齢者が地域の中で、お互いに支えあいながら安心して生活できるような環境の構築の推進を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○総務費 67,916千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業の円滑な運営に係る人件費及び事務費等です。町費10/10 職員給料等 17,100千円 報酬等 4,080千円 事務用品等 1,317千円 委託料 1,465千円 負担金 8,306千円 地域包括支援センター運営費 35,648千円 【国39% 県19.5%町19.5%】 <p>○介護保険給付費 1,973,121千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護等認定者が介護等サービスを利用できるよう保険給付を行います。 介護給付費 居宅 1,224,100千円 【国27% 県12.5%町12.5% 保険料48%】 施設 614,230千円 【国22% 県17.5%町12.5% 保険料48%】 予防給付費 居宅 24,680千円 【国27% 県12.5%町12.5% 保険料48%】 高額介護サービス等費 45,100千円 【国27% 県12.5%町12.5% 保険料48%】 特定入所者介護サービス費 62,120千円 【国27% 県12.5%町12.5% 保険料48%】 審査支払手数料等 2,375千円 【国27% 県12.5%町12.5% 保険料48%】 <p>○地域支援事業費 88,718千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護状態となる前からの介護予防事業として、地域包括支援センターが主体となり地域における包括的な支援を行います。 ①介護予防・日常生活支援総合事業 【国25% 県12.5%町12.5% 保険料50%】 <ul style="list-style-type: none"> 訪問型サービス 7,634千円 通所型サービス 46,000千円 介護予防ケアマネジメント等 3,958千円 一般介護予防事業 25,706千円 ②包括的支援事業・任意事業 【国38.5% 県19.25%町19.25% 保険料23%】 <ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業 2,037千円 認知症地域支援事業ほか 2,939千円 <p>○その他支出金 17,644千円</p> <ul style="list-style-type: none"> その他支出金 252千円 基金積立金 17,391千円 予備費 1千円

前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 109="" 125"="" 191="" 50="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h4>5 コストの推移</h4>

年度	当初予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,211,023	552,460	310,945	1,347,611		7	2,117,066	保険料、繰入金、諸収入
令和元年度	2,144,116	547,100	297,290	1,299,719		7		保険料、繰入金、諸収入
令和2年度	2,147,528	549,653	297,856	1,300,012		7		保険料、繰入金、諸収入
前年度増減	3,412	2,553	566	293	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

後期高齢者医療特別会計

1 基本情報

事業番号	事業名			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課		担当係	保険係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目
	施策	1	健康に生きるまちづくり		施策
予算区分	款		項		目
事業期間	開始	平成20年度		終了	-
				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	226,590	0	0	62,991	0	163,599	事務費繰入金1,251千円 保険基盤安定繰入金61,427千円 保険料還付金等313千円
正職員人件費	1,954	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費		前年度	0				会計年度職員 0.0
トータルコスト	228,544	主な業務内容		被保険者から徴収した保険料を後期高齢者医療広域連合へ納付する等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	後期高齢者医療被保険者
事業の目的 (なんのために)	後期高齢者医療制度を円滑に運営します。
事業の内容 (どうやって)	<p>琴浦町後期高齢者医療被保険者 3,465人(令和元年10月末時点) 後期高齢者医療の被保険者に対して、保険証等の交付を行います。また、後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を町が徴収し、徴収した保険料は負担金として後期高齢者医療広域連合へ納付します。</p> <p>1. 総務費 1,251千円 2. 後期高齢者医療広域連合納付金 225,025千円 保険料等負担金 163,598千円 保健基盤安定制度分 61,427千円 3. 諸支出金 311千円 4. 予備費 3千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 688="" 702"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>高齢者の医療の確保に関する法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	214,159			64,689		149,470	211,671	
令和元年度	213,513			64,807		148,706		
令和2年度	226,590	0	0	62,991	0	163,599		
前年度増減	13,077	0	0	-1,816	0	14,893		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：福祉あんしん課

単位：千円

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
社会福祉対策	568	社会福祉事業費	継続	8-1	24,183	22,259	20,879	1.0	0.3
	573	障がい者福祉費	継続	8-3	6,581	7,174	6,960	0.5	
	1222	障がい者在宅生活 支援事業	廃止		0	1,497	1,816	0.0	
	1251	自立支援給付事業	継続	8-5	518,762	502,784	471,827	1.2	
	1254	特別障がい者等手 当支給事業	継続	8-7	11,063	11,752	10,546	0.1	
	1255	地域生活支援事業	継続	8-8	23,999	18,921	18,086	0.7	
	1275	手話通訳者派遣事 業	継続	8-10	68	62	19	0.1	
	1311	療養介護医療費事 業	継続	8-12	11,892	10,439	9,238	0.1	
				小計	596,548	574,888	539,371	3.7	0.3
児童福祉対策	582	特別児童扶養手当 支給事業	継続	8-13	95	83	84	0.1	
	1185	児童扶養手当支給 事業	継続	8-14	77,140	104,658	78,637	0.5	
	92	入学支度金	廃止		0	150	80	0.2	
	1141	母子福祉事業	継続	8-16	3,583	3,731	6,504	0.5	
	1140	障がい児通所給付 事業	継続	8-18	17,060	29,238	17,402	0.5	
				小計	97,878	137,860	102,707	1.8	0.0
生活支援	1132	生活保護総務事業	継続	8-20	1,717	1,886	1,388	0.3	
	1133	生活保護扶助事業	継続	8-22	202,870	208,102	180,452	2.3	
	1249	自立相談支援事業	継続	8-24	6,466	15,537	15,901	0.5	2.0
	1426	低所得者・子育て世帯 向けプレミアム商品券 事業	廃止		0	25,771	0	0.0	0.0
				小計	211,053	251,296	197,741	3.1	2.0
				所属合計	905,479	964,044	839,819	8.6	2.3

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	568	事業名	社会福祉事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	社会福祉の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	4	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			重点項目			
	施策		医療と福祉の充実			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	社会福祉事業費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	24,183		10	10,427		13,746	地域福祉基金
正職員人件費	6,513	前年度	5,204	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0
会計年度職員人件費	390	前年度	0			会計年度職員	0.3
トータルコスト	31,086	主な業務内容 補助金交付事業、民生児童委員協議会事務局、追悼式					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 補助金交付事業……社会福祉協議会、原爆被害者協議会、遺族連合会、民生児童委員協議会 2. 地域福祉計画改訂事業 3. 民生児童委員関連事業 4. 戦没者追悼式……先の大戦における戦没者の遺族 5. 負担金……中部民生児童委員協議会、鳥取県社会福祉協議会 5. 赤十字活動資金募集事務、特別弔慰金支給事務に係る人件費 ……全戸（活動資金募集）、戦没者遺族
事業の目的 (なんのために)	<p>住民が安心して暮らせる地域をめざして、地域における福祉の増進を目的とします。</p> <p>地域福祉事業の実施や福祉団体への補助金の交付等により公的制度和住民同士の相互扶助による福祉の充実をめざします。</p>
事業の内容 (どうやって)	<p>1. 補助金交付事業 20,556千円</p> <p>【社会福祉協議会】 19,833千円</p> <p>(1) 地域福祉事業費 14,127千円 地域福祉事業に係る費用を補助します。</p> <p>(2) 施設管理費 5,706千円 社会福祉センター、老人福祉センターの管理に係る費用を補助します。</p> <p>【原爆被害者協議会】 9千円 原爆被害者協議会が鳥取県及び中部団体に支払う負担金の1/2を補助します。上限1万円。</p> <p>【遺族連合会】 120千円 全国戦没者追悼式、鳥取県護国神社例祭、鳥取県戦没者追悼式、遺族大会、会員相互の交流事業に係る経費について12万円を上限に補助します。</p> <p>【民生児童委員協議会】 594千円 研修会費、事務費、会議費、旅費等の活動費の補助を行います。 活動費9,000円×66人=594,000円</p> <p>2. 地域福祉計画策定委員報償金 36千円</p> <p>地域福祉計画改訂にあたり策定委員会を開催します。 委員報償金 2,000円×9人×2回=36,000円</p> <p>3. 民生委員活動費（費用弁償）の支給 2,672千円</p> <p>委員活動に係る費用弁償費として日常活動費を支給します。</p> <p>(1) 会長58,800円/年 (2) 委員40,200円/年×65人=2,613,000円 合計2,671,800円</p> <p>4. 民生委員推薦会委員報償金 18千円</p> <p>任期途中退任者があった場合後任者を推薦するため民生委員推薦会を開催します。 委員報償金 2,000円×9人=18,000円 【県負担金】10,000円</p> <p>5. 戦没者追悼式 158千円</p> <p>先の大戦で亡くなった1,094柱の慰霊のため、遺族会遺族のほか来賓を招き執り行います。</p> <p>(1) 報償費 70千円 お供え菓子代 (2) 需用費 80千円 花代 70,000円、事務用品 10,000円 (3) 役務費 8千円 白布クリーニング代 2,500円×3枚=7,500円</p>

	6. 負担金 311千円 (1) 中部民生児童委員協議会負担金 231千円 3,500円×66人=231,000円 (2) 鳥取県社会福祉協議会負担金 80千円 14円×5,716世帯=80,000円(千円未満切捨)
	7. 社会福祉事業に係る事務 402千円 戦没者等の遺族に対する第11回特別弔慰金申請(対象者450人)に係る事務補助 報酬 事務補助 925円×7時間×60日×1人=388,500円 費用弁償 通動手当 4,200円×3カ月×1人=12,600円
	8. 一般事務費 30千円

前年度からの改善点等 社会福祉協議会補助金の見直しを行います。

根拠法令等 法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし ()
 規程の名称 琴浦町民生児童委員協議会補助金交付要綱、琴浦町社会福祉協議会補助金交付要綱、
 琴浦町原爆被害者協議会補助金交付要綱、琴浦町遺族連合会補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	27	28	29	30	元(現時点)
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	26,616		130			26,486	20,879	
平成31年度	22,259		130			22,129		
令和2年度	24,183		10			24,173		
前年度増減	1,924	0	-120	0	0	2,044	0	

令和 2 年度 事業説明書

会計

1 基本情報

事業番号	573	事業名	障がい者福祉費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	魅力あるしごとの創出			重点項目			
	施策	2	障がい者雇用の推進			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費
事業期間	開始		終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他			

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,581		1,385			5,196	
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	9,838	主な業務内容		補助金等交付事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各種障がい者手帳所持者、難病患者、精神通院患者
事業の目的 (なんのために)	障がい児・者の自立促進・生活改善・社会参加を増進するため、国の制度（自立支援医療・自立支援給付・地域生活支援事業等）では、十分対応できない部分についても細やかな支援を行うことで、障がい児・者の福祉の充実を図ります。必要とする人に必要な支援が行き届くよう、保健、医療、教育、雇用など各関係機関との連携を図りながら施策を推進していきます。
	<p>○委託料 1,978千円</p> <p>1 成年後見センター委託事業 867千円 ・中部圏域1市4町共同委託事業です。成年後見制度に関する利用相談及び相談対象者への情報提供成年後見手続き支援、各団体との連絡調整、広報等に関する業務を委託します。</p> <p>2 【改】 重度障がい者タクシー料金助成委託料 765千円 ・重度障がい（身体手帳1・2級、精神手帳1級、療育A）のある移動困難者に対して1ヶ月あたり2枚を交付し、交通費の負担軽減を図ります。 $500円 \times 85人 \times 24枚 \times 75\% = 765,000円$</p> <p>3 身体・知的障がい者相談員活動事業 50千円 ・身体障がい者、知的障がい者各1名に委託し、障がい者の相談に応じます。 $24,900円 \times 2人 = 49,800円$</p> <p>○負担金・補助事業 1,661千円</p> <p>1 各種団体への補助金・負担金 ・各種団体に活動を支援するための補助金・負担金 332千円 東伯郡身体障害者協会負担金 56千円 町身体障害者福祉協会補助金 174千円 町手をつなぐ育成会補助金（肢体不自由児者父母の会 10千円含む） 92千円</p> <p>2 障がい者グループホーム等夜間世話人配置事業補助金【県50% 町50%】1,329千円 ・自立支援法に定める報酬単価では各事業所の運営が厳しいことから、本補助金を交付し、グループホームの運営の安定化を図ります。 $460円 \times 1人 \times 365日 = 167,900円$ $570円 \times 2人 \times 365日 = 416,100円$ $680円 \times 1人 \times 365日 = 248,200円$ $680円 \times 2人 \times 365日 = 496,400円$</p> <p>○【改】 小規模作業所等通所障がい者交通費助成事業 701千円 ・障がい者小規模作業所に通所される方に対して交通費の一部を助成し、自立促進と負担軽減を図ります。 就労継続支援B型11人 $\times 4,900円 \times 12ヶ月 = 646,800円$ 就労移行利用者1人 $\times 4,500円 \times 12ヶ月 = 54,000円$</p>

	○障がい者インフルエンザ助成事業 60千円			
	・重度障がい者（身体手帳1・2級、療育A、精神手帳1級）に対して、インフルエンザ予防接種を推進し、障がいの重度化を防止します。 対象者：身体60人 療育21人 精神7人 合計88人 助成額1,500円 1,500円×40人=60,000円			
	○重度在宅障がい者児者福祉手当支給事業 888千円			
	・特別障害者手当及び障害児福祉手当の受給者に対し月に2,000円の手当を追加支給します。 2,000円×37人×12ヶ月=888,000円			
	○重症心身障害児者等受入事業所看護師配置事業【県50% 町50%】 1,444千円			
・日常的に医療行為が必要な重症心身障がい児者又は重度肢体不自由児者を受け入れており、自立支援法に定める基準以上の看護師配置を行っている事業所に対して費用の一部を給付します。 9,890円×1人×146日=1,443,940円				
○その他 238千円				
普通旅費		83千円	通信運搬費	40千円
消耗品		10千円	手数料	22千円
前年度からの改善点等	【改】重度障がい者タクシー料金事業について、自家用車を運転することが困難である移動困難者に対する支援制度とします。 【改】小規模作業所等通所障がい者交通費助成事業について、自立促進及び訓練意欲を引き出すための制度とします。			
根拠法令等	□法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 □訓令・要綱 □なし □()			
規程の名称	琴浦町障がい者相談員設置要綱 琴浦町障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業補助金交付要綱 琴浦町身体障害者福祉協会補助金交付要綱 琴浦町腎臓機能障がい者及び小規模作業所等通所障がい者交通費助成要綱 琴浦町重度障がい者タクシー料金助成事業実施要綱 琴浦町障がい児者インフルエンザ予防接種助成事業実施要綱			

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
障がい者インフルエンザ接種率	千円	目標					
		実績	23人 35	26人 37	21人 30	34人 51	19人 39
		達成率					
障がい者交通費助成	千円	目標					
		実績	17人 943	19人 891	22人 1,116	18人 1,017	18人 517
		達成率					
重度障がい者タクシー料金助成事業	千円	目標					
		実績	89人 835	93人 827	101人 881	104人 928	113人 714
		達成率					
重度在宅障がい児者福祉手当	千円	目標					
		実績	51人 1,034	47人 894	40人 838	40人 862	-
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	7,868		403			7,465	6,960	
令和元年度	7,174		1,577			5,597		
令和2年度	6,581		1,385			5,196		
前年度増減	-593	0	-192	0	0	-401		

1 基本情報

事業番号	1251	事業名	自立支援給付事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	-	-	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	-	-		重点項目				
	施策	-	-		施策				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費
事業期間	開始		終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他			

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	518,762	258,959	129,479			130,324		
正職員人件費	7,816	前年度	7,806	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.2	
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員		
トータルコスト	526,578	主な業務内容						

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各種障がい者手帳所持者、難病患者、精神通院患者						
事業の目的 (なんのために)	障がい児・者の自立促進・生活改善・社会参加を増進するため、障害福祉サービスの充実及び補装具給付を行います。多様化する対象者のニーズに即し、それぞれが望む生活を実現するために、必要な支援として訪問サービス・日中活動サービス・居住サービス・相談支援等のサービス利用の支給決定を行います。						
事業の内容 (どうやって)	○補装具給付事業【国1/2 県1/4】 3,670千円						
	・申請に基づき、補装具（車椅子、義肢、補聴器等）を支給します。						
	令和2年度	交 付			修 理		
	見込み	件数	単価	金額	件数	単価	金額
	装具	1	48,000	48,000	1	29,000	29,000
	義肢	1	401,000	401,000	1	42,000	42,000
	車椅子	5	380,000	1,900,000	8	38,000	304,000
	補聴器	5	70,000	350,000	4	25,000	100,000
	その他	5	99,200	496,000	小計		475,000
	小計	3,195,000			合計	3,670,000	
○自立支援給付事業【国1/2 県1/4】 514,248千円							
・申請に基づきサービスを支給します。							
訪問サービス	居宅介護（ヘルパー）、通院介助、重度訪問介護						
日中活動サービス	生活介護（デイサービス）、療養介護						
居住サービス	施設入所支援、共同生活援助（グループホーム）						
就労サービス	就労移行支援、就労継続支援						
	サービス	単 価	人数	月	金 額		
	居宅介護	50,000	10	12	6,000,000		
	同行援護	119,000	2	12	2,856,000		
	療養介護	249,000	12	12	35,856,000		
	生活介護	185,000	68	12	150,960,000		
	短期入所	62,000	3	12	2,232,000		
	施設入所支援	122,000	39	12	57,096,000		
	共同生活援助	147,000	43	12	75,852,000		
	宿泊型自立訓練	127,000	2	12	3,048,000		
	就労移行支援	134,000	3	12	4,824,000		
	就労継続支援A型	149,000	8	12	14,304,000		
	就労継続支援B型	136,000	86	12	140,352,000		
	居宅介護（基準該当）	6,000	2	12	144,000		
	生活介護（基準該当）	25,000	3	12	900,000		
	特定障害者特別給付費（施設入所、GH家賃）	11,000	82	12	10,824,000		
	計画相談支援	15,000	50	12	9,000,000		
	合計				514,248,000		

	○その他 844千円	
	消耗品費	20千円
	手数料 国保連審査事務支払手数料等	769千円
	借上料 国保連伝送端末システム端末借上料	55千円
前年度からの改善点等		
根拠法令等	□法令(義務) □法令(任意) □条例 ■規則 □訓令・要綱 □なし □()	
規程の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 琴浦町障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。					
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自立支援給付費	千円	目標					
		実績	405,964	433,091	433,864	466,414	318,721
		達成率					
補装具給付費	千円	目標					
		実績	2,957	3,467	2,592	4,655	4,170
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	438,743	218,974	109,487			110,282	471,827	
令和元年度	502,784	250,632	125,316			126,836		
令和2年度	518,762	258,959	129,479			130,324		
前年度増減	15,978	8,327	4,163	0	0	3,488		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1254	事業名	特別障害者等手当支給事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	-	-		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	-	-			重点項目				
	施策	-	-			施策				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	11,063	8,297				2,766		
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員		
トータルコスト	11,714	主な業務内容						

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	在宅で生活する重度の障がい者を有する人
事業の目的 (なんのために)	重度障がい者を有する人に対して特別障害者手当（障害児福祉手当）を支給し福祉の増進を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○特別障害者等手当支給事業【国3/4 町1/4】 11,063千円</p> <p>・在宅で生活をされている重度の障がいのある人に手当を支給します。申請受付から支給決定・支払事務まで福祉事務所が実施します。</p> <p>特別障害者手当 27,200円×29人×12月=9,465,600円</p> <p>障害児福祉手当 14,790円×9人×12月=1,597,320円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 605="" 622"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>特別児童扶養手当等に関する法律
琴浦町特別障害者手当等の支給に関する事務取扱規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。		指標					
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
特別障害者手当支給 事業	千円	目標					
		実績	52人 12,492	46人 11,175	40人 10,159	40人 10,546	38人 6,779
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	11,373	8,529				2,844	10,546	
令和元年度	11,752	8,814				2,938		
令和2年度	11,063	8,297				2,766		
前年度増減	-689	-517	0	0	0	-172		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1255	事業名	地域生活支援事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	-	-		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	-	-			重点項目			
	施策	-	-			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	23,999	6,496	4,889	40		12,574	
正職員人件費	4,559	前年度	4,554	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.7
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	28,558	主な業務内容		給付決定、補助金申請業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各種障がい者手帳所持者、難病患者、精神通院患者				
事業の目的 (なんのために)	障がい児・者の自立促進・生活改善・社会参加の増進を図ります。				
	○委託料 6,075千円 ・障がい者自立支援システム保守委託料 344,000円 ・鳥取県中部の1市4町が合同で業務委託し、事業を行います。				
	事業名	内容	金額		
	中部圏域障がい者地域生活支援センター事業	相談支援業務・研修の実施	2,045,000	※	
	意思疎通支援事業	聴覚障がい者への手話通訳者等派遣事業	1,626,000		
	中部圏域障がい者自立支援協議会運営	中部圏域自立支援協議会の運営	990,000	※	
	聴覚障がい者生活支援事業	コミュニケーションを保障しながら、活動の場を提供	362,000		
	点訳・朗読奉仕員養成研修	点訳朗読奉仕員の養成研修の実施	48,000		
	手話奉仕員養成研修	手話奉仕員の養成研修の実施	365,000		
	【新】障がい児相談支援事業	児童相談支援業務の体制強化(4町委託)	295,000	※	
	※の財源は交付税。※以外は【国33% 県25% 町42%】		合計	5,731,000	
	○障害支援区分認定審査負担金【広域連合に委託】【交付税措置】 585千円				
	・障害福祉サービス利用に必要な障害支援区分の認定事務費用です。				
	○日常生活用具給付事業【国33% 県25% 町41%】 4,398千円				
	・日常生活の便宜を図るための用具を給付します。 (ストマ用装具、じょくそう防止用マット、痰吸引器など)				
	品目	単価	人数	月	金額
	紙おむつ	11,700	5	12	702,000
	蓄尿袋	8,600	11	12	1,135,200
	蓄便袋	6,100	26	12	1,903,200
	その他日常生活用具	65,700	10		657,000
			合計	52	4,397,400
	○日中一時支援事業【国33% 県25% 町41%】 8,934千円				
	・障がい者の日中の活動場所及び障害児の放課後、長期休暇中の居場所を確保します。				
	事業所	単価	人数	月	金額
	A	34,000	1	12	408,000
	B	31,000	13	12	4,836,000
	C	65,000	2	12	1,560,000
	D	8,000	1	12	96,000
	E	43,000	3	12	1,548,000
	E(長期休暇)	10,800	1	45日	486,000
			合計	21	8,934,000

○移動支援事業【国33% 県25% 町41%】 3,102千円

・障がい者の外出及び余暇活動等、社会参加のための外出時の移動を支援します。

事業所	単価	人数	月	金額
A	8,500	1	12	102,000
B	11,000	1	12	132,000
C	19,000	3	12	684,000
D	16,000	3	12	576,000
E	67,000	2	12	1,608,000
合計		10		3,102,000

○自動車改造費助成・運転免許取得助成事業【交付税措置】100千円

・下肢・体幹機能に障がいがあり、自動車を改造することで、就職など社会参加が見込まれる場合や各種障がい者手帳所持者であって、免許取得により就職など社会参加が見込まれる場合に助成を行います。

運転免許取得費用助成 100,000円×1件=100,000円

○その他 805千円

報償金 432千円
 成年後見報酬 18,000円×2件×12月=432,000円
 手数料 373千円
 成年後見手数料 70,000円×1件=70,000円
 主治医意見書 4,320円×70件=302,400円

前年度からの改善点等

【新】障がい児相談支援事業により、日常生活活動が困難なケースに対応できるよう中部4町が業務委託し相談支援体制を強化します。

根拠法令等

法令(義務) 法令(任意) 条例 規則 訓令・要綱 なし

規程の名称

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律
 琴浦町地域生活支援事業実施要綱
 琴浦町地域生活支援事業給付費支給要綱
 琴浦町日常生活用具費支給要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	28	29	30	元	2
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
日常生活用具給付費	千円	目標					
		実績	4,202	4,842	4,134	4,579	4,196
		達成率					
日中一時支援事業	千円	目標					
		実績	3,680	4,146	5,261	4,418	4,843
		達成率					
移動支援事業	千円	目標					
		実績	1,710	1,365	1,819	2,935	1,754
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	15,778	3,872	3,520	96		8,290	18,086	
令和元年度	18,921	5,608	3,571	48		9,694		
令和2年度	23,999	6,496	4,889	40		12,574		
前年度増減	5,078	888	1,318	-8	0	2,880		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1275	事業名	手話通訳者派遣事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	-	-		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	-	-			重点項目	
	施策	-	-			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目
事業期間	開始	平成27年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	68					68	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員			
トータルコスト	719	主な業務内容		支払業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	聴覚障がい等により、音声による情報確保が困難な人					
事業の目的 (なんのために)	音声に代わる方法として、手話通訳者や要約筆記者を講演会等に派遣し誰もが安心して参加できる会とします。					
事業の内容 (どうやって)	<p>○手話通訳者等派遣事業 68千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県聴覚障がい者意思疎通支援事業の規定に基づき聴覚障害者協会に派遣依頼をします。 派遣単価：開始から1時間までは3,000円（その後は、30分ごとに1,500円） ※手話通訳者 2人派遣の場合は、1人分を県が補助します。 ※要約筆記者 4人派遣の場合は2人分、3人派遣の場合は1人分を県が補助します。 <p>・報償金 54,000円 手話通訳者謝金 3,000円×12時間=36,000円 要約筆記者謝金 3,000円×6時間=18,000円</p> <p>・交通費 14,000円 2,000円×7人分=14,000円</p> <p>【予定イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式 ・認知症フォーラム ・介護予防フォーラム 					
前年度からの改善点等						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 6"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
手話通訳者等派遣事業	千円	目標					
		実績	3	3	2	2	2
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	62					62	19	
令和元年度	62					62		
令和2年度	68					68		
前年度増減	6	0	0	0	0	6		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1311	事業名	療養介護医療費事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	-	-		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	-	-			重点項目				
	施策	-	-			施策				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	障がい者福祉費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	11,892	5,940	2,970			2,982	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員			
トータルコスト	12,543	主な業務内容		給付決定事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	自立支援医療に位置づけられている医療である療養介護医療に該当する医療を受ける人
事業の目的 (なんのために)	障がいの軽減、除去や機能回復のために受ける医療の費用を負担することで対象者の経済的負担を軽減します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○療養介護医療費事業【国1/2 県1/4 町1/4】 11,892千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費の全体から、保険者負担の7割、自己負担の1割（又は月額自己負担上限額）を除いた部分を町が負担します。 ・療養介護医療費支払手数料 12,000円 ・養介護医療給付費 12名 11,880,000円 <ul style="list-style-type: none"> 国保 80,000円×9人×12ヶ月=8,640,000円 社保 90,000円×3人×12ヶ月=3,240,000円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 643="" 658"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績	10名 8,247	10名 7,907	10名 8,809	11名 9,232	12名 6,268
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,155	4,572	2,286			2,297	9,238	
令和元年度	10,439	5,214	2,607			2,618		
令和2年度	11,892	5,940	2,970			2,982		
前年度増減	1,453	726	363	0	0	364		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	582	事業名	特別児童扶養手当支給事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童民生費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	95	94				1	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	746	主な業務内容		進達等の事務処理業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	20歳未満の障がい者を有する児童を家庭で監護または養育する人（保護者等）	
事業の目的 (なんのために)	精神又は身体に障がい者を有する児童の保護者等に手当を支給することにより福祉の増進を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○特別児童扶養手当支給事務【国10/10】 95千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者の請求に基づき、提出された書類を審査し県に進達します。 事務費1,844円（県提示額）×51人＝94,044円 【内訳】 消耗品（コピー代等） 73千円 通信運搬費（切手代84円×51人×5回＝21,420円） 22千円 	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）	
規程の名称	特別児童扶養手当等に関する法律	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績	67	70	76	84	8	
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	75	74				1	84	
令和元年度	83	82				1		
令和2年度	95	94				1		
前年度増減	12	12	0	0	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1185	事業名	児童扶養手当支給事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	77,140	25,689				51,451	
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	80,397	主な業務内容		認定請求受付・決定事務、現況届受付・決定事務、支給事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	父母の離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童を監護している父又は母
事業の目的 (なんのために)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を願って支給される手当事業です。
事業の内容 (どうやって)	<p>○児童扶養手当事業 77,140千円</p> <p>ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を願って5,7,9,11,1,3月に支給します。</p> <p>(想定対象者数200名(全部停止者含む))</p> <p>報酬 6千円 障害判定にあたり、適正要否の審査を専門医(内科・精神)に依頼します。 内科 3,000円×1回、精神科 3,000円×1回</p> <p>需用費 20千円</p> <p>役務費 45千円 現況届通知 200人×140円=28,000円 現況届結果通知 200人×84円=16,800円</p> <p>扶助費 77,069千円 【国1/3、町2/3】 全部支給 77人×42,910円×12ヶ月=39,648,840円 一部支給 78人×30,310円×12ヶ月=28,370,160円 第2子加算 60人×10,040円×12ヶ月=7,228,800円 第3子加算 25人×6,070円×12ヶ月=1,821,000円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 487="" 531="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>児童扶養手当法、児童扶養手当法施行令、児童扶養手当法施行規則、琴浦町児童扶養手当の支払日を定める規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">8-14</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	84,711	28,199				56,512	78,637	
平成31年度	104,658	34,840				69,818		
令和2年度	77,140	25,689				51,451		
前年度増減	-27,518	-9,151	0	0	0	-18,367	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1141	事業名	母子福祉事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,583	2,090	595	1		897	母子生活支援施設入所費本人負担
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費		6,513	正職員 0.5
会計年度職員人件費	0	前年度	0				会計年度職員 0.0
トータルコスト	6,840	主な業務内容		母子に関する相談、母子生活支援施設入所措置、給付金支給事務等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	母子世帯及び父子世帯
事業の目的 (なんのために)	母子家庭および父子家庭の経済的自立を図ること、また就労支援、生活支援を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 母子生活支援施設措置 1,963千円 【国1/2、県1/4、町1/4】 DV被害者、養育に欠ける者を母子生活支援施設に入所させて生活を支援し、自立を図ります。 委託料 1,963千円 母子生活支援施設措置委託料 ○ 助産施設 420千円 【国1/2、県1/4、町1/4】 経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、助産施設において助産実施します。 委託料 420千円 助産施設委託料 ○ 高等職業訓練促進給付金 1,200千円 【国3/4、町1/4】 就職の際に有利で生活の安定に資する資格の取得を促進するため、1年以上養成機関で修業する場合給付金を支給します。(看護師・保育士資格等) 扶助費 1,200千円 高等職業訓練促進給付金 1件
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 752="" 766"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>母子及び父子並びに寡婦福祉法、琴浦町高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱、琴浦町ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業実施要綱、琴浦町自立支援教育訓練給付金事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	8,050	4,723	1,311	1		2,015	6,504	母子生活支援施設入所費本人負担
平成31年度	3,731	2,199	595	1		936		母子生活支援施設入所費本人負担
令和2年度	3,583	2,090	595	1		897		母子生活支援施設入所費本人負担
前年度増減	-148	-109	0	0	0	-39	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1140	事業名	障がい児通所給付事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童民生費	目	5	児童措置費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	17,060	8,474	4,252			4,334	
正職員人件費	3,257	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	
トータルコスト	20,317	主な業務内容		給付決定業務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	身体・知的・精神に障がいのある児童、発達障がい児及び難病をもつ児童																																			
事業の目的 (なんのために)	児童が心身ともに健やかに育つよう、集団生活への適応訓練、理学療法・機能訓練、生活能力向上のために必要な訓練を行います。																																			
事業の内容 (どうやって)	<p>○障がい児通所給付事務【国1/2 県1/4 町1/4】 16,888 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請に基づきサービスを支給します。 <ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援：日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、治療を行います。 医療型児童発達支援：理学療法等の機能訓練又は医療による支援を行います。 放課後等デイサービス：生活するために必要な訓練を放課後や休日に実施します。 保育園等訪問支援：園において集団生活ができるよう専門的支援を行います。 サービス利用計画：保護者から相談を受け、児童に合ったサービス内容を個別に検討します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>単価</th> <th>人数</th> <th>月</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>26,000</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>1,248,000</td> </tr> <tr> <td>医療型児童発達支援</td> <td>6,000</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>72,000</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td>63,000</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>13,608,000</td> </tr> <tr> <td>保育所等訪問支援</td> <td>10,000</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>360,000</td> </tr> <tr> <td>サービス利用計画</td> <td>16,000</td> <td>100</td> <td></td> <td>1,600,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合計</td> <td>16,888,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>○障がい児施設医療給付事務【国1/2 県1/4 町1/4】 60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療型児童発達センターに対し医療費の一部を給付します。 5,000円×1人分×12月=60,000円 <p>○児童発達支援センター利用者負担金軽減実施事業給付費【県1/2 町1/2】 30千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターを利用する児童の保護者の経済的負担を軽減します。 500円×1人×5日×12ヶ月=30,000円 <p>○その他 82千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 手数料 81,120円 <ul style="list-style-type: none"> 障がい児福祉サービス請求事務手数料 210円×32件×12月=80,640円 障がい児通所医療給付費審査支払手数料 40円×1件×12月=480円 	サービス	単価	人数	月	金額	児童発達支援	26,000	4	12	1,248,000	医療型児童発達支援	6,000	1	12	72,000	放課後等デイサービス	63,000	18	12	13,608,000	保育所等訪問支援	10,000	3	12	360,000	サービス利用計画	16,000	100		1,600,000	合計				16,888,000
サービス	単価	人数	月	金額																																
児童発達支援	26,000	4	12	1,248,000																																
医療型児童発達支援	6,000	1	12	72,000																																
放課後等デイサービス	63,000	18	12	13,608,000																																
保育所等訪問支援	10,000	3	12	360,000																																
サービス利用計画	16,000	100		1,600,000																																
合計				16,888,000																																
前年度からの改善点等																																				
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 487="" 530="" 956="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律
児童福祉法
琴浦町障害児通所給付費の支給に関する規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">8-18</p>																																			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
障がい児通所給付費	千円	目標					
		実績	5,428	5,962	7,409	17,276	8,351
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	10,221	5,048	2,554			2,619	17,402	
令和元年度	29,238	14,545	7,287			7,406		
令和2年度	17,060	8,474	4,252			4,334		
前年度増減	-12,178	-6,071	-3,035	0	0	-3,072		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1132	事業名	生活保護総務事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	生活困窮者の自立支援			
地方創生 ①	基本テーマ	4	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			重点項目			
	施策		医療と福祉の充実			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	1	生活保護扶助費
事業期間	開始	H24		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,717	1				1,716	交付税対象
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	3,671	主な業務内容		生活保護業務を遂行するための必要経費			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	被保護者
事業の目的 (なんのために)	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行ない、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とします。事業の目的達成のため適正な保護実施に必要な体制を整備します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○生活保護総務費 1,718千円</p> <p>報酬 481千円 医療扶助実施にあたり、適正要否の審査を専門医（内科・精神・歯科）に依頼します。 内科13,570円×2回×12ヶ月、精神科13,570円×1回×10ヶ月、歯科6,500円×1回×3ヶ月</p> <p>需用費 195千円 事務費78,000円、家庭訪問用公用車ガソリン87,000円、修繕費30,000円</p> <p>役務費 342千円 診療・介護報酬支払手数料、預貯金調査等、公用車保険代</p> <p>委託料 7千円 中部広域連合介護扶助審査判定委託料 3,500円×2件</p> <p>使用料及び賃借料 223千円 公用車リース代 18,576円×12ヶ月</p> <p>負担金、補助及び交付金 469千円 生活保護レセプト管理システム共同利用料負担金 30,800円×12ヶ月 【新】健康管理支援サービス利用料 33,000円×3ヶ月</p>
前年度からの改善点等	被保護者健康管理支援事業は被保護者の生活習慣病の発症、重症化予防等を推進するもので、令和3年1月から必須事業として施行されます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 704="" 719"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>生活保護法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)							
	年度毎 KPI	指標	—						
		年度	28	29	30	元	2		
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
被保護世帯	千円	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標							
		実績		113	108	103	98	89	
被保護者数	千円	達成率							
		目標							
		実績		153	139	125	115	104	
		達成率							

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,577	1				1,576	1,388	
令和元年度	1,886	1				1,885		
令和2年度	1,717	1				1,716		
前年度増減	-169	0	0	0	0	-169		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1133	事業名	生活保護扶助事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	4	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			重点項目			
	施策		医療と福祉の充実			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	生活保護扶助費
事業期間	開始	H24		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	202,870	151,395	4,110	500		46,865	生活保護返還金・徴収金
正職員人件費	14,980	前年度	13,010	正職員年間人件費	6,513	正職員	2.3
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	217,850	主な業務内容		生活保護に関する相談、調査、訪問、支給事務等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	被保護者
事業の目的 (なんのために)	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とします。事業の目的達成のため適正な保護実施に必要な体制を整備します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○生活扶助費 202,870千円 【国費 3/4、町費1/4】 生活保護には3種類の扶助費があり、世帯の実情に合わせ必要な扶助を行います。</p> <p>(1) 生活扶助 69,880千円 生活扶助 食費、被服費、電気、ガス水道などの日常生活費 @3,800千円×12月=45,600千円 住宅扶助 家賃、地代、家の簡単な修理費用 @1,300千円×12月=15,600千円 教育扶助 義務教育に必要な学用品、教材費、給食費、学級費などの費用 @27千円×12月=324千円 生業扶助 技能を修得したり、就労に必要な費用、高等就学に必要な学用品 @29千円×12月=348千円 出産扶助 出産に必要な費用 特別基準1件分 @308千円 葬祭扶助 葬式に必要な費用 特別基準1件分 @200千円 就労自立給付金 被保護者の就労による自立を促進する事を目的に、安定した職業に就いた事等により保護を必要としなくなった者に対し給付金を支給します。 @上限300千円×1件=300千円 施設入所扶助費 救護施設入所者への生活扶助 事務費 施設管理費 該当者3人 @200千円×3件×12月=7,200千円</p> <p>(2) 医療扶助 123,360千円 病院、診療所にかかる費用また、補装具通院費で必要と認められるもの @10,280千円×12月=123,360千円</p> <p>(3) 介護扶助 9,120千円 介護サービス、福祉用具、移送費必要な費用と介護保険料の費用 @760千円×12月=9,120千円</p> <p>(4) 見舞金 510千円 被保護者に対する夏季見舞金【県から委託、県費10/10】</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	生活保護法

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。					
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	215,958	161,468	3,500	500		50,490	180,452	
平成31年度	208,102	155,119	5,010	500		47,473		
令和2年度	202,870	151,395	4,110	500		46,865		
前年度増減	-5,232	-3,724	-900	0	0	-608	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

会計

事業番号	1249	事業名	自立相談支援事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
総合計画	基本施策	健やかで思いやりのあるまちづくり			主要施策				
地方創生 ①	基本テーマ	4	誰もが健康で心豊かに暮らせるまちづくり		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			重点項目			
	施策		医療と福祉の充実			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	4	生活困窮者自立支援費	目	1	生活困窮者自立支援費
事業期間	開始	H27		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,466	4,791				1,675	
正職員人件費	3,257	前年度	5,204	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	4,374	前年度	2,324			会計年度職員	2.0
トータルコスト	14,097	主な業務内容		相談、訪問、関係機関との連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	生活困窮者、被保護者
事業の目的 (なんのために)	生活困窮者自立相談支援事業の実施、生活困窮者住居確保給付金の支給、その他生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講じ、生活困窮者の自立の促進を図ります。 また、「しごとプラザ琴浦」と連携をとりながら県の就労支援員、町の相談支援員、ケースワーカー等と共に生活困窮者及び被保護者の就労支援に繋がります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○自立相談支援事業 3,214千円 必須事業【国3/4、町1/4】</p> <p>報酬 1,834千円 自立支援相談員報酬、時間外</p> <p>職員手当 390千円</p> <p>費用弁償 148千円 通勤手当、「相談支援員全国研修会」</p> <p>借上料 217千円 生活困窮者自立支援活動に係る公用車リース料</p> <p>需用費 107千円 事務用品、公用車ガソリン代</p> <p>役務費 15千円 公用車任意保険料</p> <p>負担金 503千円 中部4町で「就労支援員」の共同設置に係る負担金</p> <p>○被保護者就労支援事業 450千円 必須事業【国3/4、町1/4】</p> <p>負担金 450千円 中部4町で「就労支援員」の共同設置に係る負担金</p> <p>○【新】被保護者健康管理支援事業 154千【国10/10】</p> <p>負担金 154千円 中部3町で「健康管理支援サービス初期設定」負担金</p> <p>○住宅確保給付金 102千円 必須事業【国3/4、町1/4】</p> <p>給付金 102千円 転職により住宅を失った又はその恐れの高い生活困窮者に有限で家賃相当額を支給します。</p> <p>○生活困窮者就労準備支援事業 169千円 【国1/2、町1/2】</p> <p>旅費 169千円 「生活保護ケースワーカー全国研修」、「全国生活保護査察指導員研修会」等</p> <p>○診療報酬明細書点検等の充実 156千円 【国3/4、町1/4】</p> <p>委託料 156千円 「レセプト点検事務」を委託</p> <p>○多機関の協働による包括的支援体制構築事業 2,221千円 【国3/4、町1/4】</p> <p>報酬 1,575千円 会計年度任用職員報酬</p> <p>職員手当 354千円</p> <p>費用弁償 144千円 通勤手当、研修</p> <p>旅費 93千円 研修</p> <p>需用費 55千円 事務用品、公用車ガソリン代</p>
前年度からの改善点等	①被保護者健康管理支援事業は被保護者の生活習慣病の発症、重症化予防当を推進するもので、令和3年1月から必須事業として施行されます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 487="" 530="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>生活困窮者自立支援法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">8-24</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標	—	—	—	—	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	19,994	14,764				5,230	15,901	
平成31年度	15,537	11,761				3,776		
令和2年度	6,466	4,791				1,675		
前年度増減	-9,071	-6,970	0	0	0	-2,101	0	

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：子育て応援課

単位：千円

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
児童福祉	576	放課後健全育成事業	継続	9-1	11,999	31,654	29,832	0.3	12.6
	581	児童手当支給事業	継続	9-3	256,794	263,271	255,967	0.4	0.0
	839	要保護児童対策事業	継続	9-4	484	578	527	0.8	0.0
	1062	ファミリーサポートセンター事業	継続	9-5	127	1,857	1,849	0.2	0.9
	1198	子ども・子育て支援事業	継続	9-6	121	65	17	0.1	0.0
	1228	第3子以降出産祝い金交付事業	継続	9-7	2,200	2,200	5,300	0.1	0.0
	1272	教育・保育施設型給付事業	継続	9-8	118,019	113,500	117,631	0.3	0.0
	1309	乳幼児家庭保育支援給付事業	継続	9-9	16,200	14,351	13,980	0.1	0.0
				小計	405,944	427,476	425,103	2.3	13.5
保育所運営	89	保育所運営(配分外)	継続	9-10	145,106	139,339	0	2.5	0.8
	91	特別保育	継続	9-11	32,504	37,363	33,003	0.1	0.0
	369	しらとりこども園	継続	9-12	20,772	63,356	28,351	15.0	21.0
	371	やばせこども園	継続	9-13	16,181	44,127	23,638	13.0	15.6
	372	こがねこども園	継続	9-14	13,215	40,365	18,584	10.0	12.5
	374	ことうらこども園	継続	9-15	9,787	28,023	14,777	8.0	6.2
	375	ふなのえこども園	継続	9-16	12,887	37,263	15,482	10.0	12.4
				小計	250,452	389,836	133,835	58.6	68.5
母子保健	96	一般管理	継続	9-17	74	10	4,764	0.1	0.0
	100	母子保健事業	継続	9-18	19,532	19,257	17,696	2.9	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

	104	予防接種	継続	9-20	39,076	36,915	47,476	0.8	0.0
				小計	58,682	56,182	69,936	3.8	0.0
子育て世代 包括支援	1394	子育て世代包括支 援センター事業	継続	9-21	3,098	4,204	2,176	1.3	0.6
				小計	3,098	4,204	2,176	1.3	0.6
				所属合計	718,176	877,698	631,050	66.0	82.6

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	576	事業名	放課後健全育成事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	子育て応援課		担当係	子ども未来					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町	<input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	11,999	2,602	2,975	6,414	0	8	利用料 5,145千円 多世代交流施設利用料 269千円 ふるさと未来夢基金 1,000千円
正職員人件費	1,628	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	28,522	前年度	-			会計年度職員	12.6 (34人)
トータルコスト	42,149	主な業務内容		放課後児童クラブの運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小学校に就学する児童で、保護者のいずれもが放課後に保護することができないと認められる者、かつ同居の親族が当該児童を保護することができないと認められる者。
事業の目的 (なんのために)	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用し、適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る。
事業の内容 (どうやって)	<p>○放課後児童クラブ管理費（町立4ヶ所） 3,748千円 町立児童クラブを適正に管理・運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 12千円 行事等指導員謝礼 ・ 需用費 2,899千円 消耗品費422千円、燃料費105千円、光熱水費1,149千円 修繕料1,223千円、 ・ 役務費 171千円 通信運搬費120千円、手数料12千円、火災保険料39千円 ・ 委託料 53千円 多世代交流施設火災報知器保守点検委託料 53千円 ・ 使用料及び貸借料 549千円 下水使用料（多世代交流施設）319千円 賃借料（多世代交流施設駐車場）230千円 ・ 原材料費 10千円 砂場用砂（浦安）10千円 ・ 備品購入費 54千円 各クラブ備品 <p>○【新】長期休業期間放課後児童クラブ 2,607千円 ・（夏期・冬期・春期）児童クラブ運営業務委託料</p> <p>○しおかぜクラブ（赤碕保育園）放課後健全育成補助金 5,644千円</p>
前年度からの改善点等	・ ニーズ調査の結果に基づき、長期休業期間中の児童クラブを開設
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 776="" 791"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町放課後児童クラブ条例、琴浦町放課後児童クラブ規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	利用対象児童（申込児童）の全員入所による家庭支援				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	97(194/201名)	100(202/202名)	94(184/196名)	95(189/199名)	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30	元(現時点)
利用対象児童（申込児童）の1～3年生の入所による家庭支援	%	目標	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	100
		達成率	-	-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	30,771	8,021	9,579	5,531	0	7,640	30,136	
令和元年度	33,097	8,005	8,205	5,099	0	11,788		
令和2年度	11,999	2,602	2,975	6,414	0	8		会計年度職員に移行
前年度増減	-21,098	-5,403	-5,230	1,315	0	-11,780	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	581	事業名	児童手当支給事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成24年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	256,794	179,511	38,499	0	0	38,784	
正職員人件費	2,605	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.40
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	259,399	主な業務内容		児童手当の支払事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	中学校卒業までの児童を養育する者																																																																																				
事業の目的 (なんのために)	児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としている。																																																																																				
事業の内容 (どうやって)	<p>中学校卒業までの児童に対し、1人につき月額10,000円または15,000円を支給します。 ただし、所得制限があり、制限額を超えた場合は特例給付となり、児童1人につき5,000円を支給します。</p> <p>○扶助費 256,510千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>・3歳未満被用者</td><td style="text-align: right;">3,645人</td><td>×</td><td>15千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">54,675千円</td></tr> <tr><td>・3歳以上被用者(第1、2子)</td><td style="text-align: right;">9,228人</td><td>×</td><td>10千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">92,280千円</td></tr> <tr><td>・3歳以上被用者(第3子以降)</td><td style="text-align: right;">1,959人</td><td>×</td><td>15千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">29,385千円</td></tr> <tr><td>・中学生被用者</td><td style="text-align: right;">3,519人</td><td>×</td><td>10千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">35,190千円</td></tr> <tr><td>・3歳未満非被用者</td><td style="text-align: right;">566人</td><td>×</td><td>15千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">8,490千円</td></tr> <tr><td>・3歳以上非被用者(第1、2子)</td><td style="text-align: right;">1,860人</td><td>×</td><td>10千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">18,600千円</td></tr> <tr><td>・3歳以上非被用者(第3子以降)</td><td style="text-align: right;">526人</td><td>×</td><td>15千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">7,890千円</td></tr> <tr><td>・中学生非被用者</td><td style="text-align: right;">808人</td><td>×</td><td>10千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">8,080千円</td></tr> <tr><td>・特例給付</td><td style="text-align: right;">384人</td><td>×</td><td>5千円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">1,920千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>合計</td><td style="text-align: right;">256,510千円</td></tr> </table> <p>○需用費 12千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 事務用品等 12千円 <p>○通信運搬費 272千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>・6月定期支払通知+現況届通知</td><td style="text-align: right;">1,180人</td><td>×</td><td>80円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">94,400</td></tr> <tr><td>・10月支払通知+現況届結果通知</td><td style="text-align: right;">1,180人</td><td>×</td><td>80円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">94,400</td></tr> <tr><td>・2月支払通知</td><td style="text-align: right;">1,180人</td><td>×</td><td>70円</td><td>=</td><td style="text-align: right;">82,600</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>合計</td><td style="text-align: right;">272千円</td></tr> </table>	・3歳未満被用者	3,645人	×	15千円	=	54,675千円	・3歳以上被用者(第1、2子)	9,228人	×	10千円	=	92,280千円	・3歳以上被用者(第3子以降)	1,959人	×	15千円	=	29,385千円	・中学生被用者	3,519人	×	10千円	=	35,190千円	・3歳未満非被用者	566人	×	15千円	=	8,490千円	・3歳以上非被用者(第1、2子)	1,860人	×	10千円	=	18,600千円	・3歳以上非被用者(第3子以降)	526人	×	15千円	=	7,890千円	・中学生非被用者	808人	×	10千円	=	8,080千円	・特例給付	384人	×	5千円	=	1,920千円					合計	256,510千円	・6月定期支払通知+現況届通知	1,180人	×	80円	=	94,400	・10月支払通知+現況届結果通知	1,180人	×	80円	=	94,400	・2月支払通知	1,180人	×	70円	=	82,600					合計	272千円
・3歳未満被用者	3,645人	×	15千円	=	54,675千円																																																																																
・3歳以上被用者(第1、2子)	9,228人	×	10千円	=	92,280千円																																																																																
・3歳以上被用者(第3子以降)	1,959人	×	15千円	=	29,385千円																																																																																
・中学生被用者	3,519人	×	10千円	=	35,190千円																																																																																
・3歳未満非被用者	566人	×	15千円	=	8,490千円																																																																																
・3歳以上非被用者(第1、2子)	1,860人	×	10千円	=	18,600千円																																																																																
・3歳以上非被用者(第3子以降)	526人	×	15千円	=	7,890千円																																																																																
・中学生非被用者	808人	×	10千円	=	8,080千円																																																																																
・特例給付	384人	×	5千円	=	1,920千円																																																																																
				合計	256,510千円																																																																																
・6月定期支払通知+現況届通知	1,180人	×	80円	=	94,400																																																																																
・10月支払通知+現況届結果通知	1,180人	×	80円	=	94,400																																																																																
・2月支払通知	1,180人	×	70円	=	82,600																																																																																
				合計	272千円																																																																																
前年度からの改善点等																																																																																					
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 832="" 846"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>児童手当法、琴浦町児童手当事務取扱規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>																																																																																				

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	265,356	183,880	40,562	0	0	40,914	255,967	
令和元年度	262,930	183,653	39,637	0	0	39,640		
令和2年度	256,794	179,511	38,499	0	0	38,784		
前年度増減	-6,136	-4,142	-1,138	0	0	-856	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	839	事業名	要保護児童対策事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子育て世代包括支援センター						
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む			地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現				重点項目			
	施策						施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	
事業期間	開始	平成19年度			終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	484	60	60	21		343	
正職員人件費	5,210	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.8
会計年度職員人件費	89	前年度					会計年度職員 0.0 (1人)
トータルコスト	5,783	主な業務内容		要保護児童等への支援			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	要保護児童、要支援児童、特定妊婦とその世帯
事業の目的 (なんのために)	要保護児童等の発生予防、早期発見、早期対応及び再発防止のための自立支援を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○要保護児童対策地域協議会運営費 44千円 要保護児童等に関する情報交換や支援内容の協議を行います。 代表者会議（中部地区合同年1回） 実務者会議（年2回） ケース連絡会（年4回） ・報酬 24千円 ・消耗品費 20千円</p> <p>○養育支援事業 440千円</p> <p>【養育支援訪問事業】 養育支援が特に必要な家庭に対し、養育が適正に行われるよう、養育に関する相談、指導、助言 その他必要な支援を保健師等が行います。 （・パート報酬 86千円 【国1/3 県1/3 町1/3】） ※会計年度職員事業に計上</p> <p>【ショートステイ】 要保護児童等の緊急避難や、養育困難家庭の子育て支援としてショートステイ事業を実施します。 ・委託料 217千円 【国1/3 県1/3 町1/3】</p> <p>【その他】 ・燃料費 104千円 ・手数料 40千円 ・自動車重量税 7千円 ・修繕費 30千円 ・自動車保険料 42千円</p>
前年度 からの 改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 805="" 820"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱、琴浦町子育て短期支援事業実施規則、琴浦町養育支援訪問事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	689	120	120	12		437		
令和元年度	578	120	120	12		326		
令和2年度	484	60	60	21		343	会計年度職員に移行	
前年度増減	-94	-60	-60	9	0	17		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1062	事業名	ファミリーサポートセンター事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子育て世代包括支援センター					
総合計画	基本理念	安心で安全して暮らせるまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策	3	勤労世帯への子育て支援			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成22年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	127	42	42			43	
正職員人件費	1,303	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.2
会計年度職員人件費	1,944	前年度					会計年度職員 0.9 (1人)
トータルコスト	3,374	主な業務内容		ファミリーサポートセンターの運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	依頼会員（小学校6年生までの子どもを育てる保護者）及び提供会員	
事業の目的 (なんのために)	センターを設置し、アドバイザーによる援助活動の調整に関する業務を実施し、地域での子育てを支援します。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○ファミリーサポートセンター事業費 127千円</p> <p>子育て支援が必要な依頼会員、支援する提供会員を仲介し、子育てと育児を両立できる環境や地域の中で子育てを支援できる体制の整備を図ります。制度の普及啓発のため、次の取組みを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健診会場、各保育施設・子育て支援センターや放課後児童クラブへ出向き、説明会を開催 ・ イベントの開催 子育て支援センターと合同でイベント実施（遊びの広場、救命講座など） ・ ファミサポ通信を発行 文化祭、児童館祭りなどでのPR <p>消耗品費40千円 保険料 63千円 通信運搬費 24千円 (アドバイザー報酬 1,886千円 ※会計年度職員事業へ計上)</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)	
規程の名称	琴浦町ファミリー・サポート・センター実施要綱	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,097	666	666	0	0	765		
令和元年度	1,857	619	619	0	0	619		
令和2年度	127	42	42			43	会計年度職員に移行	
前年度増減	-1,730	-577	-577	0	0	-576		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1198	事業名	子ども子育て支援事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成26年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	121	0	0	0	0	121		
正職員人件費	651	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員		
トータルコスト	772	主な業務内容					すくすくプランの進捗状況の確認、子ども・子育て会議の開催等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般、町内関係機関 (子育て中の家庭、保育園・子ども園、学校、地域、関係機関・団体等)
事業の目的 (なんのために)	「琴浦すくすくプラン」に基づき、教育・保育及び子育て支援の充実に取り組み、子育てしやすいまちづくりを総合的かつ計画的に進めていきます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○報酬 116千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議委員報酬 20千円 「町子ども・子育て支援計画（琴浦すくすくプラン）」の進捗状況の確認及び評価を行います。 ・【新】ふなのえこども園あり方審議会委員報酬 96千円 園児数推移予測を踏まえ、ふなのえこども園等の運営及び施設について検討します。 <p>○消耗品 5千円</p>
前年度からの改善点等	ふなのえこども園のあり方について検討
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 52="" 814="" 829"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町子ども・子育て会議条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	23	0	0	0	0	23	17	
令和元年度	65	0	0	0	0	65		
令和2年度	121	0	0	0	0	121		
前年度増減	56	0	0	0	0	56	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1228	事業名	第3子以降出産祝金交付事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子ども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成26年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,200	0	250	1,900	0	50	ふるさと未来夢基金 1,900千円
正職員人件費	651	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	2,851	主な業務内容		申請受付、支給決定、支給手続、補助金申請等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	世帯の第3子以降の子どもと保護者
事業の目的 (なんのために)	第3子以降の出産に対し祝金を支給することにより、多子世帯の経済的負担を軽減し、子どもの健やかな成長と町の活性化を図ることを目的とします。
事業の内容 (どうやって)	<p>○扶助費 2,200千円 第3子以降出産祝金 50千円 (ことうら商品券) × 44人 = 2,200千円 (県補助: 上限250千円)</p> <p>世帯の第3子以降の出産に対し祝い金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給条件 第3子以降の出産であること 出産1年前から琴浦町に住所を有し、今後も琴浦町に住み続ける意思があること 公共料金の滞納がない世帯であること 支給金額 第3子以降1人につきことうら商品券 (50千円分) を支給します。
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	琴浦町第3子以降出産祝金支給要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
支給額	千円	目標	3,000	3,000	3,000	3,000	2,200
		実績	2,950	3,800	4,000	5,500	900
		達成率	98.3%	126.7%	133.3%	183%	41%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,000	0	250	0	0	2,750	5,300	
令和元年度	2,200	0	250	0	0	1,950		
令和2年度	2,200	0	250	1,900	0	50		
前年度増減	0	0	0	1,900	0	-1,900	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1272	事業名	教育・保育施設型給付事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子ども未来係					
総合計画	基本施策	健やかで思いやりのあるまちづくり		主要施策	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成27年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	118,019	42,936	22,717	0	0	52,366	
正職員人件費	1,954	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	119,973	主な業務内容		施設給付費支給、給付費交付金(補助金)申請			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	特定教育・保育施設(私立認定こども園等)
事業の目的 (なんのために)	認定こども園利用者数に応じ、私立園に対し、施設給付費を支給します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○教育・保育施設型給付費 116,995千円 (国1/2、県1/4、町1/4) 公定価格から利用者負担額を差し引いた施設給付費を各施設に支払います。 ・施設方給付費 110,344千円 公定価格 114,544千円 - 町基準利用者負担 4,200千円 対象施設: 赤碕こども園 町外私立認定こども園(広域) ※国、県の負担は国基準利用者負担額で計算するため、町負担は1/4になりません。 同じ負担割合である県との差額は保育料軽減分となります。 ・副食費免除分(私立) 2,646千円 ・広域入所委託料 4,005千円</p> <p>○施設等利用給付費 1,024千円 (国1/2、県1/4、町1/4) 認可外保育施設 888千円 預かり保育料 136千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 188="" 51="" 806="" 821"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	106,632	42,685	21,343	0	0	42,604	117,631	
令和元年度	113,500	49,122	27,186	0	0	37,192		
令和2年度	118,019	42,936	22,717	0	0	52,366		
前年度増減	4,519	-6,186	-4,469	0	0	15,174	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1309	事業名	乳幼児家庭保育支援給付事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	子育て応援課		担当係	子ども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業期間	開始	平成28年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	16,200	0	3,780	12,000	0	420	ふるさと未来夢基金 12,000千円	
正職員人件費	651	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	-	会計年度職員				
トータルコスト	16,851	主な業務内容					申請受付、納税状況の照会、支給決定、支給手続、補助金申請等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	乳幼児（6ヶ月から満2歳になるまで）を家庭で保育している保護者
事業の目的 (なんのために)	在宅で育児をする家庭に対し給付金を支給することにより、経済的支援及び乳幼児との愛着形成の深化の助長を図り、乳幼児の健全な育成に資することを目的とします。
事業の内容 (どうやって)	<p>○乳幼児家庭保育支援給付金 16,200千円 (県補助：7,560千円×1/2おうちで子育てサポート事業)</p> <p>在宅で育児を行う家庭に対し現金給付を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給金額 乳幼児1人につき30,000円/月、2人以上の場合5,000円加算 ・支給条件 育児休業給付金を受給していない 対象乳幼児について保護者が保育の必要な認定を受けていない 町税等の滞納がない
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 670="" 684"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町乳幼児家庭保育支援給付事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
支給人数	千円	目標	—	38	38	73	73
		実績	—	41	38	76	
		達成率	—	107.9%	100%	104%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	10,000	0	2,900	3,000	0	4,100	13,980	その他(繰入金)
令和元年度	14,351	0	3,450	0	0	10,901		補正増額1,928千円
令和2年度	16,200	0	3,780	12,000	0	420		
前年度増減	1,849	0	330	12,000	0	-10,481	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	No. 89	事業名	保育所運営（配分外）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子ども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和元年度 事業費	145,106	62,837	27,859	4,389	0	50,021	
正職員人件費	16,283	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	2.5
会計年度職員人件費	1,597	前年度	-			会計年度職員	0.8 (1人)
トータルコスト	162,986	主な業務内容		公立こども園の共通業務、維持管理 私立保育園への委託			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	こども園・保育園の利用者及び特定教育・保育施設（私立保育園等）	
事業の目的 (なんのために)	子どもを安全・健やかに育てる環境整備	
事業の内容 (どうやって)	<p>○保育委託事業 138,360 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公定価格に応じ、施設給付費を私立の施設に支払います。 <li style="padding-left: 20px;">広域入所委託料 17,607千円 <li style="padding-left: 20px;">私立保育園委託料 120,552千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ みどり保育園委託料 118,446千円 ・ みどり保育園副食費免除分 2,106千円 ・ 病児保育等、ニーズに対応した保育サービスを提供します。 <li style="padding-left: 20px;">病児保育委託（倉吉市） 201千円 <p>○こども園管理費（町立園） 6,746千円</p> <p>町立こども園を適正に管理・運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常勤職員報酬 863 千円 嘱託医報酬 ・ 報償費 172 千円 保育士研修会講師謝金 ・ 需用費 1,693 千円 消耗品費107千円、修繕費1,390千円、医薬材料費196千円 ・ 役務費 2,002 千円 手数料（細菌検査、衛生管理、遊具点検）1,777千円 損害保険料225千円 ・ 委託料 1,818 千円 各園樹木消毒・剪定作業103千円 緊急通報装置保守312千円 火災報知機点検委託料513千円 警備委託料501千円 体育指導委託料389千円 ・ 使用料及び貸借料 53 千円 琴浦保育園駐車場用地賃借料 53千円 ・ 負担金、補助及び交付金 145 千円 県人権保育連絡協議会負担金25千円 国公立幼稚園負担金36千円 幼稚園教諭免許状更新経費助成金84千円 	
	前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> （琴浦すくすくプラン）	
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	276,475	46,794	59,373	54,325	0	115,983	249,931	
令和元年度	139,339	52,864	27,448	6,840	0	52,187		
令和2年度	145,106	62,837	27,859	4,389	0	50,021		
前年度増減	5,767	9,973	411	-2,451	0	-2,166	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	91	事業名	特別保育		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	32,504	8,487	11,561	0	0	12,456	
正職員人件費	651	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	33,155	主な業務内容		補助金交付事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	私立保育園等への子ども・子育て支援事業、特別保育等に対する補助
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な家庭の乳幼児の受入と、保育ニーズへ対応したサービスを提供します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○補助金 32,504千円</p> <p>保育ニーズに対応したサービスを提供するため、町内の私立保育園・こども園での特別保育事業等を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども子育て支援交付金事業 (国1/3、県1/3、町1/3) <ul style="list-style-type: none"> 延長保育 1,068千円 病後児保育 4,582千円 一時預かり 1,524千円 子育て支援拠点 16,495千円 ・保育士等配置促進事業 (県1/2、町1/2) <ul style="list-style-type: none"> 保育サービス多様化促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 乳児保育事業 1,661千円 障がい児保育事業 1,404千円 低年齢児等受入保育所保育士特別配置事業 4,300千円 ・保育体制強化事業 (国1/2、町1/2) 1,200千円 ・広域入所副食費補助金 270千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)
規程の名称	子ども子育て支援法、琴浦町私立保育園運営費等補助金交付要綱

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	29,329	7,170	11,076	0	0	11,083	33,002	補正増額3,703千円
令和元年度	35,986	8,541	13,480	0	0	13,965		
令和2年度	32,504	8,487	11,561	0	0	12,456		
前年度増減	-3,482	-54	-1,919	0	0	-1,509	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	369	事業名	しらとりこども園		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	20,772	0	3,222	8,608	0	8,942	
正職員人件費	97,695	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	15.0
会計年度職員人件費	49,096	前年度	-			会計年度職員	21.0 (28人)
トータルコスト	167,563	主な業務内容		こども園における教育・保育			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○園児 139 人 (令和2年度末予定) 【定員 140人】 ○休日保育 【定員 4人】																																																				
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な子どもを預かり、心身の健全な発達をはかり、保護者の子育てを支援します。 また、3歳以上の保育を必要としない子どもで、教育を希望する場合には、教育標準時間でのサービスを提供します。																																																				
事業の内容 (どうやって)	<p>○しらとりこども園運営費 (通常保育 20,690千円)</p> <p>園の状況に応じた独自の人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消耗品費</td> <td style="width: 10%;">2,754千円</td> <td style="width: 60%;">保育に必要なもの、定期交換部品等</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>84千円</td> <td>暖房用灯油、ペレットストーブ燃料</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>12,372千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>74千円</td> <td>連絡ノート、卒園証書等</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>3,023千円</td> <td>電気、水道、ガス代</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>106千円</td> <td>畳表替え</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>234千円</td> <td>感染症対策用品等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>155千円</td> <td>電話代、郵便代</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>528千円</td> <td>ピアノ調律等</td> </tr> <tr> <td>保安業務</td> <td>213千円</td> <td>電気保安業務、グリストラップ清掃</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>347千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>480千円</td> <td>下水道使用料</td> </tr> <tr> <td>借上料</td> <td>205千円</td> <td>印刷機、コピー機リース料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>30千円</td> <td>真砂土等</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>85千円</td> <td>身長計、掃除機</td> </tr> </table> <p>○休日保育運営費 82千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消耗品費</td> <td style="width: 10%;">72千円</td> <td style="width: 60%;"></td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>10千円</td> <td>おやつ</td> </tr> </table>		消耗品費	2,754千円	保育に必要なもの、定期交換部品等	燃料費	84千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料	食糧費	12,372千円		印刷製本費	74千円	連絡ノート、卒園証書等	光熱水費	3,023千円	電気、水道、ガス代	修繕料	106千円	畳表替え	医薬材料費	234千円	感染症対策用品等	通信運搬費	155千円	電話代、郵便代	手数料	528千円	ピアノ調律等	保安業務	213千円	電気保安業務、グリストラップ清掃	火災保険料	347千円		使用料	480千円	下水道使用料	借上料	205千円	印刷機、コピー機リース料	原材料費	30千円	真砂土等	備品購入費	85千円	身長計、掃除機	消耗品費	72千円		食糧費	10千円	おやつ
消耗品費	2,754千円	保育に必要なもの、定期交換部品等																																																			
燃料費	84千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料																																																			
食糧費	12,372千円																																																				
印刷製本費	74千円	連絡ノート、卒園証書等																																																			
光熱水費	3,023千円	電気、水道、ガス代																																																			
修繕料	106千円	畳表替え																																																			
医薬材料費	234千円	感染症対策用品等																																																			
通信運搬費	155千円	電話代、郵便代																																																			
手数料	528千円	ピアノ調律等																																																			
保安業務	213千円	電気保安業務、グリストラップ清掃																																																			
火災保険料	347千円																																																				
使用料	480千円	下水道使用料																																																			
借上料	205千円	印刷機、コピー機リース料																																																			
原材料費	30千円	真砂土等																																																			
備品購入費	85千円	身長計、掃除機																																																			
消耗品費	72千円																																																				
食糧費	10千円	おやつ																																																			
前年度からの改善点等																																																					
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)																																																				
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法																																																				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	30,310	0	0	0	0	30,310	28,352	
令和元年度	63,356	0	3,848	10,803	0	48,705		
令和2年度	20,772	0	3,222	8,608	0	8,942		
前年度増減	-42,584	0	-626	-2,195	0	-39,763	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	371	事業名	やばせこども園		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	16,181	0	2,542	6,682	0	6,957	
正職員人件費	84,669	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	13.0
会計年度職員人件費	37,254	前年度	-			会計年度職員	15.6 (23人)
トータルコスト	138,104	主な業務内容		こども園における教育・保育			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○園児 112人 (令和2度末予定) 【定員 120人】 ○一時保育																																								
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な子どもを預かり、心身の健全な発達をはかり、保護者の子育てを支援します。 また、3歳以上の保育を必要としない子どもで、教育を希望する場合には、教育標準時間でのサービスを提供します。																																								
事業の内容 (どうやって)	<p>○やばせこども園運営費 16,181千円</p> <p>園の状況に応じた独自の人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">報償金</td> <td style="width: 30%;">8千円</td> <td style="width: 40%;">バス運転手(園外活動でのバス利用)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>2,308千円</td> <td>保育に必要なもの、定期交換部品等</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>164千円</td> <td>暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>9,570千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>63千円</td> <td>連絡ノート、卒園証書等</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>2,337千円</td> <td>電気、水道、ガス代</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>201千円</td> <td>感染症対策用品等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>115千円</td> <td>電話代、郵便代</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>514千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保安業務</td> <td>187千円</td> <td>電気保安業務、グリストラップ清掃</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>368千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>300千円</td> <td>下水道使用料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>46千円</td> <td>真砂土等</td> </tr> </table>		報償金	8千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)	消耗品費	2,308千円	保育に必要なもの、定期交換部品等	燃料費	164千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等	食糧費	9,570千円		印刷製本費	63千円	連絡ノート、卒園証書等	光熱水費	2,337千円	電気、水道、ガス代	医薬材料費	201千円	感染症対策用品等	通信運搬費	115千円	電話代、郵便代	手数料	514千円		保安業務	187千円	電気保安業務、グリストラップ清掃	火災保険料	368千円		使用料	300千円	下水道使用料	原材料費	46千円	真砂土等
報償金	8千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)																																							
消耗品費	2,308千円	保育に必要なもの、定期交換部品等																																							
燃料費	164千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等																																							
食糧費	9,570千円																																								
印刷製本費	63千円	連絡ノート、卒園証書等																																							
光熱水費	2,337千円	電気、水道、ガス代																																							
医薬材料費	201千円	感染症対策用品等																																							
通信運搬費	115千円	電話代、郵便代																																							
手数料	514千円																																								
保安業務	187千円	電気保安業務、グリストラップ清掃																																							
火災保険料	368千円																																								
使用料	300千円	下水道使用料																																							
原材料費	46千円	真砂土等																																							
前年度からの改善点等																																									
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)																																								
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法																																								

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	22,897	0	0	0	0	22,897	23,638	
令和元年度	44,127	1,334	4,031	9,306		29,456		
令和2年度	16,181	0	2,542	6,682	0	6,957		
前年度増減	-27,946	-1,334	-1,489	-2,624	0	-22,499	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	372	事業名	こがねこども園		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	13,215	0	3,181	4,424	0	5,610	
正職員人件費	65,130	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	10.0
会計年度職員人件費	30,649	前年度	-			会計年度職員	12.5 (19人)
トータルコスト	108,994	主な業務内容		こども園における教育・保育			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○園児 84人 (令和2年度末予定) 【定員 90人】																																										
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な子どもを預かり、心身の健全な発達をはかり、保護者の子育てを支援します。 また、3歳以上の保育を必要としない子どもで、教育を希望する場合には、教育標準時間でのサービスを提供します。																																										
事業の内容 (どうやって)	○こがねこども園運営費 13,215千円 園の状況に応じた独自の人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施します。																																										
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">報償金</td> <td style="width: 30%;">8千円</td> <td>バス運転手(園外活動でのバス利用)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>1,580千円</td> <td>保育に必要なもの、定期交換部品等</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>123千円</td> <td>暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>7,418千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>52千円</td> <td>連絡ノート、卒園証書等</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>2,476千円</td> <td>電気、水道、ガス代</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>235千円</td> <td>感染症対策用品等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>85千円</td> <td>電話代、郵便代</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>335千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保安業務</td> <td>168千円</td> <td>電気保安業務、グリストラップ清掃</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>207千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>360千円</td> <td>下水道使用料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>74千円</td> <td>真砂土等</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>94千円</td> <td>乳児用テーブル</td> </tr> </table>	報償金	8千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)	消耗品費	1,580千円	保育に必要なもの、定期交換部品等	燃料費	123千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等	食糧費	7,418千円		印刷製本費	52千円	連絡ノート、卒園証書等	光熱水費	2,476千円	電気、水道、ガス代	医薬材料費	235千円	感染症対策用品等	通信運搬費	85千円	電話代、郵便代	手数料	335千円		保安業務	168千円	電気保安業務、グリストラップ清掃	火災保険料	207千円		使用料	360千円	下水道使用料	原材料費	74千円	真砂土等	備品購入費	94千円
報償金	8千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)																																									
消耗品費	1,580千円	保育に必要なもの、定期交換部品等																																									
燃料費	123千円	暖房用灯油、ペレットストーブ燃料等																																									
食糧費	7,418千円																																										
印刷製本費	52千円	連絡ノート、卒園証書等																																									
光熱水費	2,476千円	電気、水道、ガス代																																									
医薬材料費	235千円	感染症対策用品等																																									
通信運搬費	85千円	電話代、郵便代																																									
手数料	335千円																																										
保安業務	168千円	電気保安業務、グリストラップ清掃																																									
火災保険料	207千円																																										
使用料	360千円	下水道使用料																																									
原材料費	74千円	真砂土等																																									
備品購入費	94千円	乳児用テーブル																																									
前年度からの改善点等																																											
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)																																										
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法																																										

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	18,932	0	0	0	0	18,932	18,584	
令和元年度	40,365	0	3,175	5,542	0	31,648		
令和2年度	13,215	0	3,181	4,424	0	5,610		
前年度増減	-27,150	0	6	-1,118	0	-26,038	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	374	事業名	ことうらこども園		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり		基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	9,787	0	1,918	2,085	0	5,784	
正職員人件費	52,104	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	8.0
会計年度職員人件費	14,598	前年度	-			会計年度職員	6.2 (11人)
トータルコスト	76,489	主な業務内容		こども園における教育・保育			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○園児 53 人 (令和2年度末予定) 【定員 80人】																																													
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な子どもを預かり、心身の健全な発達をはかり、保護者の子育てを支援します。 また、3歳以上の保育を必要としない子どもで、教育を希望する場合には、教育標準時間でのサービスを提供します。																																													
事業の内容 (どうやって)	○ことうらこども園運営費 9,787千円 園の状況に応じた独自の人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施します。																																													
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">報償金</td> <td style="width: 30%;">4千円</td> <td>バス運転手(園外活動でのバス利用)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>1,203千円</td> <td>保育に必要なもの、定期交換部品等</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>396千円</td> <td>暖房用灯等</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>5,010千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>33千円</td> <td>連絡ノート、卒園証書等</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>1,816千円</td> <td>電気、水道、ガス代</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>106千円</td> <td>畳表替え</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>240千円</td> <td>感染症対策用品等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>65千円</td> <td>電話代、郵便代</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>289千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保安業務</td> <td>21千円</td> <td>電気保安業務、グリストラップ清掃</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>32千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>300千円</td> <td>下水道使用料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>15千円</td> <td>砂場用砂等</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>257千円</td> <td>休憩室エアコン設置等</td> </tr> </table>	報償金	4千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)	消耗品費	1,203千円	保育に必要なもの、定期交換部品等	燃料費	396千円	暖房用灯等	食糧費	5,010千円		印刷製本費	33千円	連絡ノート、卒園証書等	光熱水費	1,816千円	電気、水道、ガス代	修繕料	106千円	畳表替え	医薬材料費	240千円	感染症対策用品等	通信運搬費	65千円	電話代、郵便代	手数料	289千円		保安業務	21千円	電気保安業務、グリストラップ清掃	火災保険料	32千円		使用料	300千円	下水道使用料	原材料費	15千円	砂場用砂等	備品購入費	257千円
報償金	4千円	バス運転手(園外活動でのバス利用)																																												
消耗品費	1,203千円	保育に必要なもの、定期交換部品等																																												
燃料費	396千円	暖房用灯等																																												
食糧費	5,010千円																																													
印刷製本費	33千円	連絡ノート、卒園証書等																																												
光熱水費	1,816千円	電気、水道、ガス代																																												
修繕料	106千円	畳表替え																																												
医薬材料費	240千円	感染症対策用品等																																												
通信運搬費	65千円	電話代、郵便代																																												
手数料	289千円																																													
保安業務	21千円	電気保安業務、グリストラップ清掃																																												
火災保険料	32千円																																													
使用料	300千円	下水道使用料																																												
原材料費	15千円	砂場用砂等																																												
備品購入費	257千円	休憩室エアコン設置等																																												
前年度からの改善点等																																														
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> (琴浦すくすくプラン)																																													
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法																																													

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	15,212	0	0	0	0	15,212	14,778	
令和元年度	28,023	0	2,413	4,093	0	21,517		
令和2年度	9,787	0	1,918	2,085	0	5,784		
前年度増減	-18,236	0	-495	-2,008	0	-15,733	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	375	事業名	ふなのえこども園		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係					
総合計画	基本理念	健やかで思いやりのあるまちづくり			基本テーマ	児童福祉・子育て支援対策の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすい町づくりの実現			重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所運営費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成31年度 事業費	12,887	0	3,238	4,657	0	4,992	
正職員人件費	65,130	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	10.0
会計年度職員人件費	28,487	前年度	-			会計年度職員	12.4 (20人)
トータルコスト	106,504	主な業務内容		こども園における教育・保育			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○園児 85人 【定員 90人】																																							
事業の目的 (なんのために)	保育が必要な子どもを預かり、心身の健全な発達をはかり、保護者の子育てを支援します。 また、3歳以上の保育を必要としない子どもで、教育を希望する場合には、教育標準時間でのサービスを提供します。																																							
事業の内容 (どうやって)	○ふなのえこども園運営費 12,887千円 園の状況に応じた独自の人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施します。																																							
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">報償金</td> <td style="width: 30%;">8千円</td> <td style="width: 40%;">バス運転手（園外活動でのバス利用）</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>1,736千円</td> <td>保育に必要なもの、定期交換部品等</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>483千円</td> <td>暖房用灯油等</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>7,476千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>57千円</td> <td>連絡ノート、卒園証書等</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>1,918千円</td> <td>電気、水道、ガス代</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>285千円</td> <td>幼児用大便器修繕</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>225千円</td> <td>感染症対策用品等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>97千円</td> <td>電話代、郵便代</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>517千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保安業務</td> <td>20千円</td> <td>グリストラップ清掃</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>40千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>25千円</td> <td>真砂土代等</td> </tr> </table>	報償金	8千円	バス運転手（園外活動でのバス利用）	消耗品費	1,736千円	保育に必要なもの、定期交換部品等	燃料費	483千円	暖房用灯油等	食糧費	7,476千円		印刷製本費	57千円	連絡ノート、卒園証書等	光熱水費	1,918千円	電気、水道、ガス代	修繕料	285千円	幼児用大便器修繕	医薬材料費	225千円	感染症対策用品等	通信運搬費	97千円	電話代、郵便代	手数料	517千円		保安業務	20千円	グリストラップ清掃	火災保険料	40千円		原材料費	25千円	真砂土代等
報償金	8千円	バス運転手（園外活動でのバス利用）																																						
消耗品費	1,736千円	保育に必要なもの、定期交換部品等																																						
燃料費	483千円	暖房用灯油等																																						
食糧費	7,476千円																																							
印刷製本費	57千円	連絡ノート、卒園証書等																																						
光熱水費	1,918千円	電気、水道、ガス代																																						
修繕料	285千円	幼児用大便器修繕																																						
医薬材料費	225千円	感染症対策用品等																																						
通信運搬費	97千円	電話代、郵便代																																						
手数料	517千円																																							
保安業務	20千円	グリストラップ清掃																																						
火災保険料	40千円																																							
原材料費	25千円	真砂土代等																																						
前年度からの改善点等																																								
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> （琴浦すくすくプラン）																																							
規程の名称	児童福祉法、子ども・子育て支援法																																							

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	19,299	0	0	0	0	19,299	15,483	
令和元年度	37,263	508	3,177	5,613	0	27,965		
令和2年度	12,887	0	3,238	4,657	0	4,992		
前年度増減	-24,376	-508	61	-956	0	-22,973	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	96	事業名	一般管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	母子保健係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現	
	施策	2	楽しく子育て・親育て支援			施策	1	子育て世代の経済的支援	
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	保健衛生総務費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	74	0	31	0	0	43	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	725	主な業務内容					事業の企画・立案・運営等、助成金給付・補助金申請事務等

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	<p>○鳥取県の人工中絶率を下げていくことを目的とし、一人ひとりが「生」を考えて人生を大切に生きていけるように、小・中学生やその保護者、医療・教育関係者、町民などに性教育を考える機会を提供します。</p> <p>○在宅療養を行っている児童の生活の便宜を図ることを目的とし、必要に応じて日常生活用具の給付を行います。</p>
事業の内容 (どうやって)	<p>○思春期保健対策事業(定住自立圏共生ビジョンに基づく事業) 11千円 思春期の子どもとその保護者、関係者等を対象に性教育の重要性について啓発します。 ・印刷製本費 11千円</p> <p>○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業 63千円 在宅療養をしている児童の生活の便宜を図るために、必要に応じて日常生活用具の給付を行います。 ・日常生活用具給付費扶助費 63千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 189="" 52="" 782="" 797"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>健康増進法、琴浦町小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>5 コストの推移</h2>

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度						0		
令和元年度	10	0	0	0	0	10		
令和2年度	74	0	31	0	0	43		
前年度増減	64	0	31	0	0	33		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	100	事業名	母子保健事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	母子保健係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現	
	施策	2	楽しく子育て・親育て支援			施策	1	子育て世代の経済的支援	
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	-		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	19,532	0	31	3,020	0	16,481	○ふるさと未来夢基金3,000千円 ○食育教室参加費20千円	
正職員人件費	18,888	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 2.9	
会計年度職員人件費	61	前年度				会計年度職員	0.0 (1人)	
トータルコスト	38,481	主な業務内容					健診や相談事業の運営等、家庭訪問、委託料・補助金等支払事務	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	妊婦及び胎児、乳幼児とその保護者及び家族	
事業の目的 (なんのために)	妊娠中から就学前までの親子の健康を守り、父母や家族が安心して子育てを行っていくことを目指す。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○各種健診事業 15,137千円</p> <p>各種健診事業を実施し、健康状態及び発達の確認を行います。集団健診時には保健指導・臨床心理士による子育て相談等を実施し、保護者の育児支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診 11,919千円 ・妊婦歯科健診 126千円 ・乳幼児健診 3,092千円 	
	<p>○各種相談事業 916千円</p> <p>各種相談事業を実施し、成長発達の確認及び保護者の育児支援を実施します。その他、各種乳幼児健診で追跡観察となった児の経過を相談事業の機会を利用して確認し、保護者への育児不安への相談対応を実施します。また、必要に応じて対象児の就園先とも情報共有し、継続支援ができるように連携し実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳食講習会 62千円 (県補助: 1/2) ・歯科衛生士による歯みがき指導 710千円 ・2歳児子育て相談 144千円 	
	<p>○家庭訪問 39千円</p> <p>生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を訪問し、育児指導や養育環境の把握及び子育ての情報提供を実施します。また、育児不安を抱える家庭で支援が必要な場合には随時家庭訪問や電話相談を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問用パンフレット 39千円 	
	<p>○不妊治療費の助成・不妊予防のための知識普及 3,163千円</p> <p>不妊治療費を一部助成し、治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ります。また、不妊予防のための知識啓発として、成人式及び婚姻時にパンフレットを配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠、不妊パンフレット 33千円 ・特定不妊治療費扶助費 3,000千円 ・男性不妊治療費扶助費 30千円 ・人工授精費用扶助費 100千円 	
	<p>○町と食生活改善推進員が連携して行う食育推進事業 265千円</p> <p>朝食摂取率向上や食べ物に興味や関心を深めていくことを目的とし、食生活改善推進員と協力して町内保育園・こども園などで食育教室を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはん運動 (朝ごはん摂取率向上のための啓発) 52千円 ・こどもクッキング (食べ物を身体で感じるクッキング) 141千円 ・食育講習会 (保育園・こども園等の保護者対象) 72千円 	
	<p>○食育事業推進における資質向上 12千円</p> <p>事業協力者に対し、各種事業の趣旨・目的を相互に確認するとともに、より効果的な事業実施を目指すため、研修会、打ち合わせ会などを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員等研修会 12千円 	
	前年度からの改善点等	
	根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 488="" 530="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>母子保健法、児童福祉法、琴浦町妊婦健康診査費助成実施要綱、琴浦町妊婦歯科健康診査事業実施要綱、琴浦町不妊治療費助成金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">9-18</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	育児にストレスを抱えていない保護者の割合				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	50	50	50	50	50	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
育児にストレスを抱えていない保護者の割合(1歳6か月児)	%	目標	44	46	48	50	50
		実績	49.8	47.1	47.3	38.4	
		達成率	113.2%	102.4%	98.5%	76.8%	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	17,416	0	31	10,000	0	7,385	17,696	
令和元年度	19,257	0	31	15,000	0	4,226		
令和2年度	19,532	0	31	3,020	0	16,481		
前年度増減	275	0	0	-11,980	0	12,255		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	104	事業名	予防接種	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	子育て応援課		担当係	母子保健係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む	地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく		
	重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現		重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		
	施策	2	楽しく子育て・親育て支援		施策	1	健康に生きるまちづくり		
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	39,076	0	150	3,000	0	35,926	○ふるさと未来夢基金3,000千円	
正職員人件費	5,210	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.8	
会計年度職員人件費	0	前年度					会計年度職員 0.0	
トータルコスト	44,286	主な業務内容					予防接種発券事務、医療機関との委託契約・支払い関係事務等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	感染症の感染・発病や重症化予防、感染症蔓延予防を目的とし、各種予防接種を実施します。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 14千円 予防接種従事者研修会 (岡山県岡山市) ○需用費 106千円 消耗品費 : 予防接種券用紙代、事務用品等 印刷製本費 : 予防接種パンフレットほか ○委託料 34,688千円 予防接種法に基づく予防接種委託料 ○扶助費 4,268千円 任意予防接種費用助成金 生活保護受給者接種費用助成金 定期予防接種扶助費 (県外医療機関等接種分) <p style="text-align: center;"><補助金> 鳥取版ネウボラ推進事業費補助金(県1/2)</p>
前年度からの 改善点等	ロタウイルスワクチンの定期接種化 (令和2年10月から)
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 658="" 674"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>予防接種法、琴浦町任意予防接種助成事業実施要綱、琴浦町インフルエンザ予防接種事業実施要綱、琴浦町委託外医療機関での定期予防接種助成要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	定期予防接種全体接種率 97% (令和2年度)				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	72%	87%	92%	95%	97%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
定期予防接種全体接 種率	%	目標	-	72	87	92	95
		実績	72	85	90	93	
		達成率	-	117.5%	103.4%	101.5%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	44,949	0	440	35,000	0	9,509	47,476	
令和元年度	36,915	0	150	4,000	0	32,765		
令和2年度	39,001	0	150	3,000	0	35,851		
前年度増減	2,086	0	0	-1,000	0	3,086		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1394	事業名	子育て世代包括支援センター事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	子育て応援課		担当係	子育て世代包括支援センター					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	子どもを産み育てやすいまちづくりの実現			重点項目			
	施策	2	楽しく子育て・親育て			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
事業期間	開始	平成29年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,098	834	571	26		1,667	
正職員人件費	8,467	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 1.3
会計年度職員人件費	1,405	前年度				会計年度職員	0.6 (1人)
トータルコスト	12,970	主な業務内容 妊婦、産婦、乳幼児、児童、保護者の総合相談と支援					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	妊産婦、乳幼児・小学生・中学生とその保護者、及び家族
事業の目的 (なんのために)	妊娠期から出産、子育て期にわたる切れ目ない支援を行うため、ワンストップ拠点「子育て世代包括支援センター」を設置し、相談支援体制を整備して、子育て支援体制の充実を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○母子健康手帳の交付及びケアプランの作成・実施 51千円</p> <p>母子健康手帳交付時に、妊婦の支援の方向性をアセスメントし、個別プランを作成し実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 29千円 ・消耗品費 22千円
	<p>○相談・訪問事業 234千円</p> <p>妊娠や出産、子育てに関する相談対応、妊婦訪問、乳幼児訪問等での保健指導や子育て支援事業や情報等を紹介し、子育て支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 20千円 ・備品購入費 136千円 ・燃料費 78千円 (母子保健コーディネーター報酬) ※会計年度職員事業へ計上
	<p>○産後サポート事業 349千円 ヘルパー【県1/2、町1/2】産後ケア【国1/2、町1/2、利用料：県10/10】</p> <p>産後に家事援助等が必要な方へのヘルパー派遣や、体調不良等を抱える産婦およびその乳児が医療機関でケアを受けられる産後ケア事業により、産後をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 349千円
	<p>○支援を要する児とその家族に対する支援（発達支援など） 112千円 【賃金以外 県1/2、町1/2】</p> <p>遊びの教室（1歳6か月児健診事後フォロー教室）で児の発達支援をし、また、その家族への相談支援等も行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費（保育士・ペアレントメンター） 101千円 ・消耗品費 11千円
	<p>○スマホアプリによる子育て支援情報の配信 132千円 【国1/3、県1/3、町1/3】</p> <p>アプリで子育て支援情報の発信を行い、子育て世代の利便性向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料 132千円
	<p>○チャイルドシート等購入費助成事業 700千円 【県1/2、町1/2】</p> <p>チャイルドシート等の購入費を助成し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 700千円
	<p>○ペアレントトレーニング事業 37千円 【県1/2、町1/2】</p> <p>保護者の子育ての悩みをサポートし、子どもとの関わり方を学べる子育て練習講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費（託児スタッフ） 27千円 ・消耗品費 10千円
	<p>○妊娠期からの地域交流拠点整備事業 46千円 【県1/2、町1/2】</p> <p>妊婦や子育て世代が気軽に集え、情報交換や交流できる場を地域に設け、育児の孤立化の解消を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 36千円 ・消耗品費 10千円
	<p>○産後健診 1,437千円 【国1/2、町1/2】</p> <p>産後2週目と4週目に産後健診を実施し、産婦の心身の状況や授乳状況等を把握することで、産後うつ等の早期発見、早期支援を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 1,350千円 ・印刷製本費 14千円 ・扶助費 50千円 ・手数料 23千円

前年度からの改善点等								
根拠法令等	■法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 □訓令・要綱 □なし □()							
規程の名称	母子保健法、児童福祉法、琴浦町子育て世代包括支援センター事業実施要綱、琴浦町産後ヘルパー派遣事業実施要綱							
4 事業達成度と数値目標								
重要業績評価指標 KPI	最終KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎KPI	指標	育児にストレスを抱えていない保護者の割合					
		年度	28	29	30	元	2	
	指標	50%	50%	50%	50%			
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
この地域で子育てをしたいと思う親の割合(3~4か月児・1歳6か月児・3歳児健診時調査)	千円	目標	-	-	73	74	75	
		実績	70.7	71.4	69.0	66.5		
		達成率			95.0%	90.1%		
5 コストの推移								
年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,073	637	973	267		196		
令和元年度	4,180	1,246	933	33		1,968		
令和2年度	3,098	834	571	26		1,667		
前年度増減	-1,082	-412	-362	-7	0	-301		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：建設環境課

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規職 員	会計年 度職員
分庁舎管理	558	分庁舎管理	継続	10-1-1	12,475	16,702	24,099	1.0	
				小計	12,475	16,702	24,099	1.0	
町道等対策	222	土木総務事業	継続	10-1-2	8,145	3,322	1,006	0.1	
	226	道路維持管理事業	継続	10-1-4	49,605	34,117	72,447	2.1	
	228	町道等改良整備事業	継続	10-1-6	222,040	182,469	138,138	2.2	
	787	除雪対策事業	継続	10-1-8	19,047	17,705	12,223	0.3	
	231	河川維持管理事業	継続	10-1-10	5,700	700	1,143	0.2	
	673	公共土木施設災害復旧事業	継続		11	20	68,326		
	843	単県斜面崩壊復旧事業	継続	10-1-11	10,974	0	0	0.2	
				小計	315,522	238,333	293,283	5.1	0.0
都市計画整備	233	一般管理費	継続	10-1-12	7,008	5,054	1,278	0.4	0.1
	234	小公園管理事業	継続	10-1-13	3,339	3,715	2,770	0.2	0.1
				小計	10,347	8,769	4,048	0.6	0.2
町営住宅等対	237	住宅管理事業	継続	10-1-14	29,130	23,891	20,989	1.0	0.6
	1028	コーポラスことら管理事業	継続	10-1-15	19,689	17,780	11,484	0.4	0.2
	828	公営住宅等整備事業	廃止		0	0	11,352		
				小計	48,819	41,671	43,825	1.4	0.8

令和2年度 事業体系図及び要求額

ワークセンタ	936	公共施設直営管理事業	継続	10-1-16	2,088	13,622	10,524	0.1	5.0
					小計	2,088	13,622	10,524	0.1
生活環境の 保全・向上	1015	浄化槽法事務	継続	10-1-17	68	66	43	0.1	
	113	動物愛護	継続	10-1-18	321	212	199	0.1	
	114	斎場管理	継続	10-1-19	14,719	10,926	10,158	0.2	2.0
	116	環境保全	継続	10-1-20	864	1,153	955	0.6	
	118	合併処理浄化槽設置整備事業	継続	10-1-21	773	2,319	2,163	0.2	
				小計	16,745	14,676	13,518	1.2	2.0
地球温暖化 防止対策	707	家庭用発電設備等設置事業	継続	10-1-22	810	810	1,016	0.1	
					小計	810	810	1,016	0.1
ごみ処理関 連事業	119	じん芥処理	継続	10-1-23	200,428	177,613	153,148	0.4	
	120	リサイクル推進事業	継続	10-1-25	3,339	2,595	2,628	0.1	
	121	不法投棄廃棄物処理事業	継続	10-1-27	488	488	304	0.1	
	122	公共水域環境保全事業	継続	10-1-28	3,113	3,111	2,630	0.1	
	123	し尿処理対策	継続	10-1-29	30,034	30,216	29,256	0.1	
				小計	237,402	214,023	187,966	0.8	0.0
下水道事業 繰出金	639	公共下水道事業繰出金	継続	10-1-30	370,843	375,887	322,676	0.0	0.0
	641	農業集落排水事業繰出金	継続	10-1-30	212,778	209,776	205,526	0.0	0.0
					小計	583,621	585,663	528,202	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

基金積立	640	下水道事業推進基金積立金	継続	10-1-31	80	441	10,057	0.0	0.0
	706	農業集落排水事業推進基金積立金	継続	10-1-31	199	1,568	3,626	0.0	0.0
	小計				279	2,009	13,683	0.0	0.0
農業集落排水維持管理	481	農業集落排水施設維持管理	継続	10-2-1	50,149	63,213	45,227	0.3	0.2
	608	農業集落排水整備事業	継続	10-2-1	126	5,001	579	0.0	0.0
	小計				50,275	68,214	45,806	0.3	0.2
事業債元利償還	490	農業集落排水施設維持管理	継続	10-2-3	172,411	170,419	169,205	0.0	0.0
	491	農業集落排水施設維持管理	継続	10-2-3	34,862	39,051	43,022	0.0	0.0
	小計				207,273	209,470	212,227	0.0	0.0
下水道整備	595	特定環境保全事業	継続	10-3-1	364,242	389,472	306,160	1.2	0.1
	600	公共下水道事業	継続	10-3-1	404,087	423,715	297,281	1.2	0.2
	小計				768,329	813,187	603,441	2.4	0.3
下水道維持管理	493	東伯処理区	継続	10-3-2	69,643	72,791	56,758	1.2	0.3
	494	赤碓処理区	継続	10-3-2	60,050	67,754	49,940	1.1	0.2
	630	予備費	継続	10-3-2	2,000	2,000	0	0.0	0.0
	小計				131,693	142,545	106,698	2.3	0.5
事業債元利償還	496	事業債償還金元金	継続	10-3-4	300,481	284,135	269,640	0.0	0.0
	497	事業債償還金利子	継続	10-3-4	103,709	110,230	112,163	0.0	0.0
	小計				404,190	394,365	381,803	0.0	0.0

令和2年度 事業体系図及び要求額

水道事業繰出金	626	水道事業会計繰出金	廃止		0	2,198	2,198	0.0	0.0
				小計	0	2,198	2,198	0.0	0.0
収益の支出		水道事業費用(収益の支出)	継続	10-4-1	259,318	272,875	268,831	4.0	0.0
				小計	259,318	272,875	268,831	4.0	0.0
資本の支出		資本の支出	継続	10-4-2	342,066	276,279	239,055	0.0	0.0
				小計	342,066	276,279	239,055	0.0	0.0
				所属合計	3,391,252	3,315,411	2,980,223	19	9

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	558	事業名	分庁舎管理	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	建設環境課	担当係	分庁舎総合窓口係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	分庁舎管理費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考		
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源			
令和2年度 事業費	12,475			130		12,345	赤碕地域コミュニティーセンター使用料130千円		
正職員人件費	6,513	前年度	6,505	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0	臨時職員等	0.0
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員			
トータルコスト	18,988	主な業務内容							

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民、施設利用者
事業の目的 (なんのために)	住民サービスを円滑に行うための窓口として、また、コミュニティ施設の安全な運営管理を行う。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 5,757千円 分庁舎の光熱水費・施設の維持管理を行うとともに修繕等を行います。 非常口誘導灯取替え修繕 163千円 ・役務費 564千円 公用車の車検・点検・保険料、分庁舎施設の火災保険料 敷地内高木伐採 99千円 ・委託料 4,042千円 分庁舎の清掃、消防用設備・エレベーター・電気設備等の施設保守を行います。 ・使用料及び賃借料 2,090千円 分庁舎の駐車場借上げ、下水道使用料、複合機・電話設備のリースを行います。 ・公課費 22千円 公用車の車検に伴う重量税
前年度からの改善点等	機構改革に伴い、分庁舎総合窓口内に環境衛生係を配置した。 利用者に分かりやすいように各室・係の案内掲示を配置した。
根拠法令等	
規程の名称	琴浦町赤碕コミュニティーセンター条例、管理運営規則

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標				
		年度	28	29	30	元
		指標				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	23,524	0	0	200	0	23,324	24,099	
令和元年度	16,702	0	0	131	0	16,571		
令和2年度	12,475	0	0	130		12,345		
前年度増減	-4,227	0	0	-1	0	-4,226	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	222	事業名	土木総務事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	維持管理係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	7	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	8,145	0	0	1,400	5,600	1,145	急傾斜対策地元負担金 1,400千円 急傾斜対策事業債 5,600千円	
正職員人件費	578	前年度	651	正職員年間人件費	5,778	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0			
トータルコスト	8,723	主な業務内容					道路及び河川整備促進に関する各種団体への参加	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害警戒区域にある集落等 ・ 道路や河川等の整備促進を目的とした任意団体 ・ 海岸管理 ・ 地域整備室公用車
事業の目的 (なんのために)	<p>土砂災害特別警戒区域に指定された地域にある急傾斜地の崩壊を未然に防ぐため、県または町が事業主体となって施設整備することにより、町民の生命財産の保護を図ります。</p> <p>道路や河川等の整備促進を図るため、県内自治体で組織する期成会等に加入して情報の共有化や政府や国機関へ要望活動を実施します。</p> <p>海岸・港湾施設の維持管理を行います。</p> <p>建設課の業務で使用する公用車の適切な管理を実施します。</p>
事業の内容 (どうやって)	<ol style="list-style-type: none"> 1 急傾斜地崩対策事業負担金【継続事業 東山田地区】 7,000千円 土砂災害特別警戒区域にある保全人家5戸以上で急傾斜地崩壊対策を実施する場合、鳥取県が事業主体として整備を行い、町は事業費の20%、受益者は町負担の20%を負担します。 ・ 負担金 35,000,000円×20% 7,000,000円 2 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業【R1年度は該当箇所ないため、予算要求なし】 土砂災害特別警戒区域にある保全人家5戸未満で急傾斜地崩壊対策を実施する場合、町が事業主体として整備を行い、受益者は事業費の20%の負担、町は県から受益者負担分を除いた50%の補助を受けます。 3 各種団体負担金 事業費 178千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路関係期成会 5団体 104,000円 ・ 全国治水砂防協会鳥取県支部負担金 30,000円 ・ 海岸・港湾関係協会負担金 44,000円 4 港湾・海岸管理 事業費 150千円 県から受託しているふるさと海岸公園の清掃等管理を地元団体に委託します。 ・ ふるさと海岸公園管理委託 150,000円 5 公用車管理 事業費 523千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公用車車検手数料 2台 195,000円 ・ 自動車保険料(自賠責2台、任意保険4台) 114,000円 ・ 既存公用車リース料(軽トラック1台) 200,000円 ・ 自動車重量税 2台 14,000円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	土砂災害防止法、急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例、急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例施行規則、単県小規模急傾斜地崩壊対策事業実施要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,208			13		1,195	1,006	
令和元年度	3,322			332	1,100	1,890		
令和2年度	8,145			1,400	5,600	1,145		
前年度増減	4,823	0	0	1,068	4,500	-745		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	226	事業名	道路維持管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	維持管理係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	49,605	0	0	0	13,100	36,505	公共施設等適正管理事業債13,100千円
正職員人件費	12,134	前年度	14,311	正職員年間人件費	5,778	正職員	2.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	61,739	主な業務内容		町道施設及び道路付属物維持管理、道路占用や通行規制の許認可事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	・町道施設及び道路付属物
事業の目的 (なんのために)	町道の歩行者、通行車両の安全を確保するため、道路、街路灯、交通安全施設等の維持修繕を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 街路灯及び道路施設光熱水費 事業費 5,624千円 2. 道路施設等修繕料 事業費 7,000千円 比較的規模の小さい箇所の修繕対応を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化による破損や危険箇所除去の対策として舗装や側溝の修繕 5,000,000円 ・交通安全施設修繕（カーブミラー、デリネーター等） 1,000,000円 ・街路灯（町管理物件）の修繕及び電柱移設対応等 1,000,000円 3. 道路維持管理手数料 事業費 678千円 <ul style="list-style-type: none"> ・高所立木及び倒木等伐採・消毒作業 25,000円×20箇所 500,000円 ・土地家屋調査士書類作成等 178,000円 4. 道路施設等管理委託料 事業費 2,799千円 <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事完了路線及び未修正路線の道路台帳修正 1,700,000円 立石一畑線ほか L=1,000m×1,700円=1,700,000円 ・赤碕駅南線の施設清掃（自由通路、公衆トイレ） 494,000円 公衆トイレ：月8回×2時間×1人 自由通路：月4回（夏季3ヶ月は6回）×3時間×2人 ・町道八重尾張線除草作業委託 605,000円 （除草作業年間3回）1,276円/h×15h×6人（沿道木切年間1回）1,276円/h×5h×6人 （集草・側溝清掃年間2回）924円/h×15h×6人 5. 公用車（作業用車両）賃借料 事業費 1,296千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ダンプ（除雪対応）リース料 108,000円×12月 1,296,000円 ※リース完了年月：2023年11月 6. 道路施設等修繕工事請負費 事業費 28,411千円 比較的規模の大きい箇所の修繕対応を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・舗装修繕工事（舗装修繕計画に伴う公共施設適正管理事業） 14,658,000円 町道松谷種蓄場線ほか4路線 ・町道別所中線舗装修繕工事 400,000円 ・町道岩本線法面修繕工事 800,000円 ・町道大成開拓幹線道路修繕工事 2,500,000円 ・町道大川杉谷線整備工事（踏切廃止代替工事） 3,880,000円 ・町道区画線設置工事 2,373,000円 町道丸尾国道線ほか4路線 ・町道八橋団地1号線拡幅工事 800,000円 ・街路樹剪定工事（街路、きらり町、赤碕駅前ほか） 3,000,000円

	7. 公有財産購入費 事業費 660千円 ・ 町道八橋団地1号線 33㎡×20,000円	660,000 円
	8. 土木愛護ボランティア団体活動交付金 事業費 400千円 ・ 交付金 20部落×20,000円	400,000 円

前年度からの改善点等	地元からの修繕等要望を多数受付している中で優先度や効果が高い案件を選定して対応しています。
------------	-----------------------------------------------

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	道路法、道路占用条例、町道路線の認定に関する要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標						
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
	指標						

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初予算額(千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	起債	一般財源		
平成30年度	72,122	0	100	0	13,500	58,522	72,447	
令和元年度	34,117	0	100	0	0	34,017		
令和2年度	49,605	0	0	0	13,100	36,505		
前年度増減	15,488	0	-100	0	13,100	2,488		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	228	事業名	町道等改良整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	土木係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目				重点項目				
	施策				施策				
予算区分	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路新設改良費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	222,040	118,729	3,040		80,500	19,771	社会資本整備総合交付金118,729千円 町道筋上野線耐震化負担金3,040千円 地方道路等整備事業債68,700千円 辺地債 11,800千円
正職員人件費	12,712	前年度	14,311	正職員年間人件費	5,778	正職員	2.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	234,752	主な業務内容		町道の新設改良に伴う設計や工事の発注及び現場管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	・町道施設
事業の目的 (なんのために)	町道の歩行者及び通行車両の安全確保、アクセス向上、道路や橋梁の大規模修繕を実施し、道路ストック効果の向上を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○町道の改良、通学路安全確保、橋梁の耐震補強や修繕を実施するため、社会資本整備総合交付金を活用し、整備を実施していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 社会資本整備総合交付金【道路事業】 事業費 224,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 安全で安心できる生活空間の整備（災害防除等） 82,000,000円 岩船大橋橋梁耐震化ほか3路線 歩行空間の確保による安心で安全な通学路整備 70,000,000円 佐崎線ほか2路線 道路施設の的確な維持管理の推進（橋梁老朽化対策） 72,000,000円 三保橋ほか橋梁修繕 山村代行執行負担金 事業費 5,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 基幹農道琴浦西道路の事業廃止に伴う代替措置として、町道立子大熊線大山橋の架替えを山村振興法に基づき鳥取県が事業代執行しようとするもので、代行に伴う費用の一部を町が負担する。 R2年度鳥取県執行事業費 100,000,000円×5% 5,000,000円 公共施設等建設基金積立金 事業費 3,040千円 <ul style="list-style-type: none"> 町道筋上野線は鳥取県が整備した広域農道を受領した後に町道認定したものでありますが、橋梁耐震化が未施行のまま受領したこと及び耐震化は高度な技術知識を要するため鳥取県に委託するものです。県は委託料の8%を負担金として戻入するため、受領後速やかに基金積立を行おうとするものです。 代行委託料（事務費除く） 38,000,000円×8% 3,040,000円 橋梁修繕工事現場技術業務委託 事業費 1,500千円 <ul style="list-style-type: none"> 高度な技術知識を要する橋梁関係工事を施工するにあたり、鳥取県建設技術センターから積算作業の補助や現場監督補助を受けます。 ごりん橋改良予備調査業務 事業費 5,500千円 <ul style="list-style-type: none"> JR跨線橋ごりん橋は、八橋小学校の通学路及び地域の避難経路の一部として利用されていますが、耐震性能を満たしていないほか、老朽化が進行しています。通学路や避難路としての安全性の確保や橋梁下を通るJRへの第三者被害を防ぐことを目的とした、対策方針を検討するための予備調査を実施します。
前年度からの改善点等	近年、社会資本整備総合交付金の配分率が低下しているため、配分率が高くなる通学路対策や大規模施設維持対策の特化メニューに整備計画を切り替えて事業推進を図ります。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 476="" 549="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>道路法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">10—1—6</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	国交付金を取入限に活用しながら、町道の利便性向上や大規模修繕のほか、大空構造物の長寿命化を図る				
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	236,716	117,730	3,840	0	77,700	37,446	138,138	
令和元年度	182,469	93,258	3,840	0	71,300	14,071		
令和2年度	222,040	118,729	3,040		80,500	19,771		
前年度増減	39,571	25,471	-800	0	9,200	5,700		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	787	事業名	除雪対策事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	土木係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	19,047	0	1,280	0	0	17,767	除雪機械運転育成補助金 280千円 県道除雪委託 1,000千円	
正職員人件費	1,733	前年度	1,952	正職員年間人件費	5,778	正職員	0.3	
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	20,780	主な業務内容					町道等の除雪に必要な事務や除雪業者との連携体制の構築	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	・町道路線
事業の目的 (なんのために)	積雪時における通勤・通学時や緊急車両の交通を確保します。
事業の内容 (どうやって)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 除雪車両検査手数料 事業費 3,350千円 ・町有の除雪車両6台を冬季到来前に点検実施 3,350,000 円 2. 除雪作業委託料 事業費 4,868千円 ・町有除雪車両(6台)による除雪作業委託料 3,500,000 円 ・融雪装置管理委託料(小学校松谷線、浦安光好線) 1,368,000 円 3. 除雪車両借上料 事業費 5,000千円 ・建設事業者からの機械借上(操作員含む)による除雪 5,000,000 円 4. 除雪機械運転手育成支援事業補助金 事業費 560千円 ・持続可能な除雪能力を確保するため、除雪機械運転手となる担い手を育成するための費用の一部を支援します。 210,000円×(2/3)×4人 560,000 円 5. 地域除雪活動支援事業補助金 事業費 1,000千円 ・部落が自主的に行う除雪活動に対して、機械代や燃料費等の経費について、2/3の補助を行うことにより、除雪対象となっていない路線等の生活道路の通行確保を図ります。【補助上限額50,000円】 50,000円×20部落 1,000,000 円 6. 町道光好丸尾線融雪装置修繕工事 事業費 1,500千円 ・絶縁体不良により漏電の恐れがあるため、ポンプの取替え工事を施工します。 1,500,000 円
前年度からの改善点等	
根拠法令等 規程の名称	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 477="" 550="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>道路法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">10-1-8</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	16,767	0	1,420	0	0	15,347	12,223	
令和元年度	17,705	0	1,280	1,500	0	14,925		
令和2年度	19,047	0	1,280	0	0	17,767		
前年度増減	1,342	0	0	-1,500	0	2,842		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	231	事業名	河川維持管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	維持管理係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	7	土木費	項	3	河川費	目 1 河川維持費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,700	0	0	0	5,000	700	緊急自然災害対策事業債 5,000千円
正職員人件費	1,156	前年度	1,301	正職員年間人件費	5,778	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	6,856	主な業務内容		準用河川等の維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	・準用河川、普通河川（水路含む）
事業の目的 (なんのために)	準用河川、普通河川の維持修繕を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 河川機能維持修繕 事業費 500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕応急対応 300,000 円 ・河口閉塞解消（土砂撤去） 200,000 円 2. 借上料 事業費 100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地元が水路清掃等に重機を使用する場合の機械借上負担 100,000 円 3. 原材料費 事業費 100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・水路等を補修する際に使用する生コン等の材料代 100,000 円 4. 工事費 事業費 5,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・兵川河床掘削工事 5,000,000 円 <p>土砂の堆積により、河口部が閉塞状態となり水流が著しく阻害されています。河口付近では水面が計画高水位まで達している状況であり、早急な対応が必要です。</p>
前年度からの改善点等	起債を活用し、準用河川の適切な維持管理に努めます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 732="" 747"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>河川法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	700	0	0	0	0	700	1,143	
令和元年度	700	0	0	0	0	700		
令和2年度	5,700	0	0	0	5,000	700		
前年度増減	5,000	0	0	0	5,000	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	843	事業名	単県斜面崩壊復旧工事			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	土木係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	安定した就労環境の整備と、魅力あるしごとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	7	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
事業期間	開始	平成31年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	10,974		4,389	2,194	4,300	91	
正職員人件費	1,303	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	12,277	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	斜面崩壊により土砂が人家等へ流れ込み被災若しくは被災の 恐れのある地権者									
事業の目的 (なんのために)	国や県が行う急傾斜地崩壊対策事業等の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う災害の未然防止対策等を促進することにより、公共施設、人家等を保全し、町民生活の安全に寄与します。									
事業の内容 (どうやって)	<p>【歳出】</p> <p>○ 単県斜面崩壊復旧事業 10,974 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林地及び急傾斜地が崩壊した災害復旧事業で公共施設及び人家等を保全するための工事を行います。 <p style="padding-left: 20px;">負担割合：県40%、町40%、地元20%</p> <p style="padding-left: 20px;">工事請負費 10,974 千円</p> <p style="padding-left: 40px;">単県斜面崩壊復旧工事 1箇所 (八橋牛飼)</p> <p>【歳入】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">県支出金</td> <td style="padding-left: 20px;">単県斜面崩壊復旧事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">4,389 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">町債</td> <td style="padding-left: 20px;">緊急自然災害防止対策事業債 (単県斜面)</td> <td style="text-align: right;">4,300 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">地元分担金</td> <td style="padding-left: 20px;">単県斜面崩壊復旧事業費分担金</td> <td style="text-align: right;">2,195 千円</td> </tr> </table>	県支出金	単県斜面崩壊復旧事業費補助金	4,389 千円	町債	緊急自然災害防止対策事業債 (単県斜面)	4,300 千円	地元分担金	単県斜面崩壊復旧事業費分担金	2,195 千円
県支出金	単県斜面崩壊復旧事業費補助金	4,389 千円								
町債	緊急自然災害防止対策事業債 (単県斜面)	4,300 千円								
地元分担金	単県斜面崩壊復旧事業費分担金	2,195 千円								
前年度からの改善点等										
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 677="" 691"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>鳥取県単県斜面崩壊復旧事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>									

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	被災した斜面の復旧			
		年度	28	29	30	元
	指標					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0	0	
令和元年度	13,911		5,564	2,782	5,500	65		
令和2年度	10,974		4,389	2,195	4,300	90		
前年度増減	-2,937	0	-1,175	-587	-1,200	25		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	233	事業名	一般管理費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	住宅係					
総合計画	基本理念	自然とともに生きる環境の町づくり			基本テーマ	区画整理			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	7,008	3,469	1,732			1,807		
正職員人件費	2,172	前年度	2,602	正職員年間人件費	5,430	正職員	0.4	
会計年度職員人件費	199	前年度	0	会計年度職員	0.1			
トータルコスト	9,379	主な業務内容						

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	都市計画総務、旧耐震基準の住宅・建築物						
事業の目的 (なんのために)	都市の健全な発展と秩序ある整備を図るために都市計画を定め、都市計画関連事業の実施、都市計画審議会の運営を行う。 住宅・建築物の耐震化を促進し、町民の生命・財産を守るため、耐震診断、改修費用の助成を行う。						
事業の内容 (どうやって)	1	都市計画審議会委員報酬					40千円
	2	消耗品費（事務用消耗品、図書追録等）					20千円
	3	委託料（琴浦町木造住宅耐震診断委託料） 3件					340千円
	4	補助金（琴浦町震災に強いまちづくり促進事業補助金）					
		住宅・耐震設計 1件、住宅・耐震改修 1件					1,160千円
5	ブロック塀撤去 8件、ブロック塀改修 8件					2,000千円	
	ブロック塀撤去 2件、ブロック塀改修 2件【緊急避難路沿】					1,000千円	
前年度からの改善点等	令和2年度より、琴浦町震災に強いまちづくり促進事業補助金を拡充する。（ブロック塀）						
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 都市計画法、琴浦町都市計画審議会条例、琴浦町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱他						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,554	745	371	0	0	438		
令和元年度	5,054	2,495	1,242	0	0	1,317		
令和2年度	7,008	3,469	1,732	0	0	1,807		
前年度増減	1,954	974	490	0	0	490		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	234	事業名	小公園管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	地域整備室			
総合計画	基本理念	自然とともに生きる環境の町づくり			基本テーマ	公園整備	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	7	土木費	項	4	都市計画費	目 2 公園費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,339	0	0	0	0	3,339	
正職員人件費	1,086	前年度	1,301	正職員年間人件費	5,430	正職員	0.2
会計年度職員人件費	199	前年度	0			会計年度職員	0.1
トータルコスト	4,624	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	都市公園（いなり公園、徳万公園、八橋公園、荒神公園、花見公園）、ふれあい広場（逢東海岸ふれあい広場、赤碕ふれあい広場）、その他公園（きらり公園）						
事業の目的 (なんのために)	公園の管理を適正に行い、町民の公共の福祉に資する。						
事業の内容 (どうやって)	1	消耗品費（維持管理消耗品費）					100千円
	2	光熱水費（逢東海岸ふれあい広場、いなり公園、徳万公園、八橋公園、荒神公園 きらり公園）					305千円
	3	修繕料（公園施設、設備修繕、遊具修繕）					1,085千円
	4	手数料（浄化槽管理料、浄化槽法定検査、遊具点検）					447千円
	5	火災保険料（いなり公園花の家、逢東海岸ふれあい広場トイレ、きらり公園トイレ）					40千円
	6	保険料（赤碕ふれあい広場傷害保険）					29千円
	7	委託料（清掃管理委託、樹木剪定等委託）					1,167千円
	8	公共下水道使用料（逢東海岸ふれあい広場、徳万公園、荒神公園、きらり公園）					156千円
	9	借上料（公園整備機械借上げ料）					10千円
前年度からの改善点等							
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 都市計画法、琴浦町都市公園条例、琴浦町ふれあい広場条例						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,874	0	0	0	0	3,874		
令和元年度	3,715	0	0	0	0	3,715		
令和2年度	3,339	0	0	0	0	3,339		
前年度増減	-376	0	0	0	0	-376		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	237	事業名	住宅管理事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	住宅係					
総合計画	基本理念	自然とともに生きる環境の町づくり			基本テーマ	住宅管理			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	7	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	25,712	0	804	24,908		0	
正職員人件費	3,278	前年度	9,758	正職員年間人件費		5,430	正職員 1.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0				会計年度職員 0.6
トータルコスト	28,990	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町営住宅344戸、特定公共賃貸住宅28戸、改良住宅30戸、町民住宅1戸、県営住宅34戸						
事業の目的 (なんのために)	町営住宅、特定公共賃貸住宅、改良住宅、町民住宅、県営住宅の適正な維持管理を行う。						
事業の内容 (どうやって)	1	会計年度任用職員					
	2	消耗品費（事務、パフォーマンスチャージ、維持管理）					300千円
	3	燃料費（公用車燃料費等）					90千円
	4	印刷製本費（納付書用封筒作成）					50千円
	5	光熱水費					880千円
	6	修繕料（町営住宅、県営住宅）					13,200千円
	7	通信運搬費（とうはくハイツエレベーター電話料金）					33千円
	8	手数料（貯水槽清掃、簡易水道定期検査、浄化槽法定検査、遊具点検、強制執行余納金）					743千円
	9	火災保険料					1,676千円
	10	委託料（ハイツエレベーター保守、住宅維持管理、家賃滞納者訴訟、消防用設備点検）					2,730千円
	11	使用料					175千円
	12	工事請負費（一里松団地1・4）					4,200千円
	13	下水道受益者負担金（出上団地）					145千円
	14	移転料					1,490千円
前年度からの改善点等	住宅設備等の老朽化により、修繕費の増大が見込まれます。						
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 公営住宅法他、琴浦町営住宅管理条例他、琴浦町営住宅管理条例施行規則他						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	20,078	0	822	19,256		0		
令和元年度	23,891	0	792	23,099		0		
令和2年度	29,130		804	26,394		1,932		
前年度増減	5,239	0	12	3,295	0	1,932		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1028	事業名	コーポラスことうら管理事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	住宅係					
総合計画	基本理念	自然とともに生きる環境の町づくり			基本テーマ	住宅管理			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	7	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
事業期間	開始	平成22年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	16,200	0	0	16,200	0	0	使用料16,199千円 財産収入1千円
正職員人件費	1,312	前年度	3,221	正職員年間人件費	5,430	正職員	0.4
会計年度職員人件費	384	前年度	0			会計年度職員	0.2
トータルコスト	17,896	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	コーポラスことうら80戸						
事業の目的 (なんのために)	コーポラスことうらの適正な維持管理を行う。						
事業の内容 (どうやって)	1	消耗品費（維持管理、防火設備）					68千円
	2	光熱水費					795千円
	3	修繕料					7,500千円
	4	手数料（貯水槽清掃、簡易水道定期検査）					97千円
	5	火災保険料					87千円
	6	委託料（消防用設備点検）					90千円
	7	借上料（駐車場用地借上料）					1,080千円
	8	コーポラスことうら基金積立金					6,483千円
前年度からの改善点等	住宅設備等の老朽化により、修繕費の増大が見込まれます。ボイラー設備が年間10台程度、故障しています。						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> コーポラスことうら条例、コーポラスことうら条例施行規則						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	23,271			23,271		0		
令和元年度	17,780			17,780		0		
令和2年度	19,689			19,688		1		
前年度増減	1,909	0	0	1,908	0	1		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	936	事業名	公共施設直営管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	ワークセンター			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目 1 一般管理費
事業期間	開始				終了		
					実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,088	0	0	0	0	2,088	
正職員人件費	578	前年度	651	正職員年間人件費	5,778	正職員	0.1
会計年度職員人件費	11,145	前年度	0			会計年度職員	5.0
トータルコスト	13,811	主な業務内容					町道及び町有施設の草刈等の維持管理業務

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民、施設利用者
事業の目的 (なんのために)	住民が安心して使用できるよう、町有施設の維持管理作業を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 事業費 1,450千円 作業用品、用具、薬剤等の購入、公用車及び機械器具の燃料費、修繕費ほか ・ 役務費 事業費 216千円 作業員傷害保険料 37,160円×5人 186,000 円 自動車任意保険料 14,990円×2台 30,000 円 ・ 使用料及び賃借料 事業費 422千円 連絡車1台、作業車1台の年間リース料 422,000 円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 735="" 750"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
		指標				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元 2
		指標				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	11,754	0	0	5,800	0	5,954	10,524	
令和元年度	13,622	0	0	0	0	13,622		
令和2年度	2,088	0	0	0	0	2,088		
前年度増減	-11,534	0	0	0	0	-11,534		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1015	事業名	浄化槽法事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	68					68	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	719	主な業務内容		浄化槽に係る各種届出受理、適正管理指導等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	浄化槽管理者
事業の目的 (なんのために)	浄化槽の適正使用を推進し、琴浦町の水資源の保全を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○浄化槽の利用に当たって義務化されている法定検査、保守点検、清掃に関する報告の受理 ・報告を台帳と照合し、台帳の精査を進めるとともに、適正な管理が行われるよう普及啓発を行います。 浄化槽清掃伝票 41,000円</p> <p>○法定検査未受検者への受験指導 ・年1回の法定検査の未受検者に対し検査を受検するよう指導を行います。 ・法定検査が不適正であった管理者に対して、改善指導等を行います。 法定検査督促郵便代 26,000円 法定検査督促通知 1,000円</p>
前年度からの改善点等	台帳の精査を進めながら、法定検査や保守点検などを受けていない管理者へ適正な管理がなされるよう啓発を行っていきます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 634="" 648"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>浄化槽法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
法定検査受験率	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	66					66		
令和元年度	66					66		
令和2年度	68					68		
前年度増減	2	0	0	0	0	2		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	113	事業名	動物愛護	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目				
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり		施策				
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	321		50	221		50	犬の登録関係手数料：221千円
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	972	主な業務内容					犬の登録、狂犬病予防注射実施、愛玩動物の適正飼育啓発

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	愛玩動物の飼い主、一般住民又は町内自治会
事業の目的 (なんのために)	愛玩動物の適正飼養及び未然に狂犬病を防ぎます。生活環境の保全を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○狂犬病予防接種の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団予防接種を実施し、病院に行きづらい飼い主にも予防接種を受ける環境を整えます。また、予防接種の未摂取者へ通知を行い、摂取率の向上を図ります。 集団予防接種受付報奨費 897円×10h×1人=8,970円 予防接種通知葉書 800件×63円=50,400円 未接種者通知葉書 250件×63円=15,750円 注射済票 39,000円 <p>・予防接種を獣医師会と連携し、動物病院でも実施して注射済票の交付を行い接種率の向上に努めます。</p> <p>狂犬病予防注射済票等交付事務委託料 106,000円</p> <p>○飼い主のいない猫への対策による、地域環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に補助金を交付し、飼い主のいない猫が増えるのを防ぎ、鳴き声やふん尿による周辺環境の悪化を防ぎます。 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金（県1/2、町1/2）1頭当たり10,000円×10頭=100,000円
前年度からの改善点等	飼い主のいない猫への地域での取り組みを普及啓発し、生活環境の保全に努めます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 720="" 735"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>動物愛護法、狂犬病予防法、琴浦町狂犬病予防法施行細則、琴浦町飼い主のいない猫対策補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
狂犬病予防接種率	千円	目標					
		実績	63.1	68.3	76.1	75.1	72.1
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	334		50	234		50	199	犬の登録関係手数料
令和元年度	212			212		0		犬の登録関係手数料
令和2年度	321		50	221		50		犬の登録関係手数料
前年度増減	109	0	50	9	0	50		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	114	事業名	斎場管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	14,719			5,268		9,451	琴浦町営斎場使用料：4,428千円 他市町利用負担金：840千円
正職員人件費	1,303	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	5,963	前年度	5,835			会計年度職員	2.0
トータルコスト	21,985	主な業務内容		火葬の執行及び斎場の管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町住民（斎場利用者）										
事業の目的 (なんのために)	斎場の管理運営を適切に行うことにより、利用者の福祉と利便性向上を図ります。										
事業の内容 (どうやって)	<p>1 斎場業務 火葬業務を適切に行う</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>琴浦町住民</td><td>290件</td></tr> <tr><td>中部圏域</td><td>30件</td></tr> <tr><td>他圏域</td><td>10件</td></tr> <tr><td>改葬</td><td>5件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>335件</td></tr> </table> <p>2 維持管理業務 施設・設備の維持管理を行い、利用者が気持ちよく安心して使用できるようにします。 燃料費（灯油代等） 1,711,000円 光熱水費 1,056,000円</p>	琴浦町住民	290件	中部圏域	30件	他圏域	10件	改葬	5件	合計	335件
琴浦町住民	290件										
中部圏域	30件										
他圏域	10件										
改葬	5件										
合計	335件										
前年度からの改善点等	事業レビューを実施し、斎場の使用料や統廃合の問題点を説明し一定の理解を得ることができた。										
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 723="" 737"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町営斎場条例、琴浦町営斎場施行規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>										

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	耐用年数までの適切な維持管理				
		年度	28	29	30	元	2
		指標					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,619			3,580		6,039	10,158	
令和元年度	10,926			4,056		6,870		
令和2年度	14,719			5,268		9,451		
前年度増減	3,793	0	0	1,212	0	2,581		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	116	事業名	環境保全	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		重点項目
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり		施策
予算区分	款	4	衛生費	項	1 保健衛生費
事業期間	開始	平成16年度		終了	実施主体
					<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	864			401		463	町営墓地使用料：295千円 水質検査負担金（事業所）：106千円
正職員人件費	3,908	前年度	3,908	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.6
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	4,772	主な業務内容					生活環境保全のための水質検査等実施、新規開発計画等の審議

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	事業者（新規・施設設備の変更等）
事業の目的 (なんのために)	琴浦町環境保全条例に基づき、環境保全に係る業務を行います。 (公害防止及び生活環境の保全（町民への普及啓発）)
事業の内容 (どうやって)	<ol style="list-style-type: none"> 1 開発計画の審議 琴浦町環境保全条例に基づき、開発計画の基本的事項を環境審議会で審議します。 2 水質検査等の実施 河川や工場排水の水質検査、赤碕港の沿岸の生態等の調査を行います。 河川水水質検査：16河川 工場排水：1事業者 沿岸海水汚染調査：主に赤碕港周辺 3 水質検査等委託料（河川水・工場排水） 沿岸海岸汚染調査委託料 619,000円
前年度からの改善点等	地域住民の協力を得ながら、開発と生活環境の向上のバランスを取れるようにします。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 721="" 735"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町環境保全条例、琴浦町環境に配慮したまちづくり推進に関する基本条例、琴浦町環境保全条例施行規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	公害防止及び生活環境の保全			
		年度	28	29	30	元
		指標				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,028			401		627	955	
令和元年度	1,153			401		752		
令和2年度	864			401		463		
前年度増減	-289	0	0	0	0	-289		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	118	事業名	合併処理浄化槽設置整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	773	147	258			368	
正職員人件費	1,303	前年度	1,303	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	2,076	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	公共下水道事業区域及び農業集落排水事業区域外の居住者
事業の目的 (なんのために)	公共下水道事業区域及び農業集落排水事業区域外の町民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○合併浄化槽設置費用の補助 773千円</p> <p>合併浄化槽整備区域は、公共下水道及び農業集落排水以外の区域です。</p> <p>合併浄化槽整備区内の総件数は165件、内合併浄化槽使用は69件です。(平成31年3月31日現在)</p> <p>合併浄化槽整備率は、41.8%です。(69件/165件)</p> <p>合併浄化槽整備区域に居住している個人が、汲み取り等から合併浄化槽へ切り替える場合の費用の一部を助成します。</p> <p>7人槽(補助対象基準額1,104千円)×補助率0.7×1基=773千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 618="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町浄化槽設置整備事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	合併浄化槽整備区域の合併浄化槽普及率100%(使用件数/区域内件数)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	34%	35%	37%	43%	44%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
浄化槽整備区域内の 合併浄化槽普及率	%	目標	32.0	34.0	35.0	37.0	
		実績	29.6	31.1	33.9	41.8	
		達成率	92.5%	91.5%	96.9%	113.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,319	441	774			1,104	2,163	
令和元年度	2,319	441	774			1,104		
令和2年度	773	147	258			368		
前年度増減	-1,546	-294	-516	0	0	-736		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	707	事業名	家庭用発電設備等設置事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
事業期間	開始	平成21年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	810		405			405	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,461	主な業務内容		再生可能エネルギー関連機器の普及啓発			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町住民
事業の目的 (なんのために)	再生可能エネルギーの導入促進を図り、環境負荷低減に努めます。
事業の内容 (どうやって)	<p>環境負荷の低減のため、太陽光発電設備、薪ストーブの導入に助成を行います。</p> <p>1 住宅用太陽光発電システム等設置補助金 3件×120,000円(4kw×30,000円)=360,000円</p> <p>2 木質燃料ストーブ購入補助 3件×150,000円=450,000円</p>
前年度からの改善点等	継続して再生可能エネルギーの普及啓発を行う。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 722="" 736"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町発電設備等導入推進補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	家庭用太陽光発電システム普及率：2%				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	達成済				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,440		720			720	1,016	
令和元年度	810		405			405		
令和2年度	810		405			405		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	119	事業名	じん芥処理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	じん芥処理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	200,428			42,633		157,795	ふるさと未来夢基金：25,000千円 ごみ収集手数料：17,230千円 資源ごみ売却代：328千円 廃棄物許可申請手数料：75千円
正職員人件費	2,605	前年度	2,605	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	203,033	主な業務内容		一般廃棄物の処理、処分等			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	全町民、町内事業所
事業の目的 (なんのために)	廃棄物の適正な分別・保管・収集運搬・処分を行い、生活環境の保全及び公衆衛生を維持します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ごみの収集運搬</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭から排出される可燃ごみなどの収集運搬を行い、生活環境の保全に努めます。また、分別を推進し、再生資源とすることでごみの減量化を推進します。 町指定ごみ袋作成 <ul style="list-style-type: none"> 大(50枚入) 7.08円×475,000円×1.10=3,699,300円 大(10枚入) 7.50円×150,000枚×1.10=1,237,500円 小(50枚入) 5.40円×50,000枚×1.10=297,000円 小(10枚入) 6.18円×50,000枚×1.10=339,900円 ごみ収集運搬業務(可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、ビン、缶、小型家電の回収) 83,558千円 再生資源収集運搬業務(紙類、古着、発泡スチロール・トレー、ペットボトルの回収) 5,126千円 ガラスビン処理 120t分 1,320千円 発泡スチロール処理 6t分 2,772千円 指定ごみ袋取扱委託料 1,284千円 <ul style="list-style-type: none"> 収集日程表を作成し、分別ごみを間違いなく出していただけるようにします。 ごみ収集日程表作成 349,800円 <p>○一般廃棄物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭や事業所などから排出される一般廃棄物を、広域連合のほうきリサイクルセンターで処理するための経費を負担します。 鳥取中部ふるさと広域連合負担金 (ごみ処理費) 96,480千円 (最終処分場建設費) 3,582千円 <p>○資源ごみ回収小屋設置補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域での分別を推進するため、ごみの回収小屋や回収箱などの整備に補助金を交付します。 1件100,000円×1件=100,000円
前年度からの改善点等	1人当たりのごみ排出量は増加傾向にあるため、ごみの分別、減量を進めます。ごみ出し困難者の支援を検討していきます。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 473="" 553="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>廃棄物の処理及び清掃に関する法律、琴浦町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例・規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">10-1-23</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	可燃ごみ1人当たり排出量 (kg/年)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	170.8	171.8	171.7	102.5		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
ごみの排出量 (家庭・事業所等の 可燃・不燃・粗大)	t	目標					
		実績	4,675	4,594	4,647	4,731	2,772
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	162,467			83,625		78,842	153,148	ふるさと納税、ごみ収集手数料等
令和元年度	177,613		266	42,850		134,497		ふるさと納税、ごみ収集手数料等
令和2年度	200,428			42,633		157,795		ふるさと納税、ごみ収集手数料等
前年度増減	22,815	0	-266	-217	0	23,298		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	120	事業名	リサイクル推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	じん芥処理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,339			2,500		839	ふるさと未来夢基金：2,500千円
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,990	主な業務内容		リサイクルの推進、環境についての学習や講演会による普及啓発			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	全町民
事業の目的 (なんのために)	リサイクルの推進や環境学習、講演会などを通じて、環境への普及啓発を行い、環境に配慮した持続可能な町づくりをめざす。
事業の内容 (どうやって)	<p>○資源ごみ回収報償金</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみを減量して再資源化を促進するため、資源ごみの回収量に応じて報償金を交付します。 古紙類 500,000kg × 5円 = 2,500,000円 金属類 10,000kg × 5円 = 50,000円 ビン 7,000本 × 5円 = 35,000円 <p>○【新】SDG's推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> コトウラ環境リサイクルの会と連携しながら、町民やこども園・小学校などを対象に学習会や講演会などを開催し、環境への意識を醸成し、環境に配慮した町づくりをめざします。 講師謝金 100千円 環境学習 30千円 消耗品 60千円 <ul style="list-style-type: none"> リサイクル推進のため、軟質プラスチックの回収ボックスを設置し、拠点回収を行います。 収集運搬費 183千円 処分費 51千円 <ul style="list-style-type: none"> ごみ出し困難者の支援のため、ボランティアなどがいつでももって来ることができるごみ回収場所を設置します。 165,000円 × 2箇所 = 330,000円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 794="" 809"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>廃棄物の処理及び清掃に関する法律、琴浦町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例・規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,651			2,513		138	2,628	ふるさと納税、リターナブル皿使用負担金
令和元年度	2,595			2,500		95		ふるさと納税
令和2年度	3,339			2,500		839		ふるさと納税
前年度増減	744	0	0	0	0	744		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	121	事業名	不法投棄廃棄物処理事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	じん芥処理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	488		99	300		89	ふるさと未来夢基金：300千円
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	1,139	主な業務内容		不法投棄の監視、不法投棄物の処理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	全町民
事業の目的 (なんのために)	不法投棄の防止と不法投棄廃棄物の撤去を行い、地域環境の保全を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○廃棄物不法投棄監視員によるパトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄廃棄物を早期発見するため、不法投棄の巡視を行います。 5,300円×2日×12月×2人=254,400円 不法投棄禁止看板 35,000円 <p>○不法投棄廃棄物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 原因者のわからない不法投棄物を早期に処理し、不法投棄の拡大を防ぎます。 管理混合型廃棄物処分費 198,000円
前年度からの 改善点等	不法投棄があった場所について、看板や監視カメラで監視を行い、不法投棄の減少に努めます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 619="" 634"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>廃棄物の処理及び清掃に関する法律</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
		目標						
		実績						
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	490		100			390	304	
令和元年度	488		99	300		89	ふるさと納税	
令和2年度	488		99	300		89	ふるさと納税	
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	122	事業名	公共水域環境保全事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	じん芥処理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,113		3,000			113	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	3,764	主な業務内容		海岸漂着物の処理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	沿岸自治体、海岸清掃委託団体及びボランティア、収集運搬業者														
事業の目的 (なんのために)	海岸清掃を行い美化を図り沿岸環境、景観を保全します。また、不審な漂着物の早期発見、撤去を行います。														
事業の内容 (どうやって)	<p>○海岸漂着物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内自治会やボランティア団体などと海岸清掃の委託契約を行い各団体に年数回海岸の清掃を実施していただき、海岸の保全を行います。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">海岸漂着物処理委託料</td> <td style="text-align: right;">2,725,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">収集運搬費</td> <td style="text-align: right;">275,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">ゴミ袋等消耗品費</td> <td style="text-align: right;">21,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">産業廃棄物処理費</td> <td style="text-align: right;">92,000円</td> </tr> </table>							海岸漂着物処理委託料	2,725,000円	収集運搬費	275,000円	ゴミ袋等消耗品費	21,000円	産業廃棄物処理費	92,000円
海岸漂着物処理委託料	2,725,000円														
収集運搬費	275,000円														
ゴミ袋等消耗品費	21,000円														
産業廃棄物処理費	92,000円														
前年度からの改善点等															
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>														

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,112		3,000			112	2,630	
令和元年度	3,111		3,000			111		
令和2年度	3,113		3,000			113		
前年度増減	2	0	0	0	0	2		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	123	事業名	し尿処理対策			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設環境課		担当係	環境衛生係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	し尿処理費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	30,034					30,034	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	
トータルコスト	30,685	主な業務内容		し尿、浄化槽汚泥のほうきクリーンセンターでの処理負担金			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町住民、町内事業所（下水道を利用していない方等）	
事業の目的 (なんのために)	し尿の適正処理を実施し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○し尿処理</p> <ul style="list-style-type: none"> し尿や農業集落排水、浄化槽の汚泥を広域連合のクリーンセンターで処理するための経費を負担します。 し尿汲取り伝票 41,000円 広域連合負担金 (し尿処理施設建設費) 1,920千円 (クリーンセンター費) 28,073千円 <p>平成30年度クリーンセンター搬入実績</p> <ul style="list-style-type: none"> し尿 2,649,640ℓ 浄化槽汚泥 1,300,790ℓ 農業集落排水 1,190,170ℓ 	
前年度からの改善点等	下水道整備が進み、下水道接続が増えることで、処分量が減少していきます。	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、浄化槽法	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
クリーンセンター搬 入量	Kℓ	目標						
		実績	5,912	5,398	5,183	5,141	2,830	
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	30,284					30,284	29,256	
令和元年度	30,216					30,216		
令和2年度	30,034					30,034		
前年度増減	-182	0	0	0	0	-182		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	641・639	事業名	農業集落排水事業繰出金、公共下水道事業繰出金		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室		
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目				重点項目	
	施策				施策	
予算区分	款		項		目	
事業期間	開始	平成3年度		終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	583,621					583,621	
正職員人件費	0	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	583,621	主な業務内容		下水道事業特別会計等への繰出			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	
事業の目的 (なんのために)	農業集落排水事業及び公共下水道事業の事業債元利償還金等の支払いに充てるため、農業集落排水事業特別会計及び下水道事業特別会計へ繰出しを行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○農業集落排水事業特別会計繰出金 212,778千円</p> <p>○下水道事業特別会計繰出金 370,843千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 624="" 640"="" checked="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>(通達)</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>公共下水道事業繰出基準の運用について(昭和56年自治準企第153号)</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	543,445					543,445	528,202	
令和元年度	585,663					585,663		
令和2年度	583,621	0	0	0	0	583,621		
前年度増減	-2,042	0	0	0	0	-2,042		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	706・640	事業名	農業集落排水事業及び下水道事業推進基金積立金	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室	
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり
地方創生 ①	基本テーマ		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目			重点項目	
	施策			施策	
予算区分	款		項		目
事業期間	開始		終了		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	279		150	128		1	県支出金150千円 特別会計繰入金126千円 利子収入2千円
正職員人件費	0	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	279	主な業務内容		下水道事業等の基金積み立て			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	
事業の目的 (なんのために)	農業集落排水事業及び下水道事業を運営するため基金積み立てを行います。
	<p>○鳥取県補助金の積立 151千円 農業集落排水及び下水道事業の推進基金造成事業として県から交付される補助金を基金へ積み立てます。 ・農業集落排水事業 72千円 ・下水道事業 79千円</p> <p>○受益者負担金の積立 126千円 当該年度の整備事業の財源へ充当しない受益者負担金及び分担金収入を基金へ積み立てます。 ・農業集落排水事業 126千円</p> <p>○基金利子の積立 2千円 積立基金の預金利子収入等を再度基金へ積み立てます。 ・農業集落排水事業 1千円 ・下水道事業 1千円</p>
前年度 からの 改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 657="" 672"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町下水道事業推進基金条例、琴浦町農業集落排水事業推進基金条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標				
		年度	28	29	30	元
		指標				
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績) 元(現時点)
		目標				
		実績				
		達成率				

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,181		4,010	5,168		3	繰入金、利子収入	
令和元年度	2,009		1,863	145		1	繰入金、利子収入	
令和2年度	279	0	150	128	0	1	繰入金、利子収入	
前年度増減	-1,730	0	-1,713	-17	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

農業集落排水事業特別会計

事業番号	481・608	事業名	農業集落排水施設維持管理・整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	1	事業費	項	1	処理施設費	目	1	施設整備事業費
事業期間	開始	平成3年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	50,275			44,467	300	5,508	使用料44,341千円 分担金126千円
正職員人件費	1,954	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	385	前年度	-	会計年度職員	0.2		
トータルコスト	52,614	主な業務内容		農業集落排水施設の維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業集落排水処理区 供用人口3,579人 (H31.3.31現在)
事業の目的 (なんのために)	町民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図るため、施設の適正な維持管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○農業集落排水施設の維持管理 44,174 千円</p> <p>主な施設 倉坂処理場、伊勢崎処理場、川東処理場、古布庄東処理場、上郷処理場、 古布庄北処理場、古布庄南処理場、山川木地処理場、以西処理場、マンホールポンプ43箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理委託料 25,674 千円 ・施設の電気代及び水道代 9,702 千円 ・施設設備の更新及び修繕料 6,009 千円 ・その他の経費 2,789 千円 <p>【新】○コンビニ収納システム改修負担金 115 千円 農業集落排水処理施設使用料が、コンビニでも取扱いできるようにシステム改修を行います。</p> <p>○公営企業会計への移行 300 千円</p> <p>○経営戦略改定業務 5,560 千円 将来にわたり持続可能な汚水処理を行うため、中長期を見通した経営戦略へ改定します。 改定にあたっては、将来推計人口をもとに将来需要を見込み、施設更新、施設統廃合、適正な使用料水準及び使用料体系等を踏まえて投資・財政計画を策定します。</p> <p>○受益者分担金収入の基金積立 126 千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 793="" 808"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地域再生法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	水洗化率100% (農業集落排水接続人口/区域内人口)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	90.5%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
水洗化率(接続率)	%	目標	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0
		実績	86.1	87.0	86.7	84.9	
		達成率	100.1%	100.0%	98.5%	95.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	45,050			42,751		2,299	45,806	使用料、補償費ほか
令和元年度	68,214			44,523	20,800	2,891		使用料、補償費ほか
令和2年度	50,275	0	0	44,467	300	5,508		使用料、分担金
前年度増減	-17,939	0	0	-56	-20,500	2,617		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

農業集落排水事業特別会計

事業番号	490・491	事業名	農業集落排水施設維持管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目 1・2 元金・利子
事業期間	開始	平成3年度		終了			実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	207,273					207,273	
正職員人件費	0	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	207,273	主な業務内容		事業債の元利償還			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	
事業の目的 (なんのために)	農業集落排水事業の整備等に係る事業債の元利償還を行います。
事業の内容 (どうやって)	○事業債償還元金 172,411 千円
	○事業債償還利子 34,862 千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 641="" 655"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地方財政法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	212,227			5,505		206,722	212,227	使用料
令和元年度	209,470			2,583		206,887		使用料
令和2年度	207,273	0	0	0	0	207,273		
前年度増減	-2,197	0	0	-2,583	0	386		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

下水道事業特別会計

事業番号	595・600	事業名	特定環境保全事業・公共下水道事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	下水道整備費
事業期間	開始	平成8年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	768,329	264,450		21,740	462,900	19,239	負担金21,740千円
正職員人件費	15,631	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	2.4
会計年度職員人件費	578	前年度	-			会計年度職員	0.3
トータルコスト	784,538	主な業務内容		下水道施設の整備及び改築更新			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	下水道全体計画人口12,600人(東伯処理区6,900人+赤碕処理区5,700人)		
事業の目的 (なんのために)	町民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の整備を行います。		
事業の内容 (どうやって)	○下水道施設の整備事業費 748,800 千円		
	令和2年度整備完了に向けて未普及地域の下水道管きよ整備を行います。		
		赤碕処理区	東伯処理区
		金額(千円)	
	管きよ新設	西宮、中村、松谷	八橋、光好、三保
	舗装復旧	下水道工事箇所の本復旧	下水道工事箇所の本復旧
	水道移転	管きよ新設箇所の一部	管きよ新設箇所の一部
	設計等委託	積算委託等	積算委託等
			557,300
			136,300
			16,100
			39,100
	○下水道整備の事務的経費 19,529 千円		
	人件費、コピー代、郵券料、電話代ほか事務的経費		
前年度からの改善点等			
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 3"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 下水道法		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	下水道整備区域内の下水道普及率100% (下水道供用人口/下水道計画人口)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	93.0%	94.0%	96.0%	98.0%	100.0%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
整備率 (供用人口/計画人口)	%	目標	92.0	93.0	94.0	96.0	98.0
		実績	90.1	91.9	94.2	98.5	
		達成率	98.0%	98.8%	100.2%	102.6%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	754,134	283,650		35,092	395,000	40,392	603,441	負担金
令和元年度	813,187	301,800		26,463	437,300	47,624		負担金、補償費
令和2年度	768,329	264,450	0	21,740	462,900	19,239		負担金
前年度増減	-44,858	-37,350	0	-4,723	25,600	-28,385		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

下水道事業特別会計

事業番号	493・494・630	事業名	東伯処理区・赤碕処理区・予備費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款		項		目		
事業期間	開始	平成14年度		終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	131,693			125,111	600	5,982	使用料125,111千円
正職員人件費	14,980	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	2.3
会計年度職員人件費	964	前年度	-			会計年度職員	0.5
トータルコスト	147,637	主な業務内容		下水道施設の維持管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	供用人口12,407人（東伯処理区6,674人+赤碕処理区5,733人）（H31.3.31現在）
事業の目的 (なんのために)	町民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の適正な維持管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○下水道施設の維持管理費 117,436 千円</p> <p>主な施設 東伯浄化センター、赤碕浄化センター、八幡中継ポンプ場、マンホールポンプ62箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理委託料 55,261 千円 ・施設の電気代及び水道代 18,125 千円 ・施設設備の更新及び修繕料 20,547 千円 ・人件費、薬品費ほか経費 23,503 千円 <p>【新】○コンビニ収納システム改修負担金 462 千円 公共下水道使用料が、コンビニでも取扱いできるようにシステム改修を行います。</p> <p>○公営企業会計への移行 602 千円</p> <p>○経営戦略改定業務 11,193 千円 将来にわたり持続可能な汚水処理を行うため、中長期を見通した経営戦略へ改定します。 改定にあたっては、将来推計人口をもとに将来需要を見込み、施設更新、施設統廃合、適正な使用料水準及び使用料体系等を踏まえて投資・財政計画を策定します。</p> <p>○予備費 2,000 千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 793="" 808"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>下水道法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	水洗化率100%（下水道接続人口/処理区域内人口）				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	74.0%	76.0%	78.0%	80.0%	81.0%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
水洗化率（接続率）	%	目標	72.0	74.0	76.0	78.0	80.0
		実績	72.5	74.0	72.7	69.5	
		達成率	100.7%	100.0%	95.7%	89.1%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	102,185			100,185		2,000	106,698	使用料
令和元年度	142,545			109,345	30,500	2,700		使用料
令和2年度	131,693	0	0	125,111	600	5,982		使用料
前年度増減	-10,852	0	0	15,766	-29,900	3,282		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

下水道事業特別会計

事業番号	496・497	事業名	事業債償還元金・事業債償還金利子		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目 1.2 元金・利子
事業期間	開始	平成9年度		終了			実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	404,190			53,900		350,290	使用料53,900千円
正職員人件費	0	前年度	-	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	
トータルコスト	404,190	主な業務内容		事業債の元利償還			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	
事業の目的 (なんのために)	下水道事業の整備等に係る事業債の元金及び利子の償還を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○事業債償還元金 300,481 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東伯処理区 153,520 千円 ・赤碓処理区 146,961 千円 <p>○事業債償還利子 103,709 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東伯処理区 56,044 千円 ・赤碓処理区 47,665 千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 657="" 672"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>地方財政法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	382,753			66,777		315,976	381,803	使用料
令和元年度	394,365			63,145		331,220		使用料
令和2年度	404,190	0	0	53,900	0	350,290		使用料
前年度増減	9,825	0	0	-9,245	0	19,070		

令和 2 年度 事業説明書

水道事業会計

1 基本情報

事業番号		事業名	水道事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室			
総合計画	基本理念	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			基本テーマ	豊かな自然と共生する魅力ある生活環境の整備	
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目					重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	1	水道事業費用	項		目	
事業期間	開始				終了	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	259,318			3,630		255,688	消火栓維持管理等負担金
正職員人件費	26,052	前年度	4	正職員年間人件費	6,513	正職員	4.0
会計年度職員人件費		前年度	1			会計年度職員	0.0
トータルコスト	285,370	主な業務内容		水道施設の整備・維持管理及び会計処理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	上水道区域（上水道利用者）
事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るための、維持・管理及び会計処理を行います。
	<p>○原水及び浄水費 <u>25,230 千円</u> 水源地の維持管理（水質検査、ポンプ等電気代等）を行います。</p> <p>○配水及び給水費 <u>32,626 千円</u> 配水施設の維持管理（人件費2名分、修繕費等）を行います。</p> <p>○総 係 費 <u>26,249 千円</u> ・事業全体にかかる維持管理（人件費2名分、メーター検針費用、料金徴収費用）を行います。 【新】・水道事業の公営企業会計システム（会計処理）の再構築を行います。 委託料：3,146千円 【新】・水道料金がコンビニでも取扱いできるようにシステム改修を行います。負担金：578千円 【新】・水道料金がコンビニで収納できるようにする費用です。手数料：105千円</p> <p>○減価償却費 <u>143,030 千円</u></p> <p>○資産減耗費 <u>4,273 千円</u></p> <p>○その他営業費用 <u>3,252 千円</u> ・部落要望等による消火栓の移設・修繕を行う費用です。</p> <p>○支払利息及び企業債利息 <u>22,315 千円</u></p> <p>○雑 支 出 <u>1,002 千円</u> ・消費税納付金等の費用です。</p> <p>○受託工事費 <u>291 千円</u> ○過年度損益修正損 <u>50 千円</u> ○予備費 <u>1,000 千円</u></p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
有収率の向上	%	目標	—	86.7	86.8	86.9	86.9
		実績	86.6	80.7	80.4	74.9	
		達成率	—	93.1%	92.6%	86.2%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	281,840			1,773		280,067	268,831	
令和元年度	272,875			1,911		270,964		
令和2年度	259,318			3,630		255,688		
前年度増減	-13,557	0	0	1,719	0	-15,276		

令和 2 年度 事業説明書

水道事業会計

1 基本情報

事業番号	事業名		水道事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	建設環境課		担当係	上下水道室	
総合計画	基本理念	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり		基本テーマ	豊かな自然と共生する魅力ある生活環境の整備
地方創生 ①	基本テーマ			地方創生 ②	基本テーマ
	重点項目				重点項目
	施策				施策
予算区分	款	1	資本的支出	項	目
事業期間	開始			終了	実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	342,066			18,187	141,000	182,879	工事負担金(下水等工事、消火栓新設)
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費		前年度	1			会計年度職員	0.0
トータルコスト	342,066	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	上水道区域(上水道利用者)
事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、施設の新設・更新を行います。
	<p>○配水設備工事費 217,477 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水設備の改良(配水管新設・布設替等)を行います。 設計委託料 20,389 千円 工事請負費(公共下水道関連) 19,025 千円 工事請負費(特環下水道関連) 30,083 千円 工事請負費(単独工事) 147,980 千円 ほか <p>○水源地改良費 6,919 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化等により不具合が生じている機械、設備の取替を行います。 <p>○消火栓新設費 1,518 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会からの要望による消火栓の新設を行います。(三保地区 1基、松井地区 1基) <p>○固定資産購入費 614 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修理不能となった量水器の購入を行います。(φ20~φ75) <p>○企業債償還金 115,538 千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 785="" 800"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
老朽管の更新延長	m	目標	—	2,565	3,970	1,895	
		実績	2,505	2,212	3,020	1,650	
		達成率	—	86.2%	76.1%	87.1%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	221,853			28,819		193,034	239,055	
令和元年度	276,279			24,575		251,704		
令和2年度	342,066			18,187		323,879		
前年度増減	65,787	0	0	-6,388	0	72,175		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：出納室

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
会計管理事務	13	会計管理事務	継続	11-1	3,537	3,393	3,119	3.0	0.0
				小計	3,537	3,393	3,119	3.0	0.0
				所属合計	3,537	3,393	3,119	3.0	0.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	13	事業名	会計管理事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	出納室		担当係	出納係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス	
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目	
	施策					施策	
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目
事業期間	開始			終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,537					3,537	
正職員人件費	19,539	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	3.0
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	23,076	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	債権者及び債務者
事業の目的 (なんのために)	町の収入及び支出の整理・決算に関する事務を適正に行います。備品の管理を行います。
事業の内容 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 120千円 ・ 印刷製本費 879千円 一般会計及び特別会計決算書 80部作成 322千円 封筒作成 452千円 口座振込依頼書作成 2,500セット作成 105千円 ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料 <ul style="list-style-type: none"> 金融機関取扱い手数料 1,512千円 コンビニ収納事務手数料 1,026千円
前年度からの改善点等	ファームバンキングの活用による事務の効率化。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 658="" 673"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,479					3,479	3,119	
令和元年度	3,393					3,393		
令和2年度	3,537					3,537		
前年度増減	144	0	0	0	0	144		

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規職 員	会計年 度	
農地利用の 最適化の推	126	農業委員会組織関係	継続	12-1	20,380	23,048	25,273	1.8	1.7	
	128	国有農地对価徴収	継続	12-3	25	25	25	0.1	0.0	
	130	農地中間管理事業 の特例事業	廃止		0	97	83	0.0	0.0	
				農業委員会組織関係に組み替え						
	131	農業者年金業務	廃止		0	8	10	0.0	0.0	
			農業委員会組織関係に組み替え							
	623	規模拡大農業者支 援事業	継続	12-4	4,500	6,000	7,245	0.1	0.3	
小計					24,905	29,178	32,636	2.0	2.0	
所属合計					24,905	29,178	32,636	2.0	2.0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	126	事業名	農業委員会組織関係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農業委員会事務局		担当係	農地係・農政係					
総合計画	基本施策	未来をひらく地域産業のまちづくり			主要施策	農林水産業の振興			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20,380		7,324	400		12,656	
正職員人件費	11,723	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 1.8
会計年度職員人件費		前年度					会計年度職員 1.7
トータルコスト	32,103	主な業務内容		法令に基づく許認可、農地利用の最適化の推進、農地台帳整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	農業者、農地所有者								
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・農地法等の法令に基づき農地の権利移動等の審議及び決定を行い、農地の確保と有効利用を図ります。 ・担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進を通じて地域農業の発展に寄与します。 ・農業者年金事業を通じて、農業者の老後生活の安定と福祉の向上、担い手の確保を図ります。 ・結婚を望む独身の農業後継者等に出会いの機会を提供するため、婚活イベントを開催します。 								
事業の内容 (どうやって)	<p>○農業委員会組織関係 14,060,000円</p> <p>農業委員会補助金 農業委員及び農地利用最適化推進委員は令和2年7月19日に任期満了となるため、改選が行われます。 農業委員12人(7/20から13人)、農地利用最適化推進委員12人 農業者年金事業(年金又は死亡一時金の給付、加入資格の得喪、加入推進活動)を行います。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>普通旅費</td> <td style="text-align: right;">29千円</td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,545千円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">217千円</td> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">249千円(県農業会議等)</td> </tr> </table> <p>○農地利用最適化交付金事業 5,920,000円</p> <p>委員の活動実績及び成果実績により、能率給を支給します。 委員報酬(能率給) 5,920千円(補助額:5,920千円)</p> <p>活動実績:1,776千円 成果実績:4,144千円</p> <p>○農家担い手結婚対策補助金 400,000円</p> <p>結婚を望む独身の農業後継者等に出会いの場を提供するため、婚活イベントを開催します。 過去11回の実績 成婚9組 補助金 400千円</p>	普通旅費	29千円	委託料	1,545千円	費用弁償	217千円	負担金	249千円(県農業会議等)
普通旅費	29千円	委託料	1,545千円						
費用弁償	217千円	負担金	249千円(県農業会議等)						
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理事業の特例事業及び農業者年金業務を、本事業に組み替えました。 ・会計年度任用職員への移行に伴い、臨時職員賃金を別事業に振り替えました。 ・7月19日で現任委員が任期満了となり、改選が行われます。 ・農業委員等で組織する実行委員会が実施する婚活イベントについて、男女問わず全ての農業後継者を対象とした事業となるよう参加者要件の見直しを行います。 								
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 838="" 853"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>農業委員会等に関する法律、農地法、農業経営基盤強化促進法、農地中間管理事業の推進に関する法律、独立法人農業者年金基金法、琴浦町補助金等交付規則、町農家担い手婚活イベント開催事業費補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>								

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	担い手への農地利用集積面積 令和5年度 1,400ha(集積率51%)			
		年度	28	29	30	元
	指標	997.5ha 35.1%	1,062.0ha 37.3%	1,141.0ha 40.1%	1,222.0ha 43.0%	1,274.0ha 44.8%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績) 元(現時点)

遊休農地面積	ha	目標	35	35	35	35	35
		実績	66	66	97	101	97
		達成率	53.1%	53.1%	36.2%	34.6%	36.2%
担い手の 農地利用集積面積	ha	目標	900	900	900	900	900
		実績	802	991	1,062	945	0
		達成率	89.1%	110.1%	78.8%	105.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	24,250		10,243	400		13,607	25,273	(ふるさと納税)
令和元年度	23,048		10,061	400		12,587		
令和2年度	20,380		7,324	400		12,656		
前年度増減	-2,668	0	-2,737	0	0	69		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	128	事業名	国有農地対価徴収		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農業委員会事務局		担当係	農政係					
総合計画	基本理念	未来をひらく地域産業のまちづくり			基本テーマ	農林水産業の振興			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	25		24			1	国有農地等管理処分事業事務取扱交付金24千円	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0	
トータルコスト	676	主な業務内容					国有農地借受者に対する実態調査、賃料の収納	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	国有農地借受者	
事業の目的 (なんのために)	国有農地を農耕貸付しているため、借受者から使用料を徴収します。	
事業の内容 (どうやって)	○国有農地対価徴収 25,000円 国有農地の借受者に対する実態調査及び使用料の徴収を行います。 消耗品 25千円	
前年度からの改善点等	なし	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 農地法の一部を改正する法律	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	17		16			1	25	
令和元年度	25		24			1		
令和2年度	25		24			1		
前年度増減	0	0	0	0	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	623	事業名	農地流動化推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	農業委員会事務局		担当係	農政係					
総合計画	基本理念	未来をひらく地域産業のまちづくり			基本テーマ	農林水産業の振興			
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興			重点項目			
	施策	1	遊休農地の解消と担い手の育成			施策			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
事業期間	開始	平成16年度		終了	令和3年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,500					4,500	
正職員人件費	651	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.3
トータルコスト	5,151	主な業務内容		補助金の審査、交付及び過年度分補助金返還事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内在住の認定農業者のうち、農地の利用集積を目的に3年間以上の農地の賃借権設定をした者								
事業の目的 (なんのために)	農地の利用集積を促進することで、認定農業者の規模拡大を増進し、地域農業の担い手となる効率的な経営体の育成を図ります。								
事業の内容 (どうやって)	<p>○農地流動化推進事業交付金 4,500,000円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>新規 3年以上6年未満</td> <td style="text-align: right;">4,000円/10a × 20ha = 800千円</td> </tr> <tr> <td>6年以上</td> <td style="text-align: right;">8,000円/10a × 5ha = 400千円</td> </tr> <tr> <td>農地中間管理事業(3年以上)</td> <td style="text-align: right;">8,000円/10a × 30ha = 2,400千円</td> </tr> <tr> <td>更新 3年以上一律</td> <td style="text-align: right;">2,000円/10a × 45ha = 900千円</td> </tr> </table>	新規 3年以上6年未満	4,000円/10a × 20ha = 800千円	6年以上	8,000円/10a × 5ha = 400千円	農地中間管理事業(3年以上)	8,000円/10a × 30ha = 2,400千円	更新 3年以上一律	2,000円/10a × 45ha = 900千円
新規 3年以上6年未満	4,000円/10a × 20ha = 800千円								
6年以上	8,000円/10a × 5ha = 400千円								
農地中間管理事業(3年以上)	8,000円/10a × 30ha = 2,400千円								
更新 3年以上一律	2,000円/10a × 45ha = 900千円								
前年度からの改善点等	特になし								
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 590="" 604"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町補助金等交付規則、琴浦町農地流動化推進事業交付金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>								

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
		指標	令和5年度 1,400ha (集積率51%)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	997.5ha 35.1%	1,062.0ha 37.3%	1,141.0ha 40.1%	1,222.0ha 43.0%	1,274.0ha 44.8%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
交付金の対象面積	ha	目標	100	100	100	100	100
		実績	90	70	65	91	0
		達成率	89.8%	70.3%	65.0%	90.8%	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,000	0	0	0	0	6,000	7,245	市町村交付金事業(1/2)
令和元年度	6,000	0	0	0	0	6,000		
令和2年度	4,500	0	0	0	0	4,500		
前年度増減	-1,500	0	0	0	0	-1,500		

所属名：教育総務課

単位：千円

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規職員	臨時職員
教育委員会の 運営	243	教育委員会	継続	13-1	1,801	1,801	1,794	0.2	0.0
	小計				1,801	1,801	1,794	0.2	0.0
教育行政の運 営	245	教育委員会事務局 費	継続	13-2	51,132	72,352	64,227	0.3	19.0
	246	語学指導外国青年 招致事業	継続	13-4	1,674	8,125	7,522	0.1	2.0
	247	進学奨励金給付事 業	継続	13-5	7,200	16,560	15,312	0.1	0.0
	1125	地域学校協働活動 推進事業	継続	13-6	684	693	531	0.1	1.0
	1476	共同学校事務室	新規	13-8	34	0	0	0.1	0.0
	1484	琴浦町末来人材育 成奨学金支援事業	新規	13-9	8,601	0	0	0.1	0.0
小計				69,325	97,730	87,592	0.8	22.0	
学校施設の維 持・管理	256	一般経常経費(配 分外)	継続	13-10	49,258	65,332	61,557	0.5	10.0
	257	一般経常経費(八 橋小)	継続	13-12	5,943	5,329	4,928	0.1	0.0
	258	一般経常経費(浦 安小)	継続	13-13	6,165	5,770	5,453	0.1	0.0
	259	一般経常経費(聖 郷小)	継続	13-14	5,005	4,797	4,178	0.1	0.0
	378	一般経常経費(赤 碕小)	継続	13-15	5,486	5,376	4,840	0.1	0.0
	379	一般経常経費(船 上小)	継続	13-16	4,972	5,010	4,370	0.1	0.0
	277	一般経常経費(配 分外)	継続	13-17	8,991	14,460	17,180	0.5	4.0
	278	一般経常経費(東 伯中)	継続	13-19	7,463	7,833	6,404	0.1	0.0
	386	一般経常経費(赤 碕中)	継続	13-21	8,408	6,695	6,889	0.1	0.0
小計				101,691	120,602	115,799	1.7	14.0	

学校教育の振興	262	一般教育振興費 (配分外)	継続	13-22	59,554	46,911	20,937	0.5	0.0
	263	一般教育振興費 (八橋小)	継続	13-24	2,321	2,888	2,282	0.1	0.0
	264	一般教育振興費 (浦安小)	継続	13-25	2,695	3,371	2,346	0.1	0.0
	265	一般教育振興費 (聖郷小)	継続	13-26	1,659	1,996	1,473	0.1	0.0
	382	一般教育振興費 (赤碓小)	継続	13-27	2,767	2,807	2,328	0.1	0.0
	383	一般教育振興費 (船上小)	継続	13-28	2,014	1,966	1,788	0.1	0.0
	1056	通級指導教室	継続	13-29	47	52	67	0.1	0.0
	280	一般教育振興費 (配分外)	継続	13-30	23,742	30,504	16,817	0.5	3.0
	281	一般教育振興費 (東伯中)	継続	13-32	5,140	4,657	3,391	0.1	0.0
	389	一般教育振興費 (赤碓中)	継続	13-33	3,699	3,285	3,346	0.1	0.0
	1302	通級指導教室(中学校)	継続	13-34	158	24	14	0.1	0.0
			小計		103,796	98,461	54,789	1.9	3.0
安心安全な学校給食の提供、食育の充実	353	学校給食事業	継続	13-35	79,365	79,197	80,092	1.0	1.0
				小計	79,365	79,197	80,092	1.0	1.0
			所属合計		355,978	397,791	340,066	5.6	40.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	243	事業名	教育委員会費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	-		
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始				終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	1,801					1,801		
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2	
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	3,104	主な業務内容					教育方針・計画の策定、事務局の監視・評価、住民意見の反映 等	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	教育委員会の運営（教育委員4人）	
事業の目的 (なんのために)	町長が招集する総合教育会議において教育大綱を策定します。 地域の教育課題に応じた基本的な教育方針・計画を策定します。 教育長及び事務局の事務執行状況を監視・評価し、広く地域住民の意向を反映した教育行政を実現します。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○報酬(教育委員) 1,719 千円 地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定するとともに、教育長及び事務局の事務執行状況を監視・評価するための報酬を支払います。</p> <p>総合教育会議において、町長とともに大綱の策定に関する協議及び重点的に講ずべき施策、また、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行います。</p> <p>○教育関係負担金 66 千円 市町村教育委員会研究協議会負担金 24 千円 町村教育長会負担金 15 千円 東伯地区教育委員会連絡協議会負担金 27 千円</p> <p>○上記以外の経費 16 千円 旅費6千円、消耗品費（「時報」購読料）10千円</p>	
前年度からの改善点等		
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 680="" 694"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>	

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,803					1,803	1,794	
令和元年度	1,801					1,801		
令和2年度	1,801					1,801		
前年度増減	0	0	0	0	0	0	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	245	事業名	教育委員会事務局費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成	
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	51,132		11,256	7,762		32,114	林原育英奨学基金 3,180千円 林原育英奨学金貸与元金 480千円 ふるさと未来夢基金 4,100千円 基金利子 2千円
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度人件費	23,675	前年度	-				会計年度職員 19.0
トータルコスト	76,761	主な業務内容					事務局・学校の運営、教育環境の整備・管理

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小学校5校 児童数873人、中学校2校 生徒数440人、教職員数180人
事業の目的 (なんのために)	教育委員会事務局及び学校全般に係る事務を処置します。
事業の内容 (どうやって)	<p>○教育ネットワーク保守委託料 2,640 千円 小中学校教育ネットワーク保守業務の委託を行います。</p> <p>○特別支援学校通学支援業務委託料 (10/10県) 7,852 千円 倉吉養護学校に通学する介助の必要な児童生徒に対して、送迎を行うことにより、当該児童生徒保護者の送迎に係る負担を軽減します。</p> <p>【新】○学校カイゼン推進校支援委託業務委託料 2,607 千円 教職員の働き方を改善するため、業務内容の調査を行い、改善の指導・助言を行います。</p> <p>○教職員校務用パソコン借上料 10,944 千円 教職員の校務用パソコンを維持・管理し、校務の効率化を行います。</p> <p>○少人数学級協力金負担金 【充実】 11,000 千円 県基準の小学校1・2年で30人学級、中学校1年で33人学級、小学3～6年と中学2・3年を1学級35人以下とします。(八橋小5年、赤碕小4・5年、東伯中3年)</p> <p>○学校業務支援システム負担金 1,291 千円 教職員の業務支援システムを維持管理し、校務の効率化を行います。</p> <p>【新】○高校生通学費補助金 6,359 千円 子育て世帯への支援策として1ヶ月の通学費が7,000円を超える部分を町と県で1/2ずつ補助します。</p> <p>【新】○フリースクール利用料補助金 480 千円 経済的理由でフリースクールを利用できないことがないよう利用料を補助します。 県1/3補助</p> <p>○上記以外の経費 7,959 千円 報償金11千円、旅費447千円、交際費20千円、消耗品費(一般事務費)193千円、燃料費44千円、修繕料20千円、通信運搬費9千円、手数料(小中学校職員健康診断等)1,533千円、自動車保険料13千円 負担金(就学指導推進協議会、適応指導教室運営等)1742千円、高校生バス通学補助金265千円 貸付金(奨学金)3,180千円、積立金(奨学基金)480千円、聖郷小図書基金積立金1千円 林原育英奨学基金利子積立金1千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 483="" 535="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">13—2</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	65,636		4,060	3,194		58,382	64,984	林原育英奨学基金 他
令和元年度	72,352		7,386	7,732		57,234		林原育英奨学基金 他
令和2年度	51,132		11,256	7,762		32,114		林原育英奨学基金 他
前年度増減	-21,220	0	3,870	30	0	-25,120	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	246	事業名	語学指導外国青年招致事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係	学務係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	-		
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,674					1,674	交付税措置
正職員人件費	651	前年度	651	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度人件費	6,440	前年度	-				会計年度職員 2.0
トータルコスト	8,765	主な業務内容					ALTの任用に係る事務、T・Tによる授業の実施等

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	外国語指導助手2人 各中学校に配置
事業の目的 (なんのために)	児童生徒が、外国語指導助手を通じてネイティブな外国語や異文化にふれ、国際感覚を身につけます。英会話教室を開催し、地域住民と交流することにより国際理解を深めます。
事業の内容 (どうやって)	<p>○負担金 554千円 ALTの任用に伴う負担金</p> <p>○家賃補助金 438千円 ALTの住居家賃を補助し、滞在負担を軽減します。</p> <p>○上記以外の経費 682千円 旅費(研修旅費、帰国旅費)532千円 手数料(退去時の清掃手数料)150千円</p>
前年度からの改善点等	東伯中ALTは令和2年夏で新たなALTと交代します。赤碓中ALTも交代する可能性があります。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 625="" 639"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町任用ALT配置数 2人				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	配置数:2人	配置数:2人	配置数:2人	配置数:2人	配置数:2人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
町人用ALT配置数	人	目標	2	2	2	2	2
		実績	2	2	2	2	2
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	8,315					8,315	7,523	交付税措置
令和元年度	8,125					8,125		交付税措置
令和2年度	1,674					1,674		交付税措置
前年度増減	-6,451	0	0	0	0	-6,451	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	247	事業名	進学奨励金給付事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始	平成16年		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	7,200			7,000		200	ふるさと未来夢基金 7,000千円
正職員人件費	651	前年度	651	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	7,851	主な業務内容		進学奨励金給付			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	○高等学校奨励金 保護者が町内に住所を有する高等学校生、高等専門学校生							
事業の目的 (なんのために)	経済的理由により修学が困難な人に進学奨励金を給付することにより、修学の途を開き、社会に有用で、かつ、ふるさとを愛し、地域とのつながりを大切に、将来にわたり琴浦町に貢献しうる人材の育成を図ります。教育を受ける権利の保障と保護者への子育て支援を行います。							
事業の内容 (どうやって)	<p>○高校生に対し進学奨励金(給付型奨学金)を給付します。 7,200千円</p> <p>【実施計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月～7月上旬に申請受付(当初受付期間) ・給付決定後、8月、10月、1月の3回に分けて学生本人の口座に振込支給。 ・当初受付期間後も随時申請は受け付けますが、支給は申請を受けた月分からとします。 ・保護者の所得制限(R2年度の課税標準額の合計を参考)を設けます。(課税標準額150万円未満) <p>【進学奨励金(月額)およびR2.1月末現在申請者数】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>進学奨励金の種類</th> <th>月額</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校奨励金</td> <td>5,000円</td> <td>126人</td> </tr> </tbody> </table>		進学奨励金の種類	月額	人数	高等学校奨励金	5,000円	126人
進学奨励金の種類	月額	人数						
高等学校奨励金	5,000円	126人						
前年度からの改善点等								
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町進学奨励金給付規則							

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。					
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	18,056			10,000		8,056	15,312	ふるさと未来夢基金
令和元年度	16,560			16,000		560		ふるさと未来夢基金
令和2年度	7,200			7,000		200		ふるさと未来夢基金
前年度増減	-9,360	0	0	-9,000	0	-360		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1125	事業名	地域学校協働活動推進事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係	指導係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成	
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	684		456			228	
正職員人件費	326	前年度	325	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費	445	前年度	-			会計年度職員	1.0
トータルコスト	1,455	主な業務内容 学習支援、環境整備、地域文化の継承、安全パトロール					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小中学校7校ボランティアコーディネーター					
事業の目的 (なんのために)	各小中学校ボランティアコーディネーターや地域住民のボランティアの協力により、学校での生活支援や学習支援、環境整備、地域文化の伝承や安全パトロールなど、学校と地域が協働しながら、児童生徒へのきめ細やかな指導や安全安心な学校生活の実現を目指します。					
事業の内容 (どうやって)	○報償費	コーディネーター活動費960円×5時間×12ヶ月×7人				404千円
	○旅費	各学校にボランティアコーディネーターを配置し、活動のための費用弁償を行います。				15千円
	○需用費	ボランティアが活動を行う際に必要となる消耗品や燃料費				203千円
	○役務費	ボランティア活動中の事故に備えて加入する保険料 対象175人				62千円
	【説明】各学校にボランティアコーディネーターを配置し、学校と連携を図ります。 家庭・地域のボランティアの掘り起こしや、学校とボランティアの調整を行うなど、「地域に開かれた学校」を目指し、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりを進めます。 (補助率：国1/3、県1/3、町1/3)					
前年度からの改善点等						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 6"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	711		459			252	531	
令和元年度	693		459			234		
令和2年度	684		456			228		
前年度増減	-9	0	-3	0	0	-6	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1476	事業名	共同学校事務室			事業区分	■新規 □継続		
担当課	教育総務課		担当係	指導係・学務係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成	
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	■琴浦町 □その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	34					34		
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1	
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	685	主な業務内容					関係機関との連絡調整、体制整備の支援、連携体制づくり	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	学校事務職員						
事業の目的 (なんのために)	共同学校事務室を設置し、学校事務職員の事務の平準化、業務処理の効率化、適正化を図ります。また、効率化により生じた時間を校務運営への参画にあてることにより教員の負担を軽減します。組織として業務を行うことで、事務職員全体の能力の向上を図ります。						
事業の内容 (どうやって)	○需要費 消耗品費 34千円						34千円
前年度からの改善点等	令和2年度開始の新規事業。						
根拠法令等	□法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 □訓令・要綱 □なし □()						
規程の名称							

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0		
令和元年度	0					0		
令和2年度	34					34		
前年度増減	34							

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1484	事業名	琴浦町未来人材奨学金返還支援事業			事業区分	■新規 □継続		
担当課	教育総務課		担当係	指導係・学務係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成	
予算区分	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	■琴浦町 □その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	8,601			8,601		0	ふるさと未来夢基金 6,800千円 琴浦町未来人材奨学金返還支援基金 1,800千円 基金利子 1千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	9,252	主な業務内容 関係機関との連絡調整、体制整備の支援、連携体制づくり					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	I J U ターンの若者						
事業の目的 (なんのために)	大学等で修学した者の、県内就職又は就業を促進するとともに、若者の琴浦町へのI J U ターン及び定住を図り、地域で活躍する人材を確保します。						
事業の内容 (どうやって)	○補助金 県の奨学金返還助成制度と併用することで、返還の実質負担額がなくなります。 奨学金返還支援金 1,800千円 180千円×10人						1,800 千円
	○積立金 基金積立金 基金利子						6,800 千円 1 千円
前年度からの改善点等	令和2年度開始の新規事業。						
根拠法令等	□法令(義務) □法令(任意) □条例 □規則 □訓令・要綱 □なし □()						
規程の名称							

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	0					0		
令和元年度	0					0		
令和2年度	8,601			8,601		0	琴浦町未来人材育成基金 他	
前年度増減	8,601			8,601		0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	256	事業名	一般経常経費(配分外)		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	小学校管理費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	49,258			401		48,857	スポーツ振興センター保護者負担 401千円
正職員人件費	3,257	前年度	6,505	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度人件費	12,373	前年度	-				会計年度職員 10.0
トータルコスト	64,888	主な業務内容		小学校の施設維持、教育環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小学校5校 対象児童数873人
事業の目的 (なんのために)	小学校の運営を円滑にするために施設維持及び整備、環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○修繕料 6,574 千円</p> <p>浦安小学校 カーテン修繕、滑り台撤去 728千円 聖郷小学校 プールろ過機修繕ほか 936千円 八橋小学校 電気設備安全対策修繕工事ほか 519千円 赤碕小学校 階段雨漏り修繕ほか 1,025千円 船上小学校 プールろ過機修繕、高圧開閉器修繕ほか 2,614千円 その他網戸修繕、体育館水銀灯等 752千円</p> <p>○委託料 35,200 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 聖郷小、船上小のスクールバス運行管理業務委託 30,513千円 ・ 小学校環境管理に係る業務委託 1,321千円 ・ 小学校トイレ清掃委託料(八橋小、浦安小) 448千円 ・ 小学校警備委託 759千円 ・ 小学校消防設備委託 809千円 ・ 小学校電気設備委託 1,011千円 ・ その他委託料 339千円 <p>○借上料 1,944 千円</p> <p>緊急時移送 63千円、事務機器リース 1,656千円 東伯地区教育ネットワーク光ファイバー機器リース料 225千円</p> <p>○備品購入費 220 千円</p> <p>児童用机・椅子等の物品を購入し、教育環境の整備を行います。(10セット) 220千円</p> <p>○上記以外の経費 5,320 千円</p> <p>報酬(嘱託医)2,096千円、報償費(運転手)80千円、消耗品費(保健衛生品、消防ホース)172千円、 光熱水費17千円、手数料(遊具点検、児童健康診断等)1,000千円、火災保険料751千円、 テレビ受信料78千円、負担金(スポーツ振興センター)1,126千円</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 479="" 540="" 954="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">13—10</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	43,025			380		42,645	123,270	公共施設等建設基金繰入金他
令和元年度	65,332	2,000		4,112		59,220		ｽｰﾌﾟ振興ﾾﾀｰ保護者負担金他
令和2年度	49,258			401		48,857		ｽｰﾌﾟ振興ﾾﾀｰ保護者負担金他
前年度増減	-16,074	-2,000	0	-3,711	0	-10,363	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	257	事業名	一般経常経費（八橋小）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	5,943					5,943		
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員	0.0
トータルコスト	6,594	主な業務内容		学校運営、施設の維持管理・環境整備				

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	八橋小学校 児童180人 教職員26人 学級数11（内、特別支援学級4）	
事業の目的 (なんのために)	八橋小学校の運営を円滑にするために、施設の維持管理及び環境整備を行います。	
	<p>【特記事項】</p> <p>校舎 教室棟 S44.12完成、H17.11改修 特別教室棟 S58.2完成</p> <p>体育館 H4.3完成</p> <p>○光熱水費 3,648千円</p> <p>○備品購入費 480千円 図書室用椅子</p> <p>○上記以外の経費 1,815千円</p> <p>消耗品費(事務用品、プール薬品ほか)669千円、燃料費46千円、 印刷製本費(学校要覧ほか)28千円、修繕料(緊急対応用)80千円、通信運搬費(電話代)287千円、 手数料(水質検査、貯水槽清掃、体育館ワックスがけほか)665千円、原材料費(真砂土)40千円</p>	
前年度からの 改善点等	全教室にエアコンが設置され、夏場も児童が安全に集中して学習ができる環境が整いました。また、引き続き施設設備の安全点検を教職員が分担して毎月実施することで、修繕箇所を早期に発見し速やかに対応しました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,912					4,912	4,929	
令和元年度	5,329					5,329		
令和2年度	5,943					5,943		
前年度増減	614	0	0	0	0	614	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	258	事業名	一般経常経費（浦安小）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了	—	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	6,165					6,165	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	6,816	主な業務内容		学校運営、施設の維持管理・環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	浦安小学校 児童214人、教職員26人、学級数12学級（内、特別支援学級4学級）
事業の目的 (なんのために)	浦安小学校を円滑に運営するために、施設の維持管理及び環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>校舎：S41.2築、H12.12改修、H25外壁北側改修</p> <p>○光熱水費 3,790千円</p> <p>○上記以外の経費 2,375千円</p> <p>消耗品費(事務用品、プール薬品)728千円、燃料費101千円、印刷製本費(学校要覧)51千円、修繕料(緊急対応用)80千円、通信運搬費(電話代)272千円、手数料(浄化槽清掃、水質検査、体育館ワックスがけほか)469千円、使用料459千円、原材料費(真砂土)39千円、備品購入費176千円</p>
前年度からの改善点等	児童が安心・安全な学校生活を過ごせるよう、毎月教職員による安全点検を実施し、危険箇所や修繕箇所について迅速な対応を行いました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 620="" 635"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,732					4,732	5,453	
令和元年度	5,770					5,770		
令和2年度	6,165					6,165		
前年度増減	395	0	0	0	0	395	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	259	事業名	一般経常経費（聖郷小）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,005					5,005	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	5,656	主な業務内容		学校運営、施設の維持管理・環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	聖郷小学校 児童数115人、教職員19人、学級数9（内、特別支援学級3）
事業の目的 (なんのために)	聖郷小学校の運営を円滑にするために、施設の維持管理及び環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】 校舎：H8年築</p> <p>○光熱水費 3,352千円</p> <p>○上記以外の経費 1,653千円 消耗品費(事務用品、プール薬品)581千円、燃料費258千円、 印刷製本費(学校要覧)8千円、修繕料(緊急対応用)80千円、通信運搬費(電話代)217千円、 手数料(浄化槽清掃、水質検査ほか)309千円、使用料120千円、原材料費(真砂土)28千円 備品購入費52千円</p>
前年度からの 改善点等	教職員が分担して毎月安全点検を実施し、学校施設の管理を行いました。 業者での修繕等が必要な場合は早急に対応しました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 621="" 635"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,502					4,502	4,179	
令和元年度	4,797					4,797		
令和2年度	5,005					5,005		
前年度増減	208	0	0	0	0	208	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	378	事業名	一般経常経費（赤碕小）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校教育の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,486					5,486	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	6,137	主な業務内容		学校運営、施設の維持管理・環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕小学校 児童223人 教職員27人 学級数13（内、特別支援学級3）
事業の目的 (なんのために)	赤碕小学校の運営を円滑にするために施設維持及び整備、環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】 校舎：H4. 8築</p> <p>○光熱水費 3,560千円</p> <p>○上記以外の他経費 1,926千円 消耗品費(事務用品、プール薬品)667千円、燃料費182千円、 印刷製本費(共同印刷)15千円、修繕料(緊急対応用)80千円、通信運搬費(電話代)266千円、 手数料(浄化槽清掃、水質検査ほか)333千円、使用料288千円、原材料費(真砂土)18千円、 備品購入費77千円</p>
前年度からの 改善点等	毎月、教職員が分担して安全点検を実施し、児童が集中して学習を行うことができる環境づくりに努めました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 625="" 640"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,150					5,150	4,840	
令和元年度	5,376					5,376		
令和2年度	5,486					5,486		
前年度増減	110	0	0	0	0	110	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	379	事業名	一般経常経費（船上小）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,972					4,972	
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	5,623	主な業務内容		学校運営、施設の維持管理・環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	船上小学校 児童132人 教職員 19人 学級数8（うち特別支援2）
事業の目的 (なんのために)	船上小学校の運営を円滑にするために、施設の維持管理及び環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】 校舎：H6. 3築</p> <p>○光熱水費 3,153 千円</p> <p>○上記以外の他経費 1,819 千円 消耗品費(事務用品、プール薬品)626千円、燃料費72千円、 印刷製本費(共同印刷)11千円、修繕料(緊急対応用)80千円、通信運搬費(電話代)244千円、 手数料(浄化槽清掃、水質検査ほか)419千円、使用料180千円、原材料費(真砂土)38千円、 備品購入費149千円</p>
前年度からの改善点等	毎月の安全点検により、故障箇所や危険箇所について早期に対応しました。 業者点検による修繕等が必要な場合は、早急に対応しました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 618="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,501					4,501	4,370	
令和元年度	5,010					5,010		
令和2年度	4,972					4,972		
前年度増減	-38	0	0	0	0	-38	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	277	事業名	一般経常経費（配分外）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	8,991			202		8,789	スポーツ振興センター保護者負担金 202千円
正職員人件費	3,257	前年度	6,505	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度人件費	7,909	前年度	-				会計年度職員 4.0
トータルコスト	20,157	主な業務内容		中学校の施設維持、教育環境整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	中学校2校 対象生徒数440人
事業の目的 (なんのために)	中学校の運営を円滑にするために、施設維持及び整備、環境整備を行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○修繕料 2,289千円</p> <p>中学校2校の施設、備品等の修繕を行い学校環境の整備を行います。</p> <p>体育館照明等 450千円</p> <p>東伯中 昇降棟倉庫修繕 400千円</p> <p>エレベータ修繕 350千円</p> <p>留守番電話機 55千円</p> <p>赤碕中 教室カーテン修繕 325千円</p> <p>体育館カーテン修繕 264千円</p> <p>エレベータ修繕 390千円</p> <p>留守番電話機 55千円</p> <p>○委託料 3,399千円</p> <p>施設設備の保守点検、教育環境の整備を行う。</p> <p>エレベータ保守 1,062千円、電気設備保守 615千円、学校環境管理に係る業務委託596千円</p> <p>中学校警備委託 388千円 消防設備保守 266千円 トイレ清掃 472千円</p> <p>○使用料及び賃借料 564千円</p> <p>緊急時移送 30千円、学校運営に必要な事務機器のリース料 474千円、バス停土地借上料 24千円</p> <p>テレビ受信料 36千円</p> <p>○備品購入費 440千円</p> <p>生徒用の机と椅子 赤碕中20セット</p> <p>○上記以外の経費 2,299千円</p> <p>学校医報酬 706千円、消耗品費（感染症対策他）38千円、光熱水費 14千円、健康診断手数料 346千円 その他手数料 53千円</p> <p>火災保険料 591千円 負担金(学校給食、災害共済) 551千円</p>
前年度からの改善点等	・生徒が安心、安全に学校生活を過ごすことができるよう施設整備の管理運営を行いました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	16,735			174		16,561	81,113	公共施設等建設基金 他
令和元年度	14,460			200		14,260		スポーツ振興センター保護者負担金
令和2年度	8,991			202		8,789		スポーツ振興センター保護者負担金
前年度増減	-5,469	0	0	2	0	-5,471	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	278	事業名	一般経常経費（東伯中）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	7,463					7,463		
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1	
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	8,114	主な業務内容					学校運営、施設の維持管理・環境整備	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯中学校 生徒264人、職員36人、学級数13（うち特別支援学級4）	
事業の目的 (なんのために)	東伯中学校の生徒が、安心・安全に学校生活を過ごせるように学校環境を整えます。	
事業の内容 (どうやって)	【特記事項】 S39～42年建築、教室棟H13年、管理棟H14年、昇降棟H15年改修	
	○光熱水費	5,155 千円
	○備品購入費 保健室用マットレス、技術室用扇風機、グランドピアノ用キャスター	72 千円
	○上記以外の経費 報償費(運転手)177千円、消耗品費(事務用品、プール薬品)731千円、 燃料費144千円、印刷製本費(学校要覧)77千円、修繕料100千円 通信運搬費(電話代)320千円、手数料(水質検査、貯水槽清掃、体育館ワックスかけ)404千円、 使用料(下水道)247千円、原材料費(真砂土)36千円	2,236 千円
前年度からの 改善点等	学期に1度全員で安全点検を行い、破損箇所並びに危険箇所などの早期発見・早期対応に努め、生徒が安心、安全に学校生活を過ごすことができるよう施設整備の管理運営を行いました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,761					6,761	6,405	
令和元年度	7,833					7,833		
令和2年度	7,463					7,463		
前年度増減	-370	0	0	0	0	-370	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	386	事業名	一般経常経費（赤碓中）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係							
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目				
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策				
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	8,408					8,408		
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1	
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	9,059	主な業務内容					学校運営、施設の維持管理・環境整備	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碓中学校 生徒176人 教職員28人 学級数9(内、特別支援学級3)	
事業の目的 (なんのために)	赤碓中学校の生徒が、安心・安全に学校生活を過ごせるように施設の維持管理及び環境整備を行います。	
事業の内容 (どうやって)	【特記事項】 校舎：S51.6築、H17.10改修	
	○光熱水費 ○庁用備品 レギュラーテント・会議用テーブル ○上記以外の経費 報償費(運転手)161千円、消耗品費(事務用品、プール薬品)669千円 燃料費213千円、印刷製本費(学校要覧)73千円、修繕料(緊急対応用)100千円 通信運搬費(電話代)344千円、手数料(水質検査、貯水槽清掃ほか、体育館ワックスかけ)477千円 使用料(下水道)278千円、原材料費(真砂土)36千円	5,792千円 265千円 2,351千円
前年度からの 改善点等	教職員が分担して毎月安全点検を実施し、学校施設の管理を行いました。業者での修繕等が必要な場合は早急に対応しました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,744					6,744	6,890	
令和元年度	6,695					6,695		
令和2年度	8,408					8,408		
前年度増減	1,713	0	0	0	0	1,713	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	262	事業名	一般教育振興費(配分外)		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始		終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他			

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	59,554	863		31,600		27,091	ふるさと未来夢基金 31,600千円
正職員人件費	3,257	前年度	6,505	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員 0.0
トータルコスト	62,811	主な業務内容		小学校の学校経営・教育振興に対する事務、就学援助			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小学校5校 対象児童数873人
事業の目的 (なんのために)	小学校教育の振興のため、必要な施策を講じることにより小学校教育の充実と義務教育の円滑な実施を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○報償費 報償金 518千円 各学校の課題解決や教員の指導力向上や授業改善のため、大学等の教育専門機関の教授等を講師として招聘し、授業研究や研修等を行う。</p> <p>○使用料及び賃借料 21,255千円 授業で使用する情報機器の借上料 19,676千円 児童が各種大会の参加するための業者バス 1,179千円 小学校農業体験梨園借上料 400千円</p> <p>○工事請負費 2,026千円 【新】小学校普通教室液晶プロジェクター壁掛け設置工事 八橋・聖郷小の普通教室に既存の液晶プロジェクター(14台)を壁掛け設置する。</p> <p>○備品購入費 22,846千円 【新】電子黒板機能付液晶プロジェクター購入及び取付 10,590千円 浦安・赤碕・船上小の普通教室に液晶プロジェクターを新規で購入し壁掛け設置する。(27台) 教師用指導書・教科書の整備 9,952千円 学習指導要領の改訂に伴い教師用指導書及び教科書を整備します。 【新】指導者用デジタル教科書の整備 2,304千円 児童の授業への理解・関心を深めると共に、支援が必要な児童に対して視覚的支援を行います。教材作成等の時間削減も期待でき、教師の負担軽減を図ります。 【全小学校に導入】1・2年に国語と算数(4年版)、5・6年に外国語(4年版)を導入します。 【モデル的に導入】国語・算数・理科3~6年(1年版)、社会5・6年(1年版)を推進的役割を担う教員(14人)にモデル的に導入します。</p> <p>○補助金 2,210千円 小中学校教育研究会補助金 315千円 教育研究会に補助を行い、教職員の資質向上と連携を目的とした、教育内容や教育環境の充実と均衡化を行います。(ICT研修、特別支援教育研修) 給食費補助金 1,773千円 児童の学校給食の費用の一部を補助し、保護者の負担軽減を行う。 修学旅行引率者補助金(教職員23人) 122千円</p> <p>○扶助費 9,148千円 就学援助費 対象者90人 7,330千円 (内数：新入学児童生徒学用品費入学前支給対象者15人 766千円) 特別支援教育就学奨励費 対象者43人 1,718千円 【説明】経済的な理由により、学校で教育を受けることが困難な児童や特別支援学級で学習する児童の保護者に学用品や給食費などを援助し就学の支援を行います。 通学援助費 100千円 大成地区児童(1家庭)の通学に係る経費を援助し、遠距離就学の支援を行います。</p>

	○上記以外の経費 記念品(入学・卒業記念品) 324千円、旅費 477千円、消耗品費 270千円、 委託料(青少年巡回公演) 426千円、負担金(県図書館協議会、中部特別支援教育研究会、 中部小学校体育連盟) 54千円	1,551 千円
前年度からの改善点等	小学校の普通教室に液晶プロジェクターを壁掛け設置することにより、児童の学習の理解がさらに深まることが期待できます。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	琴浦町就学援助費支給に関する要綱 など	

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標						
		年度	28	29	30	元	2	
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	20,959	581		7,000		13,378	20,938	ふるさと未来夢基金 他
令和元年度	46,911	575		12,001		34,335		ふるさと未来夢基金
令和2年度	59,554	863		31,600		27,091		ふるさと未来夢基金
前年度増減	12,643	288	0	19,599	0	-7,244	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	263	事業名	一般教育振興費（八橋小）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,321			510		1,811	平岩教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 300千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員 0.0
トータルコスト	2,972	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	八橋小学校 児童180人 教職員26人 学級数11(内、特別支援学級4)
事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学力及び体力の向上を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 881千円 一般教材備品 立奏木琴 図書(児童用図書、教員図書)</p> <p>○上記以外の経費 1,440千円 報償金(講師謝金)16千円、消耗品費(理科、教材印刷用)912千円、 修繕料(備品修繕)80千円、手数料(学年テスト、知能検査ほか)432千円</p>
前年度からの 改善点等	児童用図書購入費の大幅な増額により、児童が学習等で図書館を活用し、充実した図書館教育ができました。 備品購入にあたって、優先順位を考慮しながら年次的に整備を進めました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 621="" 636"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,477					2,477	2,283	
令和元年度	2,888			372		2,516		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	2,321			510		1,811		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	-567	0	0	138	0	-705	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	264	事業名	一般教育振興費（浦安小）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始			終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,695			510		2,185	平岩教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 300千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,906	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	浦安小学校 児童214人、教職員26人、学級数12学級（内、特別支援学級4学級）
事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学力向上を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 1,056 千円 一般教材備品 ストップウオッチ、走高跳び用バー、基本・練習短冊シート 理科教材備品 音の実験学習器 特別支援学級教材備品 軽量おりたたみシールド、木製ライトパーテーション 図書（児童用図書、教員図書）</p> <p>○上記以外の経費 1,639 千円 報償金（講師謝金）35千円、消耗品費（理科、教材印刷用）1,010千円、 修繕料（備品修繕）80千円、手数料（学年テスト、知能検査）514千円</p>
前年度 からの 改善点等	教材備品を児童の活動・学習のために有効活用しました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 634="" 648"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,504					2,504	2,346	
令和元年度	3,371			372		2,999		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	2,695			510		2,185		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	-676	0	0	138	0	-814	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	265	事業名	一般教育振興費（聖郷小）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,659			410		1,249	平岩教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 200千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,310	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	聖郷小学校 児童数115人、教職員19人、学級数9（内、特別支援学級3）						
事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学力向上を目指します。						
事業	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 543千円 一般教材備品 漢字練習マグネットシート、算数ノート白板 図書（児童用図書、職員図書）</p> <p>○上記以外の経費 1,116千円 報償金（講師謝金）20千円、消耗品費（理科、教材印刷用）711千円、 修繕料（備品修繕）80千円、手数料（学力検査、知能検査）305千円</p>						
前年度からの改善点等	主体的な学びができるよう、教材備品を整え学習に役立てました。 特別支援学級児童の自立のため、見通しを持った生活や体幹を鍛えることに努力しました。						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）						
規程の名称							

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,486					1,486	1,473	
令和元年度	1,996			472		1,524		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	1,659			410		1,249		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	-337	0	0	-62	0	-275	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	382	事業名	一般教育振興費（赤碕小）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,767			810		1,957	平石教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 300千円 赤碕中学校区小学校図書購入基金 300千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員 0.0
トータルコスト	3,418	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕小学校 児童223人 教職員27人 学級数13(内、特別支援学級3)
事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材図書等の教育環境を整備し、学力向上を目指します。
	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 1,203千円 一般教材備品 さんすうノート白板、作文指導黒板、硬筆指導用黒板 特別支援学級教材備品 タイムタイマー、学習用ボード、落書き用四面ホワイトボード 図書(児童用図書、教員図書)</p> <p>○上記以外の経費 1,564千円 報償金(講師謝金)8千円、消耗品費(理科、教材印刷用)947千円、 修繕料(備品修繕)80千円、手数料(学力検査、知能検査)529千円</p>
前年度からの改善点等	児童図書を更新し図書館教育充実につながることができました。また、備品の新規購入により、実践的な授業作りを行いました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 618="" 633"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,424					2,424	2,329	
令和元年度	2,807			872		1,935		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	2,767			810		1,957		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	-40	0	0	-62	0	22	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	383	事業名	一般教育振興費（船上小）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,014			510		1,504	平石教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 200千円 赤碕中学校区小学校図書購入基金 100千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員 0.0
トータルコスト	2,665	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	船上小学校 児童132人 教職員 19人 学級数8（うち特別支援2）
事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学習意欲・学力向上を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 695千円 一般教材備品 全自動洗濯機、Tボールセット、一輪車、子供包丁 特別支援学級教材 学習用タングラムセット 図書（児童用図書、教員図書）</p> <p>○上記以外の経費 1,319千円 報償金（講師謝金）36千円、消耗品費（理科、教材印刷用）876千円、 修繕料（備品修繕）80千円、手数料（学力検査、知能検査）327千円</p>
前年度からの改善点等	教材・教具の点検を行い、現状を把握し、学習に有効活用できるよう整備しました。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,910					1,910	1,789	
令和元年度	1,966			572		1,394		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	2,014			510		1,504		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	48	0	0	-62	0	110	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1056	事業名	通級指導教室(小学校)		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	47					47	
正職員人件費	651	前年度	1,301	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	698	主な業務内容		学習指導、教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	八橋小学校通級指導教室(琴浦町内各小学校から通級し、学習している児童対象) 20人	
事業の目的 (なんのために)	八橋小学校内に発達障がい通級指導教室を開設し、通常の学級における指導だけでは不十分な発達障がいのある児童に対し、個々の障がいの種類・程度に応じたきめ細やかな指導を行います。 通級指導教室の運営に必要な維持管理と環境整備を行います。	
事業の内容 (どうやって)	【特記事項】 ○消耗品費 47千円 通級指導教室に通う児童一人ひとりの実態に合わせた学習教材を準備し、指導を充実させます。	
前年度からの 改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	74					74	67	
令和元年度	52					52		
令和2年度	47					47		
前年度増減	-5	0	0	0	0	-5	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	280	事業名	一般教育振興費(配分外)		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	23,742	532	155	7,900		15,155	ふるさと未来夢基金 7,900千円
正職員人件費	3,257	前年度	6,505	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.5
会計年度人件費	1,399	前年度	-				会計年度職員 3.0
トータルコスト	28,398	主な業務内容		中学校の学校経営・教育振興に対する事務、就学援助			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	中学校2校 対象児童数440人
事業の目的 (なんのために)	中学校教育の振興のため、必要な施策を講じるとともに、遠距離通学に対する補助や就学援助など中学校教育の充実と義務教育の円滑な実施を目指します。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○借上料 9,837千円</p> <p>部活動の大会出場に必要なバスの借上料 2,355千円 生徒が授業で使用するパソコンの借上料 7,415千円 そば栽培体験にかかる借上料 67千円</p> <p>○補助金 2,553千円</p> <p>・遠距離通学補助金 1,322千円 ・給食費補助金 894千円 ・修学旅行引率者補助金 255千円 ・英語検定補助金 82千円 3,900円×1/2×42人(東伯中赤碕中3年生125人×1/3)</p> <p>○各種大会生徒派遣費交付金 700千円</p> <p>中国大会以上の大会に出場する生徒に対し、旅費、参加費等を援助します。(保護者負担の軽減)</p> <p>○就学援助費 9,041千円</p> <p>就学援助費 対象者49人 8,031円 (内数: 新入学児童生徒学用品費入学前支給対象者18人 1,080千円) 特別支援教育就学奨励費 対象者17人 1,010千円 経済的な理由により、学校で教育を受けることが困難な生徒や特別支援学級で学習する生徒の保護者に、学用品や給食費などを援助し就学の支援を行います。</p> <p>○上記以外の経費 1,611千円</p> <p>報償金426千円、旅費431千円、消耗品費(総合的な学習)89千円、 保険料(職場体験学習)97千円、委託料(スクールバス校外学習運行)120千円、 教師用指導書 11千円 負担金(図書館協議会、体育連盟他)437千円</p> <p>【説明】</p> <p>○要保護児童生徒援助費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費: 学用品費、医療費 ・補助率: 国1/2、町1/2 <p>○特別支援教育就学奨励費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費: 学用品費、給食費、修学旅行費等 ・補助率: 国1/4、町1/4、保護者負担分1/2
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 479="" 540="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町就学援助費支給に関する要綱 など</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">13—30</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	17,869	293	155	7,000		10,421	16,818	ふるさと未来夢基金
令和元年度	30,504	325	1,176	7,500		21,503		ふるさと未来夢基金
令和2年度	23,742	532	155	7,900		15,155		ふるさと未来夢基金
前年度増減	-6,762	207	-1,021	400	0	-6,348	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	281	事業名	一般教育振興費（東伯中）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係							
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む			地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実				重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実				施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費	
事業期間	開始				終了				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,140			1,210		3,930	平岩教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 1,000千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	5,791	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯中学校 生徒264人、職員36人、学級数13（うち特別支援学級4）						
事業の目的 (なんのために)	東伯中学校生徒の教育振興のため、新指導要領に即した教材・図書などの整備を行い学力向上を図ります。						
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 2,280千円</p> <p>一般教材備品 フレキハードル 楽器 コンサートバス 理科 火成岩・堆積岩標本 部活動強化用 スピーカー、パーカッションスタンド、デジタルタイマー、野球バット 図書（生徒用図書、教員図書）</p> <p>○上記以外の経費 2,860千円</p> <p>報償金12千円、記念品(卒業記念)110千円、 消耗品費(教科用、学習コンピューター用)1,372千円、 消耗品費(個を生かす学校づくり) 58千円、 消耗品費(部活動強化用) 100千円 修繕料(楽器・教材備品)100千円、手数料(学力検査)1,108千円、</p>						
前年度からの改善点等	図書館教育の振興やICT機器を活用した授業づくりを行い、生徒の学力向上と授業改善に努めました。						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()						
規程の名称							

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,611					3,611	3,392	
令和元年度	4,657			820		3,837		
令和2年度	5,140			1,210		3,930	ふるさと未来夢基金 他	
前年度増減	483	0	0	390	0	93	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	389	事業名	一般教育振興費（赤碕中）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	1	コトウラで育む	
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実	
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成	
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始				終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,699			1,110		2,589	平岩教育・福祉振興基金 210千円 ふるさと未来夢基金 500千円 赤碕中学校図書購入基金 400千円
正職員人件費	651	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.1
会計年度人件費		前年度	-				会計年度職員 0.0
トータルコスト	4,350	主な業務内容		教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕中学校 生徒176人 教職員28人 学級数9(内、特別支援学級3)
事業の目的 (なんのために)	赤碕中学校生徒の教育振興のため、必要な教材・図書等の教育環境を整備し学力向上を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○備品購入費 1,321千円 一般教材備品 ワイヤレスチューナーユニット・ハードル・巻尺 理科教材備品 バネばかり・電源装置 図書(生徒用図書、教員図書)</p> <p>○上記以外の経費 2,378千円 報償金(講師謝金)12千円、記念品(卒業記念)78千円 消耗品費(理科、教材印刷用等)1,249千円、消耗品(個を生かす)50千円 消耗品費(部活動用)159千円 修繕料(備品修繕)100千円、手数料(学力テスト、知能検査等)730千円</p>
前年度からの改善点等	図書館教育振興のため、環境整備やさまざまな企画を計画し生徒の読書への意欲につながるよう努めました。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 630="" 645"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	年度	28	29	30	元	2
		指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
	千円	目標						
		実績						
		達成率						

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,397					3,397	3,347	
令和元年度	3,285			1,120		2,165		ふるさと未来夢基金 他
令和2年度	3,699			1,110		2,589		ふるさと未来夢基金 他
前年度増減	414	0	0	-10	0	424	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1302	事業名	通級指導教室(中学校)		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係						
総合計画	基本施策	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	子どもの能力を伸ばす教育環境の充実			重点項目			
	施策	1	安心して学べる学校環境の充実			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
事業期間	開始	平成28年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	158					158	
正職員人件費	651	前年度	1,301	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.1
会計年度人件費		前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	809	主な業務内容		学習指導、教育環境の整備			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町内中学校生徒並びに近隣市町中学校生徒	
事業の目的 (なんのために)	琴浦町内の中学生並びに近隣市町中学校生徒を対象に、個々の障がいの種別・程度に応じたきめ細やかな教育を行うため教室の整備を行います。	
事業の内容 (どうやって)	<p>【特記事項】</p> <p>○消耗品費 20千円 通級指導教室に通う生徒一人ひとりの実態に合わせた学習教材を準備し指導を充実させます。</p> <p>○備品購入費 138千円 知能検査用具 個人の能力に応じた指導を行うため知能検査を行います。</p>	
前年度からの改善点等	通級教室生徒一人ひとりに応じた教材教具の整備を進めました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/>	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	54					54	14	
令和元年度	24					24		
令和2年度	158					158		
前年度増減	134	0	0	0	0	134	0	

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	353	事業名	学校給食事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	教育総務課		担当係	学校給食センター					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	4	給食センター運営費
事業期間	開始			終了	—	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	79,365					79,365	
正職員人件費	6,513	前年度	6,505	人件費/人(千円)		6,513	正職員 1.0
会計年度人件費	641	前年度	—				会計年度職員 1.0
トータルコスト	86,519	主な業務内容		学校給食の提供、給食費の徴収、給食センターの管理・運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町立小中学校児童生徒及び学校教職員等	
事業の目的 (なんのために)	児童生徒の心身の健全な発達に資するよう、バランスのとれた栄養豊かな給食を提供するとともに、学校給食を通じ、日常生活における食事について正しい理解と望ましい食習慣を養うなど、「食を通して生きる力を育む」ことを目的に、教育の一環として実施します。	
事業の内容 (どうやって)	<p>全児童生徒及び学校教職員約1,500人に年間185回の学校給食を提供します。</p> <p>○学校給食センター調理等業務委託費 49,390千円 学校給食の調理作業、配缶、食器食缶洗浄等の業務を委託します。</p> <p>○学校給食センター配送等業務委託費 11,000千円 調理された学校給食の配送及び回収等の業務を委託します。</p> <p>○学校給食センター施設設備等保守業務委託費 3,412千円 学校給食センター施設及び厨房機械等の保守業務を委託します。</p> <p>○学校給食センター施設維持管理費 15,563千円 学校給食センターの運営及び施設の維持管理を行います。 (内訳) 報償費8千円 消耗品費579千円 燃料費18千円 光熱水費9,980千円 修繕料923千円 通信運搬費123千円 手数料696千円 火災保険料77千円 自動車保険料15千円 使用料1,537千円 借上料1,121千円 賃借料264千円 負担金222千円</p>	
前年度からの改善点等	食育活動を推進するとともに、どんどろけ飯やアゴをはじめとする地域の伝統食や食材を活用し、児童生徒のふるさとへの関心を育みます。 大量調理施設衛生管理マニュアルを遵守し、学校給食衛生管理基準による衛生管理の徹底を図ります。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町立学校給食センター条例、琴浦町立学校給食センター管理運営規則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	指標	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	年度毎 KPI	指標	給食時における学校への巡回指導、町内すべての小中学校全クラスに年2回以上の指導 各教科、領域、総合的な学習の時間の食に関する学習活動でのTT指導 25回				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	TT授業25回 給食時間指導104回	TT授業25回 給食時間指導120回	TT授業25回 給食時間指導120回	TT授業25回 給食時間指導120回	TT授業25回 給食時間指導120回
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
	活動項目	単位	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
学校給食の提供	食	目標					
		実績	282,007	276,237	274,577	268,417	
		達成率					
食に関する指導	時間	目標	110	212	208	208	208
		実績	173	216	211	167	
		達成率	156.8%	101.7%	101.4%	80.3%	
地産地消の取組み (県内産等指定44品 目)	%	目標	71	77	77	77	
		実績	77	75	78	86	
		達成率	108.5%	97.4%	101.3%	111.7%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	78,713			14		78,699	80,092	NHK受信料調理業者負担分
令和元年度	79,394					79,394		
令和2年度	79,365					79,365		
前年度増減	-29	0	0	0	0	-29		

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：社会教育課

単位：千円

施 策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規 職員	会計 年度
生涯学習の 充実	292	社会教育振興	継続	14-1	1,746	2,154	1,667	0.3	0.0
	300	寿大学	統合		0	24	32	0.0	0.0
	303	青少年育成啓発事業	継続	14-3	649	639	563	0.2	0.0
	309	次世代ことうらっ子 育み推進事業	継続	14-4	1,832	1,131	1,116	0.3	0.0
	587	無盡庵管理	継続	14-6	205	141	177	0.1	0.0
	1202	ことうら10秒の愛 ～やさしさの貯金 ～	統合		0	364	93	0.0	0.0
	325	生涯学習センター 管理費	継続	14-7	32,409	30,958	127,693	1.0	1.0
				小計	36,841	35,411	131,341	1.9	1.0
公民館活動 の促進	320	一般管理	継続	14-9	3,493	26,148	26,464	1.0	0.0
	674	赤碕地区公民館事業	継続	14-10	1,482	1,546	1,583	0.0	1.1
	675	安田地区公民館事業	継続	14-12	1,511	1,598	1,495	0.0	1.1
	676	成美地区公民館事業	継続	14-14	2,021	2,084	2,082	0.0	1.1
	677	以西地区公民館事業	継続	14-16	1,310	1,338	1,341	0.0	1.1
	678	八橋地区公民館事業	継続	14-18	1,814	1,929	2,054	0.0	1.1
	679	浦安地区公民館事業	継続	14-20	2,725	2,189	2,153	0.0	1.1
	680	下郷地区公民館事業	継続	14-22	1,231	1,351	1,352	0.0	1.1
	681	上郷地区公民館事業	継続	14-24	928	1,051	1,055	0.0	1.1
	682	古布庄地区公民館事業	継続	14-26	1,099	1,198	1,183	0.0	1.1
				小計	17,614	40,432	40,762	1.0	9.9

令和2年度 事業体系図及び要求額

地域文化の 振興	311	文化活動事業	継続	14-28	1,148	1,149	985	0.1	0.0
	321	町内文化財保護事業	継続	14-29	8,509	10,903	3,673	1.5	0.0
	322	文化財活用啓発事業(文化財センター)	継続	14-31	60	400	284	0.1	0.0
	323	民俗資料館管理	継続	14-32	129	126	106	0.1	0.0
	1261	赤崎台場跡保存・活用推進事業	継続	14-33	20	47	128	0.1	0.0
	1440	特別史跡斎尾廃寺跡指定地員上げ事業	新規	14-34	93,651	0	0	0.8	0.0
	324	町内遺跡発掘調査事業	継続	14-35	2,665	2,574	7,347	0.3	0.0
	817	カウベルホール運営	継続	14-37	3,094	15,887	17,908	0.1	0.0
	1397	文化芸術振興事業	継続	14-38	770	1,182	498	0.1	0.0
			小計	110,046	32,268	30,929	3.2	0.0	
図書館活動 の促進	329	図書館活動費	継続	14-39	18,578	37,068	36,545	4.0	8.0
				小計	18,578	37,068	36,545	4.0	8.0
スポーツ・レクリ エーションの振興	333	一般管理	継続	14-41	461	788	855	0.1	0.0
	1320	ことつら健康寿命延伸活動(社会教育課)	継続	14-42	253	317	1,270	0.2	0.0
	335	郡・県・全国・世界体育大会選手派遣事業	統合		0	4,131	3,670	0.0	0.0
	336	スポーツ団体育成・奨励事業	統合		0	3,251	2,929	0.0	0.0
	1218	運動習慣定着促進事業	統合		0	3,830	3,590	0.0	0.0
	1483	スポーツ・運動推進事業	新規	14-43	10,186	0	0	0.7	0.9
	349	社会体育利用施設管理	継続	14-45	4,113	1,986	1,802	0.1	0.3
	350	平岩記念会館管理運営	継続	14-46	1,320	1,177	948	0.1	0.1

令和2年度 事業体系図及び要求額

351	東伯総合公園管理 事業	継続	14-47	13,361	29,006	39,692	0.4	1.0
417	農業者トレーニング センター運営	継続	14-48	1,915	6,329	5,688	0.1	0.8
418	赤碕総合運動公園 管理	継続	14-49	5,049	8,335	8,448	0.1	0.8
1150	勤労者体育セン ター管理運営	継続	14-50	33,770	515	656	0.1	0.0
小計				70,428	59,665	69,548	1.9	3.9
所属合計				253,507	204,844	309,125	12.0	22.8

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	292	事業名	社会教育振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	4	ふるさを支えるひとづくり	
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策	2	青少年が主役のまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,746					1,746	
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費		前年度				会計年度職員	0.0
トータルコスト	3,700	主な業務内容		社会教育委員会運営、各種研修派遣、他市町連携企画・運営、補助金交付			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般、社会教育委員、社会教育関係団体、公民館関係者
事業の目的 (なんのために)	「学びあい・高めあい『幸せ』感じるまちづくり」を推進します。(社会教育における地方公共団体の任務「学び・教え合いの奨励による住民自ら課題解決に向けて高め合う機運の醸成」と生涯学習の理念「豊かな人生」のイメージの具現化を目指します。)
事業の内容 (どうやって)	<p>○社会教育委員会 40千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育、家庭教育、地域活動、一般学識経験者等で社会教育委員会を構成、社会教育施策全般について教育委員会から諮問、答申を受けて取組の改善を検討します。 <p>報酬 40千円</p> <p>○社会教育関係団体による学習活動推進 532千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題学習等を推進している婦人会をはじめとした社会教育関係団体の学習活動推進を奨励、補助金交付を通じて支援します。 <p>町連合婦人会補助金 300千円 P T A 連合協議会補助金 51千円 文化協会補助金(赤碕・東伯) 56千円 青少年健全育成協議会 125千円</p> <p>○一般管理 1,174千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設間利用調整、公用車管理等を行います。 <p>消耗品費 396千円 燃料費 206千円 印刷製本費 60千円 修繕料 110千円 自動車保険料 84千円 手数料 69千円 負担金 214千円 委託料 20千円 自動車重量税 15千円</p>
前年度からの改善点等	・社会教育関係団体と今後の活動・支援のあり方について検討します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 800="" 814"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>社会教育法、琴浦町社会教育委員に関する条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	生涯学習ニーズ調査結果に基づく長期振興計画の策定				
		年度	28	29	30	元	2
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。					
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,729					1,729	1,667	
令和元年度	2,154			800		1,354		
令和2年度	1,746					1,746		
前年度増減	-408	0	0	-800	0	392		

6 参考資料

事業の抱える問題点

各分野での活動者世代交代を促すとともに、活動を広げていく必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	303	事業名	青少年育成啓発事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを支えるひとづくり			重点項目			
	施策	2	青少年が主役のまちづくり支援			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	649	0	0	0	0	649	
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	1,952	主な業務内容		報償費手続、運営、通知連絡			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	地域住民、子ども会、保護者	
事業の目的 (なんのために)	青少年の自主的な地域活動の促進と、地域における青少年の健全育成を実現するため、少年育成員の活動推進、子ども会活動支援、ジュニアリーダーの養成を行います。	
事業の内容 (どうやって)	○少年育成員活動 531千円	・街頭指導、電子メディア啓発など健全育成活動を行います。(育成員会年3回、街頭指導年20回) 報償金 520千円 保険代 11千円
	○子ども会活動支援 118千円	・次年度の子ども会リーダーと育成者研修、情報交換の機会を設定、子ども会活動の充実を図ります。 報償金 39千円 消耗品費 15千円 ・ジュニア・リーダーの研修会への参加やサークル構成員自主企画の活動を展開します。 報償金 41千円 消耗品費 20千円 保険料 3千円
前年度からの改善点等	・ジュニア・リーダー自身の手による企画・運営の一層の推進を図ります。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	地域行事に参加している中学生の割合				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	60%	75%	80%	85%	52%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
中高生サークルの設置数	数	目標	1	1	1	1	1
		実績	0	1	1	1	1
		達成率	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	687					687	563	
令和元年度	639			600		39		地域振興基金
令和2年度	649					649		
前年度増減	10	0	0	-600	0	610		

6 参考資料

事業の抱える問題点	少年育成員事業の見直しの時期になっており、令和2年度に検討を行う必要があります。
-----------	------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	309	事業名	次世代ことうらっ子育て推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業期間	開始	(1)平成25年度 (2)平成16年度			終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,832		956			876	学校・家庭・地域連携協力推進事業 補助金(補助率2/3)
正職員人件費	1,954	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	488	前年度	478			会計年度職員	0.0
トータルコスト	4,274	主な業務内容		報償費手続、運営、通知連絡			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	小中学生・保護者・地域の大人
事業の目的 (なんのために)	<p>(1) ことうら子どもパーク…体験教室を通じた世代間交流の中で、子どもの心身・想像力・生きる力の育成を図ります。また、ものづくりの知恵やおもしろさ等に接することで、その技術や科学を学ぼうとする意欲や関心を育むことを目指し実施します。</p> <p>(2) 放課後子供教室…赤碕・船上小学校の児童を対象に地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動等を実施することにより、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。</p> <p>(3) 琴浦子ども塾…町の自然や歴史・文化などを体験活動等によって学ぶことで、ふるさとへの愛着と誇りを醸成するとともに、学びや礼儀作法等の活動から自ら考えて行動する力などを身につけ、その力を将来に生かせる人材を育みます。</p> <p>(4) 家庭教育講座…家庭教育についての学習を奨励し、保護者や地域の大人の変容を通じて子ども達の自己有用感と成長をより引き出して行きます。</p>
事業の内容 (どうやって)	<p>○ことうらこどもパーク 678千円 学校・家庭・地域連携協力補助金(県2/3、町1/3)451千円 ・運営業務委託料 678千円…ものづくり教室等を子どもパーク運営委員会へ委託し開催します。 (年20回)</p> <p>○放課後子供教室 641千円 学校・家庭・地域連携協力補助金(県2/3、町1/3)427千円 ・わくわくキッズ運営費 309千円…赤碕地区公民館にて、学習、遊び、調理などの体験活動を行います。</p> <p>報償金、消耗品 ・水曜道くさ・お習字クラブ運営費 332千円…成美地区公民館にて、習字や遊びなどの体験活動を行います。</p> <p>報償金、消耗品</p> <p>○琴浦こども塾 395千円 ・運営業務委託料 395千円…歴史・文化などの体験活動や礼儀作法等活動をこども塾運営委員会へ委託し開催します。</p> <p>○家庭教育講座 118千円 学校・家庭・地域連携協力補助金(県2/3、町1/3)78千円 ・講座開催費 118千円…学校、子育て支援センター、公民館と連携して家庭教育講演会を開催します。 ・10秒の愛を子育ての合言葉とし、啓発活動を行います。</p> <p>報償金、消耗品</p>
前年度からの改善点等	家庭教育講座の連携を公民館とも行い、地域への家庭教育の学習のきっかけづくりを推進します。
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 488="" 530="" 955="" 969"="" data-label="Page-Footer" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会教育法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <p style="text-align: center;">14-4</p>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	地域行事に参加している中学生の割合				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	60%	75%	80%	85%	52%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
1教室あたりの定員に 占める平均申込率の 増加	人	目標		105	110	115	120
		実績		105	86	73	87
		達成率		100.0%	78.2%	63.5%	72.5%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,225		1,024			201	1,116	
令和元年度	1,131		752			379		
令和2年度	1,832		956			876		
前年度増減	701	0	204	0	0	497		

6 参考資料

事業の抱える問題点
新規活動支援者の確保の必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	587	事業名	無盡庵管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係			
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	
	施策	1	自然・歴史・文化の継承と地域資源の活用			施策	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目 1 社会教育総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	205					205	
正職員人件費	326	前年度	326	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	531	主な業務内容		維持管理、貸出事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般町民
事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流の場として提供すると共に、施設の維持管理を行います。
	<p>○維持管理費 205千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者サークルや公民館事業の活動の場を提供します。 消耗品費 3千円 委託料 80千円 (館内清掃・松伐採処分) 光熱水費 88千円 使用料 27千円 (下水道) 火災保険料 7千円
前年度からの 改善点等	地域住民の交流の場の利活用として、公民館では実施しにくい公民館活動を実施します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 627="" 642"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町桐谷家住宅条例、琴浦町桐谷家住宅規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な維持管理				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	適正な維持管理	適正な維持管理	適正な維持管理	適正な維持管理	適正な維持管理
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	211	0	0	0	0	211	177	
令和元年度	141	0	0	0	0	141		
令和2年度	205	0	0	0	0	205		
前年度増減	64	0	0	0	0	64	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	社会教育、福祉活動、地元利用など多角的な面から利用率向上を図る必要があります。
-----------	-----------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	誇り高く豊かな人を育むまちづくり			基本テーマ	ふるさとを愛する教育の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	5	生涯学習センター運営費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	32,409			4,802		27,607	生涯学習センター使用料ほか
正職員人件費	6,513	前年度	9,758	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0
会計年度職員人件費	2,088	前年度	2,022			会計年度職員	1.0
トータルコスト	41,010	主な業務内容		生涯学習センター管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	学習センター利用者（町民、県民、企業など）																								
事業の目的 (なんのために)	子どもから高齢者まで町民の皆さんの生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に行います。																								
事業の内容 (どうやって)	○生涯学習センター管理運営 32,409千円																								
	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の皆さんの様々な学習ニーズに対応するため、生涯学習活動の拠点としての役割を担います。そのため、学習活動ができる多様なスペースを提供し、町民の生涯学習活動を支援します。 ・老朽化している施設の長寿命化に向けて、空調設備の基本設計を委託します。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">消耗品費</td> <td style="width: 25%;">908千円</td> <td style="width: 25%;">燃料費</td> <td style="width: 25%;">3,399千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>7,168千円</td> <td>修繕料</td> <td>1,467千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>296千円</td> <td>火災保険料</td> <td>354千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>17,337千円</td> <td>使用料</td> <td>495千円</td> </tr> <tr> <td>借上料</td> <td>434千円</td> <td>テレビ受信料</td> <td>40千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>511千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		消耗品費	908千円	燃料費	3,399千円	光熱水費	7,168千円	修繕料	1,467千円	手数料	296千円	火災保険料	354千円	委託料	17,337千円	使用料	495千円	借上料	434千円	テレビ受信料	40千円	備品購入費	511千円	
消耗品費	908千円	燃料費	3,399千円																						
光熱水費	7,168千円	修繕料	1,467千円																						
手数料	296千円	火災保険料	354千円																						
委託料	17,337千円	使用料	495千円																						
借上料	434千円	テレビ受信料	40千円																						
備品購入費	511千円																								
前年度からの改善点等	利用者が気軽に立ち寄り交流できる場となるよう、情報の発信と施設の適切な管理に努めます。																								
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町生涯学習センター条例・規則																								



4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	利用者数及び利用料収入の増				
		年度	28	29	30	元	2
	指標		利用率のアップ	利用率のアップ	利用率のアップ	利用率のアップ	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
施設利用者数	人	目標		-	49,392	51,387	51,387
		実績	41,136	51,186	40,594	36,037	
		達成率		-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	127,138			4,548	82,900	39,690	127,693	生涯学習センター使用料
令和元年度	30,958			4,381		26,577		生涯学習センター使用料
令和2年度	32,409			4,802		27,607		生涯学習センター使用料
前年度増減	1,451	0	0	421	0	1,030		

6 参考資料

事業の抱える問題点

開館20年を超過し、設備・内装の老朽化が進んでいます。施設の実態に合わせ、個別施設計画に基づく改修が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	320	備考	一般管理	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係	
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生
	重点項目	1	移住・定住		②
	施策	3	地域の拠点の整備促進		
地方創生	基本テーマ	4	コトウラに根づく		
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		
	施策	1	健康に生きるまちづくり		
予算区分	款	9	教育費	項	4
				目	2
事業期間	開始	平成16年度		終了	-
				実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,493					3,493	
正職員人件費	6,513	前年度	3,253	正職員年間人件費	6,513	正職員	1.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	10,006	主な業務内容		主事・館長報酬支払い事務、修繕関係事務、連絡調整			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）					
事業の目的 (なんのために)	各地区内部と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民自らが実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図ります。					
事業の内容 (どうやって)	○地域教育・学習事業の展開 3,493千円					
	社会教育法等に基づき、地域密着型の教育・学習事業を展開します。					
	報償金	784千円	費用弁償	20千円		
	消耗品費	17千円	燃料費	10千円		
	修繕料	572千円	手数料	22千円		
	自動車保険料	55千円	保険料	774千円		
	委託料	374千円	借上料	252千円		
	庁用器具 補助金	183千円 330千円	負担金	100千円		
前年度からの改善点等	公民館のあり方を検討していきます。					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 6"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	26,979			2,420		24,559	26,464	ふるさと未来夢基金
令和元年度	26,148			300		25,848		ふるさと未来夢基金
令和2年度	3,493					3,493		
前年度増減	-22,655	0	0	-300	0	-22,355		

6 参考資料

事業の抱える問題点	公民館のあり方を検討していきます。
-----------	-------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	674	事業名	赤碕地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,482	0	0	3	0	1,479	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634			会計年度職員	1.1
トータルコスト	4,506	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）						
事業の目的 (なんのために)	赤碕地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。						
	<p>○公民館事業の実施 1,482千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤碕地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取り組みを展開します。 <ul style="list-style-type: none"> ○公民館の適切な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>取組の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援、青少年健全育成、社会体育等、各年齢を捉えた生涯学習の推進を図ります。 地域での居場所づくり・仲間づくりを進めます。 						
	委員報酬	222千円	(運営協議会)	報償金	7千円		
	記念品	350千円	(運動会等賞品等)	消耗品費	109千円	(事務・教室用品)	
	燃料費	47千円	(灯油代)	印刷製本費	5千円		
	光熱水費	445千円		医薬材料費	2千円	(救急時用薬)	
	通信運搬費	148千円	(電話代、郵便料)	火災保険料	17千円		
	委託料	47千円	(消防設備)	使用料	32千円	(下水道)	
	借上料	36千円	(運動会音響設備等)	テレビ受信料	15千円		
前年度からの改善点等	昨年事業を継続・発展します。						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 7"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例						

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
		指標	<ul style="list-style-type: none"> 公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 自主運営サークル75団体 				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,543			5		1,538	1,583	公民館使用料
令和元年度	1,546			5		1,541		公民館使用料
令和2年度	1,482			3		1,479		公民館使用料
前年度増減	-64	0	0	-2	0	-62	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

公民館祭における部落単位での参加が減少傾向にあり、参加を促す取り組みが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	675	事業名	安田地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,511	0	0	40		1,471	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	4,535	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）																																				
事業の目的 (なんのために)	安田地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																				
事業の内容 (どうやって)	<p>○公民館事業の実施 1,511千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安田地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取組を展開します。 ○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設営等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>【取り組みの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年活動では、船上小学校・ふなのえこども園と連携、地域住民との交流を深めます。 ・地域課題を住民と考え、解決に向けての各教室や事業を行います。 <p>【新】旬の野菜を使った料理講習 素材の味を生かした簡単な調理法を学び、多世代での交流を深めます。</p> <p>【新】高齢者のための安全運転教室 高齢者ドライバーが増え、事故が多発している現状を知り、加害者にも被害者にもならないためにできることを学びます。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>委員報酬</td> <td>222千円</td> <td>(運営協議会)</td> <td>報償金</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>記念品</td> <td>250千円</td> <td>(運動会等景品等)</td> <td>消耗品費</td> <td>126千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>28千円</td> <td>(灯油代)</td> <td>印刷製本費</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>603千円</td> <td></td> <td>医薬材料費</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>83千円</td> <td>(電話代、郵便料)</td> <td>火災保険料</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>53千円</td> <td>(消防設備保守委託料)</td> <td>使用料</td> <td>29千円</td> </tr> <tr> <td>借上料</td> <td>50千円</td> <td>(公民館祭音響設備等)</td> <td>テレビ受信料</td> <td>15千円</td> </tr> </table>		委員報酬	222千円	(運営協議会)	報償金	7千円	記念品	250千円	(運動会等景品等)	消耗品費	126千円	燃料費	28千円	(灯油代)	印刷製本費	18千円	光熱水費	603千円		医薬材料費	2千円	通信運搬費	83千円	(電話代、郵便料)	火災保険料	25千円	委託料	53千円	(消防設備保守委託料)	使用料	29千円	借上料	50千円	(公民館祭音響設備等)	テレビ受信料	15千円
委員報酬	222千円	(運営協議会)	報償金	7千円																																	
記念品	250千円	(運動会等景品等)	消耗品費	126千円																																	
燃料費	28千円	(灯油代)	印刷製本費	18千円																																	
光熱水費	603千円		医薬材料費	2千円																																	
通信運搬費	83千円	(電話代、郵便料)	火災保険料	25千円																																	
委託料	53千円	(消防設備保守委託料)	使用料	29千円																																	
借上料	50千円	(公民館祭音響設備等)	テレビ受信料	15千円																																	
前年度からの改善点等	高齢者のための安全運転教室を開催します。																																				
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例																																				

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,570			40		1,530	1,495	公民館使用料
令和元年度	1,598			40		1,558		公民館使用料
令和2年度	1,511			40		1,471		公民館使用料
前年度増減	-87	0	0	0	0	-87		

6 参考資料

事業の抱える問題点

公民館活動に対する地域の意識の低下と活動参加者の高齢化に対し、事業の内容や実施方法を改善する必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	676	事業名	成美地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,021			80		1,941	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634			会計年度職員	1.1
トータルコスト	5,045	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）															
事業の目的 (なんのために)	成美地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。															
	<p>○公民館事業の実施 2,021千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 成美地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取組みを展開します。 <ul style="list-style-type: none"> ○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>【取組みの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども関連事業は船上小学校やふなのえこども園と連携し、成美・安田・以西地区公民館共催で行います。 女性教室や成人教室でも他公と連携を取り共催することで交流を深めます。 昨年より始めた男の料理教室の充実を図ります。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">委員報酬 222千円（運営協議会）</td> <td style="width: 50%;">報償費 7千円</td> </tr> <tr> <td>記念品 215千円（運動会等賞品代）</td> <td>消耗品費 150千円（事務・教室用品）</td> </tr> <tr> <td>燃料費 41千円（灯油・ガソリン代）</td> <td>印刷製本費 17千円（賞状・封筒）</td> </tr> <tr> <td>光熱水費 806千円</td> <td>医薬材料費 2千円（救急用薬）</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費 105千円（電話代・郵送料）</td> <td>手数料 220千円（浄化槽維持）</td> </tr> <tr> <td>火災保険料 45千円</td> <td>委託料 136千円（浄化槽維持）</td> </tr> <tr> <td>借上料 40千円（公民館祭音響等）</td> <td>テレビ受信料 15千円</td> </tr> </table>		委員報酬 222千円（運営協議会）	報償費 7千円	記念品 215千円（運動会等賞品代）	消耗品費 150千円（事務・教室用品）	燃料費 41千円（灯油・ガソリン代）	印刷製本費 17千円（賞状・封筒）	光熱水費 806千円	医薬材料費 2千円（救急用薬）	通信運搬費 105千円（電話代・郵送料）	手数料 220千円（浄化槽維持）	火災保険料 45千円	委託料 136千円（浄化槽維持）	借上料 40千円（公民館祭音響等）	テレビ受信料 15千円
委員報酬 222千円（運営協議会）	報償費 7千円															
記念品 215千円（運動会等賞品代）	消耗品費 150千円（事務・教室用品）															
燃料費 41千円（灯油・ガソリン代）	印刷製本費 17千円（賞状・封筒）															
光熱水費 806千円	医薬材料費 2千円（救急用薬）															
通信運搬費 105千円（電話代・郵送料）	手数料 220千円（浄化槽維持）															
火災保険料 45千円	委託料 136千円（浄化槽維持）															
借上料 40千円（公民館祭音響等）	テレビ受信料 15千円															
前年度からの改善点等	公民館活動への参加機会の少ない男性を対象に始めた男の料理教室の内容を充実していきます。他の公民館や関連機関と連携を取り合い、事業の内容を工夫します。															
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input checked="" type="checkbox"/> 法令（任意） <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）															
規程の名称	社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例															

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）						
		指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体					
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2	
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標		5	3	3	3	3
		実績		8	6	6	4	0
		達成率		160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,089			85		2,004	2,082	
令和元年度	2,084			60		2,024		
令和2年度	2,021			80		1,941		
前年度増減	-63	0	0	20	0	-83	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

少子高齢化による事業への参加者の減少と事業参加者の固定化など、実施方法を改善していく必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	677	事業名	以西地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,310			62		1,248	公民館使用料ほか
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	4,334	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）																																																	
事業の目的 (なんのために)	以西地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																	
事業の内容 (どうやって)	<p>公民館事業の実施 1,310千円</p> <p>以西地区公民館を設置、館長・主事を設置し、下記取組みを展開します。 <input type="checkbox"/>公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 <input type="checkbox"/>公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参加型の各種教室・学習事業を実施します。</p> <p>【取組の特徴】 <input type="checkbox"/>子ども関連事業「船上キッズ」を船上小学校と連携、成美・安田・以西共催で行います。 <input type="checkbox"/>高齢者の自動車事故が多発している中、高齢ドライバーの安全教室を行います。</p> <p>【新】交通安全教室・・・ブレーキとアクセルの踏み間違い、夜行反射材の未着用など加害者にも被害者にもならないための安全教室を行います。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>委員報酬</td> <td>222千円</td> <td>(運営協議会)</td> <td>報償費</td> <td>25千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記念品</td> <td>250千円</td> <td>(運動会等賞品等)</td> <td>消耗品費</td> <td>112千円</td> <td>(事務・教室用品)</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>24千円</td> <td>(灯油・ガソリン代)</td> <td>印刷製本費</td> <td>10千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>418千円</td> <td></td> <td>医薬材料費</td> <td>2千円</td> <td>(救急時用薬)</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>96千円</td> <td>(電話代、郵便料)</td> <td>火災保険料</td> <td>16千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>52千円</td> <td>(消防設備保守、味噌加工機械点検料)</td> <td>借上料</td> <td>39千円</td> <td>(公民館祭音響設備)</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>29千円</td> <td>(下水道使用料)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テレビ受信料</td> <td>15千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		委員報酬	222千円	(運営協議会)	報償費	25千円		記念品	250千円	(運動会等賞品等)	消耗品費	112千円	(事務・教室用品)	燃料費	24千円	(灯油・ガソリン代)	印刷製本費	10千円		光熱水費	418千円		医薬材料費	2千円	(救急時用薬)	通信運搬費	96千円	(電話代、郵便料)	火災保険料	16千円		委託料	52千円	(消防設備保守、味噌加工機械点検料)	借上料	39千円	(公民館祭音響設備)	使用料	29千円	(下水道使用料)				テレビ受信料	15千円				
委員報酬	222千円	(運営協議会)	報償費	25千円																																														
記念品	250千円	(運動会等賞品等)	消耗品費	112千円	(事務・教室用品)																																													
燃料費	24千円	(灯油・ガソリン代)	印刷製本費	10千円																																														
光熱水費	418千円		医薬材料費	2千円	(救急時用薬)																																													
通信運搬費	96千円	(電話代、郵便料)	火災保険料	16千円																																														
委託料	52千円	(消防設備保守、味噌加工機械点検料)	借上料	39千円	(公民館祭音響設備)																																													
使用料	29千円	(下水道使用料)																																																
テレビ受信料	15千円																																																	
前年度からの改善点等	地域の各種団体、各地区公民館と連携を取り合い、より充実した事業を展開します。																																																	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例																																																	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体					
		年度	28	29	30	元	2	
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0	
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,345			52		1,293	1,341	公民館使用料
令和元年度	1,338			75		1,263		公民館使用料
令和2年度	1,310			62		1,248		公民館使用料ほか
前年度増減	-28	0	0	-13	0	-15		

6 参考資料

事業の抱える問題点
各種教室の参加者の固定化など参加者拡大に向けた工夫、取組みが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	678	事業名	八橋地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,814	0	0	5	0	1,809	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	4,838	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）					
事業の目的 (なんのために)	八橋地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。					
事業の内容 (どうやって)	○公民館事業の実施 1,814千円 八橋地区公民館を設置し、館長・主事を配置、下記取組を展開します。 ○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 【取組の特徴】 ・やばせキッズ事業では小学校と連携を取りキッズ実行委員会で事業を行います。 ・公民館運営協議会で協議検討し、地域課題を把握、解決に向けての各講座・教室を開催します。					
	委員報酬	222 千円	記念品	329 千円（運動会賞品等）		
消耗品費	206 千円（事務、教室用品）	燃料費	28 千円（灯油代）			
印刷製本費	16 千円	光熱水費	643 千円			
医薬材料費	2 千円（救急時用薬）	通信運搬費	140 千円（電話代、郵便料）			
火災保険料	78 千円	委託料	65 千円（消防設備保守委託料）			
使用料	32 千円（下水道使用料）	借上料	38 千円（運動会音響設備等）			
テレビ受信料	15 千円					
前年度からの改善点等	公民館の利用者が固定化しないように、幅広い年代の方が利用しやすい事業を考えます。					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()					
規程の名称	社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体				
		年度	28	29	30	元	2
指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,941			28		1,913	2,054	公民館使用料
令和元年度	1,929			28		1,901		公民館使用料
令和2年度	1,814			5		1,809		
前年度増減	-115	0	0	-23	0	-92	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
地域学習活動における「学習と実践の循環」確立に向けた取り組みを進めることが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	679	事業名	浦安地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,725			200		2,525	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	5,749	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）		
事業の目的 (なんのために)	浦安地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	<p>○公民館事業の実施 2,725千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 浦安地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取組を展開します。 公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>【取組の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> あったかカフェたんぼぼでは、すこやか健康課ならびに県立琴の浦高等特別支援学校と連携し、公民館と地域ボランティアとで事業を実施します。 公民館運営協議会で検討し、地域課題の把握と解決に向けて各講座・教室を開催します。 		
	委員報酬	222千円（運営協議会）	記念品
消耗品費	209千円（事務・教室用品）	燃料費	41千円（灯油代）
印刷製本費	6千円	光熱水費	933千円
医薬材料費	2千円（救急時医薬）	通信運搬費	142千円（電話代、郵便料）
火災保険料	43千円	委託料	64千円（消防設備）
使用料	29千円（下水道）	借上料	21千円（運動会音響設備等）
テレビ受信料	15千円	負担金	30千円（浦安地区公民館駐車場）
工事請負費	634千円（エアコン取替）		
前年度からの改善点等	あったかカフェたんぼぼでは、社会福祉法人立石会みどり園の介護福祉士などの専門職による出張講座を実施し、介護予防に効果のあるレクリエーションや体操などを楽しく学ぶ機会をつくります。		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	<ul style="list-style-type: none"> 公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 自主運営サークル75団体 				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,185			227		1,958	2,153	公民館使用料
令和元年度	2,189			231		1,958		公民館使用料
令和2年度	2,725			200		2,525		公民館使用料
前年度増減	536	0	0	-31	0	567		

6 参考資料

事業の抱える問題点

各部落における地域活動のみならず、公民館活動を含む地区全体での活動に対する参加協力意識の低下が著しいため、改善が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	680	事業名	下郷地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,231			5		1,226	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634			会計年度職員	1.1
トータルコスト	4,255	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）	
事業の目的 (なんのために)	下郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○公民館事業の実施 1,231千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下郷地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取組を展開します。 ○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>【取組の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営協議会で検討し、地域課題の把握と解決に向けての各講座・教室を開催します。 ・まちの保健室は、すこやか健康課の協力を得て公民館・地区コーディネーターを中心に健康づくりを推進します。 <p>【新】「知っておきたい！歴史めぐり」 上郷地区公民館と共催で行います。 地元の文化と歴史を学び、自分の住む場所の良さを発見、地元愛を育みます。</p>	
	委員報酬 消耗品費 印刷製本費 医薬材料費 手数料 委託料 借上料	222千円 155千円 7千円 2千円 149千円 54千円 22千円
記念品 燃料費 光熱水費 通信運搬費 火災保険料 使用料 テレビ受信料	225千円 20千円 212千円 90千円 54千円 4千円 15千円	(運動会賞品等) (灯油等) (電気・ガス・水道) (電話代・郵便料) (加工室使用料)
前年度からの改善点等	他地区公民館との共催事業を展開し、地域同士の連携と交流を図ります。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,377					1,377	1,352	公民館使用料
令和元年度	1,351			5		1,346		公民館使用料
令和2年度	1,231			5		1,226		公民館使用料
前年度増減	-120	0	0	0	0	-120		

6 参考資料

事業の抱える問題点

参加者の固定化が進んでいるのでより多くの人に周知し、参加者が増えるよう魅力ある事業の展開が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	681	事業名	上郷地区公民館事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	1	移住・定住			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	3	地域の拠点の整備促進			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	928	0	0	5	0	923	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	3,952	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）			
事業の目的 (なんのために)	上郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。			
事業の内容 (どうやって)	<p>○公民館事業の実施 928 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上郷地区公民館を設置、館長・主事を配置し、下記取組を展開します。 ○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。 ○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。 <p>【取組の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「上郷わくわく子ども会」では、子ども達の体験活動を通して地域の方々との触れ合い・繋がり、子ども達の自主性を育み、ルールやマナーを身につけより良い活動の展開を、聖郷小学校の児童と保護者を中心に公民館と連携し地域ボランティアの方々との強力を得ながら実施します。 ・「さあしぶりにしゃべらあ会」は15年目を迎えます。高齢者の引きこもり防止、健康増進、親睦と交流を図りながら《生きがいと居場所作り》を目指して事業を展開します。 <p>【改】「知っておきたい！歴史めぐり」単独を、下郷地区公民館と共催で行います。地元の文化と歴史を学び、自分の住む場所の良さを発見・地元愛を育みます。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 222千円（運営協議会） ・消耗品費 99千円（事務用品） ・印刷製本費 5千円（賞状） ・医薬材料費 2千円（救急時薬） ・手数料 22千円（モップ交換） ・委託料 53千円（消防設備） ・借上料 20千円 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・記念品 95千円（運動会・公民館まつり） ・燃料費 17千円（灯油） ・光熱水費 238千円 ・通信運搬費 90千円（電話・郵便） ・火災保険 23千円 ・使用料 27千円（下水道） ・テレビ受信料 15千円 </td> </tr> </table>		<ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 222千円（運営協議会） ・消耗品費 99千円（事務用品） ・印刷製本費 5千円（賞状） ・医薬材料費 2千円（救急時薬） ・手数料 22千円（モップ交換） ・委託料 53千円（消防設備） ・借上料 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・記念品 95千円（運動会・公民館まつり） ・燃料費 17千円（灯油） ・光熱水費 238千円 ・通信運搬費 90千円（電話・郵便） ・火災保険 23千円 ・使用料 27千円（下水道） ・テレビ受信料 15千円
<ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 222千円（運営協議会） ・消耗品費 99千円（事務用品） ・印刷製本費 5千円（賞状） ・医薬材料費 2千円（救急時薬） ・手数料 22千円（モップ交換） ・委託料 53千円（消防設備） ・借上料 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・記念品 95千円（運動会・公民館まつり） ・燃料費 17千円（灯油） ・光熱水費 238千円 ・通信運搬費 90千円（電話・郵便） ・火災保険 23千円 ・使用料 27千円（下水道） ・テレビ受信料 15千円 			
前年度からの改善点等	他地区公民館との共催事業を展開し、地域同士の連携と交流を図ります。			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)						
	年度毎 KPI	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体 					
		年度	28	29	30	元	2	
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)	
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3	
		実績	8	6	6	4	0	
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,039			5		1,034	1,055	公民館使用料
令和元年度	1,051			5		1,046		公民館使用料
令和2年度	928			5		923		公民館使用料
前年度増減	-123	0	0	0	0	-123		

6 参考資料

事業の抱える問題点

内容によって参加者の年代が偏る傾向にありますので、幅広い年代に周知して行きます。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	682	事業名	古布庄地区公民館事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	3 ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく	地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく		
	重点項目	1	移住・定住		重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		
	施策	3	地域の拠点の整備促進		施策	1	健康に生きるまちづくり		
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,099	0	0	5	0	1,094	公民館使用料
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	3,024	前年度	2,634	会計年度職員	1.1		
トータルコスト	4,123	主な業務内容		公民館管理、学習活動企画・実施			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般（自治会、地域団体、個人等）																
事業の目的 (なんのために)	古布庄地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																
事業の内容 (どうやって)	<p>○公民館事業の実施 1,099千円</p> <p>・古布庄地区公民館を設置、館長・主事を設置し、下記取組を展開します。</p> <p>○公民館の適正な管理による地域の学習拠点の「場」を提供します。</p> <p>○公民館運営協議会の設置等を通じた、住民参画型の各種教育・学習事業を実施します。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">委員報酬 222千円（運営協議会）</td> <td style="width: 50%;">記念品 201千円（運動会等賞品等）</td> </tr> <tr> <td>報償金 7千円</td> <td>消耗品費 147千円（事務・教室用品）</td> </tr> <tr> <td>燃料費 31千円（灯油・ガソリン代）</td> <td>印刷製本費 15千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費 161千円</td> <td>医薬材料費 2千円（救急時用薬）</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費 112千円（電話代、郵便料）</td> <td>手数料 5千円（古布庄グラウンドトイレ）</td> </tr> <tr> <td>火災保険料 67千円</td> <td>委託料 50千円（消防設備・剪定作業）</td> </tr> <tr> <td>使用料 29千円（下水道）</td> <td>借上料 35千円（公民館祭音響等）</td> </tr> <tr> <td>テレビ受信料 15千円</td> <td></td> </tr> </table>	委員報酬 222千円（運営協議会）	記念品 201千円（運動会等賞品等）	報償金 7千円	消耗品費 147千円（事務・教室用品）	燃料費 31千円（灯油・ガソリン代）	印刷製本費 15千円	光熱水費 161千円	医薬材料費 2千円（救急時用薬）	通信運搬費 112千円（電話代、郵便料）	手数料 5千円（古布庄グラウンドトイレ）	火災保険料 67千円	委託料 50千円（消防設備・剪定作業）	使用料 29千円（下水道）	借上料 35千円（公民館祭音響等）	テレビ受信料 15千円	
委員報酬 222千円（運営協議会）	記念品 201千円（運動会等賞品等）																
報償金 7千円	消耗品費 147千円（事務・教室用品）																
燃料費 31千円（灯油・ガソリン代）	印刷製本費 15千円																
光熱水費 161千円	医薬材料費 2千円（救急時用薬）																
通信運搬費 112千円（電話代、郵便料）	手数料 5千円（古布庄グラウンドトイレ）																
火災保険料 67千円	委託料 50千円（消防設備・剪定作業）																
使用料 29千円（下水道）	借上料 35千円（公民館祭音響等）																
テレビ受信料 15千円																	
前年度からの改善点等	引き続き子育て世代対象の事業を展開し、交流を通してあらたな地域人材の発掘や、地域への興味や関心を深める学習を行います																
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()																
規程の名称	社会教育法、琴浦町公民館条例、琴浦町公民館規則、琴浦町公民館使用条例																

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	・公民館利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持 ・自主運営サークル75団体				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	サークル48団体	サークル48団体	サークル68団体	サークル72団体	サークル76団体
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
自主運営サークル数	数	目標	5	3	3	3	3
		実績	8	6	6	4	0
		達成率	160.0%	200.0%	200.0%	133.3%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,208			5		1,203	1,183	公民館使用料
令和元年度	1,198			5		1,193		公民館使用料
令和2年度	1,099			5		1,094		公民館使用料
前年度増減	-99	0	0	0	0	-99		

6 参考資料

事業の抱える問題点

自治集落単位での公民館事業の参加が困難な集落が増え、事業実施形態の見直しが必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	321	事業名	町内文化財保護事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	みんなが輝く住みよいまち			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目			
	施策	1	自然・歴史・文化の継承と地域資源の活用			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化財保護費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	8,509	56		5,000		3,453	国宝重要文化財等保存整備費補助金 ふるさと未来夢基金【地域】
正職員人件費	9,770	前年度	19,515	正職員年間人件費		6,513	正職員 1.5
会計年度職員人件費	0	前年度	0				会計年度職員 0.0
トータルコスト	18,279	主な業務内容		文化財の保存・保護及び活用、公開			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内の文化財、一般町民、町外
事業の目的 (なんのために)	町内の文化財を後世に継承するため文化財の保存・保護及び活用、公開を行い、優れた郷土の歴史や文化を理解していただくことで町民の郷土愛の醸成に資するほか、町外に本町の魅力を発信します。
	<p>○町内文化財保存・保護及び活用に関する事業 1,985千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町文化財保護審議会の開催（町内文化財に関する会議） 事業費 60千円 年3回 委員10人 ・町内文化財指導巡視員 事業費 138千円 県指定2名、町指定2名 ・伯耆の大シイ診断料 事業費 25千円 ・国特別史跡斎尾廃寺跡管理及び町内文化財の管理（草刈、清掃等） 事業費 1,762千円 <p>○文化財保存・活用に対する助成 5,695千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無形文化財民俗文化財補助金 60千円 保存団体 3団体（三本杉、逢東、以西） 無形民俗文化財の保存活動への支援 ・文化財建物公開・活用促進事業補助金 文化財公開活用活動への支援 500千円 河本家住宅保存会 ・文化財修理、保存活用計画への支援 5,135千円 河本家 修理 主屋、離れ、大工小屋、門、土蔵、新蔵の解体・部分修理を実施します。 R2 事業費100,936千円（国85%、県7.5%、町・所有者3.75%） R2まで事業実施 整備 事業費36,000千円（国85%、県7.5%、町・所有者3.75%） 定期公開やイベント等の活用をより幅広く、継続的に運営していく ため、便益施設等の整備を行います。 <p>○その他旅費、消耗品、自動車点検手数料等 829千円</p>
前年度からの改善点等	斎尾廃寺跡追加指定の取組や河本家修理事業への支援とともに、普及啓発等の活用も併せて行います。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 564="" 667="" 800"="" 880="" data-label="Image" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>文化財保護法、琴浦町文化財保護条例、琴浦町文化財保存・活用事業補助金交付要綱</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/>

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	町観光入込客数92.7万人 (H31)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	78.6万人	82.5万人	86.6万人	92.7万人	92.7万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
河本家住宅来場者数	人	目標	-	-	1,900	1,950	1,950
		実績	1,805	1,640	1,400	2,000	1,601
		達成率			73.7%	102.6%	82.1%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	5,635	56	0	0	0	5,579	3,673	国宝重要文化財等保存整備費補助金
令和元年度	10,903	56	0	7,800	0	3,047		国宝重要文化財等保存整備費補助金
令和2年度	8,509	56	0	5,000	0	3,453		国宝重要文化財等保存整備費補助金 ふるさと未来夢基金【地域】
前年度増減	-2,394	0	0	-2,800	0	406	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
町内文化財の保存活用を適切に継続させるため、文化財所有者への支援のほか、活用団体等への支援、育成が必要です。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	322	事業名	文化財活用啓発事業（文化財センター）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	誇り高く豊かな人を育むまちづくり			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化財保護費
事業期間	開始	平成29年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	60					60		
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	711	主な業務内容					民俗資料及び埋蔵文化財の保存、管理、活用	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	民俗資料・埋蔵文化財と一般町民	
事業の目的 (なんのために)	地域郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保管、展示、活用し町民の利用に供し、地域社会の文化向上を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	○民俗資料の保管環境整備費用 60千円 民俗資料の保管環境を整えるため、消耗品を購入します。 消耗品 60千円	
前年度からの改善点等	民俗資料の整理を進め、保管環境を整えます。	
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 620="" 635"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>() </td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>	

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	民俗資料と埋蔵文化財の適切な保存管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	—	保存管理	保存管理	保存管理	保存管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
調書作成件数	件	目標			100	1,400	1,472
		実績			0	1,472	1,472
		達成率			0%	105%	100%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	596					596	284	
令和元年度	400					400		
令和2年度	60					60		
前年度増減	-340	0	0	0	0	-340	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	323	事業名	民俗資料館管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまちづくり			基本テーマ				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目			
	施策	1	ふるさとへの誇りと愛着の醸成			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化財保護費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	129					129	
正職員人件費	651	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	780	主な業務内容		歴史民俗資料館の管理、利用			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民・町外利用者
事業の目的 (なんのために)	町内文化財の展示を通して、琴浦町の歴史的、文化的な魅力を発信します。また、学びの場としても利用促進を図るため、図書館と連携した展示方法などの工夫も進めます。
	<p>○民俗資料館展示 20千円 ・歴史民俗資料館と図書館の相互利用促進のため、展示方法の改善等を進めます。</p> <p>○鳥取県ミュージアムネットワーク負担金 2千円 ・県内博物館等と協力・連携を図ります。</p> <p>○町内文化財のパンフレット等作成 107千円 ・文化財の情報発信のため、パンフレット等を作成します（グラフィックデザイン編集ソフト使用料）。</p>
前年度からの改善点等	展示方法等で図書館と連携し、相互の利活用を図ります。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input 257="" 53="" 625="" 640"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	来館者数1000人				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	—	800	900	1,000	1,000	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
展示改善数		目標	0	0	0	0	1
		実績	0	0	0	1	1
		達成率					100.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	114					114	106	
令和元年度	126					126		
令和2年度	129					129		
前年度増減	3	0	0	0	0	3	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	・開放式の展示ケースとなっているため、常時開館となっていないなど来館者の自由な利用に制限があります。
-----------	----------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1261	事業名	赤崎台場保存・活用推進事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひと			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	豊かな自然と文化を活かした観光振興			重点項目			
	施策	1	自然・歴史・文化の継承と地域資源の活用			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化財保護費
事業期間	開始	平成27年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	20					20	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	671	主な業務内容		赤崎台場跡の保存及び活用公開			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民、町外住民	
事業の目的 (なんのために)	赤崎台場跡(史跡鳥取藩台場跡)の普及啓発・情報発信事業を実施することで、活用を図るとともに、町内外の方々に琴浦町文化財の魅力を伝えます。	
事業の内容 (どうやって)	○赤崎台場保存・活用推進事業 20千円 ・「史跡鳥取藩台場跡」を有する北栄・湯梨浜町と連携し、台場や関連する文化財を掘りおこし、パネル展示を行います。	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	赤崎台場跡(鳥取藩台場跡)関連普及啓発イベント参加者満足度 (H29アンケート実施)				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	-	50%	70%	90%	95%	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
史跡鳥取藩台場跡普及啓発事業(企画展示等)	数	目標	2	1	1	1	1
		実績	2	1	1	1	1
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	160					160	128	
令和元年度	47					47		
令和2年度	20					20		
前年度増減	-27	0	0	0	0	-27		

6 参考資料

事業の抱える問題点	北栄・湯梨浜町との連携を効果的に行う必要があります。
-----------	----------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1440	事業名	特別史跡齋尾廃寺跡指定地買上げ事業		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係			
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひと	
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を活かした観光振興			重点項目	
	施策	1	自然・歴史・文化の継承と地域資源の活用			施策	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目 3 文化財保護費
事業期間	開始	令和2年度		終了	令和3年度		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	93,651	74,920	6,243		11,200	1,288	国宝文化財等保存整備費補助金 80%、鳥取県文化財等保存・保護事 業費補助金（国庫補助残の1/3） （対象経費93,651千円）、一般補助 施設整備等事業債充当率90%（対象 経費12,488千円）
正職員人件費	5,210	前年度		正職員年間人件費	6,513	正職員	0.8
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	98,861	主な業務内容		史跡の土地購入			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	追加指定となった特別史跡齋尾廃寺跡の公有化を行うことで遺跡の確実な保護を図るほか、今後の活用・整備の取組を推進します。
事業の内容 (どうやって)	史跡買取り事業 93,651千円 特別史跡齋尾廃寺跡の指定地のうち、令和元年度に追加指定となった土地を購入し、遺跡の保護・活用・整備の取組を行います。 【新】土地購入費 90,078千円 【新】その他の経費（不動産鑑定業務、用地測量業務、需用費） 3,573千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 253="" 52="" 601="" 615"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>文化財保護法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	公有地化による遺跡の保護・活用・整備				
		年度	28	29	30	元	2
	指標					齋尾廃寺跡寺域の公有地化	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度						0		
令和元年度						0		
令和2年度	93,651	74,920	6,243		11,200	1,288	国宝文化財等保存整備費補助金、 鳥取県文化財等保存・保護事業費 補助金、一般補助施設整備等事業 債	
前年度増減	93,651	74,920	6,243	0	11,200	1,288		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	324	事業名	町内遺跡発掘調査事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	豊かな自然と文化を活かした観光振興			重点項目			
	施策	1	自然・歴史・文化の継承と地域資源の活用			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	4	埋蔵文化財発掘調査費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,665	1,000	500	594		571	国宝文化財等保存整備費補助金50%、鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金25%（対象経費2,000千円）、下水道事業受託費
正職員人件費	1,954	前年度	2,602	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	4,619	主な業務内容		遺跡の発掘調査及び整理作業			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民																
事業の目的 (なんのために)	開発事業等と埋蔵文化財保護との調整を図ります。																
事業の内容 (どうやって)	<p>○開発事業に係る試掘調査・本調査事業 2,665千円</p> <p>町内道路整備事業に係る試掘調査を実施し開発事業と文化財保護との調整を図ります。</p> <p>下水道事業に係る本調査を実施し、遺跡の記録保存を行います。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報償金</td> <td>182千円</td> <td>消耗品費</td> <td>163千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>40千円</td> <td>印刷製本費</td> <td>592千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>71千円</td> <td>手数料</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,426千円</td> <td>借上料</td> <td>187千円</td> </tr> </table>	報償金	182千円	消耗品費	163千円	燃料費	40千円	印刷製本費	592千円	通信運搬費	71千円	手数料	4千円	委託料	1,426千円	借上料	187千円
報償金	182千円	消耗品費	163千円														
燃料費	40千円	印刷製本費	592千円														
通信運搬費	71千円	手数料	4千円														
委託料	1,426千円	借上料	187千円														
前年度からの改善点等																	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 614="" 629"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>文化財保護法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>																

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適切な埋蔵文化財保存				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保存	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	8,796	4,282	2,141			2,373	7,347	国宝文化財等保存整備費補助金、鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金
令和元年度	2,574	1,275	637			662		国宝文化財等保存整備費補助金、鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金
令和2年度	2,665	1,000	500	594		571		国宝文化財等保存整備費補助金、鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金、下水道事業受託費
前年度増減	91	-275	-137	594	0	-91		

6 参考資料

事業の抱える問題点

開発事業の進捗等により、業務実施の延期など計画的な遂行に影響を受ける場合があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	817	事業名	カウベルホール運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを生み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり	
	施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成			施策	1	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	カウベルホール運営
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,094			53		3,041	農産加工施設使用料
正職員人件費	651	前年度	7,155	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	3,745	主な業務内容		カウベルホール管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般	
事業の目的 (なんのために)	カウベルホールの管理運営を適切に行います。	
	○カウベルホール管理運営 3,094千円 ・カウベルホール管理運営を行います。 光熱水費 1,583千円 手数料 30千円 火災保険料 51千円 委託料 1,415千円 テレビ受信料 15千円	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 文化芸術基本法、文化芸術振興補助金交付要綱	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正管理		目標	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-
		達成率	-	-	-	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	18,971			1,762		17,209	17,908	カウベルホール使用料
令和元年度	15,887			1,862		14,025		カウベルホール使用料
令和2年度	3,094			53		3,041		農産加工施設使用料
前年度増減	-12,793	0	0	-1,809	0	-10,984	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	閉館34年を越え、設備・内装の老朽化が進んでいます。施設の管理の検討が必要です。
-----------	------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1397	事業名	文化芸術振興事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち		基本テーマ	地域の宝である子どもを生み育てやすいまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む	地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく		
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実		重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり		
	施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成		施策	1	健康に生きるまちづくり		
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	カウベルホール運営
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
令和2年度 事業費	770		200			570	鳥取県アートスタート活動支援事業補助金	
正職員人件費	651	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1	
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0	
トータルコスト	1,421	主な業務内容					文化芸術鑑賞機会提供、文化芸術発表活動支援	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般
事業の目的 (なんのために)	地域文化芸術団体が行う発表・鑑賞・後継者育成事業に対して支援を行うほか、文化芸術活動者の育成を図ります。
	<p>○ワークショップ・合唱団 170千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内教育機関と連携してのアウトリーチ公演（芸術宅配便）を開催、文化芸術鑑賞開始のきっかけづくりを展開します。また、合唱団体の育成を図ります。 報償費 80千円 消耗品 10千円 補助金 80千円 <p>○文化芸術発表機会支援 600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化芸術団体が行う発表・鑑賞・後継者育成事業に対して支援を行い文化芸術振興を図ります。 補助金 600千円（アートスタート補助金・文化芸術振興補助金）
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 253="" 53="" 614="" 628"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>劇場、音楽堂等の活性化に関する法律、琴浦町カウベルホール条例、琴浦町カウベルホール管理運営規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	事業参加者満足度80%以上				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	-	満足度70%以上	満足度75%以上	満足度80%以上	-
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
事業参加者満足度	%	目標	-	-	70%以上	75%以上	-
		実績	-	-	1	-	-
		達成率	-	-	122.4%	-	-

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	870		200	130		540	498	イベント入場料
令和元年度	1,182		200	600		382		イベント入場料・地域振興基金
令和2年度	770		200			570		県補助金
前年度増減	-412	0	0	-600	0	188	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	文化芸術振興に関する町の方針検討が必要です。
-----------	------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	329	事業名	図書館活動費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	図書館					
総合計画	基本理念	誇り高く心豊かな人を育むまちづくり			基本テーマ	生涯学習の充実			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安全・安心に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	図書館費
事業期間	開始	平成16年		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	18,578			3,328		15,250	ふるさと未来夢基金【地域】 図書館図書購入基金
正職員人件費	26,052	前年度	13,010	正職員年間人件費		6,513	正職員 4.0
会計年度職員人件費	16,356	前年度	21,060				会計年度職員 8.0
トータルコスト	60,986	主な業務内容					図書館管理、図書の購入など図書館運営に関する事務全般

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般																																												
事業の目的 (なんのために)	図書資料の充実を図り、本に親しむ機会を提供するとともに、町民の居場所、課題解決や生涯学習の場を提供します。また、保育園・こども園・小・中学校・公民館などと連携をとり読書活動の推進を図ります。																																												
事業の内容 (どうやって)	<p>1 所蔵資料管理・提供の適正な推進 12,054千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【改】町民ワークショップを行い利用者ニーズを掘り起こし、図書館の改善を図ります。 ・所蔵資料(192千冊)を適正に分類・管理し、提供できる体制を整えます。 ・郷土文化財と図書館の資料との活用を推進するため、民俗資料館と図書館との連携を図ります。 ・本の選定・閉架・除籍を定期的に行います。 ・住民ニーズを反映しながら新規購入を進めるとともに、地域・時代にあった配架構成を図ります。 ・【新】図書館リニューアル計画策定を行い、図書館サービスの向上を図ります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報酬</td><td>48千円</td> <td>燃料費</td><td>12千円</td> <td>図書</td><td>5,700千円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td><td>15千円</td> <td>修繕料</td><td>377千円</td> <td>負担金</td><td>28千円</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td><td>275千円</td> <td>通信運搬費</td><td>15千円</td> <td>委託料</td><td>3,300千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>1,771千円</td> <td>手数料</td><td>513千円</td> <td></td><td></td> </tr> </table> <p>2 読書週間行事等の開催による本と人がつながるきっかけづくり 519千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【改】毎週土曜日にお話会、七夕まつり、クリスマス会、春・秋の読書週間に合わせたイベント開催します。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>消耗品費</td><td>80千円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td><td>26千円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートによる幼児期から本に親しんでもらう機運づくりを行います。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>消耗品費</td><td>393千円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・古文書講座を開催し、郷土愛を育むとともに郷土資料活用を図ります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報償費</td><td>20千円</td> </tr> </table> <p>3 全町図書館サービス展開 6,005千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【改】図書ネットワークによる学校・分館等と連携し、図書サービス提供を行います。 ・【新】まちなか図書館として、公民館などに図書箱を設置し、図書サービス提供を行います。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>燃料費</td><td>51千円</td> <td>委託料</td><td>1,584千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>100千円</td> <td>借上料</td><td>4,197千円</td> </tr> <tr> <td>自動車保険料</td><td>73千円</td> <td></td><td></td> </tr> </table>	報酬	48千円	燃料費	12千円	図書	5,700千円	報償費	15千円	修繕料	377千円	負担金	28千円	普通旅費	275千円	通信運搬費	15千円	委託料	3,300千円	消耗品費	1,771千円	手数料	513千円			消耗品費	80千円	報償費	26千円	消耗品費	393千円	報償費	20千円	燃料費	51千円	委託料	1,584千円	消耗品費	100千円	借上料	4,197千円	自動車保険料	73千円		
報酬	48千円	燃料費	12千円	図書	5,700千円																																								
報償費	15千円	修繕料	377千円	負担金	28千円																																								
普通旅費	275千円	通信運搬費	15千円	委託料	3,300千円																																								
消耗品費	1,771千円	手数料	513千円																																										
消耗品費	80千円																																												
報償費	26千円																																												
消耗品費	393千円																																												
報償費	20千円																																												
燃料費	51千円	委託料	1,584千円																																										
消耗品費	100千円	借上料	4,197千円																																										
自動車保険料	73千円																																												
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ○町民ワークショップや先進地視察を行い、図書館改善に取り組みます。 ○民俗資料館利用者の関心に対して図書館郷土資料コーナーでの支援を行います。 ○町民が使いやすい図書館となるために図書配架や展示の仕方を見直していきます。 ○県主催の研修への積極的参加や内部研修を行うことにより、レファレンス対応力を向上させていきます。 																																												
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()																																												
規程の名称	図書館法、琴浦町図書館条例、琴浦町図書館管理運営規則																																												

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	利用者減少率が人口減少率を下回る状態の維持				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	H27年度来館者数 ／H27人口)	H28年度来館者数 ／H28人口)	H29年度来館者数 ／H29人口)	H30年度来館者数 ／H30人口)	R1年度来館者数 ／R1人口)	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	%	目標	3.73	4.25	4.12	3.85	3.70
		実績	4.25	4.12	3.85	3.70	2.34
		達成率	113.9%	96.9%	93.4%	96.1%	63.2%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	36,844	0	0	5,701	0	31,143	36,545	
令和元年度	37,068			1		37,067		
令和2年度	18,578			3,328		15,250		ふるさと未来夢基金【地域】 図書館図書購入基金
前年度増減	-18,490	0	0	3,327	0	-21,817		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	333	事業名	一般管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	461					461	
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	0	前年度	0	会計年度職員	0.0		
トータルコスト	1,112	主な業務内容					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般								
事業の目的 (なんのために)	社会体育事業に係る一般的な経常経費等について、管理運営を行います。								
事業の内容 (どうやって)	<p>○社会体育一般管理運営、公用車管理 461千円</p> <p>・社会体育に関する一般的な維持・管理を行います。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="padding-left: 20px;">消耗品費 84千円</td> <td style="padding-left: 20px;">燃料費 70千円</td> <td style="padding-left: 20px;">修繕費 30千円</td> <td style="padding-left: 20px;">使用料及び賃借料 借上料 203千円</td> <td style="padding-left: 20px;">役務費</td> <td style="padding-left: 20px;">通信運搬費 60千円</td> <td style="padding-left: 20px;">自動車保険料 14千円</td> </tr> </table>	需用費	消耗品費 84千円	燃料費 70千円	修繕費 30千円	使用料及び賃借料 借上料 203千円	役務費	通信運搬費 60千円	自動車保険料 14千円
需用費	消耗品費 84千円	燃料費 70千円	修繕費 30千円	使用料及び賃借料 借上料 203千円	役務費	通信運搬費 60千円	自動車保険料 14千円		
前年度からの改善点等	適正な運営による執行額の抑制に努めます。								
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 600="" 615"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>スポーツ基本法、社会教育法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>								

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口○○人、外国人観光客○○人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正な執行管理		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	939					65	855	社会体育施設使用料
令和元年度	788					788		
令和2年度	461					461		
前年度増減	-327	0	0	0	0	-327		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1320	事業名	ことうら健康寿命延伸活動（社会教育課）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち			基本テーマ	地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	1	コトウラで育む		地方創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく	
	重点項目	4	ふるさとを愛する教育の充実			重点項目	2	健康寿命日本一を目指す町づくり	
	施策	2	文化・芸術・遊びを通じた子どもの心の育成			施策	3	健康に生きるまちづくり	
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
事業期間	開始	平成28年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	253		165			88	学校・家庭・地域連携協力推進事業補助金（補助率2/3）
正職員人件費	1,303	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	1,556	主な業務内容		冒険遊び場運営、団体情報収集・提供			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般	
事業の目的 (なんのために)	地方創生推進交付金事業取り組みを継続し、関係機関と連携してアクティブ活動支援センター活動を展開、高齢者と子どもの異世代交流促進、高齢者向け活動情報収集・提供を通じて高齢者活動活性化による健康寿命延伸と、子どものふるさと愛育成を図ります。	
	<p>○プレーパークどんぐり 248千円 学校・家庭・地域連携協力補助金（県2/3、町1/3） 165千円</p> <p>・東伯総合公園にて高齢者の知恵を活かし、子どもが主役の冒険遊び場を開催します。</p> <p>報償金 157千円 消耗品 80千円 保険料 11千円</p> <p>○オトナの倶楽部活動 5千円</p> <p>・オトナの倶楽部活動に登録された団体に情報提供を図ります。</p> <p>役務費 通信運搬費 5千円</p>	
前年度からの改善点等	プレーパークどんぐりを鳥取県補助金対象とし、経費効率を改善します。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()	
規程の名称	まち・ひと・しごと創生法	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	健康寿命				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	男性76.6歳 女性81.6歳	男性76.8歳 女性81.8歳	男性77.0歳 女性82.0歳	男性77.3歳 女性82.3歳		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
健康寿命延伸	歳	目標		男性76.6歳 女性81.6歳	男性76.8歳 女性81.8歳	男性77.0歳 女性82.0歳	
		実績		男性76.3歳 女性81.3歳	男性76.6歳 女性81.7歳	男性76.8歳 女性81.9歳	-
		達成率	100.0%	男性99.9% 女性100.5%	男性99.5% 女性100.6%	-	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,762	1,381				1,381	1,270	
令和元年度	317		184			133		
令和2年度	253		165			88		
前年度増減	-64	0	-19	0	0	-45		

6 参考資料

事業の抱える問題点	プレーパークスタッフによる自主運営化に向けたスタッフ増員を必要があります。
-----------	---------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1483	事業名	スポーツ・運動推進事業		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育振興費
事業期間	開始	令和2年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	10,186			1,580		8,606	地域振興基金 トレーニングルーム使用料ほか
正職員人件費	4,559	前年度		正職員年間人件費		6,513	正職員 0.7
会計年度職員人件費	1,043	前年度					会計年度職員 0.9
トータルコスト	15,788	主な業務内容		体育協会、スポーツ少年団運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般																																																																			
事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育協会事業でスポーツに親しみ、町民の健康づくりにつなげます。 ・ 全国大会などで優秀な成績を収めた方を表彰して功績を讃え、今後の活力につなげます。 ・ 総合体育館トレーニングルームにコンディショニングコーディネーター及び町民トレーナーを配置し、運動習慣の定着につなげます。また、ウォーキングの推奨やスポーツ推進委員との連携により町民の運動習慣の定着と、介護予防及び健康寿命延伸に寄与します。 																																																																			
事業の内容 (どうやって)	<p>○スポーツ団体育成・奨励事業 6,919千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育協会主催事業開催を奨励 ・ 郡民スポレク祭・県民スポレク祭・全国大会・各種駅伝大会などに選手を派遣し、競技力の向上を図ります。 ・ スポーツ少年団を通じて青少年の体力づくりと健全育成を図ります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報償費</td> <td>報償金</td> <td>46千円</td> <td>借上料</td> <td>149千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>記念品</td> <td>36千円</td> <td>負担金</td> <td>800千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>100千円</td> <td>補助金</td> <td>体育協会 4,610千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td>3千円</td> <td></td> <td>スポーツ教室 270千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>87千円</td> <td></td> <td>スポーツ少年団 705千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保険料</td> <td>113千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○聖火リレー開催 700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック聖火リレーを開催し大会を盛り上げます。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>100千円</td> <td>負担金</td> <td>600千円</td> </tr> </table> <p>○総合体育館トレーニングルーム活用促進 639千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンディショニングコーディネーター及び町民トレーナーの指導により総合体育館トレーニングルームの活用促進を図ります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報償金</td> <td>280千円</td> <td>費用弁償</td> <td>20千円</td> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>50千円</td> <td>印刷性本費</td> <td>22千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>217千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>修繕料</td> <td>50千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○スポーツ推進委員との連携事業 1,723千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ推進委員の指導力と資質向上を図ります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報酬</td> <td>1,367千円</td> <td>費用弁償</td> <td>163千円</td> <td>消耗品費</td> <td>78千円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>58千円</td> <td>負担金</td> <td>57千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○その他事業 205千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ノルディック・ウォーキング教室、ガイナレホームタウンデイなどを開催します。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報償費、消耗品費、燃料費、負担金</td> <td></td> </tr> </table>	報償費	報償金	46千円	借上料	149千円		記念品	36千円	負担金	800千円	需用費	消耗品費	100千円	補助金	体育協会 4,610千円		燃料費	3千円		スポーツ教室 270千円	役務費	手数料	87千円		スポーツ少年団 705千円		保険料	113千円			需用費	消耗品費	100千円	負担金	600千円	報償金	280千円	費用弁償	20千円	需用費	消耗品費	50千円	印刷性本費	22千円	委託料	217千円				修繕料	50千円			報酬	1,367千円	費用弁償	163千円	消耗品費	78千円	保険料	58千円	負担金	57千円			報償費、消耗品費、燃料費、負担金	
報償費	報償金	46千円	借上料	149千円																																																																
	記念品	36千円	負担金	800千円																																																																
需用費	消耗品費	100千円	補助金	体育協会 4,610千円																																																																
	燃料費	3千円		スポーツ教室 270千円																																																																
役務費	手数料	87千円		スポーツ少年団 705千円																																																																
	保険料	113千円																																																																		
需用費	消耗品費	100千円	負担金	600千円																																																																
報償金	280千円	費用弁償	20千円	需用費	消耗品費	50千円	印刷性本費	22千円																																																												
委託料	217千円				修繕料	50千円																																																														
報酬	1,367千円	費用弁償	163千円	消耗品費	78千円																																																															
保険料	58千円	負担金	57千円																																																																	
報償費、消耗品費、燃料費、負担金																																																																				
前年度からの改善点等	一般予算で計上していた郡民スポレク祭などを、体育協会補助金に組み込み予算の効率化を図ります。																																																																			
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()																																																																			
規程の名称	スポーツ基本法、社会教育法																																																																			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	総合体育館トレーニングルーム年間利用人数増				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	6,000人	7,000人	8,000人	20,000人	25,000人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
総合体育館トレーニングルーム年間利用人数増	人	目標	3,000	6,000	7,000	8,000	20,000
		実績	2,197	5,573	10,548	19,112	18,981
		達成率	73.23%	92.88%	150.69%	238.90%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度								
令和元年度								
令和2年度	10,186			1,580		8,606	地域振興基金 トレーニングルーム使用料ほか	
前年度増減								

6 参考資料

事業の抱える問題点 体育協会運営について事務は総合体育館、事業は自主運営となっているが、事務を含めた自主運営化に向けた取り組みの必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	349	事業名	社会体育利用施設管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	4,113			869		3,244	体育施設使用料
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	1,365	前年度	1,298			会計年度職員	0.3
トータルコスト	6,129	主な業務内容		施設の貸し出し、管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般																																
事業の目的 (なんのために)	町内外利用者の健康づくりの場として、またスポーツやレクリエーション等の活動推進、憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。																																
事業の内容 (どうやって)	<p>○東伯・赤碓武道館、旧古布庄・旧安田・旧以西地区社会体育施設（体育館・グラウンド）維持管理 4,121千円</p> <p>・各社会体育施設の維持・管理を行います。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>報償金</td> <td>143千円</td> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>277千円</td> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>503千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>802千円</td> <td></td> <td>保険料</td> <td>92千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>修繕費</td> <td>2,040千円</td> <td>使用料</td> <td></td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>31千円</td> <td>原材料</td> <td>193千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	報償金	143千円	需用費	消耗品費	277千円	役務費	手数料	503千円				光熱水費	802千円		保険料	92千円				修繕費	2,040千円	使用料		32千円	委託料	31千円	原材料	193千円				
報償金	143千円	需用費	消耗品費	277千円	役務費	手数料	503千円																										
			光熱水費	802千円		保険料	92千円																										
			修繕費	2,040千円	使用料		32千円																										
委託料	31千円	原材料	193千円																														
前年度からの改善点等	適正な運営による執行額の抑制に努めます。																																
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 590="" 605"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スポーツ基本法、社会教育法、社会体育施設条例、社会体育施設規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>																																

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	1,844					1,844	1,802	施設使用料
令和元年度	1,986			882		1,104		施設使用料
令和2年度	4,113			869		3,244		施設使用料
前年度増減	2,127	0	0	-13	0	2,140		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	350	事業名	平岩記念会館管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	ふるさとを支える人づくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,320			130		1,190	平岩記念会館使用料
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	521	前年度	494			会計年度職員	0.1
トータルコスト	2,492	主な業務内容		平岩記念会館貸出事務・管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内外利用者																									
事業の目的 (なんのために)	宿泊研修等に利用するための施設として管理運営を行います。																									
事業の内容 (どうやって)	<p>○平岩記念会館管理運営 1,320千円</p> <p>・施設の管理・営繕・貸出を行います。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">需用費</td> <td style="width: 30%;">消耗品費 40千円</td> <td style="width: 30%;">役務費</td> <td style="width: 10%;">通信運搬費 33千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費 2千円</td> <td></td> <td>手数料 96千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費 457千円</td> <td></td> <td>火災保険料 130千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕費 20千円</td> <td>積立金</td> <td>1千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>385千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>156千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		需用費	消耗品費 40千円	役務費	通信運搬費 33千円		燃料費 2千円		手数料 96千円		光熱水費 457千円		火災保険料 130千円		修繕費 20千円	積立金	1千円	委託料	385千円			備品購入費	156千円		
需用費	消耗品費 40千円	役務費	通信運搬費 33千円																							
	燃料費 2千円		手数料 96千円																							
	光熱水費 457千円		火災保険料 130千円																							
	修繕費 20千円	積立金	1千円																							
委託料	385千円																									
備品購入費	156千円																									
前年度からの改善点等	適正な運営による執行額の抑制に努めます。																									
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> スポーツ基本法、社会教育法、平岩記念会館条例																									

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正な執行管理		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	944			202		742	948	平岩記念会館使用料
令和元年度	1,177			103		1,074		平岩記念会館使用料
令和2年度	1,320			130		1,190		平岩記念会館使用料
前年度増減	143	0	0	27	0	116		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	351	事業名	東伯総合公園管理事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	13,361			1,453		11,908	総合公園施設使用料 シャワー使用料等諸収入
正職員人件費	2,605	前年度	1,952	正職員年間人件費		6,513	正職員 0.4
会計年度職員人件費	2,549	前年度	2,469				会計年度職員 1.0
トータルコスト	18,515	主な業務内容		公園各施設管理、貸出事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内外利用者																																					
事業の目的 (なんのために)	町内外利用者の健康づくりの場として、またスポーツやレクリエーション等の活動推進、憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。																																					
事業の内容 (どうやって)	<p>○東伯総合公園管理 13,361千円</p> <p>・公園内施設の整備・管理を行います。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>731千円</td> <td>役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>110千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td>69千円</td> <td></td> <td>手数料</td> <td>1,132千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>3,935千円</td> <td></td> <td>火災保険料</td> <td>231千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>1,266千円</td> <td></td> <td>自動車保険料</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>5,075千円</td> <td></td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>378千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原材料費</td> <td>39千円</td> <td></td> <td>備品購入費</td> <td>380千円</td> </tr> </table>		需用費	消耗品費	731千円	役務費	通信運搬費	110千円		燃料費	69千円		手数料	1,132千円		光熱水費	3,935千円		火災保険料	231千円		修繕料	1,266千円		自動車保険料	15千円		委託料	5,075千円		使用料及び賃借料	378千円		原材料費	39千円		備品購入費	380千円
需用費	消耗品費	731千円	役務費	通信運搬費	110千円																																	
	燃料費	69千円		手数料	1,132千円																																	
	光熱水費	3,935千円		火災保険料	231千円																																	
	修繕料	1,266千円		自動車保険料	15千円																																	
	委託料	5,075千円		使用料及び賃借料	378千円																																	
	原材料費	39千円		備品購入費	380千円																																	
前年度からの改善点等	施設管理の更なる適正化を図ります。																																					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> スポーツ基本法、社会教育法、琴浦町都市公園条例																																					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	41,061			22,233		18,828	39,692	地域振興交付金・施設使用料
令和元年度	29,006			8,634		20,372		施設使用料、公共施設等建設基金
令和2年度	13,361			1,453		11,908		施設使用料
前年度増減	-15,645	0	0	-7,181	0	-20,372		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	417	事業名	農業者トレーニングセンター運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,915			370		1,545	トレーニングセンター使用料
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	1,612	前年度	1,524			会計年度職員	0.8
トータルコスト	4,178	主な業務内容		施設管理・運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内外利用者																														
事業の目的 (なんのために)	町内外利用者の健康づくりの場として、またスポーツやレクリエーション等の活動促進、憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。																														
事業の内容 (どうやって)	<p>○トレーニングセンター管理運営 1,915千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者トレーニングセンターの管理・運営を行います。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="padding-left: 20px;">消耗品費</td> <td style="padding-left: 20px;">55千円</td> <td style="padding-left: 20px;">役務費</td> <td style="padding-left: 20px;">通信運搬費</td> <td style="padding-left: 20px;">102千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>826千円</td> <td></td> <td>手数料</td> <td>165千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>100千円</td> <td></td> <td>火災保険料</td> <td>75千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>500千円</td> <td></td> <td></td> <td>自動車保険料</td> <td>14千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>78千円</td> </tr> </table> 	需用費	消耗品費	55千円	役務費	通信運搬費	102千円		光熱水費	826千円		手数料	165千円		修繕料	100千円		火災保険料	75千円	委託料	500千円			自動車保険料	14千円					使用料及び賃借料	78千円
需用費	消耗品費	55千円	役務費	通信運搬費	102千円																										
	光熱水費	826千円		手数料	165千円																										
	修繕料	100千円		火災保険料	75千円																										
委託料	500千円			自動車保険料	14千円																										
				使用料及び賃借料	78千円																										
前年度からの改善点等	適正な運営による執行額の抑制に努めます。																														
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 607="" 622"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>スポーツ基本法、社会教育法、琴浦町農業者トレーニングセンター条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>																														

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正な執行管理		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,550			732		5,818	5,688	トレーニングセンター使用
令和元年度	6,329			416		5,913		トレーニングセンター使用
令和2年度	1,915			370		1,545		トレーニングセンター使用
前年度増減	-4,414	0	0	-46	0	-4,368		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	418	事業名	赤碕総合運動公園管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,049			737		4,312	赤碕総合運動公園使用料
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	1,684	前年度	1,533	会計年度職員	0.8		
トータルコスト	7,384	主な業務内容		公園管理、貸出事務			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民全般																														
事業の目的 (なんのために)	町内外利用者の健康づくりの場として、またスポーツやレクリエーション等の活動推進、憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。																														
事業の内容 (どうやって)	<p>○赤碕総合運動公園管理 5,049千円</p> <p>・赤碕総合運動公園の管理・運営を行います。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>448千円</td> <td>役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td>82千円</td> <td></td> <td>火災保険料</td> <td>71千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>2,602千円</td> <td></td> <td>自動車保険料</td> <td>14千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>400千円</td> <td>原材料費</td> <td>479千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>560千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>351千円</td> <td></td> </tr> </table>	需用費	消耗品費	448千円	役務費	通信運搬費	42千円		燃料費	82千円		火災保険料	71千円		光熱水費	2,602千円		自動車保険料	14千円		修繕料	400千円	原材料費	479千円			委託料	560千円	使用料及び賃借料	351千円	
需用費	消耗品費	448千円	役務費	通信運搬費	42千円																										
	燃料費	82千円		火災保険料	71千円																										
	光熱水費	2,602千円		自動車保険料	14千円																										
	修繕料	400千円	原材料費	479千円																											
	委託料	560千円	使用料及び賃借料	351千円																											
前年度からの改善点等	適正な運営による執行額の抑制に努めます。																														
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 50="" 607="" 621"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>スポーツ基本法、社会教育法、社会体育施設条例、社会体育施設規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>																														

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正な執行管理		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,871			1,037		8,834	8,448	赤碕総合運動公園使用料
令和元年度	8,335			844		7,491		赤碕総合運動公園使用料
令和2年度	5,049			737		4,312		赤碕総合運動公園使用料
前年度増減	-3,286	0	0	-107	0	-3,179		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1150	事業名	勤労者体育センター管理運営		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	1	健康に生きるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	3	体育施設費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	33,770				32,000	1,770	社会体育施設整備等事業（充当率90%）
正職員人件費	651	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.1
会計年度職員人件費	209	前年度	186			会計年度職員	0.0
トータルコスト	34,630	主な業務内容		施設管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内外利用者	
事業の目的 (なんのために)	施設の安全、適切な管理を行います。	
事業の内容 (どうやって)	○東伯勤労者体育センター除却事業 33,770千円 工事監理委託料 770千円 除却工事 33,000千円	
前年度からの改善点等	安全、適切な工事となるよう管理に務めます。	
根拠法令等 規程の名称	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>() </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="/> スポーツ基本法、社会教育法	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	適正な執行管理				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
適正な執行管理		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	822			200		622	656	勤労者体育センター使用料
令和元年度	515			151		364		勤労者体育センター使用料
令和2年度	33,770				32,000	1,770		社会体育施設整備等事業
前年度増減	33,255	0	0	-151	32,000	1,406		

6 参考資料

事業の抱える問題点

令和2年度 事業体系図及び要求額

所属名：人権・同和教育課

単位：千円

施 策	事業番号	事 業 名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額	正規職 員	会計年 度
啓発活動の 推進	569	同和対策総務費	継続	15-1-1	1,391	1,885	2,193	0.2	0.0
	302	部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発	継続	15-1-3	52	78	209	0.3	0.0
	小計				1,443	1,963	2,402	0.5	0.0
人権啓発、 福祉の向 上、住民交 流の推進	570	東伯隣保館運営費	継続	15-1-4	5,428	9,863	9,136	0.3	2.5
	571	赤碕隣保館運営費	継続	15-1-6	3,230	12,356	9,781	0.3	2.5
	小計				8,658	22,219	18,917	0.6	5.0
児童の健全 育成	566	東伯児童館運営	継続	15-1-8	1,203	3,655	3,579	0.3	1.5
	567	赤碕児童館運営	継続	15-1-10	897	3,086	2,814	0.3	1.5
	小計				2,100	6,741	6,393	0.6	3.0
人権・同和 教育の推進	296	人権・同和教育推 進事業(事務費)	継続	15-1-12	1,621	1,713	2,879	0.5	0.6
	313	人権教育推進員設 置事業	廃止	—	0	2,332	2,333	—	—
	575	人権・同和教育推 進事業(法務省委 託)	継続	15-1-14	205	290	340	0.4	0.4
	68	社会福祉総務費	継続	15-1-15	916	936	906	0.2	0.0
	692	住民意識調査	廃止	—	0	508	0	—	—
	小計				2,742	5,779	6,458	1.1	1.0
所属合計				14,943	36,702	34,170	2.8	9.0	

令和2年度 事業体系図及び要求額

(住宅新築資金等貸付事業特別会計)

住宅新築資金特別会計	469	住宅新築資金等貸付事業	継続	15-2-1	1,021	745	1,050	0.6	0.0
	470	住宅新築資金等貸付事業	継続	15-2-3	1,850	3,140	4,050	0.0	0.0
	471	住宅新築資金等貸付事業	継続	15-2-5	69	163	299	0.0	0.0
	838	住宅新築資金等貸付事業	継続	15-2-7	2,300	1,950	3,195	0.0	0.0
	622	住宅新築資金貸付事業	継続	15-2-9	7,018	5,738	0	0.0	0.0
				小計	12,258	11,736	8,594	0.6	0.0
				所属合計	12,258	11,736	8,594	0.6	0.0

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	569	事業名	同和対策総務費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	同和対策総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,391					1,391	
正職員人件費	1,303	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,694	主な業務内容 必要に応じて委員会開催、事務処理、補助金事務					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	人権・同和问题解決に関わる各団体。																																																								
事業の目的 (なんのために)	人権・同和行政を確立し、あらゆる人権問題のすみやかな解決を図るためのものです。																																																								
	<p>○ 【新】 人権基本条例（仮称）策定委員 107 千円 町の人権施策を推進するため、人権施策を網羅するような人権基本条例の策定を検討します。 報償費（委員謝礼） 96 千円 旅費（委員費用弁償） 11 千円</p> <p>○ 各種団体運営負担金、補助 1,255 千円 人権・同和行政の確立に向け、各団体と連携を取りながら各種事業の実施及びあらゆる人権問題の解決に取り組みます。 負担金 55 千円 ・ 東伯郡同和対策協議会負担金 28 千円 ・ 部落解放・人権政策確立要求実行委員会負担 27 千円 補助金 1,200 千円 ・ 部落解放同盟琴浦町協議会補助金 1,200 千円 <主な研修・大会派遣内訳></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">種別</th> <th style="width: 60%;">会議・大会名</th> <th style="width: 15%;">開催期間</th> <th style="width: 15%;">開催地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">県内研修</td> <td>部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会役員会・学習会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部落解放同盟中部地区、鳥取県連合会協議会定期大会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部落解放同盟鳥取県連合会協議会定期大会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部落解放鳥取県共闘会議定期総会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部落解放同盟鳥取県連合会解放講座</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>差別事件報告・人権確立をめざす鳥取県民集会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県外大会</td> <td>部落解放全国女性集会</td> <td>5/16~17</td> <td>熊本市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>部落解放研究全国集会</td> <td>3/3~4</td> <td>北九州市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>生活困窮者自立支援全国交流大会</td> <td>11/14~15</td> <td>京都市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全国人権・同和教育研究大会</td> <td>10/31~11/1</td> <td>新潟市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全国人権保育研究集会</td> <td>1/30~31</td> <td>奈良市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>人権啓発研究集会</td> <td>12/17~18</td> <td>津市</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全国高校生・青年集会</td> <td>8/29~30</td> <td>徳島市</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ その他 29 千円 報償費 20 千円 消耗品 9 千円</p>			種別	会議・大会名	開催期間	開催地	県内研修	部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会役員会・学習会			部落解放同盟中部地区、鳥取県連合会協議会定期大会			部落解放同盟鳥取県連合会協議会定期大会			部落解放鳥取県共闘会議定期総会			部落解放同盟鳥取県連合会解放講座			人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会			差別事件報告・人権確立をめざす鳥取県民集会			県外大会	部落解放全国女性集会	5/16~17	熊本市		部落解放研究全国集会	3/3~4	北九州市		生活困窮者自立支援全国交流大会	11/14~15	京都市		全国人権・同和教育研究大会	10/31~11/1	新潟市		全国人権保育研究集会	1/30~31	奈良市		人権啓発研究集会	12/17~18	津市		全国高校生・青年集会	8/29~30	徳島市
種別	会議・大会名	開催期間	開催地																																																						
県内研修	部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会役員会・学習会																																																								
	部落解放同盟中部地区、鳥取県連合会協議会定期大会																																																								
	部落解放同盟鳥取県連合会協議会定期大会																																																								
	部落解放鳥取県共闘会議定期総会																																																								
	部落解放同盟鳥取県連合会解放講座																																																								
	人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会																																																								
	差別事件報告・人権確立をめざす鳥取県民集会																																																								
	県外大会	部落解放全国女性集会	5/16~17	熊本市																																																					
	部落解放研究全国集会	3/3~4	北九州市																																																						
	生活困窮者自立支援全国交流大会	11/14~15	京都市																																																						
	全国人権・同和教育研究大会	10/31~11/1	新潟市																																																						
	全国人権保育研究集会	1/30~31	奈良市																																																						
	人権啓発研究集会	12/17~18	津市																																																						
	全国高校生・青年集会	8/29~30	徳島市																																																						
前年度からの改善点等	・ 総合的な人権施策を推進するための人権基本条例（案）の策定にむけた検討委員会を立ち上げます。 ・ 部落解放同盟琴浦町協議会補助金を精査しました。 精査項目（監査委員指摘事項の見直し、県内研修の内容を精査、研修等の参加人数に上限）																																																								

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ()
規程の名称	部落差別の解消の推進に関する法律 琴浦町あらゆる差別をなくする条例

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における過去5年間で部落問題に関する差別的な行動を直接見聞きしたことがあるかの設問で「ある」の回答割合				
	年度 毎 KPI	年度	28	29	30	元
	指標	(H26 23.2%)	—	—	—	20%以下

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
同和問題講演会参加 人数(H30人権・同和 教育講演会)	人	目標	—	100	100	100	100
		実績	—	51	100	112	—
		達成率	—	1	100.0%	112%	0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,287					2,287	2,193	
令和元年度	1,885					1,885		
令和2年度	1,391					1,391		
前年度増減	-494	0	0	0	0	-494	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

住民の同和対策事業に対する理解が薄れている現状があります。
「琴浦町人権・同和教育に関する意識調査結果」で、部落差別の現状について聞いたところ、4人に1人は「わからない」と回答しています。同和対策事業を継続している根拠や必要性について、住民への理解を進めていく必要があります。
また、部落差別解消推進法が可決成立したことにより、今後さらなる取り組みが必要になるものと考えられます。法には、同和地区の実態調査などが明記されており、調査を踏まえ事業の充実が求められます。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	302	事業名	部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係		同和対策係				
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安全・安心で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	52					52	
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	-			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,006	主な業務内容					庁内プロジェクトチーム意見集約、あらゆる差別をなくする審議会開催

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内の企業・事業所に勤務する人、町内の学校に在籍する人。
事業の目的 (なんのために)	「琴浦町あらゆる差別をなくする条例」に基づき、差別のない住みよい琴浦町の実現に資するため。
	<p>○ 部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発 52千円</p> <p>「第2次琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき、総合的・計画的に各施策を推進します。庁内プロジェクトチームによる事業実施状況及び成果と課題の取りまとめを行い、町あらゆる差別をなくする審議会で協議します。</p> <p>報償費 38千円 各事業の実施状況や進捗状況等の点検を行い、以後の施策に反映させていきます。</p> <p>需用費 14千円 消耗品費等</p>
前年度からの改善点等	人権尊重のまちづくりに向け、「第2次琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画」に基づく施策を行政総体で効果的に推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 608="" 623"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>部落差別の解消の推進に関する法律 琴浦町あらゆる差別をなくする条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における人権のイメージについての設問で「自分に関係が深いと思う」の回答割合				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	H21 45.5% H26 45.5%	-	-	48.0%	48.0%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
差別をなくする町民のつどい参加者アンケート行動化意識	%	目標	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
		実績	82.70%	87.9%	76.0%	台風のため中止	
		達成率	103.4%	109.9%	95.0%	-	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	242					242	209	人権啓発ワッペン購入
令和元年度	78					78		
令和2年度	52					52		
前年度増減	-26	0	0	0	0	-26	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	町職員の人権意識の向上、講演会、研修会等への参加率の低下に対する取り組みが必要です。
-----------	--------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	570	事業名	東伯隣保館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	隣保館運営費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	5,428		3,985	23		1,420	文化センター使用料 10千円 その他雑入(事業参加費等) 13千円
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費		前年度	-				会計年度職員 2.5
トータルコスト	7,382	主な業務内容		予算事務、各種事業に関する協議			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	基本対象者：東伯中学校区住民
事業の目的 (なんのために)	部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決・地域福祉の向上・人権啓発のための住民交流の拠点・住民の身近な相談窓口としての役割を担い、人権尊重のまちづくりに資するものです。
	<p>○ 東伯隣保館運営費 5,428 千円 (人件費、旅費除く) 人権・同和教育の各種講座等の開催などの学習機会を提供します。 隣保館運営費等補助金 対象事業(国2/4 県1/4)</p> <p>啓発広報活動 部落解放文化祭、現地研修の実施、同和問題懇談会(年5回予定)を開催します。</p> <p>地域交流事業 高齢者対象事業、ふれあい教室、手話教室(月2回)を開催します。</p> <p>周辺地域巡回事業 同和問題出張懇談会(年2回)を開催します。(上郷地区公民館、下郷地区公民館)</p> <p>地域福祉事業 小・中学校学習会(各1回/週)、小・中学生生活体験学習(1泊2日)等を行います。 保護者支援事業 不登校の子どもを持つ保護者支援(年12回)を行います。 学習支援事業 東伯中学校区中学生(1年～3年)夏期教科学習(5日)を行います。</p> <p>(補助対象外) 保険料(火災保険料、自動車保険料) 委託料(消防用設備点検)</p>
前年度からの改善点等	昨年度、試験的にはじめた事業で、地域の様子や子どもたちの家庭背景が見えてきた。地域のつながりや保護者同士の関わりの希薄さが感じられ、それを深めていくための事業を実施していきます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 51="" 782="" 797"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>社会福祉法 隣保館設置条例、隣保館設置規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度80%以上(R2)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
	指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度80%以上	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(現時点)	元(現時点)
研修会等でのアンケートによる参加者満足度の集計	%	目標	—	70%	70%	70%	70%
		実績	—	83%	80%	88%	82%
		達成率	—	119%	114%	126%	117%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	9,634		5,366	28		4,240	9,136	
令和元年度	9,863		6,145	28		3,690		
令和2年度	5,428		3,985	23		1,420		
前年度増減	-4,435	0	-2,160	-5	0	-2,270	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

同和問題懇談会では、さまざまなテーマに取り組んでいるが、若い世代の参加が少ない。若い世代のニーズにあったテーマや日程の設定などを行い、参加への意識向上に努めます。また、継続参加を促す取り組みも同時に行います。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	571	事業名	赤碕隣保館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	隣保館運営費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	3,230		2,226	91		913	文化センター使用料 13千円 その他雑入(事業参加費等) 78千円
正職員人件費	1,954	前年度	—	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費		前年度	—				会計年度職員 2.5
トータルコスト	5,184	主な業務内容		予算事務、各種事業に関する協議			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	基本対象者：赤碕中学校区住民
事業の目的 (なんのために)	部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決・地域福祉の向上・人権啓発のための住民交流の拠点・住民の身近な相談窓口としての役割を担い、人権尊重のまちづくりに資するものです。
	<p>○ 赤碕隣保館運営費 3,230 千円 (人件費、旅費除く) 人権・同和教育の各種講座等の開催などの学習機会を提供します。 隣保館運営費等補助金 対象事業(国2/4 県1/4)</p> <p>啓発広報活動 部落解放文化祭、現地研修、解放教育講座を開催します。</p> <p>地域交流事業 そば打ち教室、料理教室、囲碁・将棋大会(2回)、グラウンドゴルフ大会、おしゃべりカフェ寄茶を開催します。</p> <p>地域福祉事業 小・中学校「解放」学習会(各1回/週) 学習支援事業 赤碕中学校区小中学生夏期・冬期教科学習(各5日)を行います。 相談事業の充実(随時)</p> <p>(補助対象外) 保険料(火災保険料、自動車保険料) 委託料(消防用設備点検)</p>
前年度からの改善点等	誰もが暮らしやすい社会の実現へ向けて、「多様な性(LGBT)を考える」「部落差別から見たヘイトスピーチ」「刑を終えて出所した人の人権」「病気の人の人権」「ハンセン病元患者に対する人権」「仏教から見た部落問題」の講座を開催し、様々な人権問題の解決へ向けて啓発を繰り返し行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 53="" 760="" 775"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>社会福祉法 隣保館設置条例、隣保館設置規則</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度80%以上(R2)					
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2	
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度80%以上	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
研修会等でのアンケートによる参加者満足度の集計	%	目標	—	70%	70%	70%	70%	70%
		実績	—	79%	80%	80%	83%	83%
		達成率	—	113%	114%	114%	119%	119%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	10,178		5,651	105		4,422	9,781	
令和元年度	12,356		7,672	31		4,653		
令和2年度	3,230		2,226	91		913		
前年度増減	-9,126	0	-5,446	60	0	-3,740	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点

解放教育講座は、若い世代の参加を考慮し、解放「学習会」や親子解放「学習会」で取り組む、「今、ここ」にある人権問題や、部落問題を提起し工夫したり、雰囲気作りをした。その手段として、若い世代や保護者、高校生と日ごろからつながりを大事にし、今後の文化センターでの活動につなげていきたい。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	566	事業名	東伯児童館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和对策係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,203			36		1,167	その他雑入(事業参加費) 36千円
正職員人件費	1,954	前年度	-	人件費/人(千円)	6,513	正職員	0.3
会計年度職員人件費		前年度	-			会計年度職員	1.5
トータルコスト	3,157	主な業務内容		予算事務、各種事業に関する協議			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯中学校区の乳幼児・児童及び保護者	
事業の目的 (なんのために)	<p>児童が心身ともに健やかに成長するために安心、安全な居場所づくりや遊びの提供を行います。 親子のふれあいや地域住民との関わりの中での、子ども達の自尊感情の育成と豊かな人間形成を行います。 保護者自らがともに学びを深め、自らが考え行動できる子どもの育成や仲間づくりができるよう、地域組織活動を支援します。</p>	
	<p>○ 東伯児童館運営事業 1,203 千円 (人件費除く)</p> <p>子どもたちと保護者に更に利用される児童館を目指し、魅力ある活動や環境整備に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の健全育成 各種児童館活動 <ul style="list-style-type: none"> 児童館まつり、まいにちじどうかん、おはなし会、やさしいおりがみ、えほんのひろば、クリスマス飾りづくり等を行います。 乳幼児教室 <ul style="list-style-type: none"> おはなし会等を行います。 <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費(報償金、記念品代) 57 千円 ・ 需用費(消耗品費、食糧費、修繕料等) 860 千円 ・ 役務費(通信運搬費、手数料) 42 千円 ・ 使用料及び賃借料(下水道使用料、公用車等借上料) 66 千円 ・ 庁用備品(図書他) 168 千円 ・ 負担金及び補助金 10 千円 	
前年度からの改善点等	児童館行事への幼児の参加しやすさを考え、1つの児童館行事を午前・午後と同日に2回行いました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 児童福祉法、琴浦町児童館条例、琴浦町児童館規則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	児童館行事等の参加者満足度70%パーセント以上(R2)				
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2
	指標	児童館行事等の参加者満足度60%以上	児童館行事等の参加者満足度65%以上	児童館行事等の参加者満足度65%以上	児童館行事等の参加者満足度65%以上	児童館行事等の参加者満足度70%以上	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
児童館行事等の参加者満足度の集計	%	目標	—	60%	65%	65%	65%
		実績	—	67%	69%	78%	
		達成率	—	112%	106%	120%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,571			20		3,551	3,579	
令和元年度	3,655			21		3,634		
令和2年度	1,203			36		1,167		
前年度増減	-2,452	0	0	15	0	-2,467	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
町全体、東伯中学校区を対象とした児童館活動が広く周知された事により、日々来館・行事参加者が増加したが、人員不足のため、目が行きとどきにくい状況がある。どの行事も毎年同じ内容をしているわけではなく、児童館職員1人で企画立案・広報・準備・開催をしていくには限度がある。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	567	事業名	赤碕児童館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和对策係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	3	児童館運営費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	897			16		881	その他雑入(事業参加費) 16千円
正職員人件費	1,954	前年度	—	人件費/人(千円)		6,513	正職員 0.3
会計年度職員人件費	0	前年度	—				会計年度職員 1.5
トータルコスト	2,851	主な業務内容		予算事務、各種事業に関する協議			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕中学校区の乳幼児・児童及び保護者					
事業の目的 (なんのために)	児童が心身ともに健やかに成長するために安心、安全な居場所づくりや遊びの提供を行います。 親子のふれあいや地域住民との関わりの中での、子ども達の自尊感情の育成と豊かな人間形成を行います。 保護者自らがともに学びを深め、自らが考え行動できる子どもの育成や仲間づくりができるよう、地域組織活動を支援します。					
	○ 赤碕児童館運営事業 897千円(人件費除く) 子どもたちと保護者に更に利用される児童館を目指し、魅力ある活動や環境整備に努めます。 ・児童の健全育成 各種児童館活動 児童館まつり、製作活動、野外活動、クリスマス会、お茶会等を行います。 乳幼児教室 絵本の読み聞かせ等を行います。 (その他) ・報償費(報償金) 12千円 ・需用費(消耗品費、食糧費、修繕料等) 646千円 ・役務費(通信運搬費、手数料) 44千円 ・使用料及び賃借料(下水道使用料、公用車等借上料) 117千円 ・庁用備品(図書他) 38千円 ・負担金及び補助金 40千円					
前年度からの改善点等	児童と保護者が一緒になって地域に親しみ、地域と関わりをもてるよう、周りの施設・地域・環境などを活用した取り組みをおこないました。					
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 6"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 児童福祉法、琴浦町児童館条例、琴浦町児童館規則					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
		指標	満足度アップによる周辺地域からの参加者増。赤碕小学校区の参加割合が、全体の30%以上(R2)					
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元	2	
		指標	赤碕小学校区の参加割合が10%以上	赤碕小学校区の参加割合が15%以上	赤碕小学校区の参加割合が15%以上	赤碕小学校区の参加割合が15%以上	赤碕小学校区の参加割合が30%以上	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
赤碕小学校区の参加 割合の集計		%	目標	—	15%	15%	15%	20%
			実績	—	9%	9%	9%	
			達成率	—	60%	60%	60%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	2,977			17		2,960	2,814	
令和元年度	3,086			17		3,069		
令和2年度	897			16		881		
前年度増減	-2,189	0	0	-1	0	-2,188	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
保護者により連携し、つながり合えるようにするため、親子でおこなう活動を積極的に取り入れる必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	296	事業名	人権・同和教育推進事業（事務費）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,621					1,621	
正職員人件費	3,257	前年度	1,952	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.5
会計年度職員人件費	450	前年度				会計年度職員	0.6
トータルコスト	5,328	主な業務内容		事務処理、組織運営			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民等
事業の目的 (なんのために)	人権・同和教育の推進を図るため、町等が実施する各種講演会・研修会の企画や学校・社会教育団体、企業等の学習支援等を行い、学習内容や機会の充実を図ります。
	<p>○琴浦町人権・同和教育推進協議会、地区人権・同和教育推進研究協議会運営 1,082 千円 学校教育と社会教育が一体となって町の人権・同和教育を推進するものです。 報償費 20 千円（各地区協議会会長連絡会報償金） 委託費 1,062 千円（琴浦町人権・同和教育推進協議会、各地区人権・同和教育推進研究協議会委託料）</p> <p>○対象別人権・同和教育研修支援事業 50 千円 町内の社会教育団体、企業等が、自らの企画により行う人権・同和教育研修会に係る講師謝金を助成するものです。 報償費 50 千円</p> <p>○その他 489 千円</p> <p>費用弁償 91 千円（人権教育推進員研修派遣費用） 消耗品費 136 千円（大会参加資料代等） 負担金 262 千円（県人権教育推進協議会負担金、県人権文化センター負担金）</p>
前年度からの改善点等	町内の団体・企業が行う人権・同和教育研修の支援体制を拡充し、教育及び啓発の機会を確保します。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、部落差別解消の推進に関する法律

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
		指標	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催維持			
	年度毎 KPI	年度	28	29	30	元
	指標	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(実績)
部落懇談会(小地域懇談会)の全地域開催	地区(集落)	目標	150	150	150	150	150
		実績	139	142	141	139	
		達成率	92.7%	94.7%	94.0%	92.7%	0.0%
部落懇談会(小地域懇談会)参加人数	人	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績	1,734	1,777	1,730	1,728	
		達成率	86.7%	88.9%	86.5%	86.4%	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,584					3,584	2,879	
令和元年度	1,713					1,713		
令和2年度	1,621					1,621		
前年度増減	-92	0	0	0	0	-92	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	
現状	人権・同和教育部落懇談会は、身近な場所での学習の機会であり、各部落の現状を踏まえた話し合いが出来る場となっています。高齢化が進む本町において身近な場所での学習機会の提供は、人権意識の高揚に大きな効果があるものと考えられます。実際、平成26年度に行った人権・同和教育意識調査と県の人権意識調査の結果を比較しても、本町は研修会に参加したことのある回数、割合とも10%以上高いです。
課題	懇談会の水準を保つためにも推進員に一定の技量が必要となります。各部落での円滑な懇談会運営を行うためにも推進員に一定の技量が求められます。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	575	事業名	人権・同和教育推進事業（法務省委託）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安全・安心で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	205		123			82	
正職員人件費	2,605	前年度	651	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.4
会計年度職員人件費	225	前年度		会計年度職員		0.4	
トータルコスト	3,035	主な業務内容 講師選定、チラシ作成、資料作成、当日運営					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民等
事業の目的 (なんのために)	人権についての住民一人ひとりの正しい理解と認識を深め、人権を尊重し、部落差別をはじめとするあらゆる差別のないまちを築くため、あらゆる機会を通じた啓発活動を推進します。 【主な事業】差別をなくする町民のつどい
	○人権・同和教育推進事業【人権啓発活動地方委託事業（法務省委託）】 205千円 ・様々な人権問題を自らの問題として考え、解決に向けた行動へつながるよう差別をなくする町民のつどいを開催します。 報償費 156千円（講師謝金等） 費用弁償 36千円 消耗品費 13千円
前年度からの改善点等	令和元年に行った意識調査の報告や様々な人権問題及び社会情勢に応じたテーマを設定し、学習機会の提供を行います。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、部落差別の解消の推進に関する法律

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における過去5年間の研修等への参加回数について設問で、「参加した」の回答割合				
		年度	28	29	30	元	2
	指標	(H26 64.7%) (H21 63.3%)	—	—	67%	—	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(実績)
差別をなくする町民のつどい参加人数	人	目標	350	350	350	350	350
		実績	305	218	206	—	—
		達成率	87.1%	62.3%	58.9%	台風により中止	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	514		194			320	340	
令和元年度	290		221			69		
令和2年度	205		123			82		
前年度増減	-85	0	-98	0	0	13	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点	参加者の減少が進んでいます。「琴浦町人権・同和教育に関する意識調査結果」から、参加動員型の教育・啓発では効果が薄いことが指摘されており、自主参加を呼びかけていますが、参加者離れが進んでいるとともに、人権意識が薄れる恐れがあります。
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	68	事業名	社会福祉総務費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	916		70			846	
正職員人件費	1,303	前年度	1,301	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.2
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,219	主な業務内容 予算事務、人権擁護委員・人権の花事務調整					

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	人権擁護委員(7名)、保護司(H30 13人)、更生保護女性会(76名)
事業の目的 (なんのために)	町内の人権擁護、啓発等に携わる人権擁護委員、保護司、更生保護女性会の活動助成をするものです。
	<p>○人権擁護委員への助成 311千円 「人権擁護委員の日」、「人権週間」、「特設人権相談所」など、町内で人権擁護及び啓発活動を担う人権擁護委員に対する助成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員報償金 238千円 ・倉吉人権擁護委員会負担金 63千円 ・県人権擁護委員連合会負担金 7千円 ・消耗品費(資料印刷代) 3千円 <p>○人権の花運動(人権啓発活動地方委託事業 法務省委託) 71千円 人権啓発活動地方委託事業(法務省委託)を受け、小学校へ人権の花を贈呈します。令和2年度は赤碕小学校及び船上小学校を予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(花の苗等) 71千円 <p>○更生保護団体に関する助成 534千円 「社会を明るくする運動」をはじめ、更生保護事業に関する団体や保護司に対し助成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護司報償金 296千円 ・東伯保護区保護司会負担金 136千円 ・東伯保護区更生保護女性会負担金 97千円 ・消耗品費 5千円
前年度からの改善点等	引き続き関係団体が活動しやすい環境を整え、1人ひとりの人権が守られる社会の実現に向け、活動を推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 788="" 803"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、保護司法</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	「人権」に対して自分に関係が深いと思う回答率				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	推定47.3% (H26年度46.3%)	推定47.3% (H26年度46.3%)	推定47.9% (H26年度46.3%)	推定48.5% (H26年度46.3%)	49%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
人権相談所の開設	回	目標	24	24	24	24	24
		実績	23	23	22	23	15
		達成率	95.83%	95.83%	91.67%	95.83%	62.50%

5 コスト部落差別の解消の推進に関する法律 琴浦町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	919		85			834	906	
令和元年度	936		86			850		
令和2年度	916		70			846		
前年度増減	-20	0	-16	0	0	-4	0	

6 参考資料

事業の抱える問題点
「再犯防止推進計画」について、各種団体のみならず、近隣市町村と情報共有をし、策定に向けた取組みを進める必要があります。

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業番号	469	事業名	住宅新築資金等貸付事業（事業費）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進				重点項目		
	施策	2	資金貸付事業費	項	1		施策		
予算区分	款	1	資金貸付事業費	項	1	資金貸付事業費	目	1	資金貸付事業費
事業期間	開始	昭和52年度			終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,021		324	697		0	
正職員人件費	3,908	前年度	3,903	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.6
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	4,929	主な業務内容		徴収、債権管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	住宅新築資金等貸付金貸付者
事業の目的 (なんのために)	生活環境改善のため住宅新築等に必要の資金の貸付けを行った事業です。 現在は償還事務のみを行っています。
事業の内容 (どうやって)	<p>○全国住宅新築資金等貸付事業償還事務研修会 32千円 全国の住宅新築資金等貸付の償還状況や、助成事業について報告、また住新事業担当者向けに弁護士による研修が行われる会に参加する費用です。 旅費(浦安⇄大阪) 19千円 参加費 13千円</p> <p>○担保不動産競売 1件予定 520千円 手数料(予納金) 500千円 消耗品(収入印紙) 4千円 郵便切手一式 16千円</p> <p>・その他 消耗品 81千円 通信運搬費 74千円 燃料費 87千円 自動車保険料 15千円 手数料 4千円 借上料 208千円</p>
前年度からの改善点等	将来的に相続関係人になりえる親族との面談等の取組みを進めていきます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 676="" 690"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町住宅新築資金等の貸付けに係る経過措置に関する条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	貸付金償還率100%				
		年度	28	29	30	元	2
		指標	95.61%	95.68%	95.73%		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
	千円	目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	816		376	440		0	1,050	
令和元年度	745		345	400		0		
令和2年度	1,021		324	697		0		
前年度増減	276	0	-21	297	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業番号	470	事業名	住宅新築資金等貸付事業（公債費元金）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進				重点項目		
	施策	2	資金貸付事業費	項	1		施策		
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目	1	元金
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成33年		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	1,850			1,850		0	
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	1,850	主な業務内容		徴収、債権管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	株式会社かんぼ生命保険	
事業の目的 (なんのために)	平成33年度までの起債元金を償還するものです。	
事業の内容 (どうやって)	○住宅新築資金等貸付事業に係る長期債元金償還金 1,850千円 R2年度償還予定額 住宅新築資金 1,647,869 円 宅地取得資金 201,226 円	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町住宅新築資金等の貸付に係る経過措置に関する条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	平成33年度償還率100%					
		年度	28	29	30	元	2	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
償還率	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		千円	目標	100	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100	50
			達成率	100%	100%	100%	100%	50%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	4,050			4,050		0	4,050	
令和元年度	3,140			3,140		0		
令和2年度	1,850			1,850		0		
前年度増減	-1,290	0	0	-1,290	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業番号	471	事業名	住宅新築資金等貸付事業（公債費利子）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進				重点項目		
	施策	2	資金貸付事業費	項	1		施策		
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目	2	利子
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成33年		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	69			69		0	
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	69	主な業務内容		徴収、債権管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	株式会社かんぼ生命保険	
事業の目的 (なんのために)	平成33年度までの起債利子を償還するものです。	
事業の内容 (どうやって)	○住宅新築資金等貸付事業に係る長期債利子償還金 69千円 R2年度償還予定額 住宅新築資金 63,297 円 宅地取得資金 5,146 円	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td colspan="/> 琴浦町住宅新築資金等の貸付けに係る経過措置に関する条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	平成33年度償還率100%					
		年度	28	29	30	元	2	
	指標							
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
償還率		千円	目標	100	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100	50
			達成率	100%	100%	100%	100%	50%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	299			299		0	299	
令和元年度	163			163		0		
令和2年度	69			69		0		
前年度増減	-94	0	0	-94	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業番号	838	事業名	住宅新築資金等貸付事業（繰出金）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進				重点項目		
	施策	2	資金貸付事業費	項	1		施策		
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目	2	利子
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成33年		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	2,300			2,300		0	
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	2,300	主な業務内容		徴収、債権管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町（一般会計）
事業の目的 (なんのために)	一般会計から6,000万円の借入したものについて、前年度からの繰越額1/2以上の額を返納するものです。
事業の内容 (どうやって)	○一般会計繰出金 2,300千円 平成24年度に6,000万円を一般会計から借入し、平成25年度から20年の返済計画で前年度からの繰越額1/2以上の額を返済しています。 ※令和元年度から令和2年度への繰越見込額 4,600千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 258="" 53="" 649="" 664"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町住宅新築資金等の貸付に係る経過措置に関する条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	平成44年度までに6000万を一般会計に返済					
		年度	28	29	30	元	2	
活動目標となる数値の設定		※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						
一般会計への繰出償還	活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		千円	目標	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
			実績	6,020,000	7,616,000	4,809,000	3,195,000	2,478,000
			達成率	200.67%	253.87%	160.30%	106.50%	83%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	3,100			3,100		0	3,195	
令和元年度	1,950			1,950		0		
令和2年度	2,300			2,300		0		
前年度増減	350	0	0	350	0	0		

令和 2 年度 事業説明書

1 基本情報

住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業番号	622	事業名	住宅新築資金等貸付事業（予備費）			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目	1	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進				重点項目		
	施策	2	資金貸付事業費	項	1		施策		
予算区分	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
事業期間	開始	昭和52年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
令和2年度 事業費	7,018			7,018		0	
正職員人件費	0	前年度	0	正職員年間人件費	6,513	正職員	0.0
会計年度職員人件費	0	前年度	0			会計年度職員	0.0
トータルコスト	7,018	主な業務内容		徴収、債権管理			

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	住宅新築資金等貸付金特別会計
事業の目的 (なんのために)	歳入歳出の差額を予備費として確保するものです。
事業の内容 (どうやって)	
前年度 からの 改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 52="" 649="" 664"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>規程の名称</td> <td>琴浦町住宅新築資金等の貸付に係る経過措置に関する条例</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標					
		年度	28	29	30	元	2
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(実績)	元(現時点)
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成30年度	6,590			6,590		0	7,389	
令和元年度	5,738			5,738		0		
令和2年度	7,018			7,018		0		
前年度増減	1,280	0	0	1,280	0	0		